

各種調査（アンケート調査、教職員 ヒアリング調査、他大学事例調査） 報告

- アンケート調査・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 教職員ヒアリング調査　・・・・・・・・・・・・ 173
- 他大学事例調査　・・・・・・・・・・・・・・ 189

保健医療大学の機能強化に向けた
調査検討事業に関するアンケート調査

報 告 書

目次

1. アンケート概要	1
2. 調査結果要旨	2
3. アンケート調査結果	3
(1) 高校生アンケート	3
(2) 保医大在学生アンケート	22
(3) 保医大卒業生アンケート	60
(4) 保健医療従事者アンケート	99
(5) 保健医療機関等アンケート	120
資料：アンケート調査票	143

1. アンケート概要

(1) 背景

千葉県では、保健医療に関わる優れた専門的知識及び技術を教授研究し、高い倫理観と豊かな人間性を備え、地域社会に貢献し、保健医療の国際化に対応できる人材を育成するとともに、研究成果を地域に還元することにより、県民の保健医療の向上に寄与することを目的として、千葉県立保健医療大学（以下「保医大」という。）を平成21年4月に開学した。

保医大では、これまで多くの保健医療関係従事者を県内に輩出してきているが、昨今の保健医療を取り巻く環境変化に対応した人材育成や、施設・設備の老朽化への対応が急務となっている。

このような背景から、今後も保医大が本県の保健医療の向上に貢献し続けるために、将来を見据えた機能強化に向けた調査検討を行う。

(2) 調査概要

- ① 目 的：保医大の機能強化に向け、現状分析の調査を目的としたアンケート調査を実施し、本調査検討における基礎資料とする。
- ② 期 間：令和6年10月上旬から11月下旬
- ③ 方 法：郵送調査、WEB調査、郵送とWEBのハイブリット調査にて、対象にあった形式での調査を実施。調査票の配布後、調査票に回答を記入し返送。（紙形式（郵送調査）・WEB形式により回答）
- ④ 実施先：①高校生、②保医大在学生、③保医大卒業生、④保健医療従事者、⑤保健医療機関等を対象に実施。
- ⑤ その他：千葉県健康福祉部医療整備課および日本開発構想研究所にて実施。
（実施に際しては保医大教職員の意見も参考とした。）

(3) 回答状況

No	調査対象	依頼日 (発送日)	回答期限	依頼先・配布数	各回答期限時点	
					回答数	回収率
①	高校生	10/1(火)	10/18(金)	21校、 13,200名	19校 9,444名	71.5%
②	保医大在学生	10/9(水)	10/23(水)	727名	489名	67.3%
③	保医大卒業生	10/9(水)	10/23(水)	2,100名程度	526名	25.0%
④	保健医療従事者	10/4(金) ~10/7(月)	10/18(金)	4,000名程度	767名	19.2%
⑤	保健医療機関等	10/4(金) ~10/7(月)	10/18(金)	372施設、 延べ1,113名	193名	17.3%

2. 調査結果要旨

調査対象	依頼先（配布数）	回答数・回収率	アンケート項目
①高校生	千葉県内外の 保医大への進学実績がある高校 2・3年生 (21校、13,200名)	回答数： 19校（9,444名） 回収率： 71.5%（9,444名/13,200名）	・属性（性別・学年・現住所等） ・進学全般について（学部・分野） ・保医大全般について（認知度、印象） ・保健医療分野の興味関心について ・保医大への進路希望について
②保医大 在学生	保医大 1～4年生 ①看護学科 ②栄養学科 ③歯科衛生学科 ④理学療法学専攻 ⑤作業療法学専攻 (727名)	回答数：489名 内訳① 189名 ② 81名 ③ 98名 ④ 86名 ⑤ 35名 回収率：67.3%	・属性（所属、学年、現住所等） ・保医大進学理由 ・施設・設備・環境の満足度と改善点 ・教育内容の満足度と改善点 ・キャンパスの立地について ・大学院進学ニーズについて
③保医大 卒業生	保医大卒業生（H24～R5卒） ①看護学科 ②栄養学科 ③歯科衛生学科 ④理学療法学専攻 ⑤作業療法学専攻 (2,100名程度)	回答数：526名 内訳① 167名 ② 57名 ③ 68名 ④ 110名 ⑤ 124名 回収率：25.0%	・属性（年齢、卒業学科、最終学歴、卒業後の進路） ・保医大進学理由 ・施設・設備・環境の満足度と改善点 ・キャンパスの立地について ・学びたい専門知識・技術、能力のニーズ ・資格・免許について ・大学院進学ニーズについて
④保健医療 従事者	保健医療従事者・専門職者(看護師、保健師、助産師、栄養士、管理栄養士、歯科衛生士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等) ①県内200床以上病院 ②県内市町村、保健所 ③県内保健医療・福祉施設（保医大内定先・実習先） (合計4,000名程度)	回答数：767名 (紙：220名、WEB：547名) 回収率：19.2%	・属性（年齢、最終学歴、現在の職種・職務内容） ・学びたい専門知識・技術、能力のニーズ ・資格・免許について ・保医大に求める教育内容 ・大学院進学ニーズについて
⑤保健医療 機関等	保健医療機関等の人材採用担当・育成担当者(看護師、保健師、栄養士、リハビリテーションの4職種) ①県内200床以上病院 ②県内市町村、保健所 ③県内保健医療・福祉施設（保医大内定先・実習先） (合計372施設、延べ1,113名。) ※1つの医療機関等において4職種の採用担当が最大4名いることを想定し、①～③の種類・規模に応じて1～4枚を送付。	回答数：193件 (紙：103名、WEB：90名) 回収率：17.3%	・属性（所在地、種別、従業員規模） ・保健医療職者の採用状況 ・採用者に求める資質等 ・従業員の現任教育（職場内研修・職場外研修・自己啓発・ジョブローテーション）状況 ・大学院修了生・専門人材の必要性 ・保医大修了生の採用ニーズ

3. アンケート調査結果

(1) 高校生アンケート

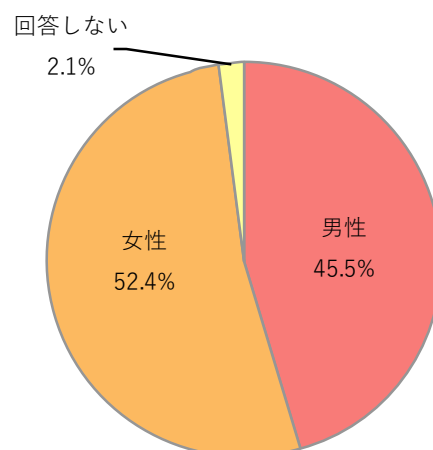
高校生の保医大への進学需要及び新たな学びへの興味・関心について、以下概要。

【調査結果の概要】

- ◆「進学を考える学問分野」は、
 - ・第1志望では「経済学・経営学・商学関係」が最も高く、次いで「文学・史学・文化・外国語関係」の順である。
 - ・保医大に関係する分野の中では「看護学関係」が8番目に高い。
- ◆進学先を選ぶ上での「施設・設備の重要度」は、
 - ・「重要である」「やや重要である」が合わせて93.9%を占める。
- ◆「保医大の認知度」は、
 - ・「知っている」が38.4%に対し、「知らない」が61.6%と半数以上を占める。
- ◆「保医大への受験希望」は、
 - ・保医大に「大いに興味・関心がある」、「興味・関心がある」、「少し興味・関心がある」と回答した1,219名のうち、「第1志望として受験したい」が16.7%、「第2志望以下として受験したい」が14.3%で、合わせて31.0%が保医大の受験を希望している。
- ◆「受験を希望する保医大の学科・専攻」は、
 - ・保医大を受験したいと回答した377名のうち、看護学科が52.0%と最も高い。次いで栄養学科、リハビリテーション学科(理学療法学専攻)、歯科衛生学科、リハビリテーション学科(作業療法学専攻)の順となる。
- ◆「データサイエンスへの興味・関心」と「デジタルヘルスへの興味・関心」は、
 - ・「大変興味がある」「興味がある」「少し興味がある」と答えた高校生は「データサイエンス」では52.5%、「デジタルヘルス」では51.5%と、半数を超える。

問1 あなたの性別について、当てはまる番号を1つお選びください。

問1性別 (SA)				
No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	男性	4,295	45.5	45.5
2	女性	4,949	52.4	52.4
3	回答しない	196	2.1	2.1
	不明	4	0.0	
	N (% $\wedge$ - λ)	9,444	100	9,440

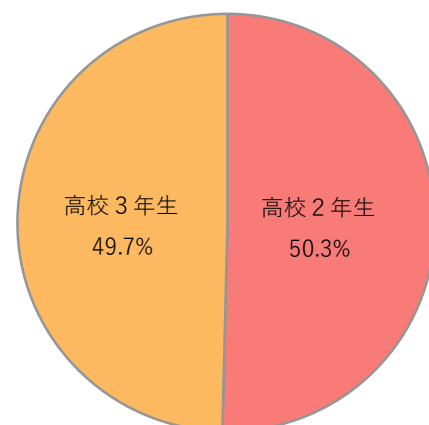


(表内、SA : Single Answer (単一回答)、MA : Multi answer (複数回答))。

(除不) % : 不明 (無回答) を除いた件数から割合を算出。以下同様。)

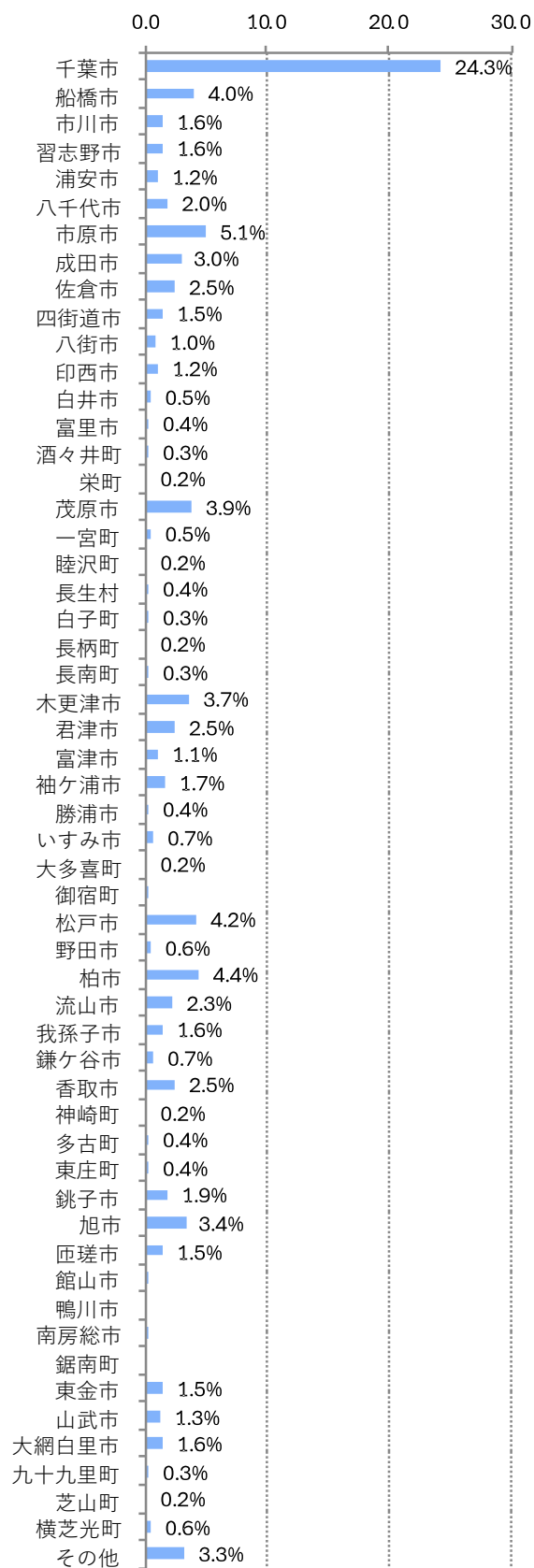
問2 あなたの学年について、当てはまる番号を1つお選びください。

問2学年 (SA)				
No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	高校2年生	4,737	50.2	50.3
2	高校3年生	4,685	49.6	49.7
	不明	22	0.2	
	N (% $\wedge$ - λ)	9,444	100	9,422



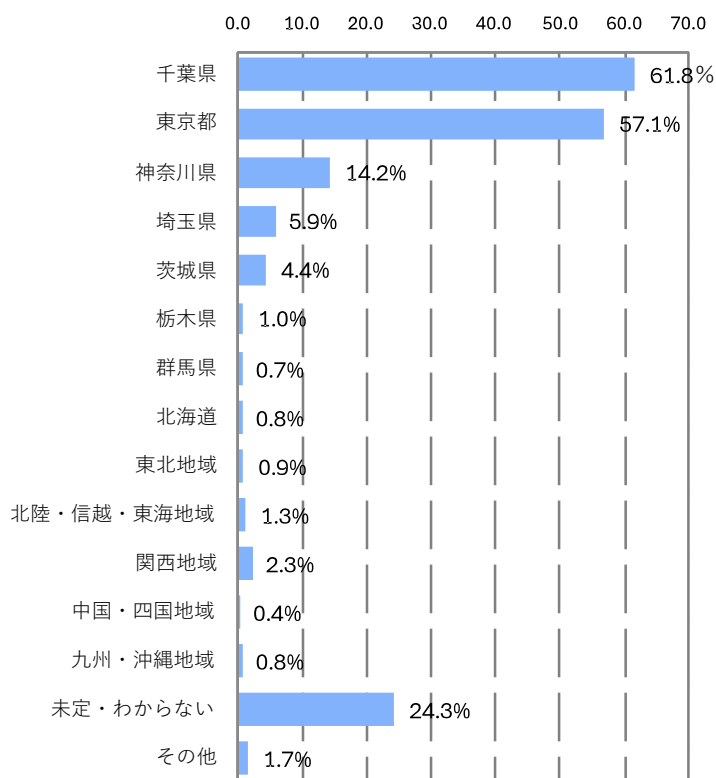
問3 あなたの現在の住所について当てはまる番号を1つお選びください。

問3現住所 (SA)				
No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	千葉市	2,297	24.3	24.3
2	船橋市	373	3.9	4.0
3	市川市	154	1.6	1.6
4	習志野市	153	1.6	1.6
5	浦安市	111	1.2	1.2
6	八千代市	190	2.0	2.0
7	市原市	481	5.1	5.1
8	成田市	283	3.0	3.0
9	佐倉市	240	2.5	2.5
10	四街道市	144	1.5	1.5
11	八街市	90	1.0	1.0
12	印西市	115	1.2	1.2
13	白井市	44	0.5	0.5
14	富里市	41	0.4	0.4
15	酒々井町	30	0.3	0.3
16	栄町	16	0.2	0.2
17	茂原市	369	3.9	3.9
18	一宮町	48	0.5	0.5
19	睦沢町	17	0.2	0.2
20	長生村	37	0.4	0.4
21	白子町	31	0.3	0.3
22	長柄町	21	0.2	0.2
23	長南町	30	0.3	0.3
24	木更津市	347	3.7	3.7
25	君津市	236	2.5	2.5
26	富津市	107	1.1	1.1
27	袖ヶ浦市	160	1.7	1.7
28	勝浦市	37	0.4	0.4
29	いすみ市	67	0.7	0.7
30	大多喜町	17	0.2	0.2
31	御宿町	12	0.1	0.1
32	松戸市	400	4.2	4.2
33	野田市	60	0.6	0.6
34	柏市	414	4.4	4.4
35	流山市	220	2.3	2.3
36	我孫子市	148	1.6	1.6
37	鎌ヶ谷市	67	0.7	0.7
38	香取市	234	2.5	2.5
39	神崎町	21	0.2	0.2
40	多古町	40	0.4	0.4
41	東庄町	42	0.4	0.4
42	銚子市	176	1.9	1.9
43	旭市	324	3.4	3.4
44	匝瑳市	143	1.5	1.5
45	館山市	10	0.1	0.1
46	鴨川市	4	0.0	0.0
47	南房総市	11	0.1	0.1
48	鋸南町	3	0.0	0.0
49	東金市	137	1.5	1.5
50	山武市	120	1.3	1.3
51	大網白里市	154	1.6	1.6
52	九十九里町	30	0.3	0.3
53	芝山町	15	0.2	0.2
54	横芝光町	56	0.6	0.6
55	その他	315	3.3	3.3
	不明	2	0.0	
	N (%ベース)	9,444	100	9,442



問4 将来、就職を考えている地域をすべてお選びください。(複数回答可)

問4-M就職希望地域		(MA)		
No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	千葉県	5,835	61.8	61.8
2	東京都	5,391	57.1	57.1
3	神奈川県	1,343	14.2	14.2
4	埼玉県	554	5.9	5.9
5	茨城県	419	4.4	4.4
6	栃木県	90	1.0	1.0
7	群馬県	63	0.7	0.7
8	北海道	80	0.8	0.8
9	東北地域	86	0.9	0.9
10	北陸・信越・東海地域	124	1.3	1.3
11	関西地域	218	2.3	2.3
12	中国・四国地域	41	0.4	0.4
13	九州・沖縄地域	73	0.8	0.8
14	未定・わからない	2,291	24.3	24.3
15	その他	161	1.7	1.7
	不明	2	0.0	
	N (%^-)	9,444	100	9,442

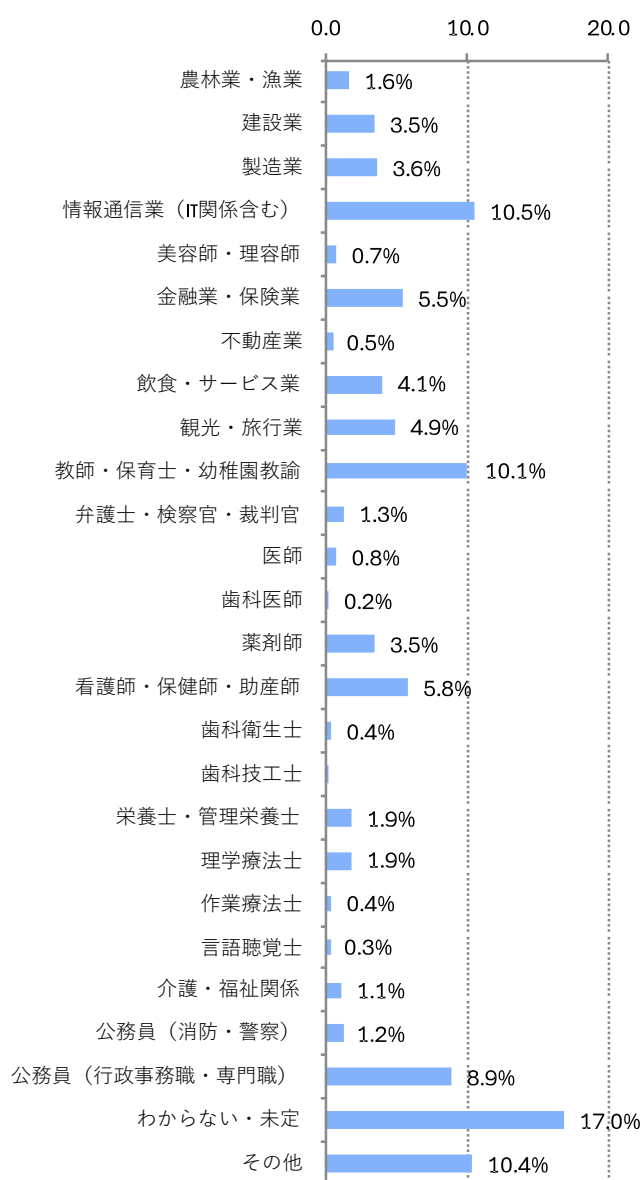


(複数回答の割合(%))は「各選択肢の回答数÷全回答者数×100」で算出)

問5－1 将来就きたいと考える職業・業種について、第2希望までお選びください。

(第1希望)

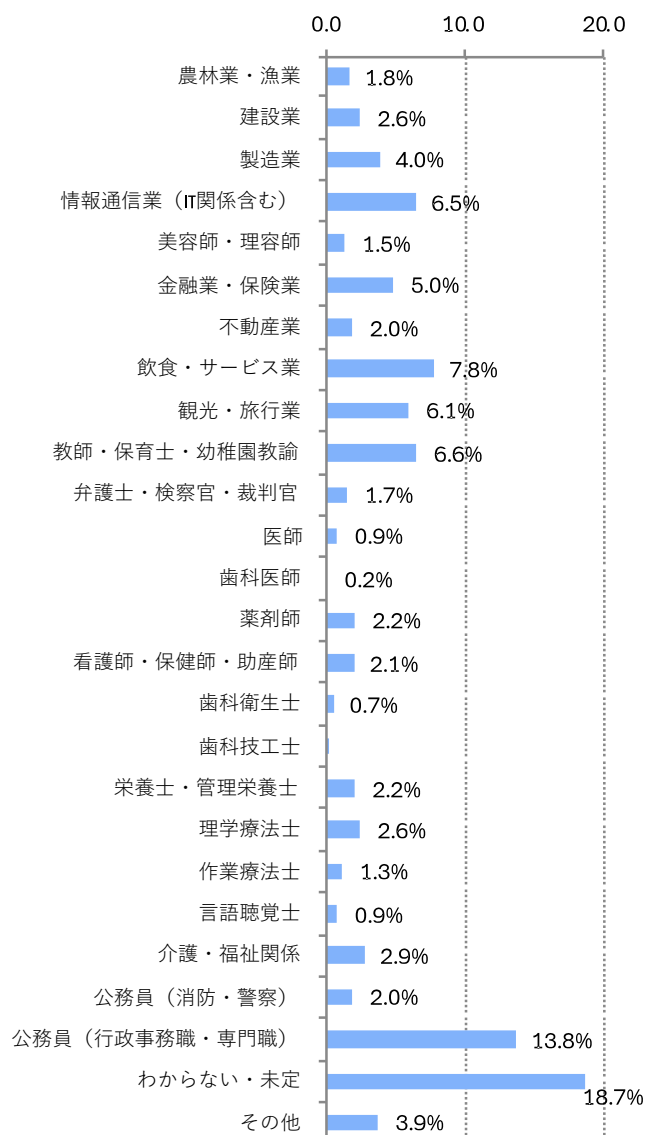
問5-1希望職業・業種(第1希望)			(SA)	
No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	農林業・漁業	147	1.6	1.6
2	建設業	332	3.5	3.5
3	製造業	337	3.6	3.6
4	情報通信業 (IT関係含む)	987	10.5	10.5
5	美容師・理容師	64	0.7	0.7
6	金融業・保険業	520	5.5	5.5
7	不動産業	47	0.5	0.5
8	飲食・サービス業	387	4.1	4.1
9	観光・旅行業	459	4.9	4.9
10	教師・保育士・幼稚園教諭	951	10.1	10.1
11	弁護士・検察官・裁判官	123	1.3	1.3
12	医師	80	0.8	0.8
13	歯科医師	15	0.2	0.2
14	薬剤師	330	3.5	3.5
15	看護師・保健師・助産師	543	5.7	5.8
16	歯科衛生士	34	0.4	0.4
17	歯科技工士	6	0.1	0.1
18	栄養士・管理栄養士	182	1.9	1.9
19	理学療法士	176	1.9	1.9
20	作業療法士	38	0.4	0.4
21	言語聴覚士	32	0.3	0.3
22	介護・福祉関係	104	1.1	1.1
23	公務員 (消防・警察)	111	1.2	1.2
24	公務員 (行政事務職・専門職)	839	8.9	8.9
25	わからない・未定	1,602	17.0	17.0
26	その他	984	10.4	10.4
	不明	14	0.1	
	N (%ベース)	9,444	100	9,430



問5－2 将来就きたいと考える職業・業種について、第2希望までお選びください。

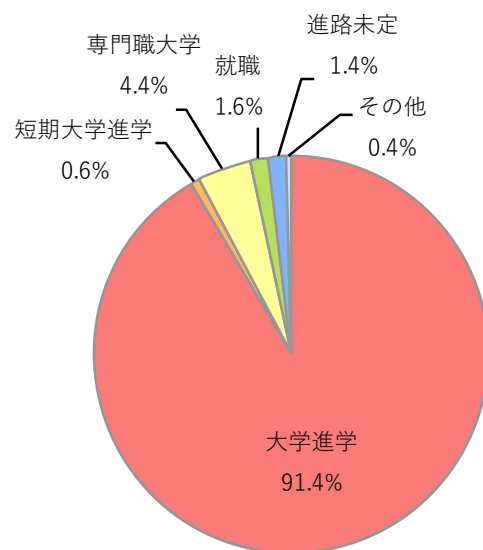
(第2希望)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	農林業・漁業	142	1.5	1.8
2	建設業	207	2.2	2.6
3	製造業	319	3.4	4.0
4	情報通信業 (IT関係含む)	511	5.4	6.5
5	美容師・理容師	117	1.2	1.5
6	金融業・保険業	399	4.2	5.0
7	不動産業	162	1.7	2.0
8	飲食・サービス業	614	6.5	7.8
9	観光・旅行業	483	5.1	6.1
10	教師・保育士・幼稚園教諭	525	5.6	6.6
11	弁護士・検察官・裁判官	132	1.4	1.7
12	医師	69	0.7	0.9
13	歯科医師	13	0.1	0.2
14	薬剤師	172	1.8	2.2
15	看護師・保健師・助産師	165	1.7	2.1
16	歯科衛生士	54	0.6	0.7
17	歯科技工士	6	0.1	0.1
18	栄養士・管理栄養士	173	1.8	2.2
19	理学療法士	206	2.2	2.6
20	作業療法士	105	1.1	1.3
21	言語聴覚士	74	0.8	0.9
22	介護・福祉関係	227	2.4	2.9
23	公務員 (消防・警察)	157	1.7	2.0
24	公務員 (行政事務職・専門職)	1,093	11.6	13.8
25	わからない・未定	1,479	15.7	18.7
26	その他	305	3.2	3.9
	不明	1,535	16.3	
	N (%ベース)	9,444	100	7,909



問6 あなたの高校卒業後の進路希望について、当てはまる番号を1つお選びください。

問6卒業後進路 (SA)				
No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	大学進学	8,594	91.0	91.4
2	短期大学進学	60	0.6	0.6
3	専門職大学	418	4.4	4.4
4	就職	154	1.6	1.6
5	進路未定	134	1.4	1.4
6	その他	38	0.4	0.4
	不明	46	0.5	
	N (%ベース)	9,444	100	9,398

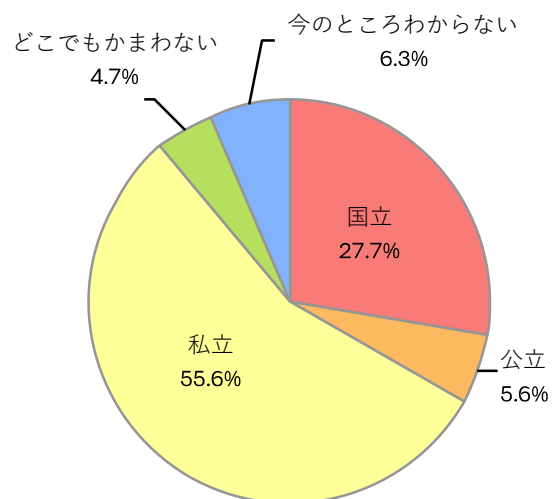


【問6で「大学進学」「短期大学進学」「専門学校進学」のいずれかを回答した9,072名対象】

問7 進学を希望する学校の設置形態（国立・公立・私立）は次のうちどれですか。

当てはまる番号を1つお選びください。

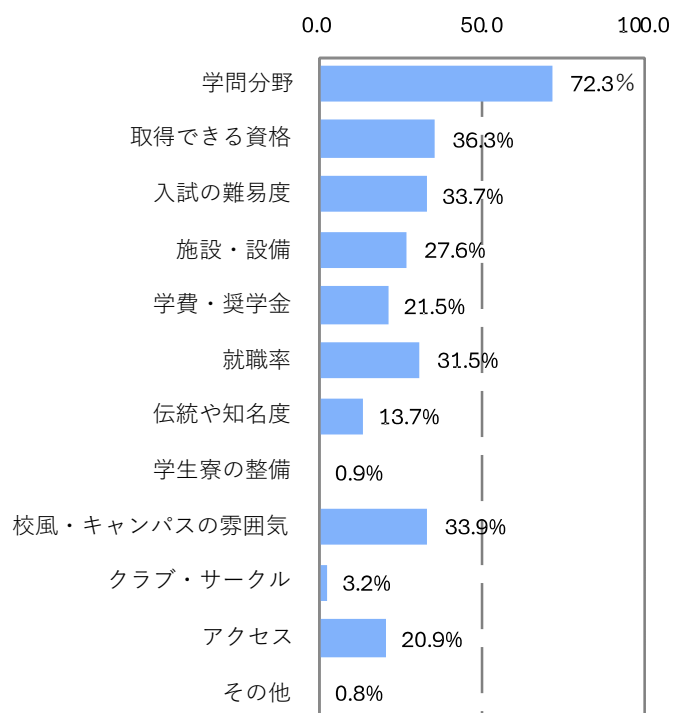
No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	国立	2,505	27.6	27.7
2	公立	510	5.6	5.6
3	私立	5,030	55.4	55.6
4	どこでもかまわない	427	4.7	4.7
5	今のところわからない	567	6.3	6.3
	不明	33	0.4	
	N (%ベース)	9,072	100	9,039



問8 あなたが進学の際に重視することはなんですか。次の中から3つまでお選びください。

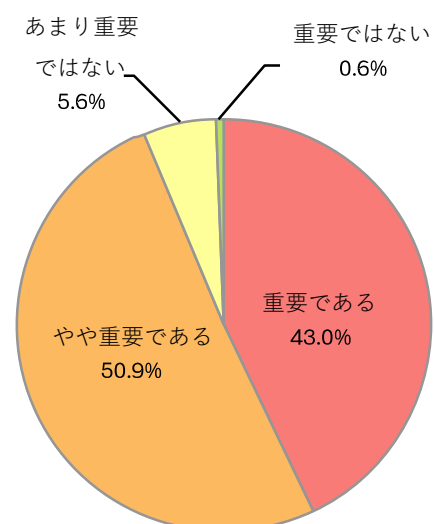
い。

問8-M(3つまで)進学で重視すること (MA)				
No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	学問分野	6,527	71.9	72.3
2	取得できる資格	3,280	36.2	36.3
3	入試の難易度	3,046	33.6	33.7
4	施設・設備	2,489	27.4	27.6
5	学費・奨学金	1,941	21.4	21.5
6	就職率	2,844	31.3	31.5
7	伝統や知名度	1,237	13.6	13.7
8	学生寮の整備	83	0.9	0.9
9	校風・キャンパスの雰囲気	3,061	33.7	33.9
10	クラブ・サークル	288	3.2	3.2
11	アクセス	1,892	20.9	20.9
12	その他	74	0.8	0.8
	不明	40	0.4	
	N (%ベース)	9,072	100	9,032



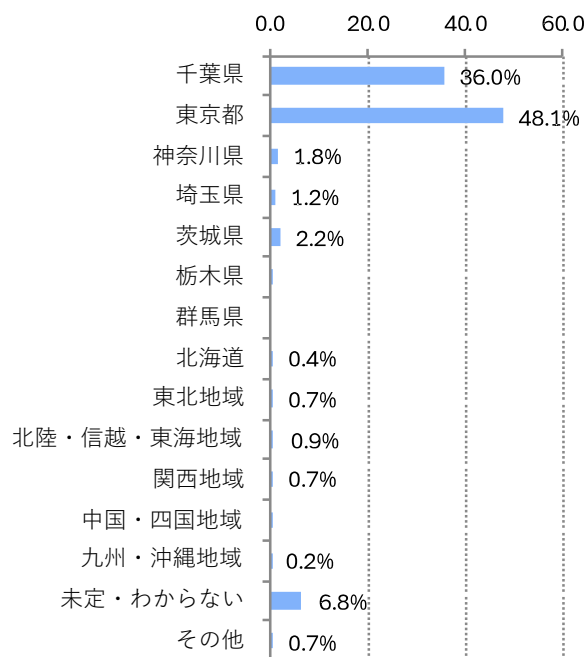
問9 進学先を選ぶとき、施設の新しさや、教室などの学習環境の快適さはどの程度重要ですか。次の中から当てはまるものを1つお選びください。

問9施設・環境の重要度 (SA)				
No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	重要である	3,878	42.7	43.0
2	やや重要である	4,595	50.7	50.9
3	あまり重要ではない	502	5.5	5.6
4	重要ではない	50	0.6	0.6
	不明	47	0.5	
	N (%ベース)	9,072	100	9,025



問 10 進学先としてどの地域を希望しますか。次の中から当てはまる番号を1つお選びください。

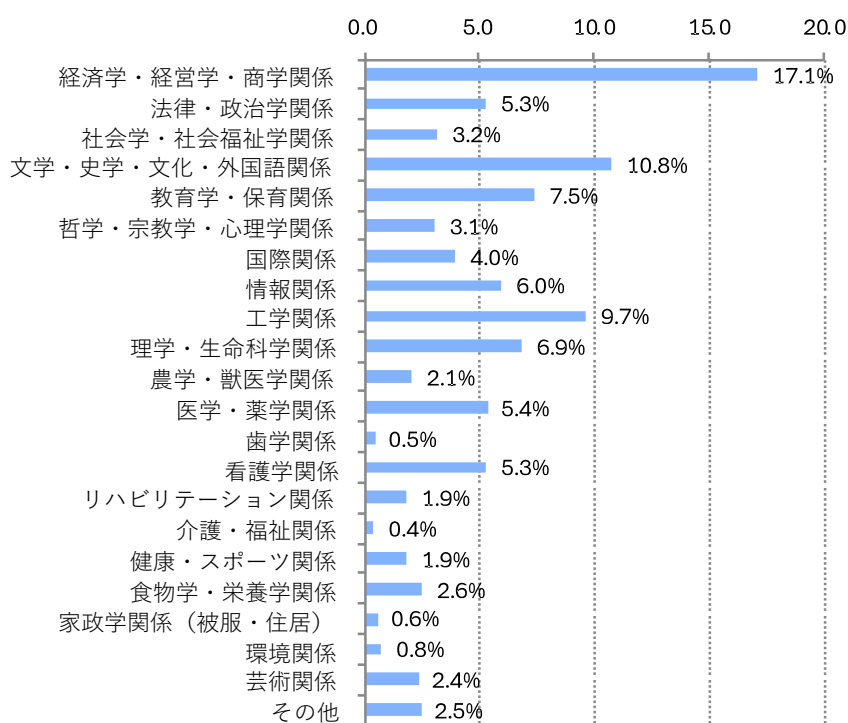
No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	千葉県	3,252	35.8	36.0
2	東京都	4,339	47.8	48.1
3	神奈川県	161	1.8	1.8
4	埼玉県	110	1.2	1.2
5	茨城県	196	2.2	2.2
6	栃木県	11	0.1	0.1
7	群馬県	3	0.0	0.0
8	北海道	40	0.4	0.4
9	東北地域	64	0.7	0.7
10	北陸・信越・東海地域	77	0.8	0.9
11	関西地域	65	0.7	0.7
12	中国・四国地域	12	0.1	0.1
13	九州・沖縄地域	18	0.2	0.2
14	未定・わからない	612	6.7	6.8
15	その他	66	0.7	0.7
	不明	46	0.5	
	N (% [※] -s)	9,072	100	9,026



問 11-1 あなたが進学したいと考える学問の分野について、第2 希望までお選びください。
 (第1 希望)

問11-1進学希望分野(第1希望) (SA)

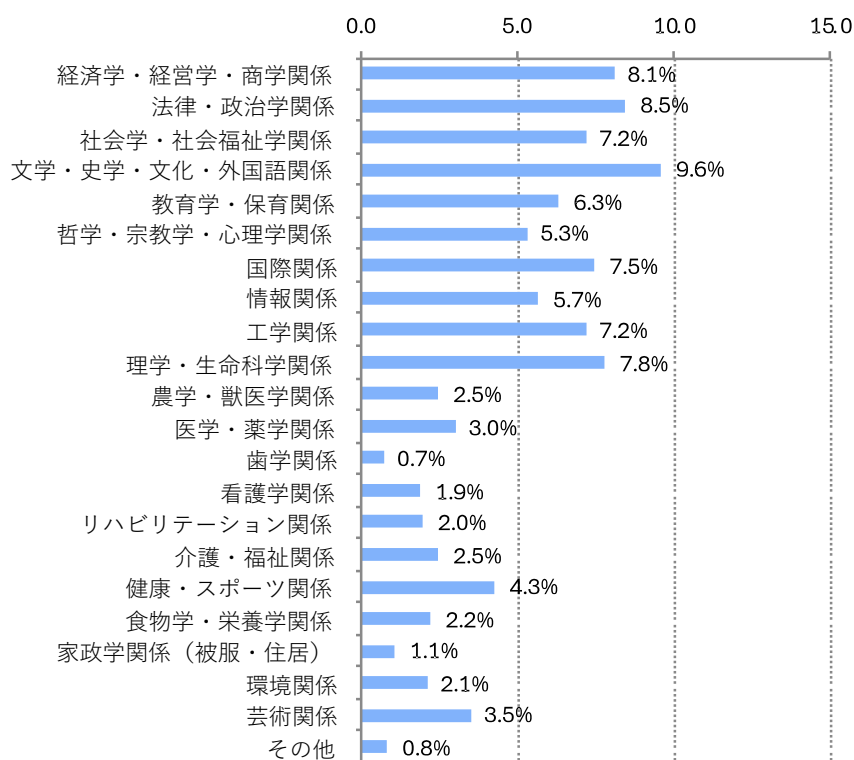
No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	経済学・経営学・商学関係	1,540	17.0	17.1
2	法律・政治学関係	477	5.3	5.3
3	社会学・社会福祉学関係	292	3.2	3.2
4	文学・史学・文化・外国語関係	971	10.7	10.8
5	教育学・保育関係	676	7.5	7.5
6	哲学・宗教学・心理学関係	280	3.1	3.1
7	国際関係	363	4.0	4.0
8	情報関係	542	6.0	6.0
9	工学関係	875	9.6	9.7
10	理学・生命科学関係	626	6.9	6.9
11	農学・獣医学関係	185	2.0	2.1
12	医学・薬学関係	488	5.4	5.4
13	歯学関係	44	0.5	0.5
14	看護学関係	479	5.3	5.3
15	リハビリテーション関係	175	1.9	1.9
16	介護・福祉関係	36	0.4	0.4
17	健康・スポーツ関係	168	1.9	1.9
18	食物学・栄養学関係	237	2.6	2.6
19	家政学関係(被服・住居)	52	0.6	0.6
20	環境関係	76	0.8	0.8
21	芸術関係	213	2.3	2.4
22	その他	223	2.5	2.5
	不明	54	0.6	
	N (%ベース)	9,072	100	9,018



問 11-2 あなたが進学したいと考える学問の分野について、第 2 希望までお選びください。
 (第 2 希望)

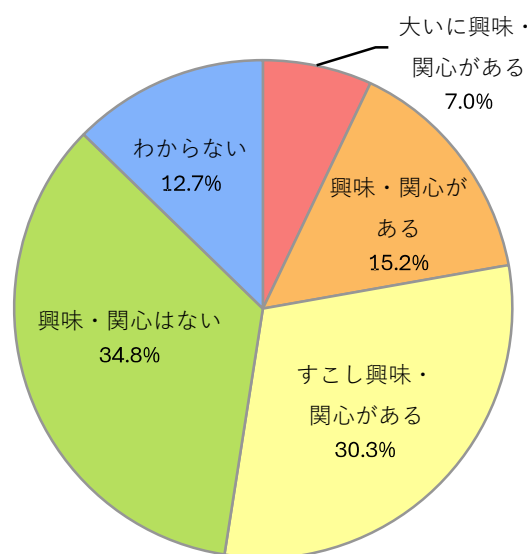
問11-2進学希望分野(第2希望) (SA)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	経済学・経営学・商学関係	699	7.7	8.1
2	法律・政治学関係	738	8.1	8.5
3	社会学・社会福祉学関係	623	6.9	7.2
4	文学・史学・文化・外国語関係	827	9.1	9.6
5	教育学・保育関係	546	6.0	6.3
6	哲学・宗教学・心理学関係	462	5.1	5.3
7	国際関係	648	7.1	7.5
8	情報関係	492	5.4	5.7
9	工学関係	624	6.9	7.2
10	理学・生命科学関係	677	7.5	7.8
11	農学・獣医学関係	217	2.4	2.5
12	医学・薬学関係	255	2.8	3.0
13	歯学関係	63	0.7	0.7
14	看護学関係	168	1.9	1.9
15	リハビリテーション関係	169	1.9	2.0
16	介護・福祉関係	216	2.4	2.5
17	健康・スポーツ関係	374	4.1	4.3
18	食物学・栄養学関係	192	2.1	2.2
19	家政学関係(被服・住居)	98	1.1	1.1
20	環境関係	179	2.0	2.1
21	芸術関係	299	3.3	3.5
22	その他	71	0.8	0.8
	不明	435	4.8	
	N (%ベース)	9,072	100	8,637



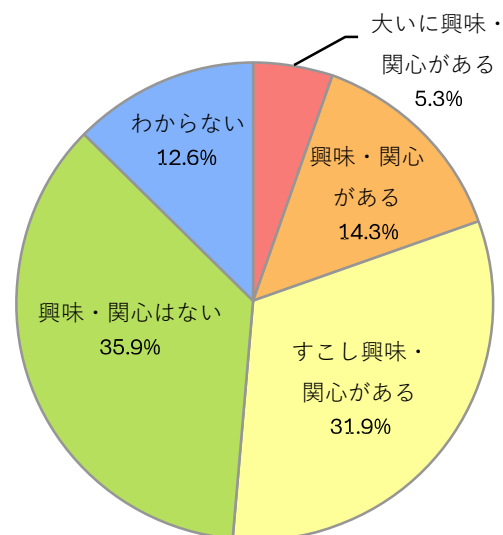
問 12 多様なデータを分析・解析し活用する学問であるデータサイエンスについて、興味・関心がありますか。次の中から 1 つお選びください。

問12データサイエンスへの興味関心 (SA)				
No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	大いに興味・関心がある	633	7.0	7.0
2	興味・関心がある	1,370	15.1	15.2
3	すこし興味・関心がある	2,735	30.1	30.3
4	興味・関心はない	3,135	34.6	34.8
5	わからない	1,144	12.6	12.7
	不明	55	0.6	
	N (%ベース)	9,072	100	9,017



問 13 情報通信技術、デジタル技術を活用した医療・ヘルスケアであるデジタルヘルスについて、興味・関心がありますか。次の中から 1 つお選びください。

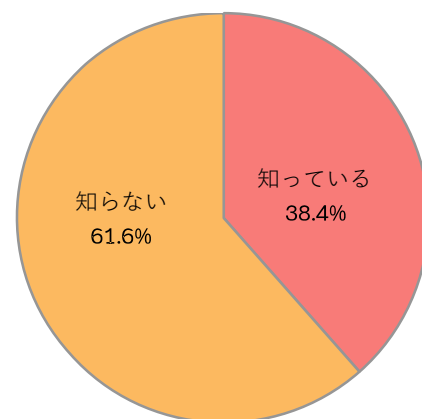
問13デジタルヘルスへの興味関心 (SA)				
No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	大いに興味・関心がある	478	5.3	5.3
2	興味・関心がある	1,286	14.2	14.3
3	すこし興味・関心がある	2,880	31.7	31.9
4	興味・関心はない	3,237	35.7	35.9
5	わからない	1,139	12.6	12.6
	不明	52	0.6	
	N (%ベース)	9,072	100	9,020



問 14 あなたは千葉県立保健医療大学をご存知ですか。当てはまる番号を1つお選びください。

問14保医大認知1→問15、2 (SA)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	知っている	3,572	37.8	38.4
2	知らない	5,720	60.6	61.6
	不明	152	1.6	
	N (%ベース)	9,444	100	9,292

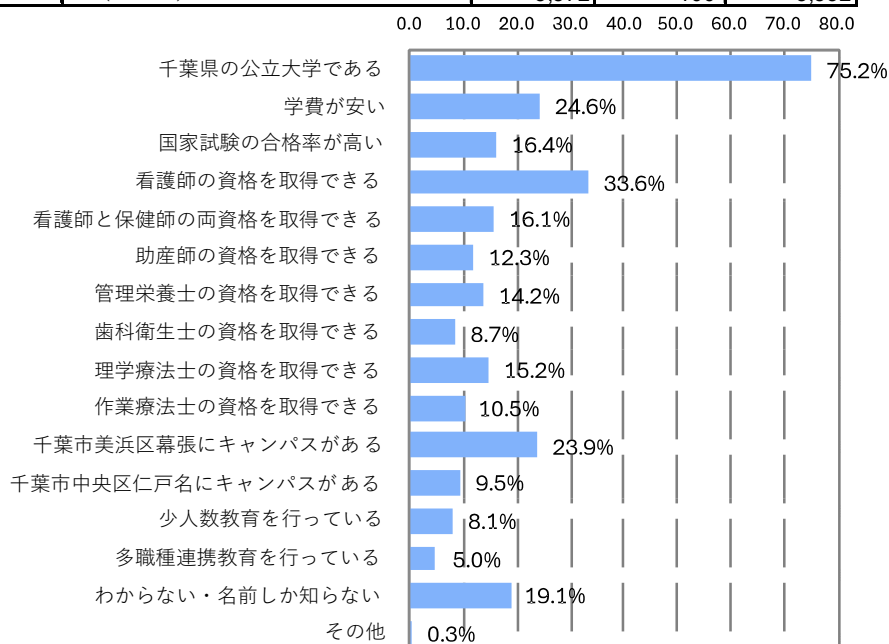


【問 14 で「知っている」を回答した 3,572 名対象】

問 15 あなたが千葉県立保健医療大学について知っていることをおたずねします。当てはまるものをすべてお選びください。(複数回答可)

問15-M保医大について知っていること (MA)

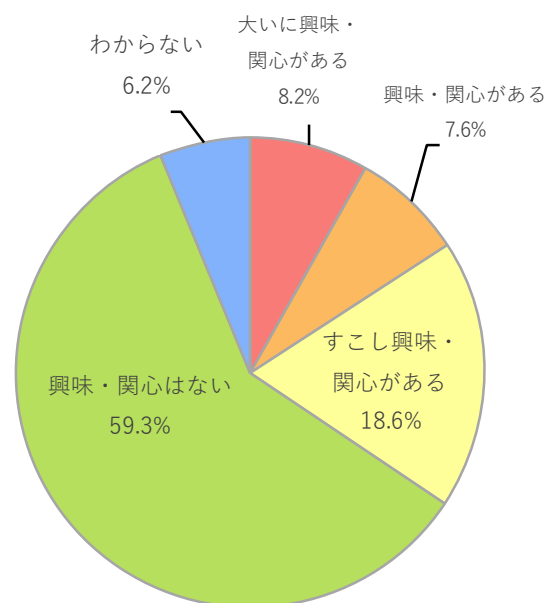
No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	千葉県の公立大学である	2,657	74.4	75.2
2	学費が安い	868	24.3	24.6
3	国家試験の合格率高い	578	16.2	16.4
4	看護師の資格を取得できる	1,186	33.2	33.6
5	看護師と保健師の両資格を取得できる	567	15.9	16.1
6	助産師の資格を取得できる	433	12.1	12.3
7	管理栄養士の資格を取得できる	500	14.0	14.2
8	歯科衛生士の資格を取得できる	309	8.7	8.7
9	理学療法士の資格を取得できる	537	15.0	15.2
10	作業療法士の資格を取得できる	370	10.4	10.5
11	千葉市美浜区幕張にキャンパスがある	843	23.6	23.9
12	千葉市中央区仁戸名にキャンパスがある	336	9.4	9.5
13	少人数教育を行っている	287	8.0	8.1
14	多職種連携教育を行っている	178	5.0	5.0
15	わからない・名前しか知らない	675	18.9	19.1
16	その他	9	0.3	0.3
	不明	40	1.1	
	N (%ベース)	3,572	100	3,532



問 16 あなたは千葉県立保健医療大学について興味・関心がありますか。次の中から 1 つ
お選びください。

問16保医大への興味関心1,2,3 (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	大いに興味・関心がある	292	8.2	8.2
2	興味・関心がある	270	7.6	7.6
3	すこし興味・関心がある	657	18.4	18.6
4	興味・関心はない	2,100	58.8	59.3
5	わからない	218	6.1	6.2
6	その他	4	0.1	0.1
	不明	31	0.9	
	N (%ベース)	3,572	100	3,541

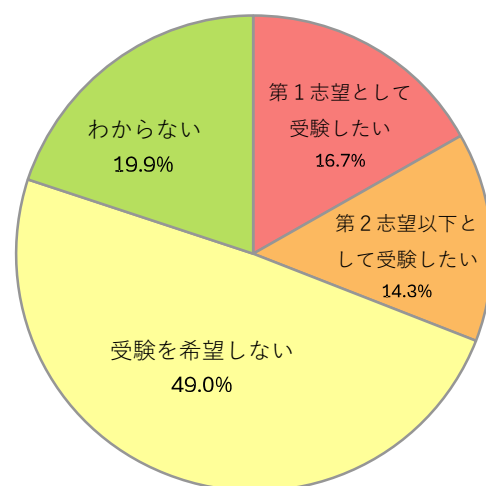


【問 16 で「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「すこし興味・関心がある」のいずれかを回答した
1,219 名対象】

問 17 あなたは千葉県立保健医療大学を受験することを希望しますか。当てはまる番号を
お選びください。

問17保医大への受験希望1,2→問18・3,4→問20 (SA)

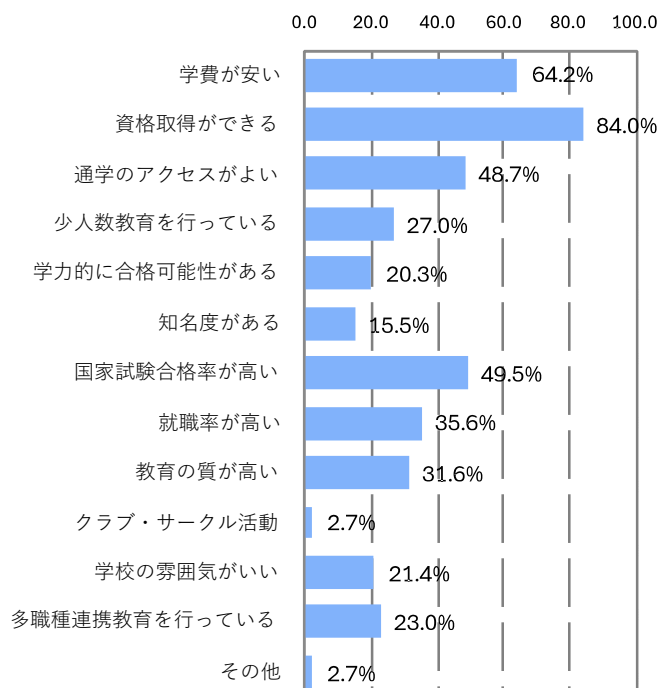
No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	第1志望として受験したい	203	16.7	16.7
2	第2志望以下として受験したい	174	14.3	14.3
3	受験を希望しない	595	48.8	49.0
4	わからない	242	19.9	19.9
	不明	5	0.4	
	N (%ベース)	1,219	100	1214



【以降は問 17 で「第 1 志望として受験したい」「第 2 志望以下として受験したい」のいずれかを回答した 377 名
対象】

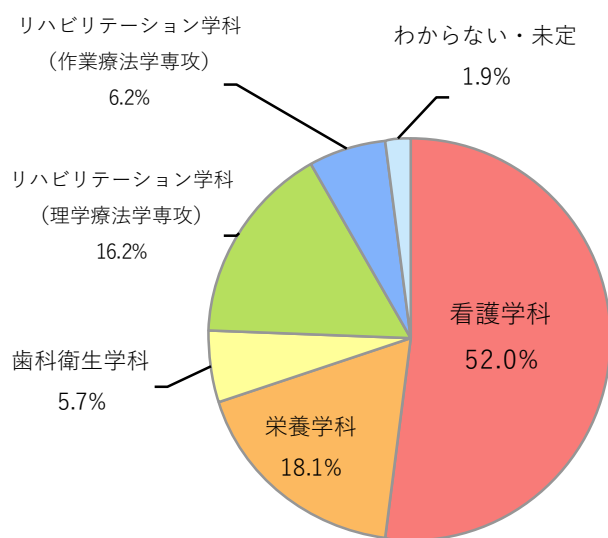
問 18 千葉県立保健医療大学を志望する理由について、以下のうち当てはまるものをすべ
てお選びください。(複数回答可)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	学費が安い	240	63.7	64.2
2	資格取得ができる	314	83.3	84.0
3	通学のアクセスがよい	182	48.3	48.7
4	少人数教育を行っている	101	26.8	27.0
5	学力的に合格可能性がある	76	20.2	20.3
6	知名度がある	58	15.4	15.5
7	国家試験合格率が高い	185	49.1	49.5
8	就職率が高い	133	35.3	35.6
9	教育の質が高い	118	31.3	31.6
10	クラブ・サークル活動	10	2.7	2.7
11	学校の雰囲気がいい	80	21.2	21.4
12	多職種連携教育を行っている	86	22.8	23.0
13	その他	10	2.7	2.7
	不明	3	0.8	
	N (パーセント)	377	100	374



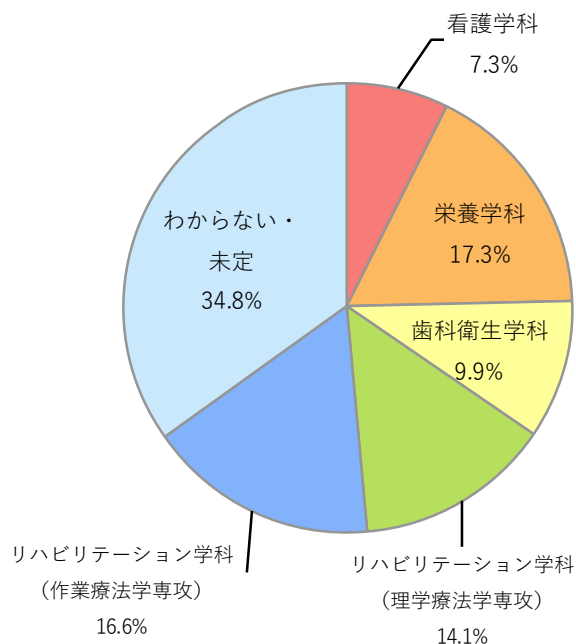
問 19-1 千葉県立保健医療大学のどの学科・専攻を希望しますか。第2希望までお選びください。(第1希望)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	看護学科	193	51.2	52.0
2	栄養学科	67	17.8	18.1
3	歯科衛生学科	21	5.6	5.7
4	リハビリテーション学科 (理学療法学専攻)	60	15.9	16.2
5	リハビリテーション学科 (作業療法学専攻)	23	6.1	6.2
6	わからない・未定	7	1.9	1.9
	不明	6	1.6	
	N (% $\pm$ ス)	377	100	371



問 19-2 千葉県立保健医療大学のどの学科・専攻を希望しますか。第2希望までお選びください。(第2希望)

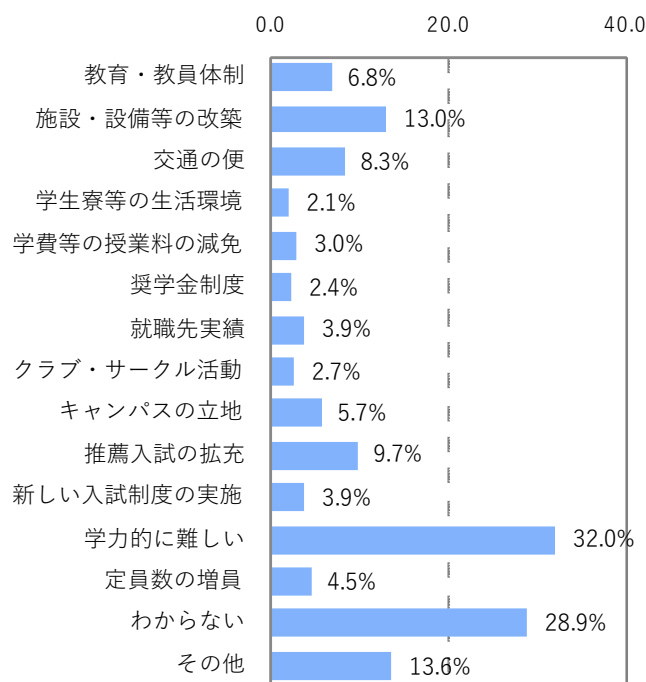
No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	看護学科	23	6.1	7.3
2	栄養学科	54	14.3	17.3
3	歯科衛生学科	31	8.2	9.9
4	リハビリテーション学科 (理学療法学専攻)	44	11.7	14.1
5	リハビリテーション学科 (作業療法学専攻)	52	13.8	16.6
6	わからない・未定	109	28.9	34.8
	不明	64	17.0	
	N (% $\pm$ ス)	377	100	313



【問 17 で「第 2 志望以下として受験したい」「受験を希望しない」「わからない」のいずれかを回答した 837 名
対象】

問 20 千葉県立保健医療大学を志望しない理由、または第 2 志望以下とした理由について、
て、どういった点が充実すれば第 1 志望として受験を希望または検討しますか。当
てはまる番号をすべてお選びください。(複数回答可)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	教育・教員体制	55	6.6	6.8
2	施設・設備等の改築	104	12.4	13.0
3	交通の便	67	8.0	8.3
4	学生寮等の生活環境	17	2.0	2.1
5	学費等の授業料の減免	24	2.9	3.0
6	奨学金制度	19	2.3	2.4
7	就職先実績	31	3.7	3.9
8	クラブ・サークル活動	22	2.6	2.7
9	キャンパスの立地	46	5.5	5.7
10	推薦入試の拡充	78	9.3	9.7
11	新しい入試制度の実施	31	3.7	3.9
12	学力的に難しい	257	30.7	32.0
13	定員数の増員	36	4.3	4.5
14	わからない	232	27.7	28.9
15	その他	109	13.0	13.6
	不明	34	4.1	
	N (パーセント)	837	100	803



問 21 千葉県立保健医療大学について、ご意見・ご要望があればご記入ください。（自由回答）

回答数：98 件（「特になし」「なし」などの回答は省略）

◆施設・設備・立地への意見：18 件

施設がきれいになったらいいなとオープンキャンパスで感じた。学食を作って欲しい。
学費が安く、幕張で立地も良い。資格も看護師、保健師、助産師の国家資格受験資格も得られ、教育の質も高いところもとても魅力がある。ただ、施設の古さが上記のメリットを隠してしまっているような気がする。施設をもっと新しくすれば、すごく人気が出ると思う。特に高校生はネームバリューと施設のきれいさを気にしているのが見受けられるため。
仁戸名キャンパスへのアクセスが難しい。印象が暗いイメージがあった。（校内の照明など）

◆教育内容・学問分野への意見：10 件

放射線技師になれる学部があると良い。
経営学などもつくってほしい。
医学部、歯学部、薬学部を設置してほしい。
夜間学部を設置してほしい。

◆オープンキャンパスへの意見：9 件

オープンキャンパスを夏だけでない時期にも開催してほしい。回数を増やしてほしい。
オープンキャンパスを 2 年連続で行って、学校の雰囲気も学習環境もとても良いと思った。
オープンキャンパスの際に在校生徒など、1 対 1 じゃなくても複数と一緒にでもキャンパス内を案内してもらえたら、充実したキャンパスツアーが出来たと思う。
オープンキャンパスなどでもっと模擬授業を受けてみたい。夏のオープンキャンパスの授業はとても分かりやすかった。

◆入試方法への意見：9 件

入試方法に総合型を取り入れてほしい。
入試科目の理科学科で、「基礎を付さない科目」を科さないのはなぜか。（リハ除く）
文系でも入れるように理科の科目を考えなおしてほしい。
もっと一般受験で合格できるようにしてほしい。（現状は、5 割が一般）

◆志望理由：2 件

少人数制や学科の枠を超えたチーム活動に魅力を感じた。
少人数教育や施設の充実度などさまざまな点から、歯科衛生士の夢を叶えるために魅力的だと感じました。

◆志望しない理由：3 件

私立と比べるとどうしても設備を見比べてしまった。

自分が理系もしくは医療に興味があれば、最適な所だなあと思っていた。

◆パンフレット・広報への意見：12 件

パンフレットの内容をもう少し詳しくしてほしい。ホームページを見ているとき、見ることのできないページがあるので改善してほしい。写真は最近のものを使ってほしい。

パンフレットを拝見しましたが、表紙や紹介ページに載せられている画像の解像度が低すぎるため、パンフレット全体の印象が安っぽく見えます。

(2) 保医大在学生アンケート

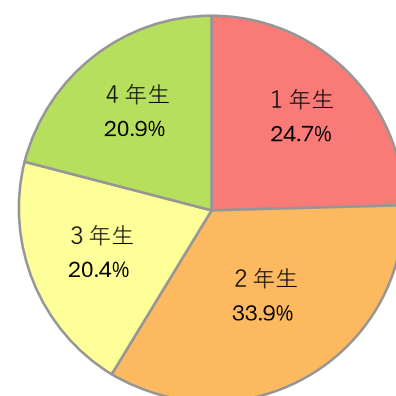
キャンパス・教育・学生生活への満足度及び大学院への進学希望について、以下概要。

【調査結果の概要】

- ◆「保医大の2キャンパス体制（幕張・仁戸名）」は、
 - ・在学生全体の489名の意見では「満足している」・「やや満足している」が34.4%、「あまり満足していない」・「不満である」が27.6%となっている。
 - ・学科ごとのクロス集計では、仁戸名キャンパスを使用するリハビリテーション学科の理学療法学専攻86名の回答のうち、「あまり満足していない」・「不満である」が合わせて74.4%、作業療法学専攻35名の回答では80.0%を占めた。
- ◆「保医大のキャンパス立地への意見」は、
 - ・在学生全体では「幕張キャンパスに統合すべき」が39.5%と最も高いが、「わからない」も35.4%となっている。
 - ・学科ごとのクロス集計においては、リハビリテーション学科では「幕張キャンパスに統合すべき」が最も高く、理学療法学専攻で82.6%、作業療法学専攻では91.4%を占めた。
- ◆幕張キャンパスの設備・環境面の満足度についての項目の中で、「課題を感じる」・「改善が必要」が最も多かったのは「⑫通信環境」であり、92.8%を占めた。次いで「⑧食事や休憩に使用する施設・設備」が78.8%、「⑨トイレ・洗面所の設備」が67.7%となった。
- ◆仁戸名キャンパスの設備・環境面の満足度において、仁戸名キャンパスを使用していた121名の回答で「課題を感じる」「改善が必要」が最も多かった項目は「⑭仁戸名キャンパスの周辺環境」で95.9%である。次いで「⑮幕張キャンパスとの移動のしやすさ」が94.2%、「⑯仁戸名キャンパスの立地・アクセス」・「⑰通学路の安全性」が91.8%となった。
- ◆「保医大の教育内容で満足している点」は、
 - ・「専門科目の内容が充実している」は73.6%の在学生が満足点としている。他、学内実習の充実度や少人数教育も5割弱が満足点としている。
- ◆「大学院への進学希望」は、
 - ・大学院になんらかの進学意向を持っている在学生を合計すると、30.9%となる。
 - ・所属学科・専攻と学年のクロス集計においては、「学部卒業後すぐに就職したい」「就職後将来的に進学したい」の割合が最も多いのは理学療法学専攻の3年生で25.0%、次いで看護学科の3年生で20.0%である。
- ◆「保医大での学生生活の満足度」は、
 - ・「満足している」・「やや満足している」が91.8%と、高い満足度が伺える。

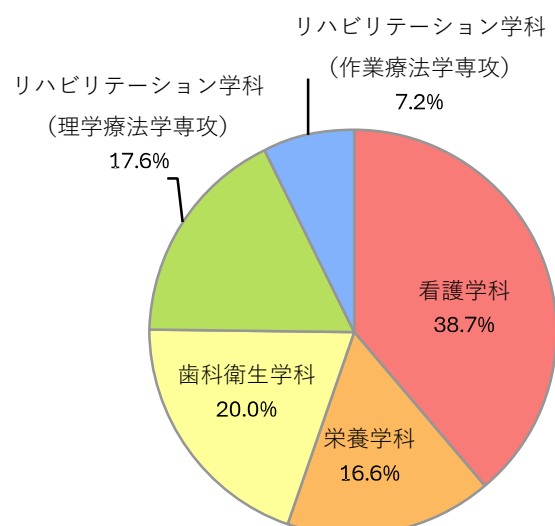
問 1 あなたの現在の学年についておたずねします。当てはまる番号を選択してください。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	1年生	121	24.7	24.7
2	2年生	166	33.9	33.9
3	3年生	100	20.4	20.4
4	4年生	102	20.9	20.9
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	489	100	489



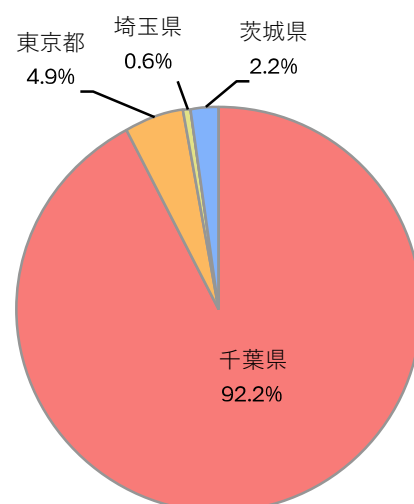
問 2 あなたの所属している学科・専攻についておたずねします。当てはまる番号を選択してください。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	看護学科	189	38.7	38.7
2	栄養学科	81	16.6	16.6
3	歯科衛生学科	98	20.0	20.0
4	リハビリテーション学科 (理学療法学専攻)	86	17.6	17.6
5	リハビリテーション学科 (作業療法学専攻)	35	7.2	7.2
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	489	100	489



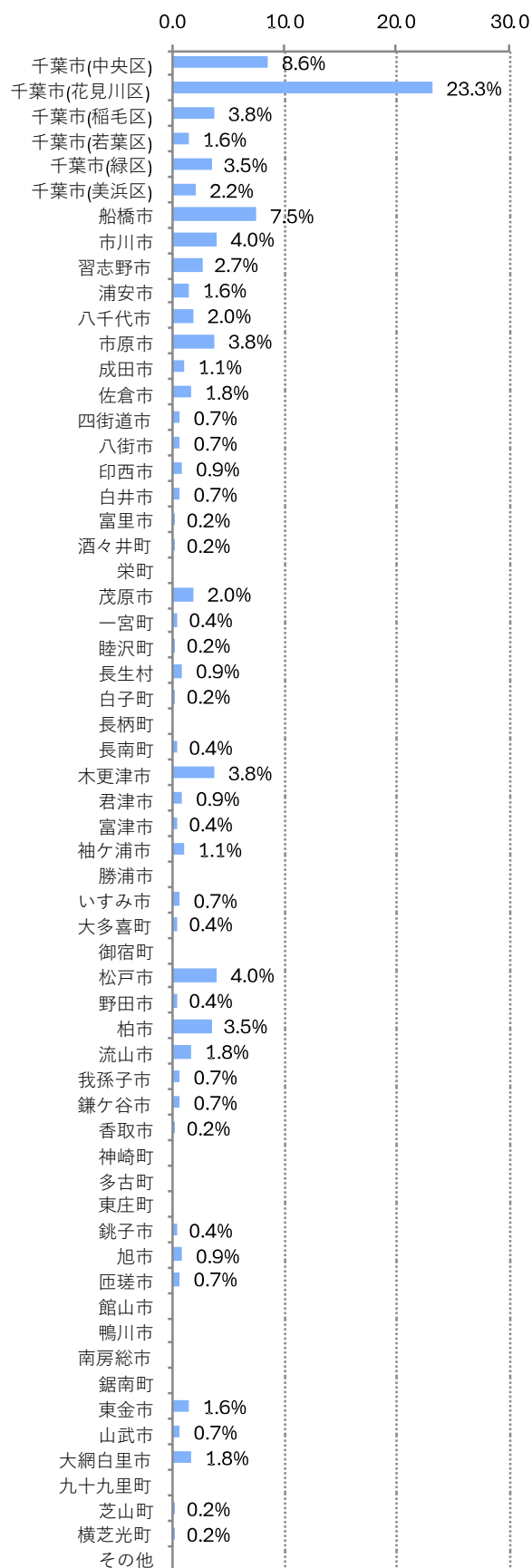
問 3-1 あなたの現住所についておたずねします。当てはまる番号を選択してください。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	千葉県	451	92.2	92.2
2	東京都	24	4.9	4.9
3	埼玉県	3	0.6	0.6
4	神奈川県	0	0.0	0.0
5	茨城県	11	2.2	2.2
6	その他	0	0.0	0.0
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	489	100	489



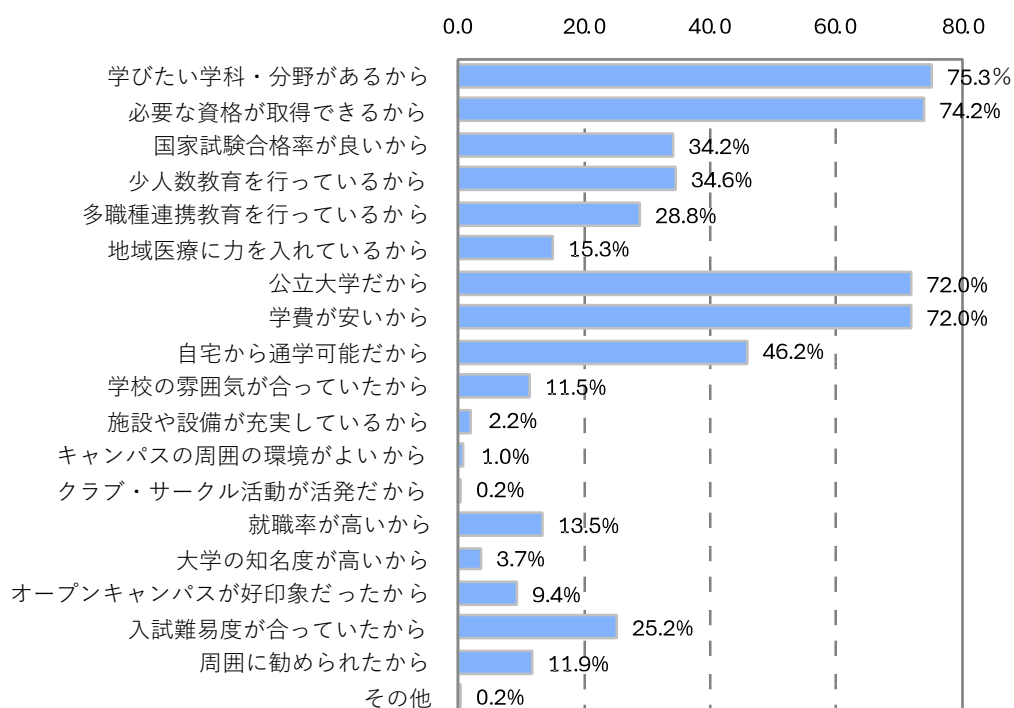
問3-2 問3で（1. 千葉県）と回答した方は、現住所について当てはまる番号を1つ選択してください。

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	千葉市(中央区)	39	8.6	8.6
2	千葉市(花見川区)	105	23.3	23.3
3	千葉市(稲毛区)	17	3.8	3.8
4	千葉市(若葉区)	7	1.6	1.6
5	千葉市(緑区)	16	3.5	3.5
6	千葉市(美浜区)	10	2.2	2.2
7	船橋市	34	7.5	7.5
8	市川市	18	4.0	4.0
9	習志野市	12	2.7	2.7
10	浦安市	7	1.6	1.6
11	八千代市	9	2.0	2.0
12	市原市	17	3.8	3.8
13	成田市	5	1.1	1.1
14	佐倉市	8	1.8	1.8
15	四街道市	3	0.7	0.7
16	八街市	3	0.7	0.7
17	印西市	4	0.9	0.9
18	白井市	3	0.7	0.7
19	富里市	1	0.2	0.2
20	酒々井町	1	0.2	0.2
21	栄町	0	0.0	0.0
22	茂原市	9	2.0	2.0
23	一宮町	2	0.4	0.4
24	睦沢町	1	0.2	0.2
25	長生村	4	0.9	0.9
26	白子町	1	0.2	0.2
27	長柄町	0	0.0	0.0
28	長南町	2	0.4	0.4
29	木更津市	17	3.8	3.8
30	君津市	4	0.9	0.9
31	富津市	2	0.4	0.4
32	袖ヶ浦市	5	1.1	1.1
33	勝浦市	0	0.0	0.0
34	いすみ市	3	0.7	0.7
35	大多喜町	2	0.4	0.4
36	御宿町	0	0.0	0.0
37	松戸市	18	4.0	4.0
38	野田市	2	0.4	0.4
39	柏市	16	3.5	3.5
40	流山市	8	1.8	1.8
41	我孫子市	3	0.7	0.7
42	鎌ヶ谷市	3	0.7	0.7
43	香取市	1	0.2	0.2
44	神崎町	0	0.0	0.0
45	多古町	0	0.0	0.0
46	東庄町	0	0.0	0.0
47	銚子市	2	0.4	0.4
48	旭市	4	0.9	0.9
49	匝瑳市	3	0.7	0.7
50	館山市	0	0.0	0.0
51	鴨川市	0	0.0	0.0
52	南房総市	0	0.0	0.0
53	鋸南町	0	0.0	0.0
54	東金市	7	1.6	1.6
55	山武市	3	0.7	0.7
56	大網白里市	8	1.8	1.8
57	九十九里町	0	0.0	0.0
58	芝山町	1	0.2	0.2
59	横芝光町	1	0.2	0.2
60	その他	0	0.0	0.0
	不明	0	0.0	
	N (% [^] -λ)	451	100	451



問4 あなたが保医大を受験・進学した理由についておたずねします。当てはまる番号をすべて選択してください（複数回答可）。

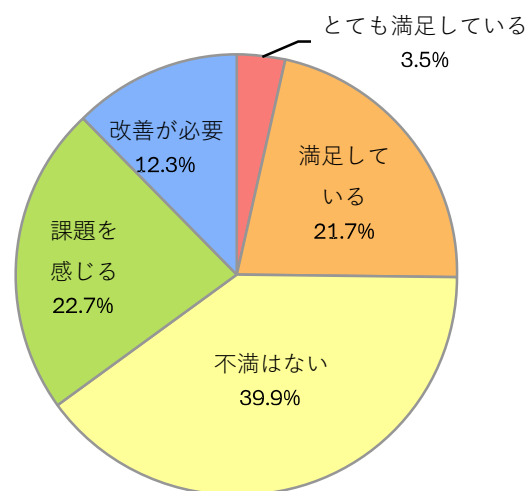
No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	学びたい学科・分野があるから	368	75.3	75.3
2	必要な資格が取得できるから	363	74.2	74.2
3	国家試験合格率が良いから	167	34.2	34.2
4	少人数教育を行っているから	169	34.6	34.6
5	多職種連携教育を行っているから	141	28.8	28.8
6	地域医療に力を入れているから	75	15.3	15.3
7	公立大学だから	352	72.0	72.0
8	学費が安いから	352	72.0	72.0
9	自宅から通学可能だから	226	46.2	46.2
10	学校の雰囲気が合っていたから	56	11.5	11.5
11	施設や設備が充実しているから	11	2.2	2.2
12	キャンパスの周囲の環境がよいから	5	1.0	1.0
13	クラブ・サークル活動が活発だから	1	0.2	0.2
14	就職率が高いから	66	13.5	13.5
15	大学の知名度が高いから	18	3.7	3.7
16	オープンキャンパスが好印象だったから	46	9.4	9.4
17	入試難易度が合っていたから	123	25.2	25.2
18	周囲に勧められたから	58	11.9	11.9
19	その他	1	0.2	0.2
	不明	0	0.0	
	N（%ベース）	489	100	489



問5 保医大幕張キャンパスの施設・設備・環境についておたずねします。あなたは幕張キャンパスの施設・設備・環境にどのくらい満足し、または課題や改善の必要性を感じますか。次の各事項について、それぞれ該当するものを選択してください。

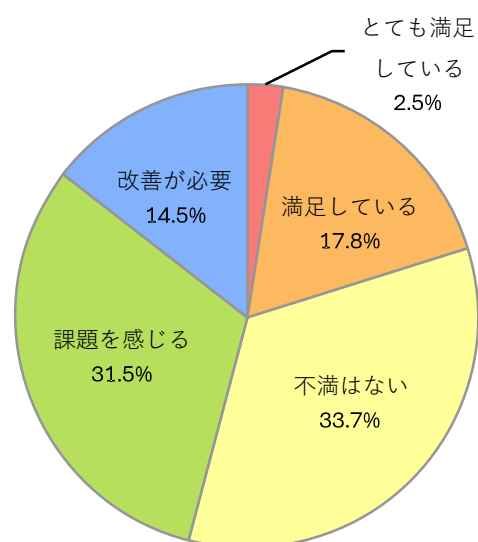
①教室の数

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	17	3.5	3.5
2	満足している	106	21.7	21.7
3	不満はない	195	39.9	39.9
4	課題を感じる	111	22.7	22.7
5	改善が必要	60	12.3	12.3
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	489	100	489



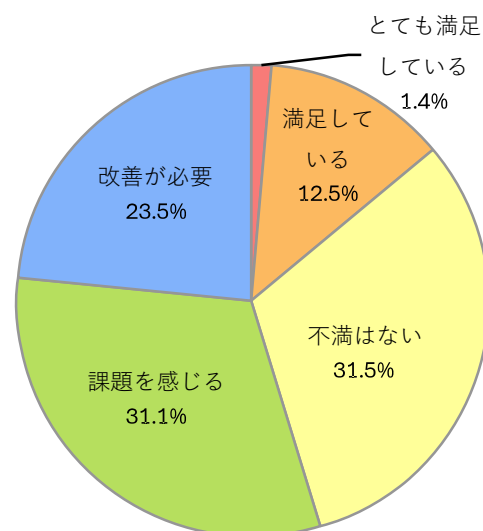
②教室の机・椅子等の備品

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	12	2.5	2.5
2	満足している	87	17.8	17.8
3	不満はない	165	33.7	33.7
4	課題を感じる	154	31.5	31.5
5	改善が必要	71	14.5	14.5
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	489	100	489



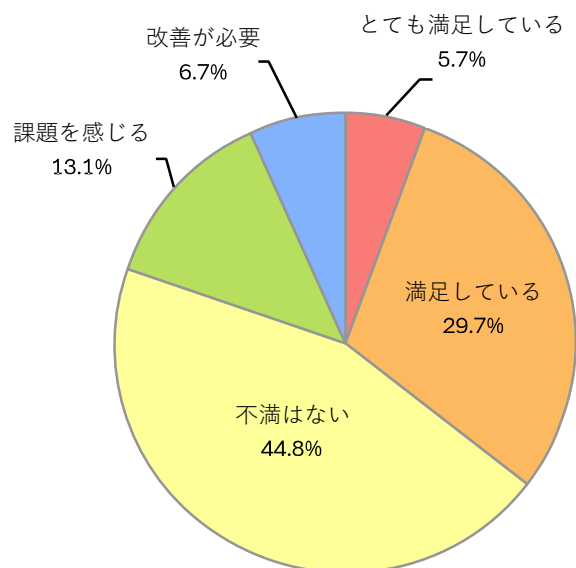
③教室の視聴覚設備・機材

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	7	1.4	1.4
2	満足している	61	12.5	12.5
3	不満はない	154	31.5	31.5
4	課題を感じる	152	31.1	31.1
5	改善が必要	115	23.5	23.5
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	489	100	489



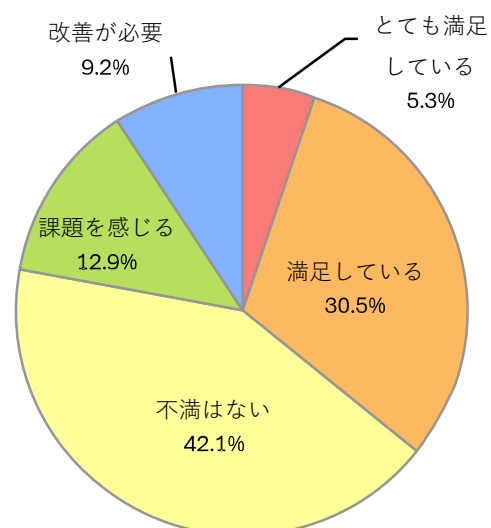
④実習室の数・広さ

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	28	5.7	5.7
2	満足している	145	29.7	29.7
3	不満はない	219	44.8	44.8
4	課題を感じる	64	13.1	13.1
5	改善が必要	33	6.7	6.7
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	489	100	489



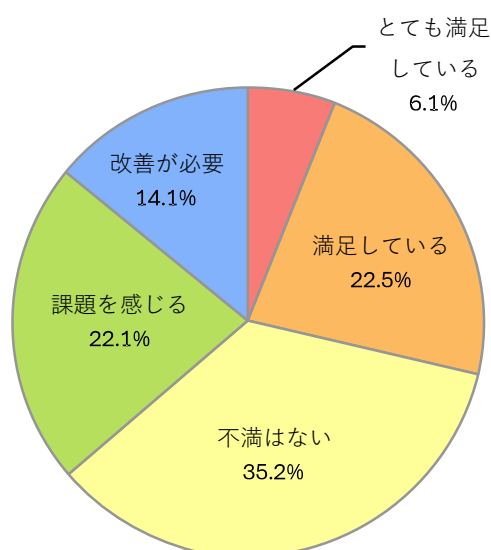
⑤実習室の設備・備品

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	26	5.3	5.3
2	満足している	149	30.5	30.5
3	不満はない	206	42.1	42.1
4	課題を感じる	63	12.9	12.9
5	改善が必要	45	9.2	9.2
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	489	100	489



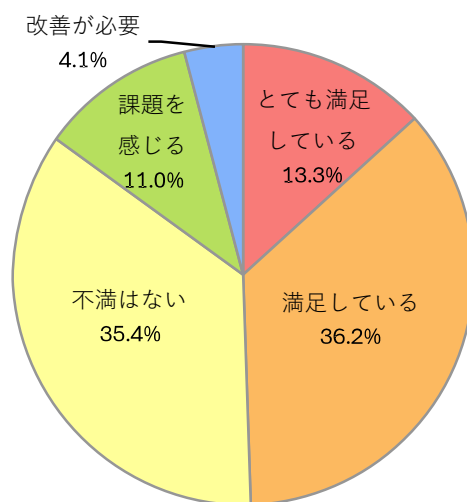
⑥自習室・自習スペース

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	30	6.1	6.1
2	満足している	110	22.5	22.5
3	不満はない	172	35.2	35.2
4	課題を感じる	108	22.1	22.1
5	改善が必要	69	14.1	14.1
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	489	100	489



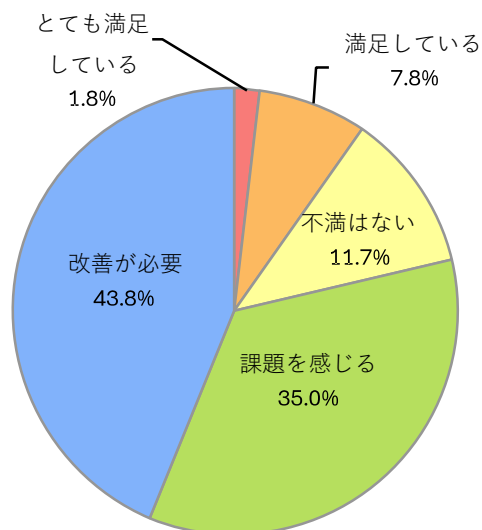
⑦図書館の設備

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	65	13.3	13.3
2	満足している	177	36.2	36.2
3	不満はない	173	35.4	35.4
4	課題を感じる	54	11.0	11.0
5	改善が必要	20	4.1	4.1
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	489	100	489



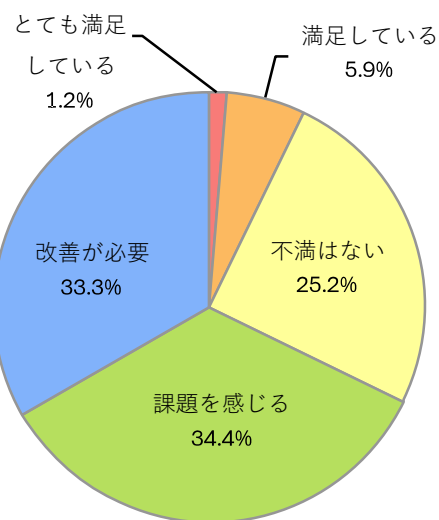
⑧食事や休憩に使用する施設・設備

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	9	1.8	1.8
2	満足している	38	7.8	7.8
3	不満はない	57	11.7	11.7
4	課題を感じる	171	35.0	35.0
5	改善が必要	214	43.8	43.8
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	489	100	489



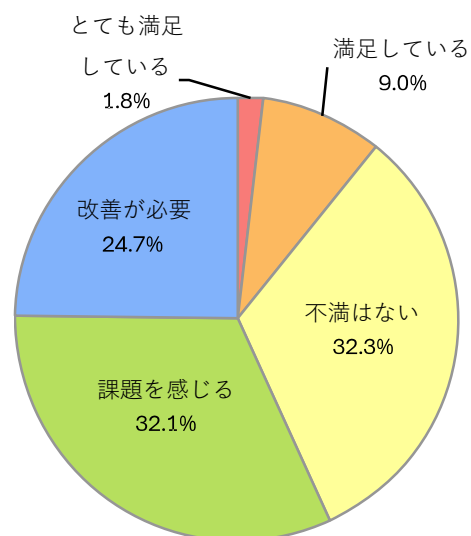
⑨トイレ・洗面所の設備

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	6	1.2	1.2
2	満足している	29	5.9	5.9
3	不満はない	123	25.2	25.2
4	課題を感じる	168	34.4	34.4
5	改善が必要	163	33.3	33.3
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	489	100	489



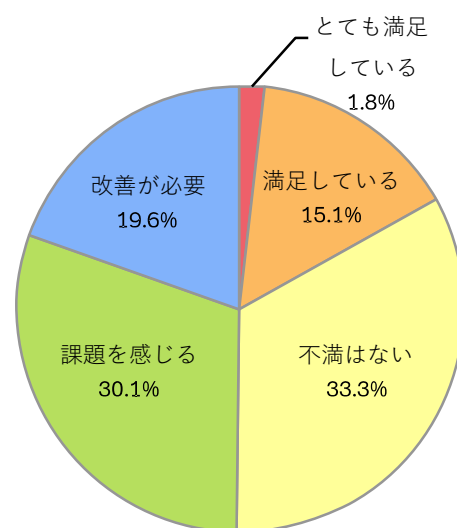
⑩更衣室・ロッカー

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	9	1.8	1.8
2	満足している	44	9.0	9.0
3	不満はない	158	32.3	32.3
4	課題を感じる	157	32.1	32.1
5	改善が必要	121	24.7	24.7
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	489	100	489



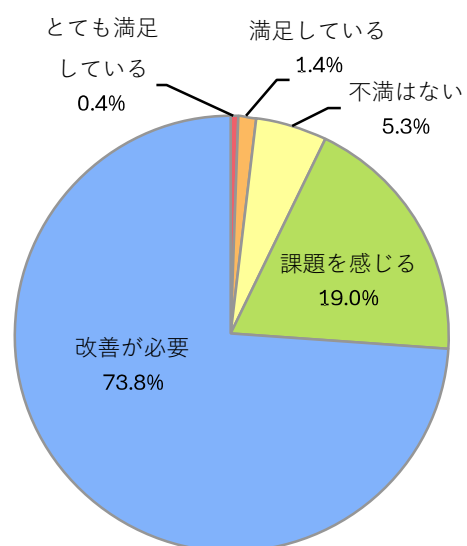
⑪空調

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	9	1.8	1.8
2	満足している	74	15.1	15.1
3	不満はない	163	33.3	33.3
4	課題を感じる	147	30.1	30.1
5	改善が必要	96	19.6	19.6
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	489	100	489



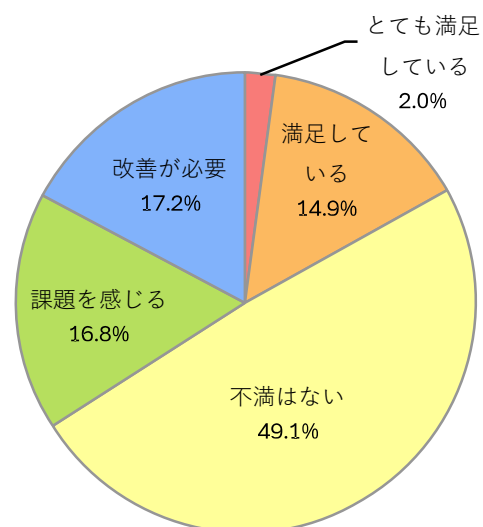
⑫通信環境

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	2	0.4	0.4
2	満足している	7	1.4	1.4
3	不満はない	26	5.3	5.3
4	課題を感じる	93	19.0	19.0
5	改善が必要	361	73.8	73.8
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	489	100	489



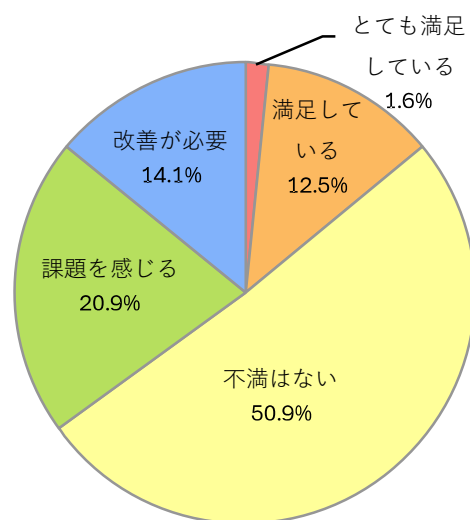
⑬運動施設（体育館、運動場）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	10	2.0	2.0
2	満足している	73	14.9	14.9
3	不満はない	240	49.1	49.1
4	課題を感じる	82	16.8	16.8
5	改善が必要	84	17.2	17.2
	不明	0	0.0	
	N（%ベース）	489	100	489



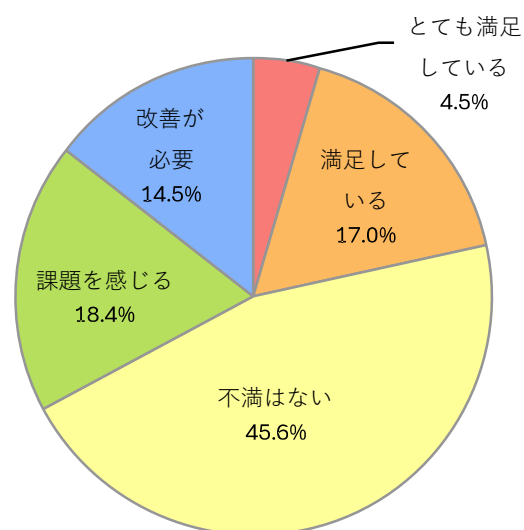
⑭クラブ・サークル活動施設

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	8	1.6	1.6
2	満足している	61	12.5	12.5
3	不満はない	249	50.9	50.9
4	課題を感じる	102	20.9	20.9
5	改善が必要	69	14.1	14.1
	不明	0	0.0	
	N（%ベース）	489	100	489



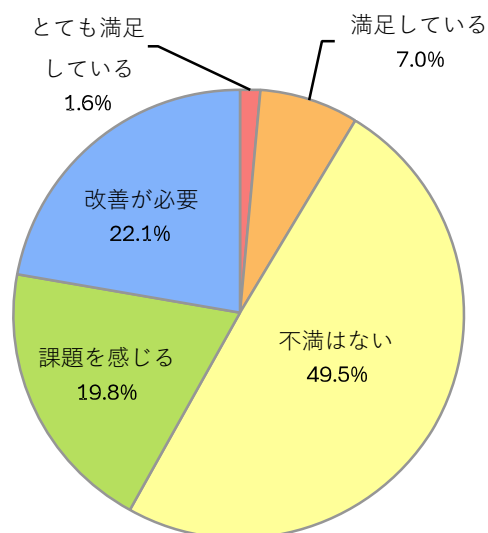
⑮事務サポート

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	22	4.5	4.5
2	満足している	83	17.0	17.0
3	不満はない	223	45.6	45.6
4	課題を感じる	90	18.4	18.4
5	改善が必要	71	14.5	14.5
	不明	0	0.0	
	N（%ベース）	489	100	489



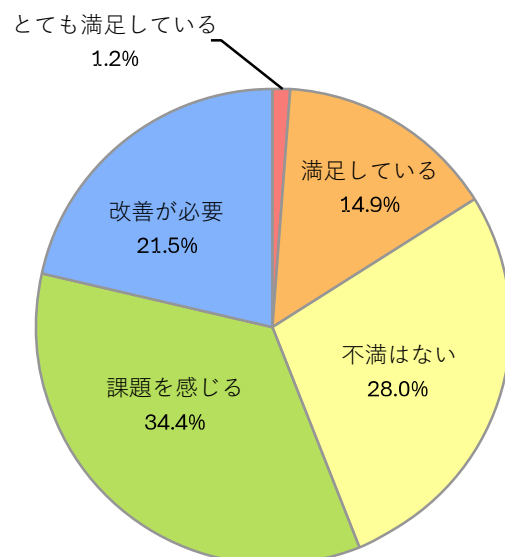
⑩エレベーター配置

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	8	1.6	1.6
2	満足している	34	7.0	7.0
3	不満はない	242	49.5	49.5
4	課題を感じる	97	19.8	19.8
5	改善が必要	108	22.1	22.1
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	489	100	489



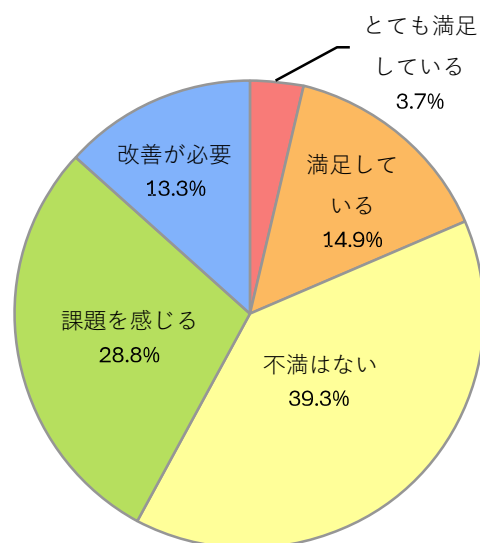
⑪幕張キャンパスの快適性

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	6	1.2	1.2
2	満足している	73	14.9	14.9
3	不満はない	137	28.0	28.0
4	課題を感じる	168	34.4	34.4
5	改善が必要	105	21.5	21.5
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	489	100	489



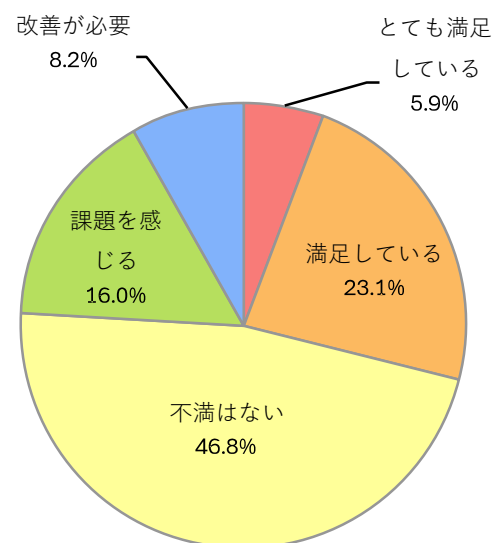
⑫幕張キャンパスの立地・アクセス

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	18	3.7	3.7
2	満足している	73	14.9	14.9
3	不満はない	192	39.3	39.3
4	課題を感じる	141	28.8	28.8
5	改善が必要	65	13.3	13.3
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	489	100	489



⑨幕張キャンパスの周辺環境

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	29	5.9	5.9
2	満足している	113	23.1	23.1
3	不満はない	229	46.8	46.8
4	課題を感じる	78	16.0	16.0
5	改善が必要	40	8.2	8.2
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	489	100	489



問 6 幕張キャンパスの施設・設備・環境において最も改善してほしい内容について出来るだけ具体的な意見を記入してください。(自由回答)

回答数：348 件

◆空調：15 件

空調の不調が多いので、定期的なメンテナンスを行って欲しい。
大講義室の空調管理で冷房が効かないことが多々ある。冷房を効きやすい環境にしてほしい。
寒すぎたり暑すぎたりすることがある。

◆通信環境・学内システム関連：181 件

教室によっては、全く Wi-Fi が通らず、授業で使用する時大変困るため、Wi-Fi をどこの教室であろうとも使えるようにしてほしい。
キャンパスの場所によって Wi-fi が繋がらないところがあり、中講義室は圏外になることもあり、出席の確認も Forms でできず手書きになることもあるので改善をお願いします。
Wi-Fi、ドコモの接続が悪くデータを浪費してしまう。
LL などのパソコンは Wi-Fi は繋がるが動作が遅く、10 分前には電源をつけないと授業が始められない。
充電コンセントが欲しい。
履修登録や成績確認を自宅でもできるようにして頂きたい。ネット環境の悪さや全て PC でやらなければならないなど不便が多すぎる。

◆教室等の設備：38 件

一人一人のロッカーを大きくして欲しい。
昼休みは座って食べるところが学生の数に比べて少ない。テスト期間は図書館が混雑していて席を確保できない。
大講義、教室等のプロジェクターがよく見えなくなったりするので改善して欲しい。女子トイレがよく混むのでもっと多くして欲しい、全て洋式にして欲しい。A 棟から B 棟に移動できる通路をすべての階に設置して欲しい。
図書館棟以外の御手洗にウォッシュレットがないこと。学生ホールが狭い。
ロッカー、教室、実習室が狭いと感じています。1 度到大勢の使用が重なると身動きがとれなくなることがあります。
テスト前等になると図書館や空き教室が混み合い、自習スペースが普段より減って足りなくなってしまう点を改善して欲しい。
大講義室のスクリーンが片方だけなのと天井のプロジェクターが作動しないこと、椅子が座りづらく腰が痛くなる。

備品の老朽化により、主に音声トラブルが多く授業が滞ることが多かった。機材の修理をして欲しい。
机や椅子は時々ガタガタしているものなどがあり、危険だと思うので変えられるものは変えて頂きたいです。
シュレッダーが欲しい。名前や住所が記載された資料や帳票類が多く、処分に困る。 ・コピー機が欲しい。増版するたびにパソコンを立ち上げるのが面倒。

◆エレベーター：12 件

4 階まで階段で上がるのが大変なのでエレベーターをつけて欲しい。
エレベーターがないとケガをしている人が大変なのではないかと思う
歯科診療所に行くためのエレベーターを設置してあげて欲しい。患者さんが大変そうなのをよく見る。
幕張キャンパスについて、身体障害者や傷病のある人のために、エレベーターの設備が充実しても良いと考える。

◆トイレ・洗面台：27 件

トイレが古いため新しくしてほしい。特に洋式のトイレを増やしてほしい。
女子トイレがよく混むのでもっと多くして欲しい。
男子トイレが汚い。
トイレ環境に不満あり。綺麗さとウォシュレットを改善していただきたい。
図書館棟以外のトイレ、例えば学生ホールや歯科診療室のある 3 階のトイレなど人が多く訪れやすいところのトイレが綺麗では無い。
B 棟の 1 階のトイレが改修されたのは良いと思うが 2、3 階も改修してほしい。
手洗い場のハンドソープがいつも入っていないことが気になる。

◆食事・休憩について：54 件

一人暮らしの人も多いため学食が欲しいです。学食でなくてもコンビニを設置するなど毎日食事に困らないようにして欲しいです。
食事が買える場所を充実させてほしい。無人販売は種類が少ない。キッチンカー導入はありがたかったのですが、かなり並んでいる時も多く少ない休み時間で買いたい人には合っていないと思います。購買が難しいなら無人販売をもっと充実させてほしいです。
自販機が撤去されてしまい、少なく、飲み物を買うのが大変なこと。
学食がないのが非常に課題だと感じています。学校側もキッチンカーを呼び込むなどしてくれていますが、700 円以上のものなどもあり高くて中々購入できません。せめてワンコイン(500 円)以内で購

入できればいいなと思っています。学生の健康のためにもこれは支援すべき内容ですし、キッチンカー側に支援金を出すなどして安く売ってもらうことや、弁当屋を利用するなどして弁当を購入できるようにするのもいいのではないかと思います。

学生ホールの電子レンジの数を増やして欲しい。

・休憩・自習スペースをもっと増やして欲しい。施設を大きくしなければ休憩スペースを広げるのは難しいかと思うが、可能であればちょっとした休憩スペースを作ってほしいです。

◆事務サポート：7 件

資料の不備やそれに対する対応が遅い。

事務サポートは連絡が遅い時があり(事前に判断できる休学連絡など)、事前にわかる場合は早めに連絡をしていただきたいです。

モニターなど壊れたら授業に差し支えるものに関しての修理があまりに遅いこと。

連絡が直前だったり質問への返答がないことや、なかなか返答が帰ってこないこと。

テストの成績を登校しなくても見られるような仕組みがほしい。

◆立地・アクセス：7 件

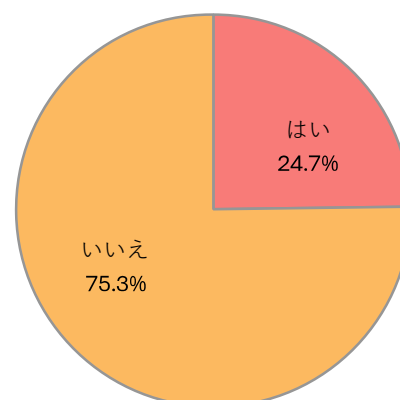
駅から 15 分ほどかかるのに関わらず、通学を補助する交通機関や、自転車レンタルなどがない点。

バスなどをお金を払ってでも良いので定期的に出してほしい。雨や台風の日でも実習などがあり荷物もたくさんあって 15 分以上歩くのは辛い。

キャンパスへの通学に徒歩 20 分かかるためスクールバスなどがあれば嬉しい

問7 あなたは保医大仁戸名キャンパスを利用したことがありますか。当てはまる番号を選択してください。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	はい	121	24.7	24.7
2	いいえ	368	75.3	75.3
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	489	100	489

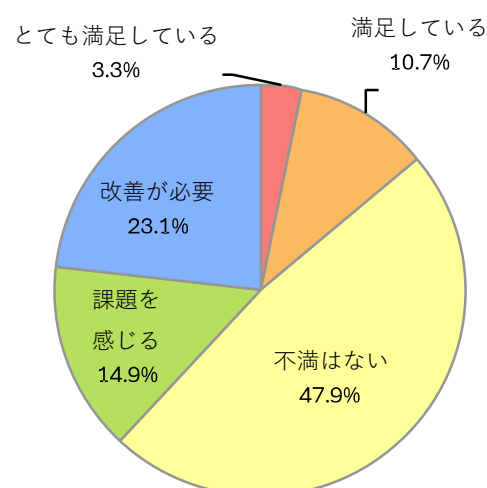


【問7で「はい」と回答した121名対象】

問8 保医大仁戸名キャンパスの施設・設備・環境についておたずねします。あなたは仁戸名キャンパスの施設・設備・環境にどのくらい満足し、または課題や改善の必要性を感じますか。次の各事項について、それぞれ該当するものを選択してください。

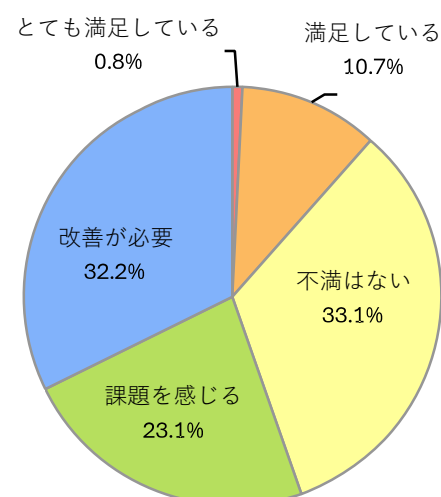
①教室の数・広さ

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	4	3.3	3.3
2	満足している	13	10.7	10.7
3	不満はない	58	47.9	47.9
4	課題を感じる	18	14.9	14.9
5	改善が必要	28	23.1	23.1
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	121	100	121



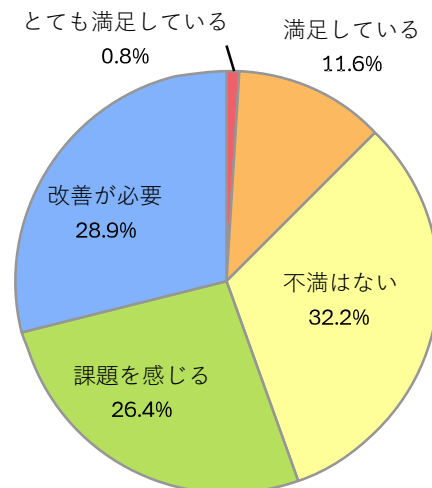
②教室の机・椅子等の備品

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	1	0.8	0.8
2	満足している	13	10.7	10.7
3	不満はない	40	33.1	33.1
4	課題を感じる	28	23.1	23.1
5	改善が必要	39	32.2	32.2
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	121	100	121



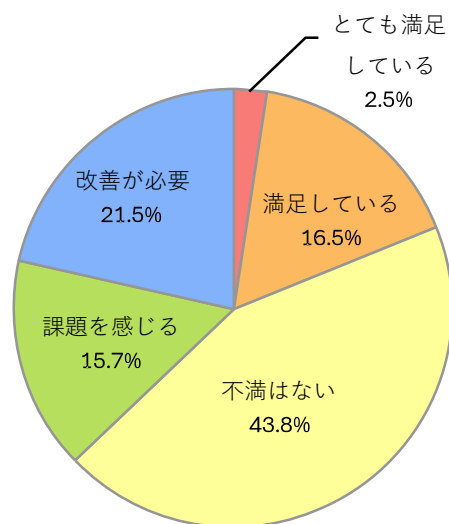
③教室の視聴覚設備・機材

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	1	0.8	0.8
2	満足している	14	11.6	11.6
3	不満はない	39	32.2	32.2
4	課題を感じる	32	26.4	26.4
5	改善が必要	35	28.9	28.9
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	121	100	121



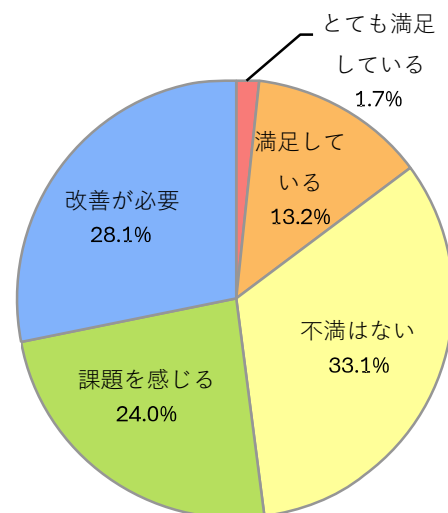
④実習室の数・広さ

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	3	2.5	2.5
2	満足している	20	16.5	16.5
3	不満はない	53	43.8	43.8
4	課題を感じる	19	15.7	15.7
5	改善が必要	26	21.5	21.5
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	121	100	121



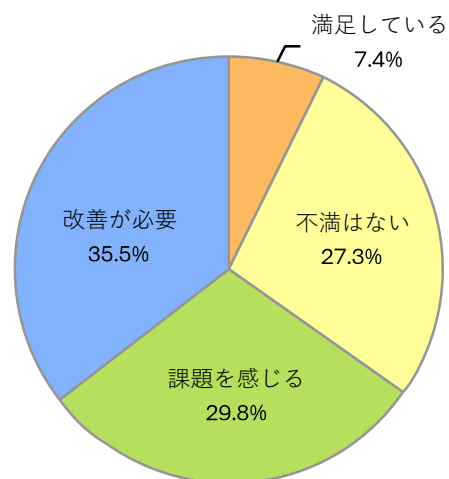
⑤実習室の設備・備品

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	2	1.7	1.7
2	満足している	16	13.2	13.2
3	不満はない	40	33.1	33.1
4	課題を感じる	29	24.0	24.0
5	改善が必要	34	28.1	28.1
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	121	100	121



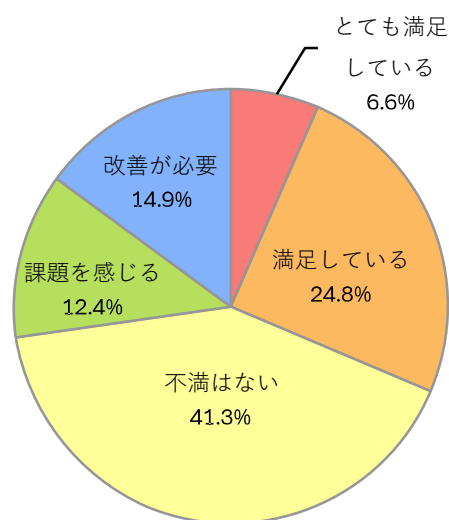
⑥自習室・自習スペース

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	0	0.0	0.0
2	満足している	9	7.4	7.4
3	不満はない	33	27.3	27.3
4	課題を感じる	36	29.8	29.8
5	改善が必要	43	35.5	35.5
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	121	100	121



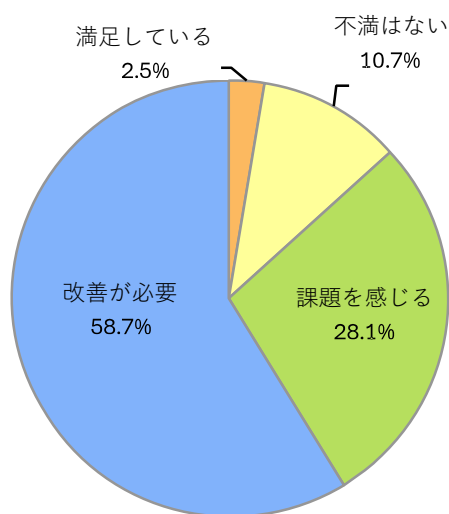
⑦図書館の設備

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	8	6.6	6.6
2	満足している	30	24.8	24.8
3	不満はない	50	41.3	41.3
4	課題を感じる	15	12.4	12.4
5	改善が必要	18	14.9	14.9
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	121	100	121



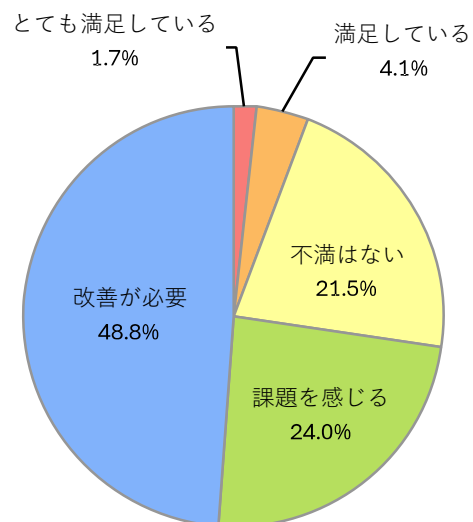
⑧食事や休憩に使用する施設・設備

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	0	0.0	0.0
2	満足している	3	2.5	2.5
3	不満はない	13	10.7	10.7
4	課題を感じる	34	28.1	28.1
5	改善が必要	71	58.7	58.7
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	121	100	121



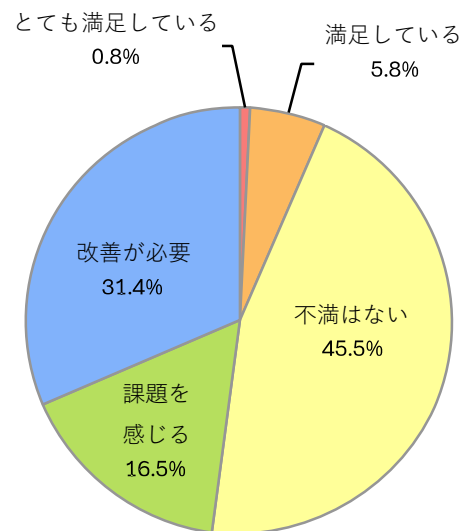
⑨トイレ・洗面所の設備

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	2	1.7	1.7
2	満足している	5	4.1	4.1
3	不満はない	26	21.5	21.5
4	課題を感じる	29	24.0	24.0
5	改善が必要	59	48.8	48.8
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	121	100	121



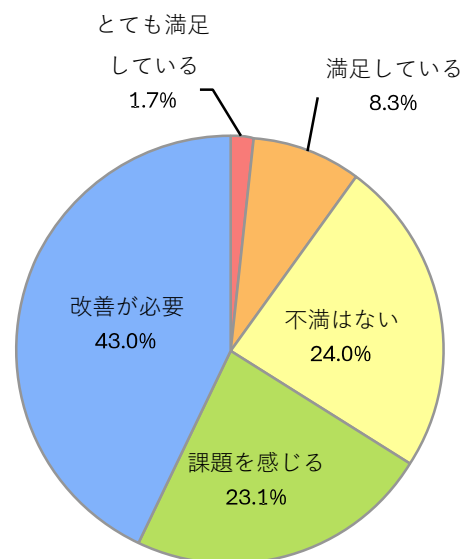
⑩更衣室・ロッカー

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	1	0.8	0.8
2	満足している	7	5.8	5.8
3	不満はない	55	45.5	45.5
4	課題を感じる	20	16.5	16.5
5	改善が必要	38	31.4	31.4
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	121	100	121



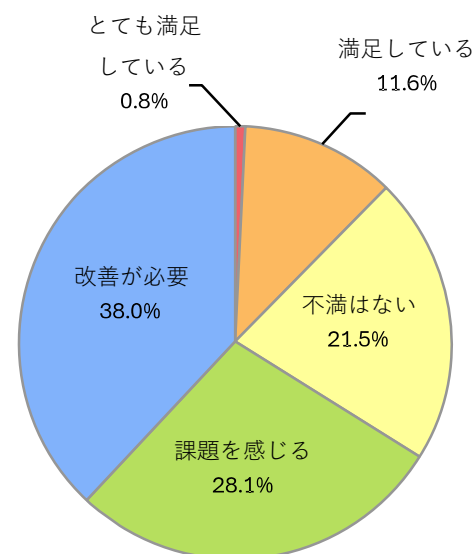
⑪空調

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	2	1.7	1.7
2	満足している	10	8.3	8.3
3	不満はない	29	24.0	24.0
4	課題を感じる	28	23.1	23.1
5	改善が必要	52	43.0	43.0
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	121	100	121



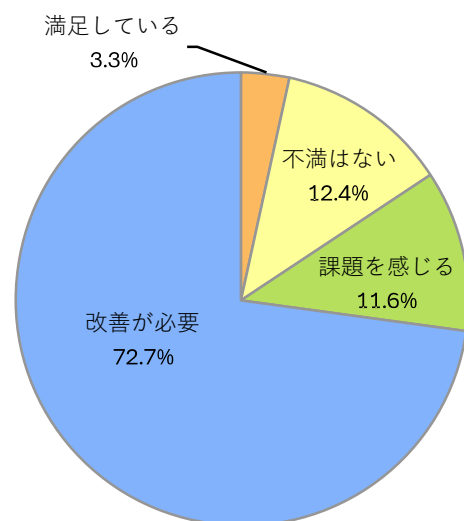
⑫通信環境

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	1	0.8	0.8
2	満足している	14	11.6	11.6
3	不満はない	26	21.5	21.5
4	課題を感じる	34	28.1	28.1
5	改善が必要	46	38.0	38.0
	不明	0	0.0	
	N (% ⁺ -)	121	100	121



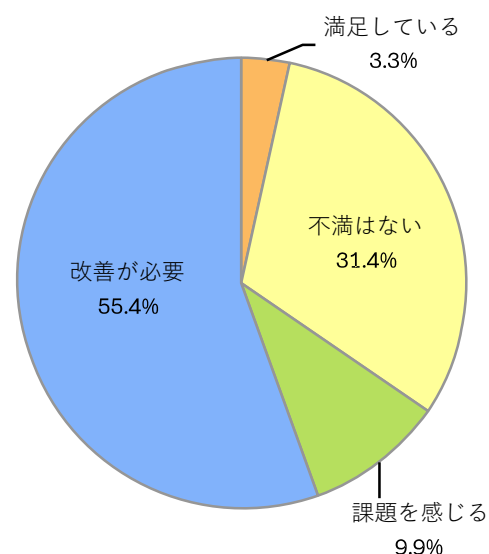
⑬運動施設（体育館、運動場）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	0	0.0	0.0
2	満足している	4	3.3	3.3
3	不満はない	15	12.4	12.4
4	課題を感じる	14	11.6	11.6
5	改善が必要	88	72.7	72.7
	不明	0	0.0	
	N (% ⁺ -)	121	100	121



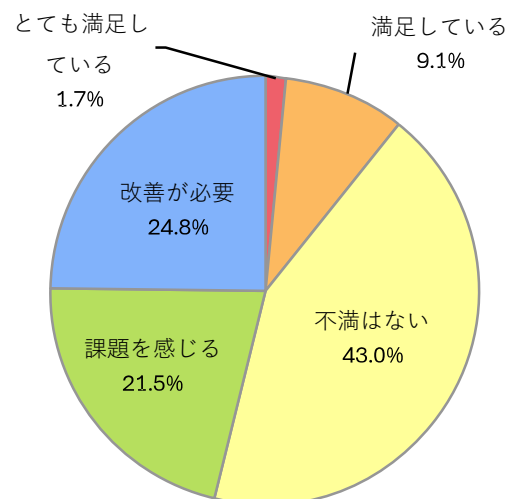
⑭クラブ・サークル活動施設

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	0	0.0	0.0
2	満足している	4	3.3	3.3
3	不満はない	38	31.4	31.4
4	課題を感じる	12	9.9	9.9
5	改善が必要	67	55.4	55.4
	不明	0	0.0	
	N (% ⁺ -)	121	100	121



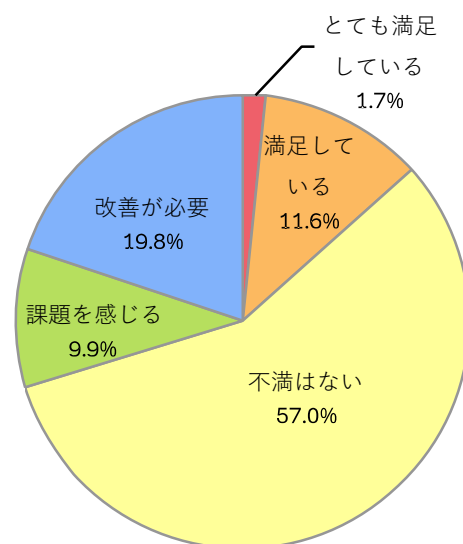
⑮事務サポート

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	2	1.7	1.7
2	満足している	11	9.1	9.1
3	不満はない	52	43.0	43.0
4	課題を感じる	26	21.5	21.5
5	改善が必要	30	24.8	24.8
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	121	100	121



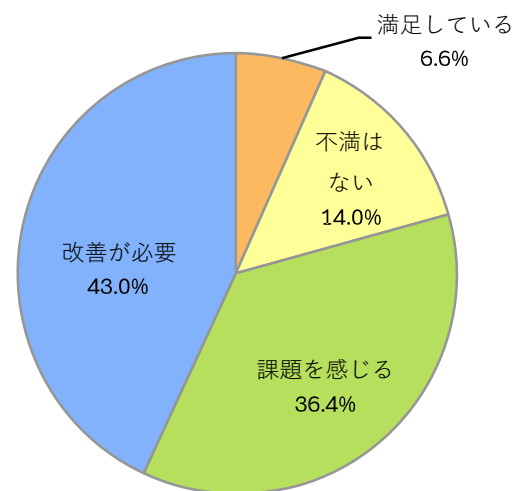
⑯エレベーター配置

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	2	1.7	1.7
2	満足している	14	11.6	11.6
3	不満はない	69	57.0	57.0
4	課題を感じる	12	9.9	9.9
5	改善が必要	24	19.8	19.8
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	121	100	121



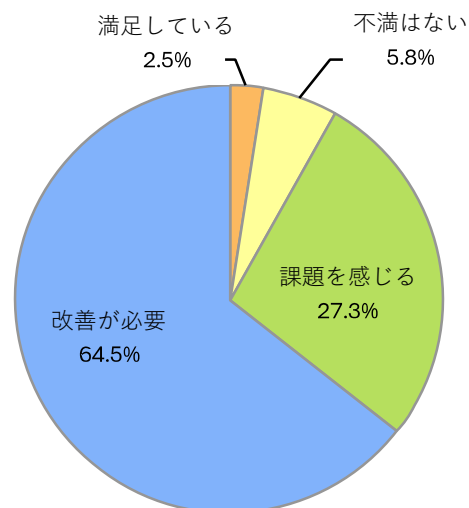
⑰仁戸名キャンパスの快適性

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	0	0.0	0.0
2	満足している	8	6.6	6.6
3	不満はない	17	14.0	14.0
4	課題を感じる	44	36.4	36.4
5	改善が必要	52	43.0	43.0
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	121	100	121



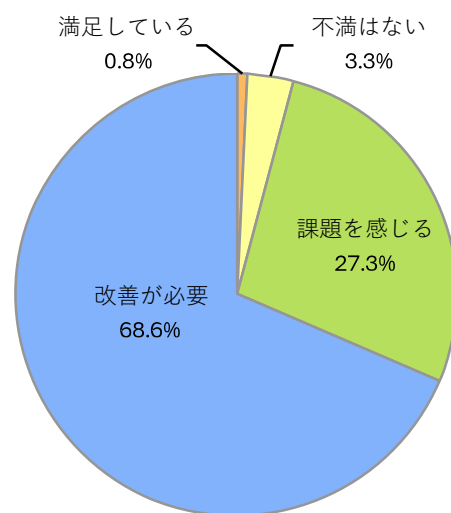
⑱仁戸名キャンパスの立地・アクセス

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	0	0.0	0.0
2	満足している	3	2.5	2.5
3	不満はない	7	5.8	5.8
4	課題を感じる	33	27.3	27.3
5	改善が必要	78	64.5	64.5
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	121	100	121



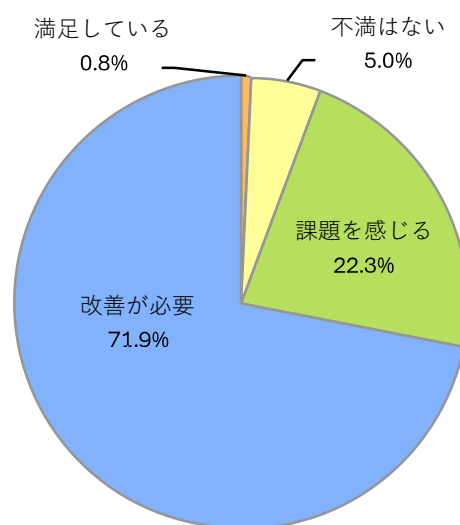
⑲仁戸名キャンパスの周辺環境

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	0	0.0	0.0
2	満足している	1	0.8	0.8
3	不満はない	4	3.3	3.3
4	課題を感じる	33	27.3	27.3
5	改善が必要	83	68.6	68.6
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	121	100	121



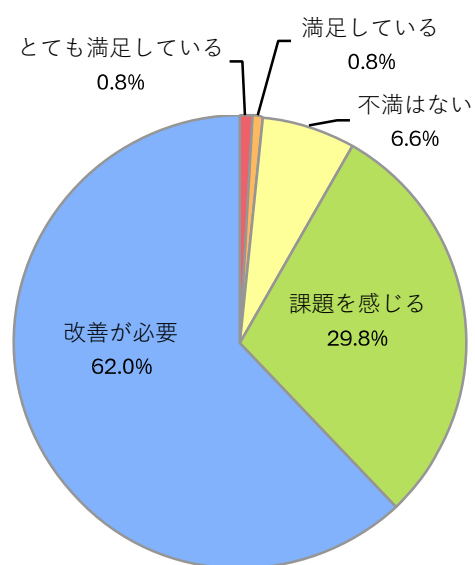
⑳幕張キャンパスとの移動のしやすさ

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	0	0.0	0.0
2	満足している	1	0.8	0.8
3	不満はない	6	5.0	5.0
4	課題を感じる	27	22.3	22.3
5	改善が必要	87	71.9	71.9
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	121	100	121



②通学路の安全性

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足している	1	0.8	0.8
2	満足している	1	0.8	0.8
3	不満はない	8	6.6	6.6
4	課題を感じる	36	29.8	29.8
5	改善が必要	75	62.0	62.0
	不明	0	0.0	
	N (％ベース)	121	100	121



問9 仁戸名キャンパスの施設・設備・環境において最も改善してほしい内容についてできるだけ具体的な意見を記入してください。(自由回答)

回答数：95 件

◆通信環境：10 件

WiFi 環境を良くして欲しい。
通信環境を整えて欲しい。

◆空調の設備：15 件

夏の暑い日に冷房がつかない部屋で勉強している。
エアコンがつかない教室もあり、冬に3時間その教室で授業を受けて寒かった。

◆アクセス・立地：21 件

通学路が森の中で危ない。駅から遠く、立地、交通の便が悪く朝早くからでなければならない。近くにお店がないにもかかわらず学食がないため、忘れたら食べるものがない。
立地が悪すぎて通学にとっても時間がかかるし不便で学業に専念できないから、駅から直通のバスや幕張キャンパスからのバスを出した方が良いと思う。
暗い森を通らないと遠いため、夜、特に危険である。
立地や交通の便が悪いのに車がとめれない
バスが時間通りに来ないので通学が不便。

◆施設・設備：14 件

全体的に施設が古い。体育館などの大規模施設が使われず無駄になっている。

◆食事・休憩：20 件

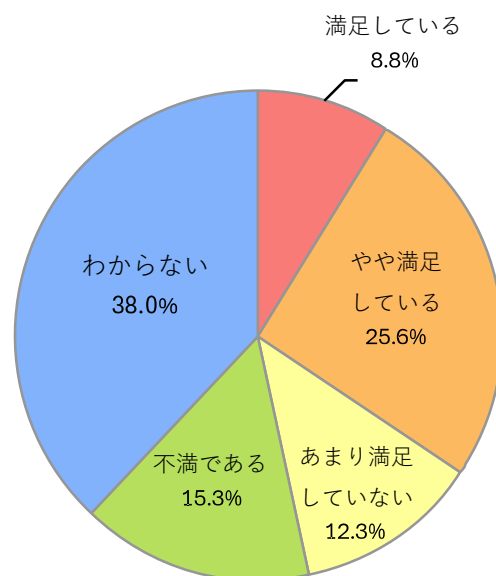
食べ物を買う場所と休憩スペースを拡大してほしい
学食がない代わりに設置してある自販機の商品のレパートリーが菓子パンやヌードル等、偏りがあると感じる。テスト前などは学校に学生が多く、商品がすぐ売り切れているのをよく見かける。立地については、徒歩10分内に軽食等を買える店がほとんどないため、学内にコンビニのような施設があると便利だと感じる。
昼食時などに利用安く出来る食品販売施設の実施
コンビニ等がなく、ノートなどの教材やご飯を買うのが不便。
リラックスできるスペースがない、飲食に困る

◆トイレ・洗面所の設備：9 件

トイレを全て洋式にして欲しい。
2 階のトイレが少ない
ウォシュレットつけて欲しい。便座が冷たすぎる。

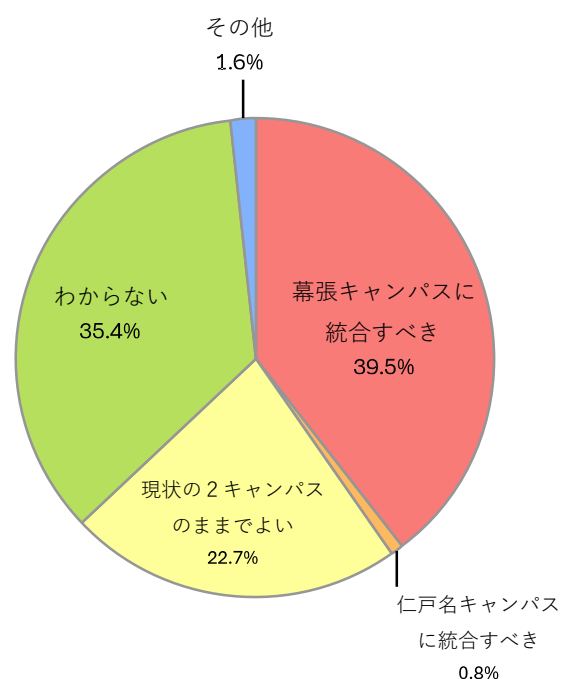
問 10 保医大の2キャンパス体制（幕張・仁戸名）による運営について、どのくらい満足していますか。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	満足している	43	8.8	8.8
2	やや満足している	125	25.6	25.6
3	あまり満足していない	60	12.3	12.3
4	不満である	75	15.3	15.3
5	わからない	186	38.0	38.0
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	489	100	489



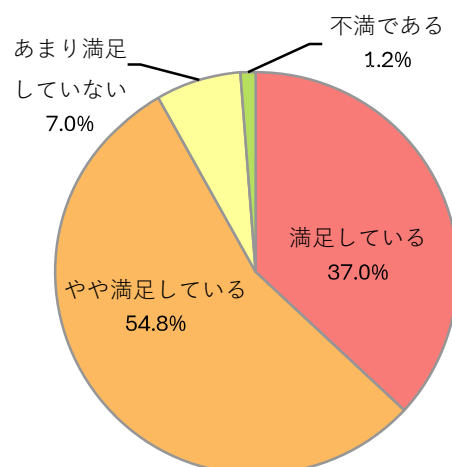
問 11 保医大のキャンパス立地の希望を伺います。希望に最も近いものを選択してください。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	幕張キャンパスに統合すべき	193	39.5	39.5
2	仁戸名キャンパスに統合すべき	4	0.8	0.8
3	現状の2キャンパスのままでよい	111	22.7	22.7
4	わからない	173	35.4	35.4
5	その他	8	1.6	1.6
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	489	100	489



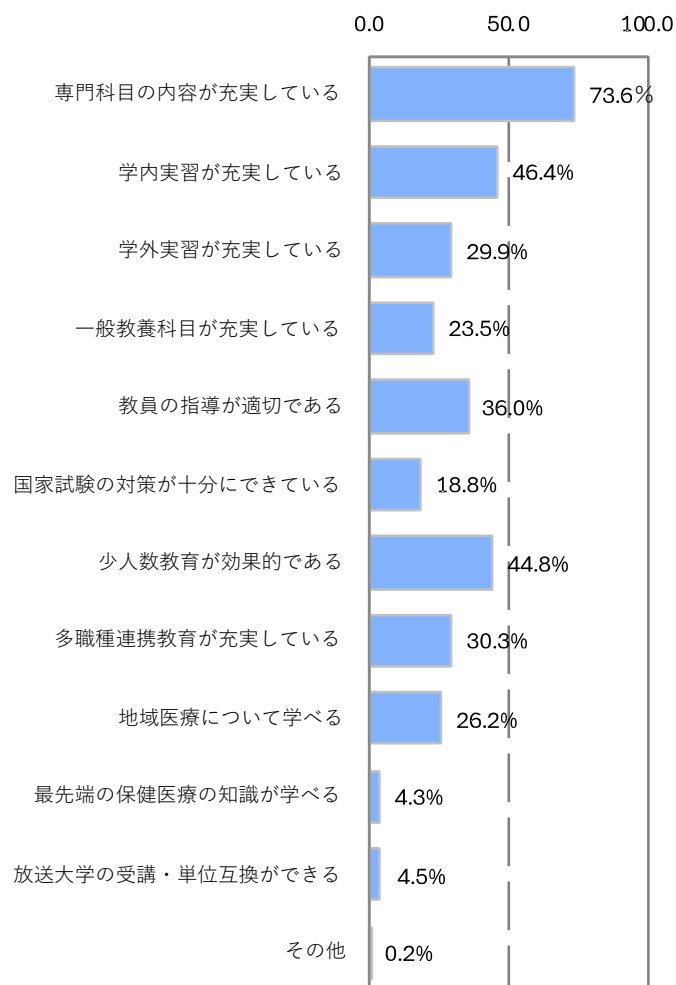
問 12 保医大の教育内容についておたずねします。あなたは保医大の教育内容にどのくらい満足していますか。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	満足している	181	37.0	37.0
2	やや満足している	268	54.8	54.8
3	あまり満足していない	34	7.0	7.0
4	不満である	6	1.2	1.2
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	489	100	489



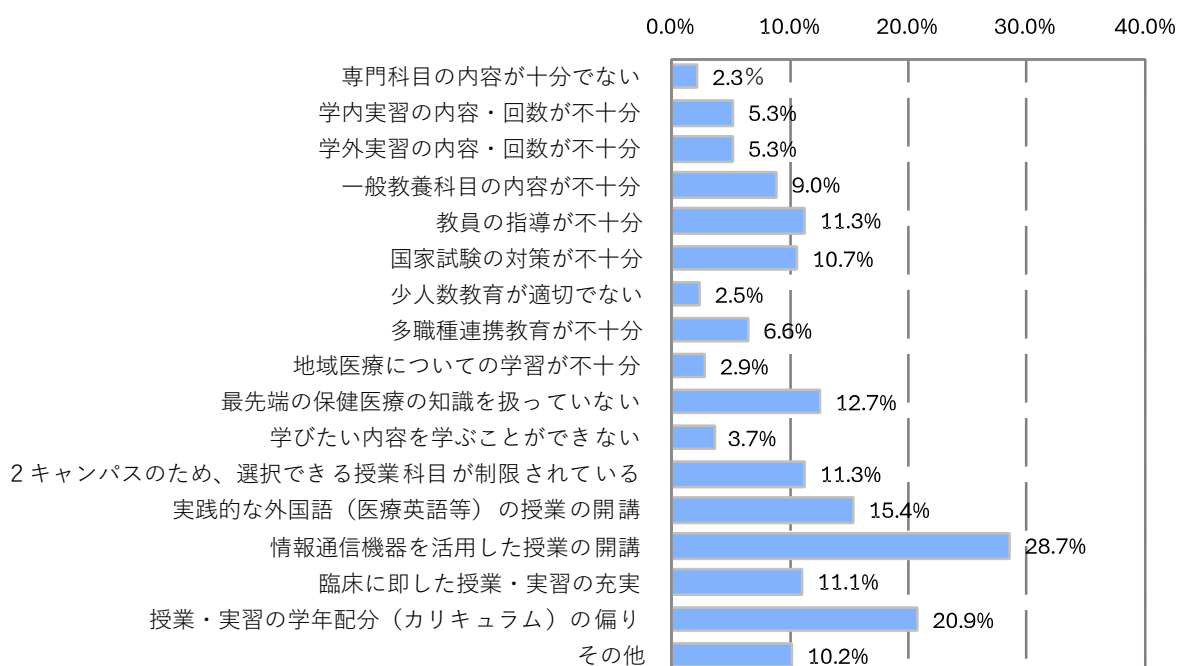
問 13 保医大の教育内容について満足している点をすべて選んでください。(複数回答可)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	専門科目の内容が充実している	360	73.6	73.6
2	学内実習が充実している	227	46.4	46.4
3	学外実習が充実している	146	29.9	29.9
4	一般教養科目が充実している	115	23.5	23.5
5	教員の指導が適切である	176	36.0	36.0
6	国家試験の対策が十分にできている	92	18.8	18.8
7	少人数教育が効果的である	219	44.8	44.8
8	多職種連携教育が充実している	148	30.3	30.3
9	地域医療について学べる	128	26.2	26.2
10	最先端の保健医療の知識が学べる	21	4.3	4.3
11	放送大学の受講・単位互換ができる	22	4.5	4.5
12	その他	1	0.2	0.2
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	489	100	489



問 14 保医大の教育内容について現状の課題・改善を期待している点をすべて選んでください。(複数回答可)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	専門科目の内容が十分でない	11	2.2	2.3
2	学内実習の内容・回数が不十分	26	5.3	5.3
3	学外実習の内容・回数が不十分	26	5.3	5.3
4	一般教養科目の内容が不十分	44	9.0	9.0
5	教員の指導が不十分	55	11.2	11.3
6	国家試験の対策が不十分	52	10.6	10.7
7	少人数教育が適切でない	12	2.5	2.5
8	多職種連携教育が不十分	32	6.5	6.6
9	地域医療についての学習が不十分	14	2.9	2.9
10	最先端の保健医療の知識を扱っていない	62	12.7	12.7
11	学びたい内容を学ぶことができない	18	3.7	3.7
12	2キャンパスのため、選択できる授業科目が制限されている	55	11.2	11.3
13	実践的な外国語（医療英語等）の授業の開講	75	15.3	15.4
14	情報通信機器を活用した授業の開講	140	28.6	28.7
15	臨床に即した授業・実習の充実	54	11.0	11.1
16	授業・実習の学年配分（カリキュラム）の偏り	102	20.9	20.9
17	その他	50	10.2	10.2
	不明	1	0.2	
	N（%ベース）	489	100	488



問 15 前の質問で選択した内容について、最も改善してほしい内容についてできるだけ具体的な意見を記入してください。

回答数：130 件

◆英語・外国語教育について：15 件

英語教育の不足を感じます。学びたい意思があるのに追加の英語科目の受講を認めなかったり、留学について相談すると、まずは看護を学ぶべきだと相談に乗ってもらえなかったり、図書館の英語の貸し出し本がほとんどなかったり等、英語教育の環境があまりに整っていないのではないかと感じます。望んだ英語の授業を取れるようにしたり、他校と合同での留学を斡旋したり、せめて留学希望の相談に乗るぐらいの環境はあっても良いのではないかと感じます。
医療に役立つ英語の資格もとれるといいなと思った。
特に英語は話せて不利益は被らないため、コミュニケーション力をつけたい。
第二外国語や医療英語、海外の医療についても学べると良いと思いました。
第 2 外国語を放送大学に行かないと学べないところ
日常的に ALT とコミュニケーションできる環境を整えて欲しい

◆一般教養について：7 件

一般教養科目を行っている時間をもったいなく感じる
専門職大学であるためそういうものだと割り切っているがもう少し時間割にゆとりがあれば受けたい一般教養科目を履修することができたと思う。
一般教養科目で登校する必要のないものはオンデマンドにしてほしい
一般教養の選択肢の幅を広げて欲しい。
一般教養科目の種類が少ないと感じます。必修の授業の関係で取れる授業が限られてしまっていることも原因と感じます。

◆キャンパス間移動について：10 件

仁戸名キャンパスへの行き来が必要なため、科目を落とすと再履修できないこと。
2 キャンパスのため取りたい選択科目が時間の都合により取れない
1 キャンパス、または日別による授業の実施などで、科目選択の制限を無くして欲しい
2 キャンパスではなく 1 つのキャンパスで幅広く授業科目を選択できるようにすべき。他職種連携と謳っているが、キャンパスが別で実際に他学科と関わる機会がほとんどないことがもったいない。
2 年次に取りえないといけない講義が、多く、疲労が凄かった。
仁戸名キャンパスと幕張キャンパスの両方行かないといけないので、定期購入が不便

2 キャンパスのため、他学科との交流の機会が少ない。またサークルに参加する際も移動が必要で大変。

◆国家試験について：5 件

国家試験に対して手厚いフォローがほしい。

教員と相談の機会を作るなど、国家試験対策をより行って頂きたいです。

他の看護大学に比べて国家試験対策が緩めだと感じる

◆必修・選択授業について：13 件

2 年時に助産のコースに進めるといいなと思う。1 年、2 年前期があまりにも時間に余裕があるから、その分三年生から不安

授業の選択肢がほとんどなく、全て必修をとるような状態になってしまう。

2 年次に実習をして 4 年次の負担を減らすべき

2 年次に取らないといけない講義が、多く、疲労が凄かった。

法学や体育など専門学科と関わりがない授業まで必修な所を改善してほしい。

必修科目が詰まりすぎて忙しい時期とほぼ授業がなくて楽な時期の差が大きすぎる

◆実習について：9 件

解剖実習の見学があったらいいなと思いました。

実習に出た際戸惑うことが多く、身体的・精神的負担が増大するので、低学年のうちから臨床のイメージがつくような講義や実習を多く入れて欲しい。

実習中の課題の多さ。限られた時間でしかできないので課題に多くの時間をかけてしっかり取り組むこともできず、睡眠時間が取れず、せっかくの臨地実習なのに集中力や思考力が落ちてると感じる場合があります。

授業実習の学年配分の偏り

2 年次に実習をして 4 年次の負担を減らすべき

実習が連続しているカリキュラムのため、実習が何も無い 2 年生時点に分散させて欲しい。

学内実習では、学外実習に向けて評価方法の他に、実際のプログラムの立て方なども学ぶことができたら、総合実習で活かすことができると感じました。また、就職活動の進め方について、もう少し情報をいただけていたら有難かったです。就職先の選び方や対策など、自分から情報を常に仕入れていかないとはいけず、それもととても大切なことではありますが、その中で初めて分かることが多く、焦りや不安がありました。

多職種連携について、1、2、4年生でそれぞれ少しありますが、もうちょっと回数があってもいいのかなと思いました。特に4年生であれば、学外実習と国試の勉強を得ていい意見交換ができるのではないかと思います。

◆その他：15件

人体の構造と機能の内容をもっと深く授業して欲しい。実際に働いた時に、あまり効果が無さそうに感じてしまう。

最先端の技術を授業内に取り入れてほしい

教科書が多すぎて重いので、電子にして欲しい

カリキュラム上、仕方がないが1年生の内容がかなり詰め込まれており、勉強が難しかった記憶があるため、できるのであればもう少し分散していただけたら嬉しいと思います。

受講しにくい時間割のため時間を上手く使えない

抽選での授業決定によって受けたかった授業と重なってしまい受けられないことがあったので抽選の授業を行うときは何かしらの対策が必要だと思った。

触診の授業を1年ではなく2.3年あたりにもってきてほしい(座学メインのものを前半に実技を後半にもってきてほしい)。

情報通信機器を利用した授業の開講

しょうがないと思うが機械全部が最新のものでは無いため、古い知識を学ばなければならない

就職関連の対応がもう少し手厚くなって欲しい。

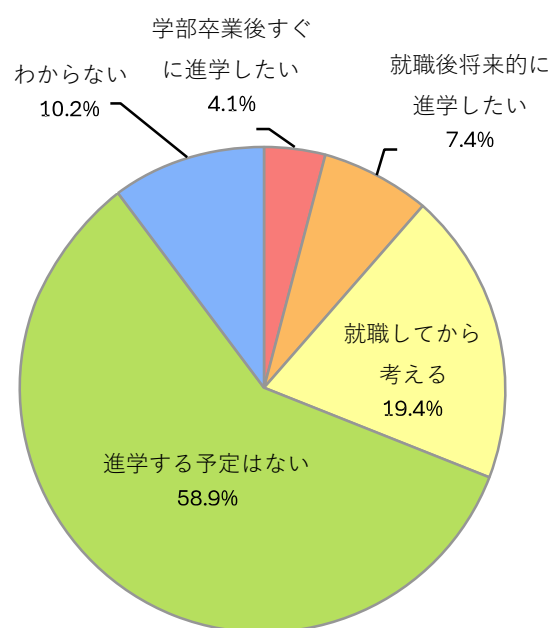
オンラインで受けられる授業を増やしてほしい

講義スライドを残したまま授業が終わってしまう教員がいた。授業内容はすべて終わらせていただけるよう、徹底していただきたい。

先生方のオフィスアワーを設定して欲しい。毎度チャットで訪問の予約を入れるのが面倒

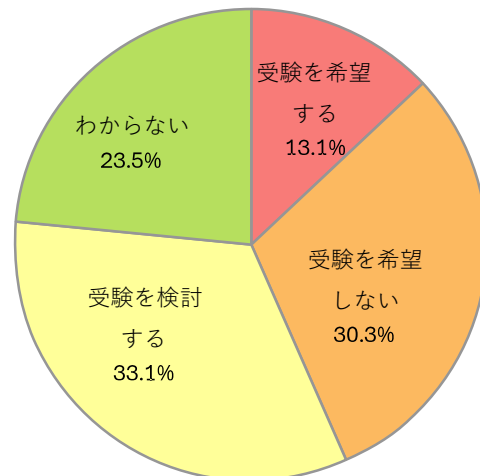
問 16 あなたは現在、大学院への進学を希望していますか。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	学部卒業後すぐに進学したい	20	4.1	4.1
2	就職後将来的に進学したい	36	7.4	7.4
3	就職してから考える	95	19.4	19.4
4	進学する予定はない	288	58.9	58.9
5	わからない	50	10.2	10.2
	不明	0	0.0	
	N (%・-)	489	100	489



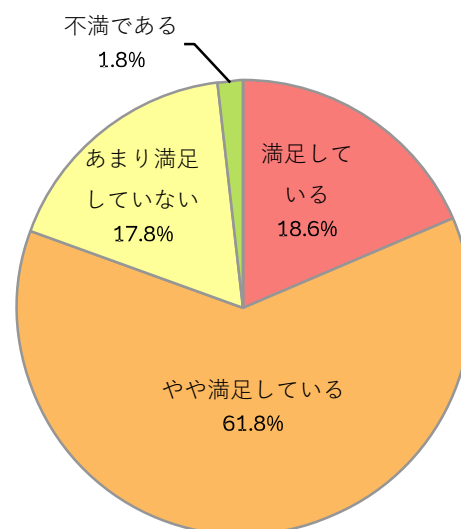
問 17 あなたは保医大に大学院修士課程が開設された場合、受験を希望しますか

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	受験を希望する	64	13.1	13.1
2	受験を希望しない	148	30.3	30.3
3	受験を検討する	162	33.1	33.1
4	わからない	115	23.5	23.5
	不明	0	0.0	
	N (%・-)	489	100	489



問 18 あなたの学生生活全体を振り返って、保医大に満足していますか。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	満足している	91	18.6	18.6
2	やや満足している	302	61.8	61.8
3	あまり満足していない	87	17.8	17.8
4	不満である	9	1.8	1.8
5	わからない	0	0.0	0.0
	不明	0	0.0	
	N (% ⁺ - ⁻)	489	100	489



問 19 保医大へのご意見・ご要望があればご自由に記入してください。(自由回答)

回答数：68 件

◆施設・設備について：16 件

施設の老朽化が著しい。早急な対策をしていただきたいです。
空調設備や通信環境などをもっと整えていただきたいです。学科試験の結果を自分のパソコンからもアクセスして見れるようにして欲しいです。大学のポータルサイト等をつくり、セキュリティを強化すれば解決するのではないかな。
Teams を利用することで、オンラインで課題提出ができたり、学生同士の連絡が取りやすかったりするのはとても便利のため、IT 化はこのまま推進してほしい。
学生の共用スペースに、冷暖房を設置してほしい。
学校のバスが欲しい。バス遅延の救済措置が欲しい。
ロッカールーム以外にも図書館棟の他は全体的に少し古い設備の印象であり、エレベーターもないため移動に時間を要する。ノーマライゼーション的な観点においても、A 棟 B 棟にエレベーターの設置が必要だと感じた。 また特定の通信キャリアによって全く電波が届かないことや、教室によっては学内の Wi-Fi にすら繋げずグループワークの際にも支障があるため通信環境は改善が必要だと強く感じた。
関東圏の他県の県立大学並みの設備や教育体制を整えてほしい。学生食堂、学生寮があると、とても助かります。
生徒数に対して食事をできる場所が少なく天候によっては講堂の前の階段やなんとか雨がしのげる場所を何分も探している人が多数いること、学生ホール棟の自販機で売られている昼食が少なくコンビニまで買いに行く時間があればいいがない時は昼食を食べることすら出来ない

◆仁戸名キャンパスについて：7 件

通信環境の悪さを改善してほしい。
図書館に行くのにも、坂を登る必要があり、図書館に行く気も失せる。天気悪い日は特に。事務の人は書類等を理解していない人がいて、提出しても直ぐに受理してくれなかったり、時間がかかって非常にめんどくさい。年間予定や定期考査の連絡も遅く、いつも連絡がぎりぎりで迷惑だった。2 年の時は、幕張キャンパスと仁戸名キャンパスの両方に行かないといけなく、定期も買うのに不便。唯一、学科の先生になんでも聞けることや、生徒同士の仲が良いことはこの大学で良かったと思えた。
仁戸名キャンパスの立地が不便。最寄駅から遠く、路線も限られるため。
キャンパスは一つに統合すべきだと考えています。

◆大学院について：4 件

院の設立は今後の大学や学問の発展性を考えると必要かと考えます。

大学院で助産師の専攻科がほしい。

大学院修士課程の開設について、働きながら通う方法が選択できる場合は、受験を検討します。

◆食事環境について：11 件

食堂や学食を充実させてほしいです。

学食、または購買の内容を充実させて欲しいです。"

◆事務サポートについて：4 件

事務職員の対応が悪いことがしばしばあったのが残念です。中には良い対応をして下さる職員さんもいるため差を感じました。

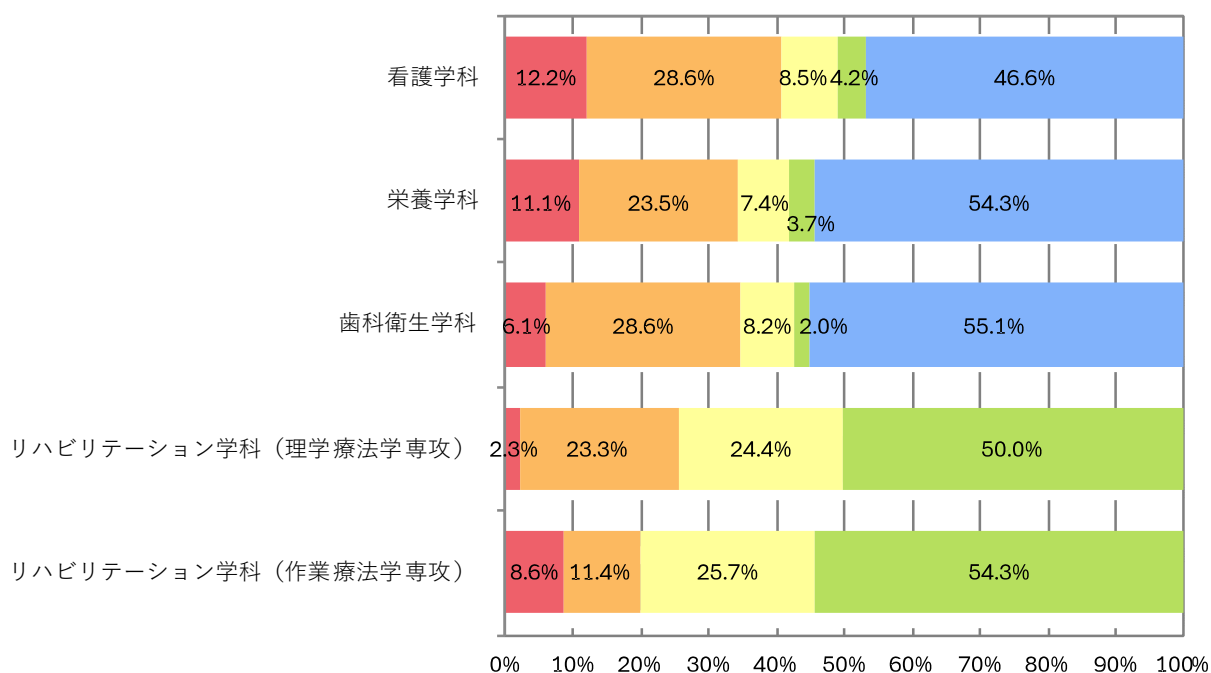
<クロス集計>

○問2「所属学科・専攻」 × 問10「幕張・仁戸名の2キャンパス体制への満足度」

問10 保医大の2キャンパス運営満足度 × 問2 所属学科・専攻

		合計	満足している	やや満足している	あまり満足していない	不満である	わからない
問2所属学科・専攻	全体	489 100.0	43 8.8	125 25.6	60 12.3	75 15.3	186 38.0
	看護学科	189 100.0	23 12.2	54 28.6	16 8.5	8 4.2	88 46.6
	栄養学科	81 100.0	9 11.1	19 23.5	6 7.4	3 3.7	44 54.3
	歯科衛生学科	98 100.0	6 6.1	28 28.6	8 8.2	2 2.0	54 55.1
	リハビリテーション学科 (理学療法学専攻)	86 100.0	2 2.3	20 23.3	21 24.4	43 50.0	-
	リハビリテーション学科 (作業療法学専攻)	35 100.0	3 8.6	4 11.4	9 25.7	19 54.3	-

■満足している ■やや満足している ■あまり満足していない ■不満である ■わからない

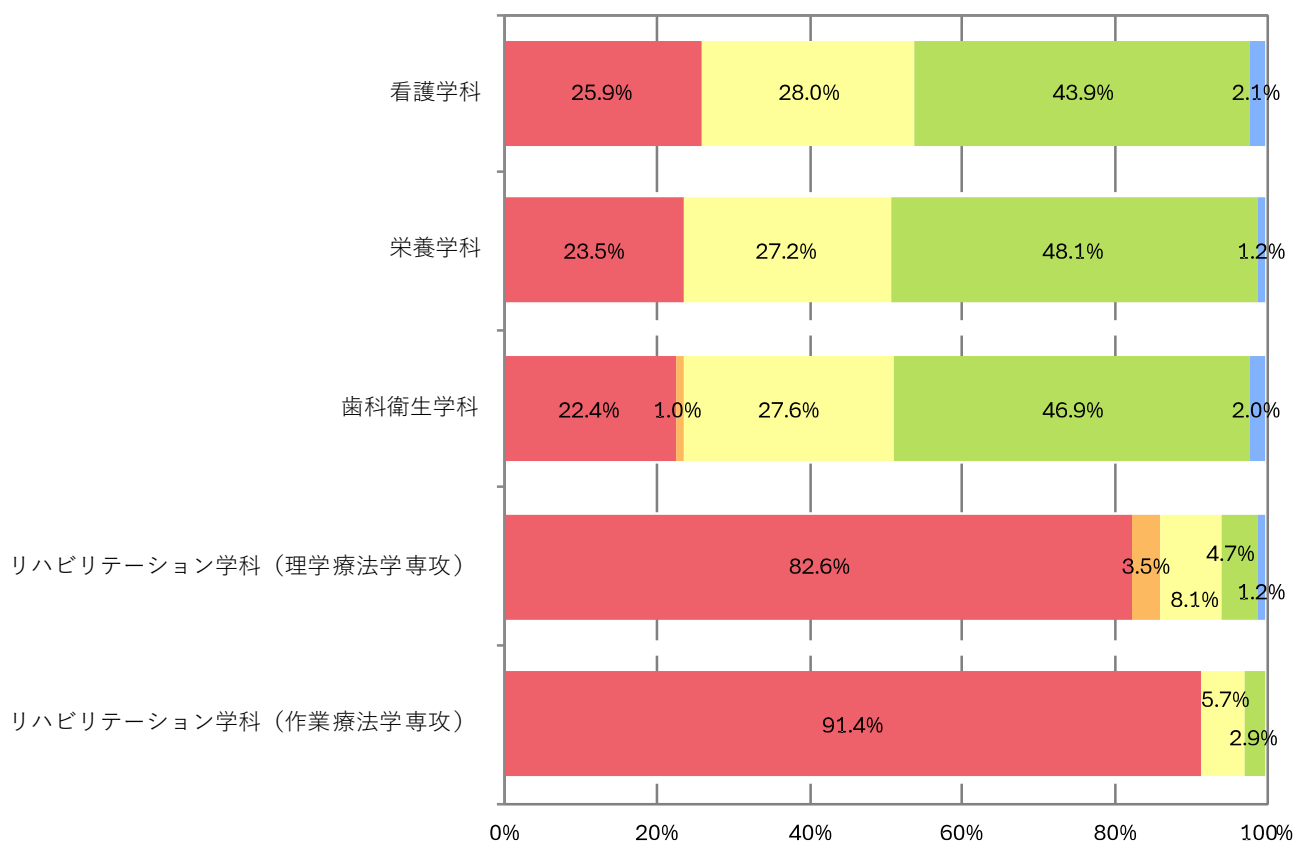


○問2「所属学科・専攻」 × 問11「キャンパス立地への意見」

問11保医大のキャンパス立地への意見 × 問2所属学科・専攻

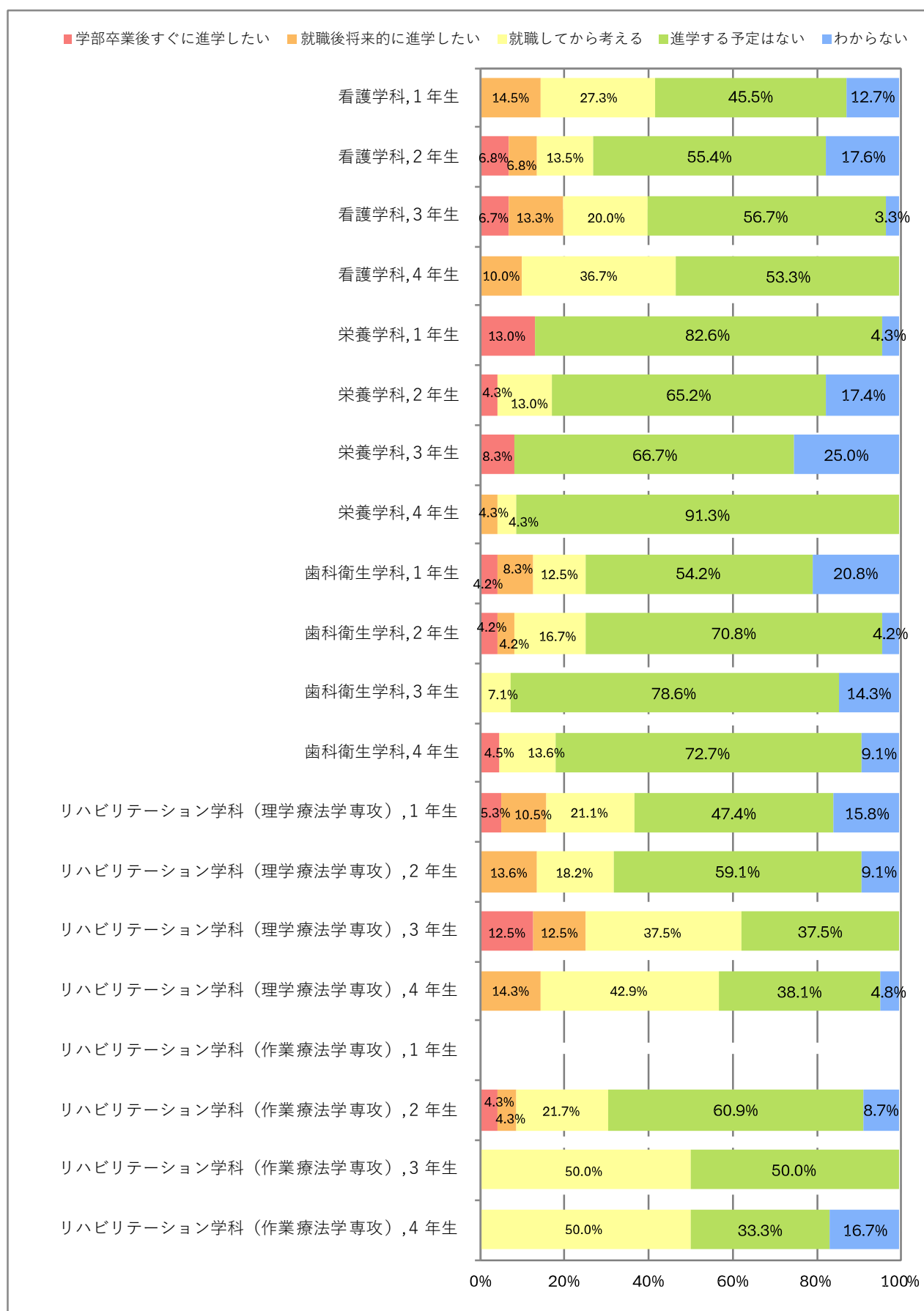
		合計	幕張キャンパスに統合すべき	仁戸名キャンパスに統合すべき	現状の2キャンパスのままでよい	わからない	その他
問2所属学科・専攻	全体	489 100.0	193 39.5	4 0.8	111 22.7	173 35.4	8 1.6
	看護学科	189 100.0	49 25.9	- -	53 28.0	83 43.9	4 2.1
	栄養学科	81 100.0	19 23.5	- -	22 27.2	39 48.1	1 1.2
	歯科衛生学科	98 100.0	22 22.4	1 1.0	27 27.6	46 46.9	2 2.0
	リハビリテーション学科 (理学療法学専攻)	86 100.0	71 82.6	3 3.5	7 8.1	4 4.7	1 1.2
	リハビリテーション学科 (作業療法学専攻)	35 100.0	32 91.4	- -	2 5.7	1 2.9	- -

■ 幕張キャンパスに統合すべき
 ■ 仁戸名キャンパスに統合すべき
 ■ 現状の2キャンパスのままでよい
■ わからない
 ■ その他



○問2「所属学科・専攻」 × 問1「学年」 × 問16「大学院への進学希望」

			合計	学部卒業後すぐに 進学したい	就職後将来的に 進学したい	就職してから考 える	進学する予定は ない	わからない
問2所属学科・専 攻×問1学年	看護学科	合計	489 100.0	20 4.1	36 7.4	95 19.4	288 58.9	50 10.2
		小計	189 100.0	7 3.7	20 10.6	42 22.2	99 52.4	21 11.1
		1年生	55 100.0	- -	8 14.5	15 27.3	25 45.5	7 12.7
		2年生	74 100.0	5 6.8	5 6.8	10 13.5	41 55.4	13 17.6
		3年生	30 100.0	2 6.7	4 13.3	6 20.0	17 56.7	1 3.3
		4年生	30 100.0	- -	3 10.0	11 36.7	16 53.3	- -
		小計	81 100.0	5 6.2	1 1.2	4 4.9	63 77.8	8 9.9
	栄養学科	1年生	23 100.0	3 13.0	- -	- -	19 82.6	1 4.3
		2年生	23 100.0	1 4.3	- -	3 13.0	15 65.2	4 17.4
		3年生	12 100.0	1 8.3	- -	- -	8 66.7	3 25.0
		4年生	23 100.0	- -	1 4.3	1 4.3	21 91.3	- -
		小計	98 100.0	3 3.1	3 3.1	12 12.2	68 69.4	12 12.2
	歯科衛生学科	1年生	24 100.0	1 4.2	2 8.3	3 12.5	13 54.2	5 20.8
		2年生	24 100.0	1 4.2	1 4.2	4 16.7	17 70.8	1 4.2
		3年生	28 100.0	- -	- -	2 7.1	22 78.6	4 14.3
		4年生	22 100.0	1 4.5	- -	3 13.6	16 72.7	2 9.1
		小計	86 100.0	4 4.7	11 12.8	26 30.2	39 45.3	6 7.0
	リハビリテーショ ン学科（理学療法 学専攻）	1年生	19 100.0	1 5.3	2 10.5	4 21.1	9 47.4	3 15.8
		2年生	22 100.0	- -	3 13.6	4 18.2	13 59.1	2 9.1
		3年生	24 100.0	3 12.5	3 12.5	9 37.5	9 37.5	- -
		4年生	21 100.0	- -	3 14.3	9 42.9	8 38.1	1 4.8
		小計	35 100.0	1 2.9	1 2.9	11 31.4	19 54.3	3 8.6
	リハビリテーショ ン学科（作業療法 学専攻）	1年生	- -	- -	- -	- -	- -	- -
		2年生	23 100.0	1 4.3	1 4.3	5 21.7	14 60.9	2 8.7
		3年生	6 100.0	- -	- -	3 50.0	3 50.0	- -
		4年生	6 100.0	- -	- -	3 50.0	2 33.3	1 16.7
		小計	35 100.0	1 2.9	1 2.9	11 31.4	19 54.3	3 8.6



(3) 保医大卒業生アンケート

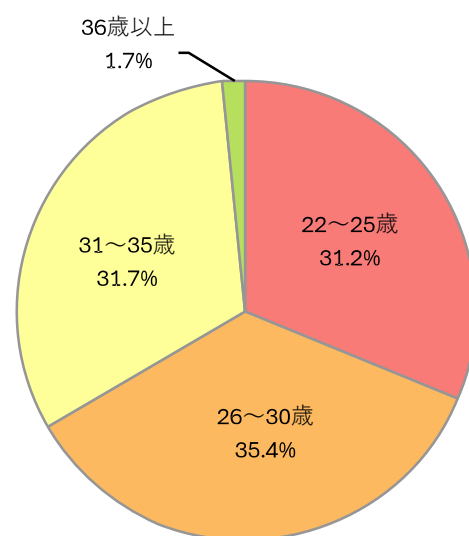
卒業生のキャンパスへの満足度とスキルアップへの希望、大学院への潜在的な進学希望について、以下、概要を中心に記載する。

【調査結果の概要】

- ◆「保医大の2キャンパス体制（幕張・仁戸名）」は、
 - ・全体の集計では526名の回答のうち「満足していた・やや満足していた」が26.4%であったのに対し、「あまり満足していなかった・不満であった」が42.6%と、上回る結果となった。
 - ・学科ごとのクロス集計では、仁戸名キャンパスを使用していたリハビリテーション学科において、「満足していた」・「やや満足していた」と回答したのは理学療法学専攻では110名の回答のうち28.1%、作業療法学専攻では124名の回答のうち16.1%であった。対して、「あまり満足していなかった」・「不満であった」と回答したのは理学療法学専攻では70.9%、作業療法学専攻では81.5%を占めた。
- ◆「保医大のキャンパス立地への意見」は、
 - ・全体の集計では「幕張キャンパスに統合すべき」が56.5%と最も高いが、「わからない」も27.6%となっている。
 - ・学科ごとのクロス集計では、リハビリテーション学科において「幕張キャンパスに統合すべき」は理学療法学専攻では80.0%を占め、作業療法学専攻では75.0%となった。
- ◆「これから身につけたい知識・技術・能力等」は、
 - ・「自身の専門分野に関わる最新の高度な知識」が65.1%と最も高い。次いで「地域医療等今後の保健医療課題に関わる知識・技術」が33.1%、「実践現場の課題解決能力」が29.7%となっている。
- ◆「大学院への進学希望」は、
 - ・修士課程の受験・進学について「具体的に計画している」・「将来的に希望している」は合わせて8.8%である。
- ◆「大学院への進学を希望する理由」は、
 - ・「専門職としてステップアップしたいから」が71.3%と最も多く、次いで「高度な知識・技術を身につけたいから」が62.5%、「学位（修士）を取得したいから」が51.3%となっている。

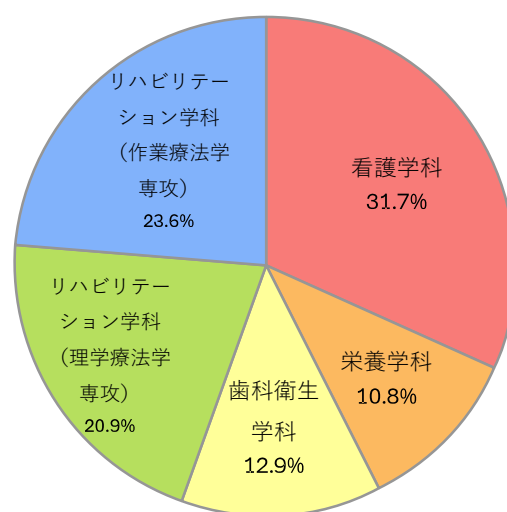
問1 あなたの現在の年齢についておたずねします。当てはまる番号を選択してください。

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	22～25歳	164	31.2	31.2
2	26～30歳	186	35.4	35.4
3	31～35歳	167	31.7	31.7
4	36歳以上	9	1.7	1.7
	不明	0	0.0	
	N (% ⁺ -)	526	100	526



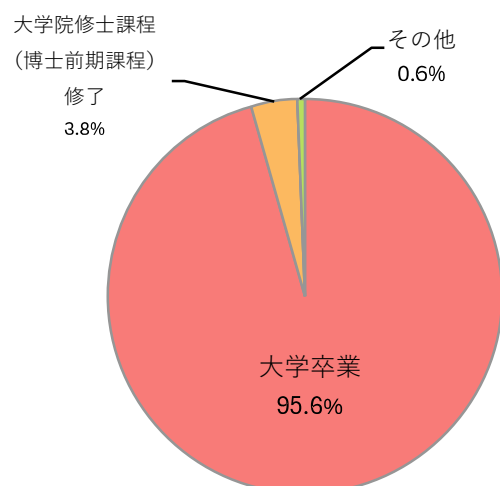
問2 あなたは保医大のどの学科・専攻を卒業しましたか。当てはまる番号を選択してください。

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	看護学科	167	31.7	31.7
2	栄養学科	57	10.8	10.8
3	歯科衛生学科	68	12.9	12.9
4	リハビリテーション学科 (理学療法学専攻)	110	20.9	20.9
5	リハビリテーション学科 (作業療法学専攻)	124	23.6	23.6
	不明	0	0.0	
	N (% ⁺ -)	526	100	526



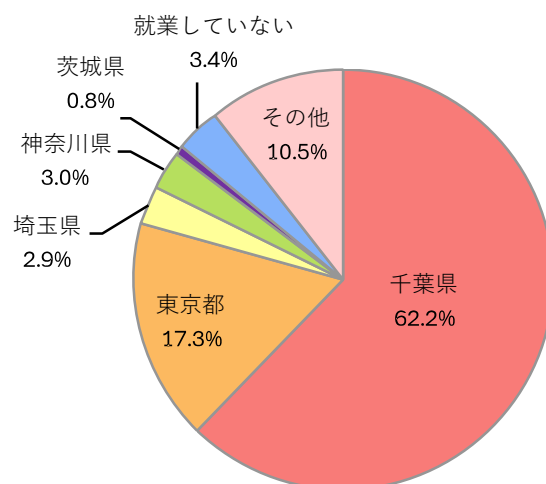
問3 あなたの最終学歴について、当てはまる番号を選択してください。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	大学卒業	503	95.6	95.6
2	大学院修士課程（博士前期課程）修了	20	3.8	3.8
3	大学院博士課程（博士後期課程）修了	0	0.0	0.0
4	その他	3	0.6	0.6
	不明	0	0.0	
	N（％ベース）	526	100	526



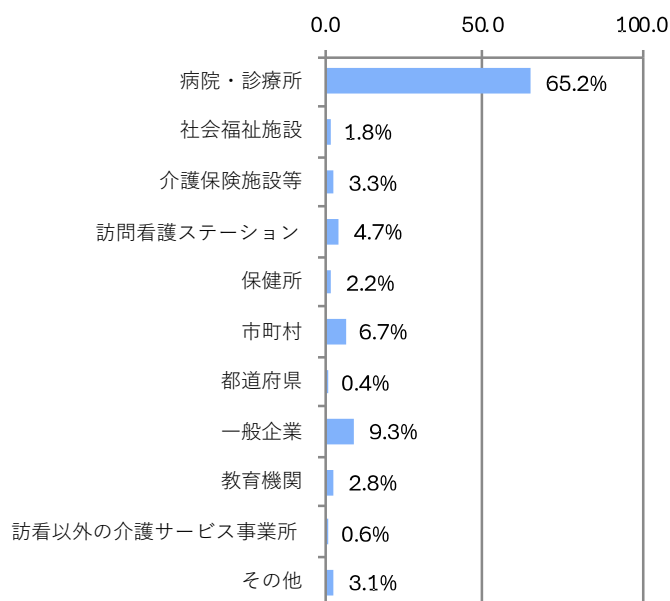
問4 あなたの勤務地についておたずねします。当てはまる番号を選択してください。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	千葉県	327	62.2	62.2
2	東京都	91	17.3	17.3
3	埼玉県	15	2.9	2.9
4	神奈川県	16	3.0	3.0
5	茨城県	4	0.8	0.8
6	就業していない	18	3.4	3.4
7	その他	55	10.5	10.5
	不明	0	0.0	
	N（％ベース）	526	100	526



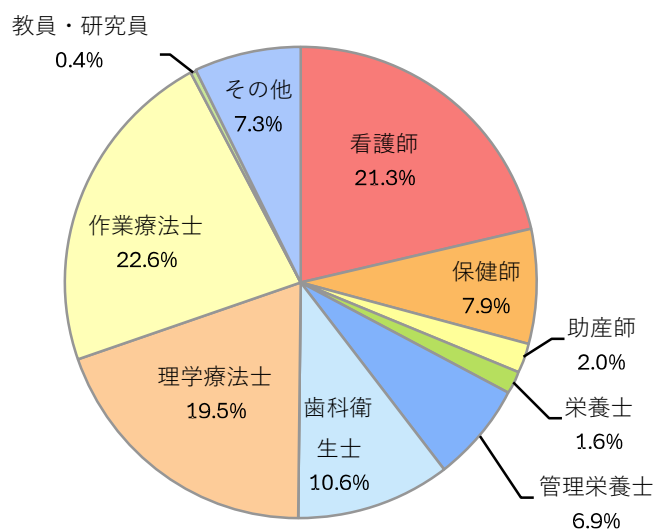
問5 現在の勤務先についておたずねします。当てはまる番号を選択してください。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	病院・診療所	331	65.2	65.2
2	社会福祉施設	9	1.8	1.8
3	介護保険施設等	17	3.3	3.3
4	訪問看護ステーション	24	4.7	4.7
5	保健所	11	2.2	2.2
6	市町村	34	6.7	6.7
7	都道府県	2	0.4	0.4
8	一般企業	47	9.3	9.3
9	教育機関	14	2.8	2.8
10	訪看以外の介護サービス事業所	3	0.6	0.6
11	その他	16	3.1	3.1
	不明	0	0.0	
	N（％ベース）	508	100	508



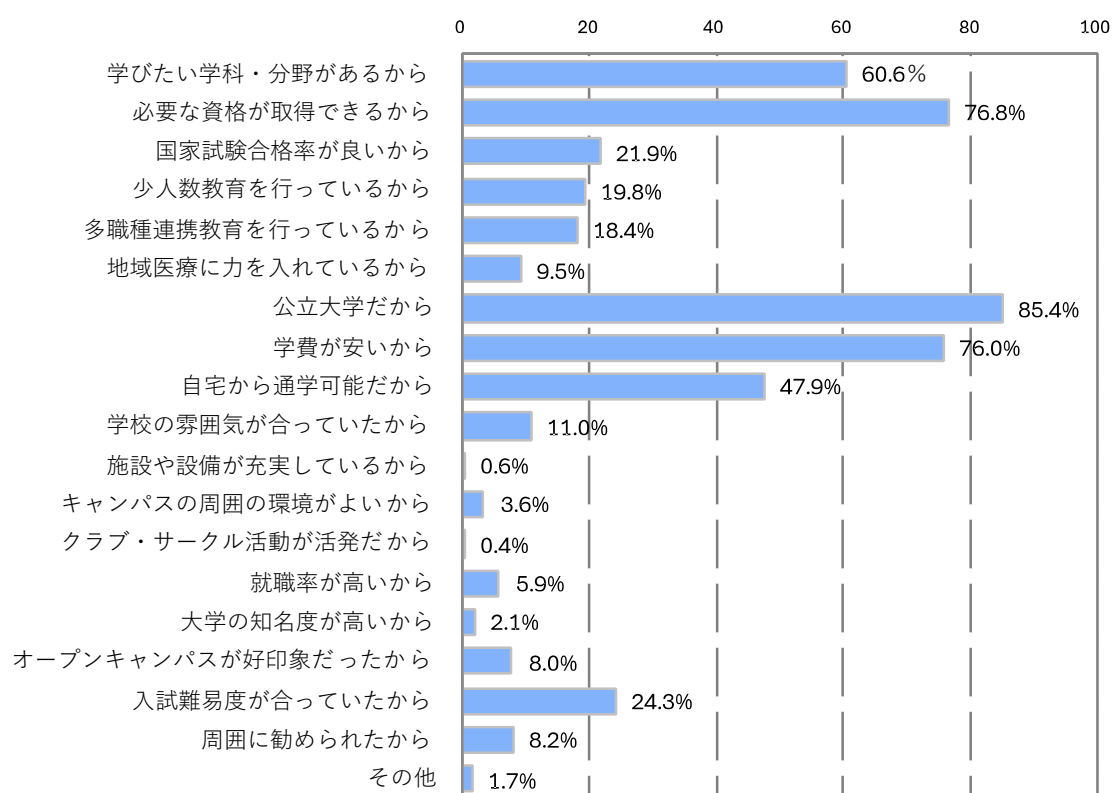
問 6 あなたの現在の職種についておたずねします。当てはまる番号を選択してください。

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	看護師	108	21.3	21.3
2	保健師	40	7.9	7.9
3	助産師	10	2.0	2.0
4	栄養士	8	1.6	1.6
5	管理栄養士	35	6.9	6.9
6	歯科衛生士	54	10.6	10.6
7	歯科技工士	0	0.0	0.0
8	理学療法士	99	19.5	19.5
9	作業療法士	115	22.6	22.6
10	教員・研究員	2	0.4	0.4
11	その他	37	7.3	7.3
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	508	100	508



問7 あなたが保医大を受験・進学した理由についておたずねします。当てはまる番号をすべて選択してください。(複数回答可)

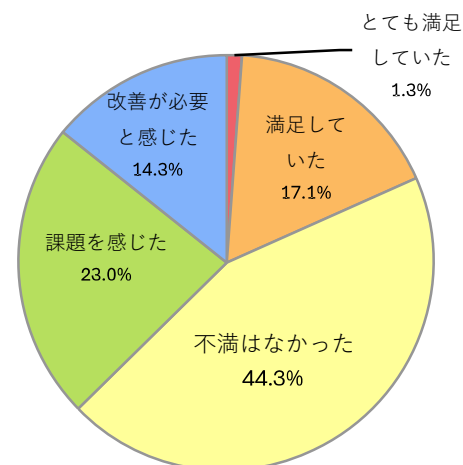
No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	学びたい学科・分野があるから	319	60.6	60.6
2	必要な資格が取得できるから	404	76.8	76.8
3	国家試験合格率が良いから	115	21.9	21.9
4	少人数教育を行っているから	104	19.8	19.8
5	多職種連携教育を行っているから	97	18.4	18.4
6	地域医療に力を入れているから	50	9.5	9.5
7	公立大学だから	449	85.4	85.4
8	学費が安いから	400	76.0	76.0
9	自宅から通学可能だから	252	47.9	47.9
10	学校の雰囲気が合っていたから	58	11.0	11.0
11	施設や設備が充実しているから	3	0.6	0.6
12	キャンパスの周囲の環境がよいから	19	3.6	3.6
13	クラブ・サークル活動が活発だから	2	0.4	0.4
14	就職率が高いから	31	5.9	5.9
15	大学の知名度が高いから	11	2.1	2.1
16	オープンキャンパスが好印象だったから	42	8.0	8.0
17	入試難易度が合っていたから	128	24.3	24.3
18	周囲に勧められたから	43	8.2	8.2
19	その他	9	1.7	1.7
	不明	0	0.0	
	N (% [※] -s)	526	100	526



問 8 保医大幕張キャンパスの施設・設備・環境についておたずねします。あなたは在学时、幕張キャンパスの施設・設備・環境にどのくらい満足し、または課題や改善の必要性を感じましたか。次の各事項について、それぞれ該当するものを選択してください。

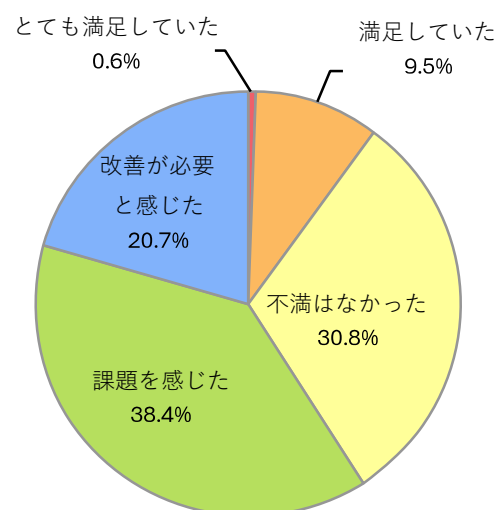
①教室の数・広さ

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	7	1.3	1.3
2	満足していた	90	17.1	17.1
3	不満はなかった	233	44.3	44.3
4	課題を感じた	121	23.0	23.0
5	改善が必要と感じた	75	14.3	14.3
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	526	100	526



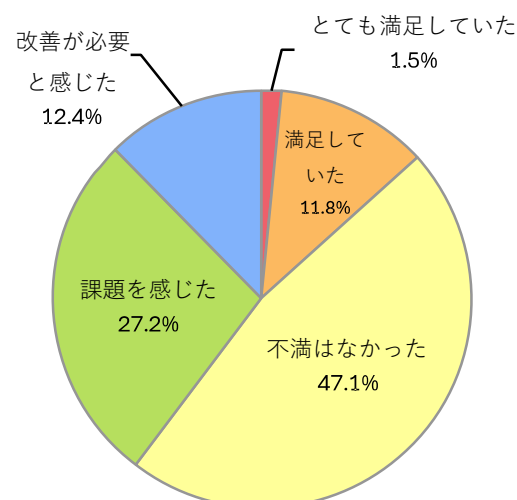
②教室の机・椅子等の備品

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	3	0.6	0.6
2	満足していた	50	9.5	9.5
3	不満はなかった	162	30.8	30.8
4	課題を感じた	202	38.4	38.4
5	改善が必要と感じた	109	20.7	20.7
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	526	100	526



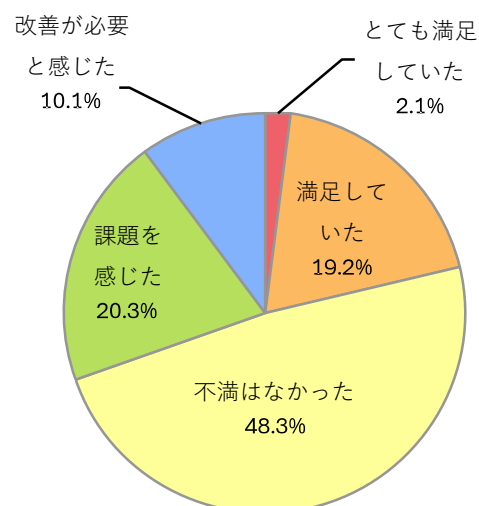
③教室の視聴覚設備・機材

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	8	1.5	1.5
2	満足していた	62	11.8	11.8
3	不満はなかった	248	47.1	47.1
4	課題を感じた	143	27.2	27.2
5	改善が必要と感じた	65	12.4	12.4
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	526	100	526



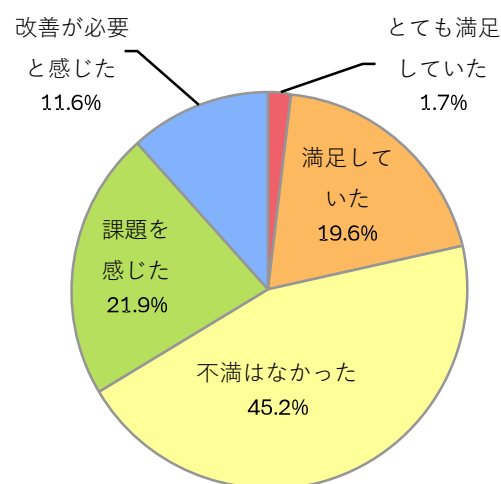
④実習室の数・広さ

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	11	2.1	2.1
2	満足していた	101	19.2	19.2
3	不満はなかった	254	48.3	48.3
4	課題を感じた	107	20.3	20.3
5	改善が必要と感じた	53	10.1	10.1
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	526	100	526



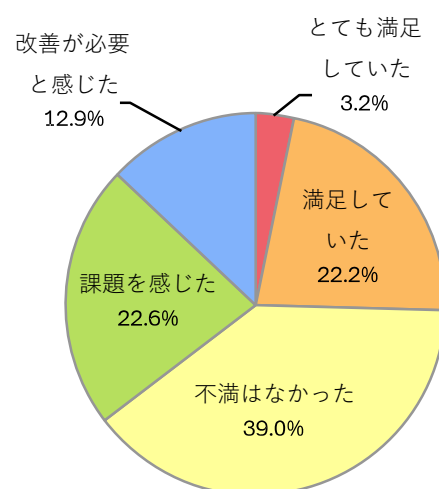
⑤実習室の設備・備品

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	9	1.7	1.7
2	満足していた	103	19.6	19.6
3	不満はなかった	238	45.2	45.2
4	課題を感じた	115	21.9	21.9
5	改善が必要と感じた	61	11.6	11.6
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	526	100	526



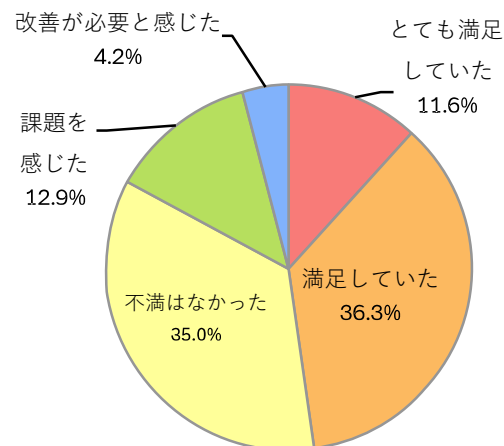
⑥自習室・自習スペース

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	17	3.2	3.2
2	満足していた	117	22.2	22.2
3	不満はなかった	205	39.0	39.0
4	課題を感じた	119	22.6	22.6
5	改善が必要と感じた	68	12.9	12.9
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	526	100	526



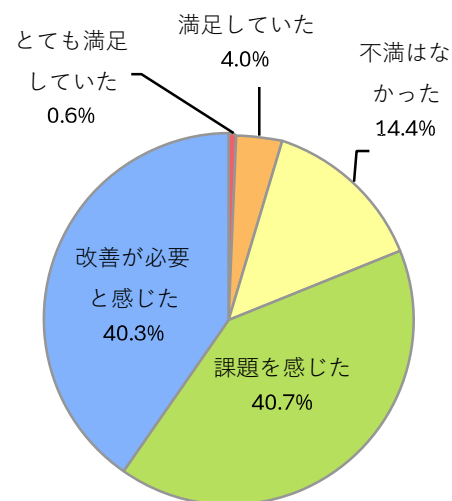
⑦図書館の設備

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	61	11.6	11.6
2	満足していた	191	36.3	36.3
3	不満はなかった	184	35.0	35.0
4	課題を感じた	68	12.9	12.9
5	改善が必要と感じた	22	4.2	4.2
	不明	0	0.0	
	N (% [←] -)	526	100	526



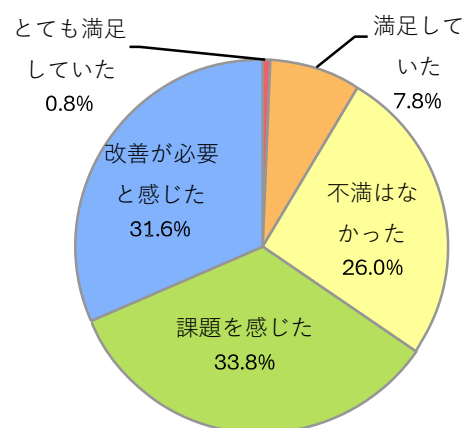
⑧食事や休憩に使用する施設・設備

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	3	0.6	0.6
2	満足していた	21	4.0	4.0
3	不満はなかった	76	14.4	14.4
4	課題を感じた	214	40.7	40.7
5	改善が必要と感じた	212	40.3	40.3
	不明	0	0.0	
	N (% [←] -)	526	100	526



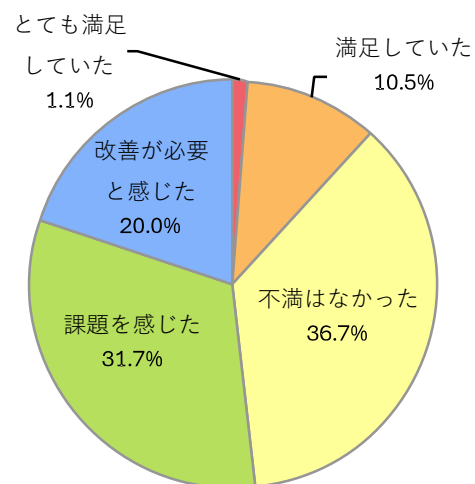
⑨トイレ・洗面所の設備

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	4	0.8	0.8
2	満足していた	41	7.8	7.8
3	不満はなかった	137	26.0	26.0
4	課題を感じた	178	33.8	33.8
5	改善が必要と感じた	166	31.6	31.6
	不明	0	0.0	
	N (% [←] -)	526	100	526



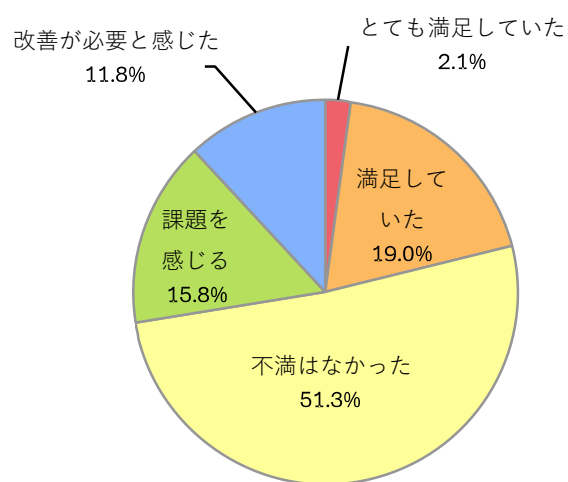
⑩更衣室・ロッカー

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	6	1.1	1.1
2	満足していた	55	10.5	10.5
3	不満はなかった	193	36.7	36.7
4	課題を感じた	167	31.7	31.7
5	改善が必要と感じた	105	20.0	20.0
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	526	100	526



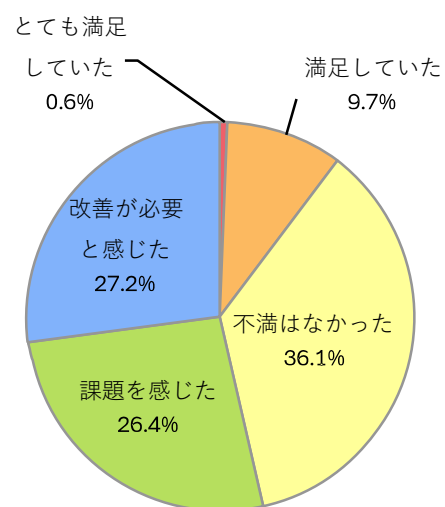
⑪空調

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	11	2.1	2.1
2	満足していた	100	19.0	19.0
3	不満はなかった	270	51.3	51.3
4	課題を感じる	83	15.8	15.8
5	改善が必要と感じた	62	11.8	11.8
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	526	100	526



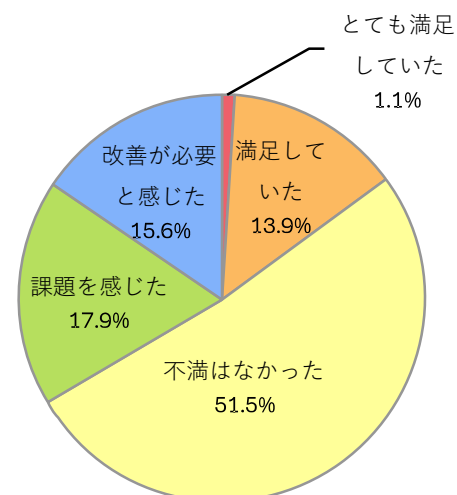
⑫通信環境

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	3	0.6	0.6
2	満足していた	51	9.7	9.7
3	不満はなかった	190	36.1	36.1
4	課題を感じた	139	26.4	26.4
5	改善が必要と感じた	143	27.2	27.2
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	526	100	526



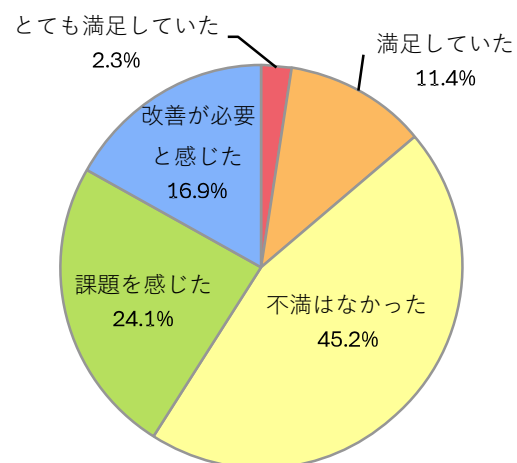
⑬運動施設（体育館、運動場）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	6	1.1	1.1
2	満足していた	73	13.9	13.9
3	不満はなかった	271	51.5	51.5
4	課題を感じた	94	17.9	17.9
5	改善が必要と感じた	82	15.6	15.6
	不明	0	0.0	
	N（％ベース）	526	100	526



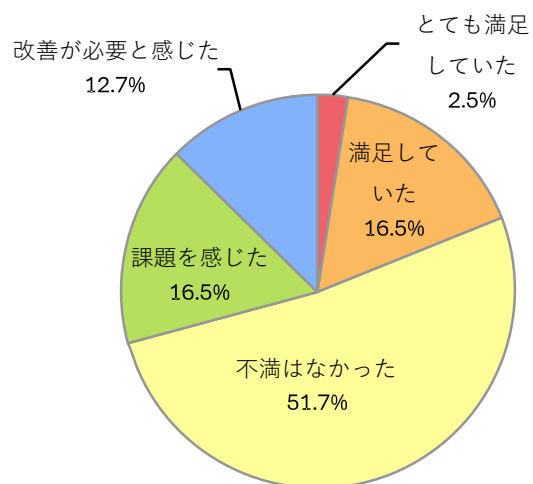
⑭クラブ・サークル活動施設

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	12	2.3	2.3
2	満足していた	60	11.4	11.4
3	不満はなかった	238	45.2	45.2
4	課題を感じた	127	24.1	24.1
5	改善が必要と感じた	89	16.9	16.9
	不明	0	0.0	
	N（％ベース）	526	100	526



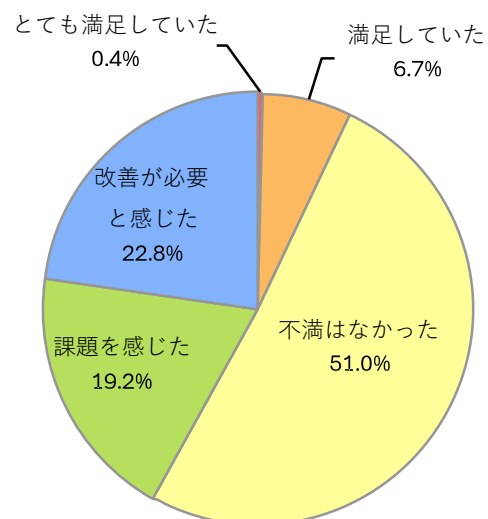
⑮事務サポート

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	13	2.5	2.5
2	満足していた	87	16.5	16.5
3	不満はなかった	272	51.7	51.7
4	課題を感じた	87	16.5	16.5
5	改善が必要と感じた	67	12.7	12.7
	不明	0	0.0	
	N（％ベース）	526	100	526



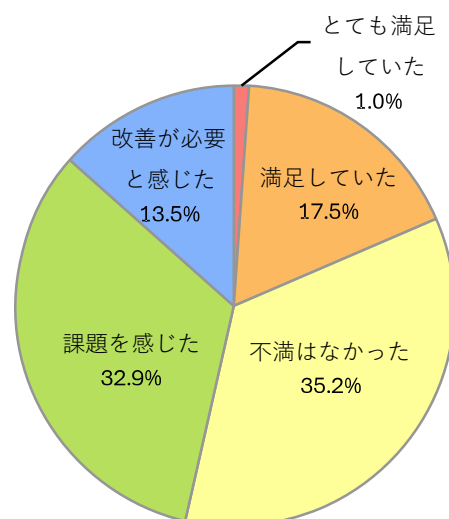
⑩エレベーター配置

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	2	0.4	0.4
2	満足していた	35	6.7	6.7
3	不満はなかった	268	51.0	51.0
4	課題を感じた	101	19.2	19.2
5	改善が必要と感じた	120	22.8	22.8
	不明	0	0.0	
	N (% [←] -)	526	100	526



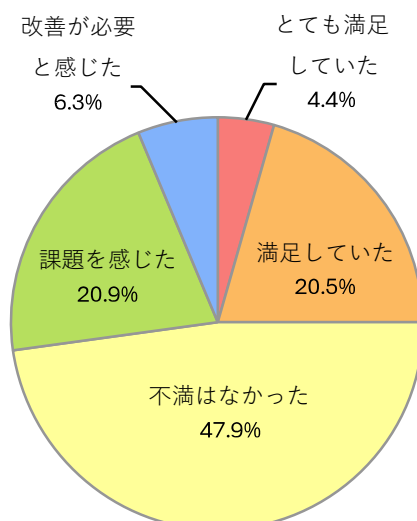
⑪幕張キャンパスの快適性

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	5	1.0	1.0
2	満足していた	92	17.5	17.5
3	不満はなかった	185	35.2	35.2
4	課題を感じた	173	32.9	32.9
5	改善が必要と感じた	71	13.5	13.5
	不明	0	0.0	
	N (% [←] -)	526	100	526



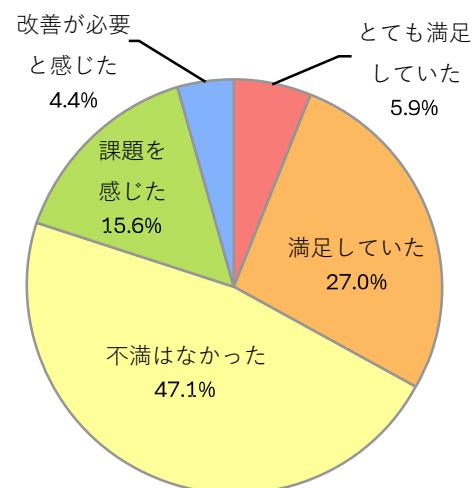
⑫幕張キャンパスの立地・アクセス

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	23	4.4	4.4
2	満足していた	108	20.5	20.5
3	不満はなかった	252	47.9	47.9
4	課題を感じた	110	20.9	20.9
5	改善が必要と感じた	33	6.3	6.3
	不明	0	0.0	
	N (% [←] -)	526	100	526



⑭幕張キャンパスの周辺環境

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	31	5.9	5.9
2	満足していた	142	27.0	27.0
3	不満はなかった	248	47.1	47.1
4	課題を感じた	82	15.6	15.6
5	改善が必要と感じた	23	4.4	4.4
	不明	0	0.0	
	N (%へ-入)	526	100	526



問9 幕張キャンパスの施設・設備・環境において、在学時、最も改善してほしかった内容についてできるだけ具体的な意見を記入してください。

回答数：244 件

◆施設・設備について：31 件

自習環境が生徒の割に少ないとかんじました
グラウンドの整備など
図書館の開館時間と食事環境
古い棟のトイレにウォシュレットをつけて欲しかった。売店だけでなく食堂も欲しかった。
図書室や自習室は機材が良かったが、古い棟の機材（机、椅子）は改善が必要だと感じた。
各講義室（勉強部屋）の机が時々ガタガタと揺れる物があって、設備の古さを実感した事
歯科診療室が3Fにあること。高齢患者が多いのに毎回階段で3Fまで行かないと治療受けられない
各教室が狭く、長く勉強するには窮屈に感じていた。
休憩スペースが、生徒数と比例してなく、少なく感じた。また、お湯やレンジが少なく感じた。
図書館の座席数
大講義室のイスの狭さ
図書館棟以外の設備の古さによる空調の不調や視聴覚資料の見づらさ
ロッカーの広さ
古い椅子だと、木目が出ているところがあり、タイツが破れることが何度かあったため、新しい机や椅子を用意してほしい。
車椅子が壊れていた、プラットホームが少なかった、エレベーターが十分に使えなかった、簡単に食事を用意できるコンビニや購買がなかった

◆通信環境：36 件

通信環境が悪かった。学内にいるときに電波が圏外になって、連絡が取れないことがあったのがとても不便だった。図書館のパソコンも通信が遅すぎてストレスを感じた。生協や学食がないのも、同じくらいストレスだった。
通信環境の改善。講義内や課題作成時にスマートフォン等を使用する際に、圏外の表示や電波が弱く、全く繋がらない状態が多くあり、学習の進行に影響があったため、通信環境の強化を行い、学内での圏外エリアは無くしてほしい。
通信環境が悪い場所がある。図書館棟は特に通信環境が悪かったのと、それ以外の教室でも壁が厚いところは電波が悪かったように感じる。

◆トイレ：47 件

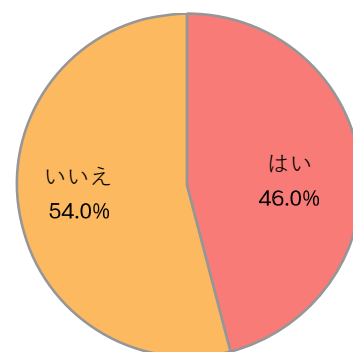
トイレが古く和式トイレがあったり、数が少ないと感じた
トイレの扉が開けにくく、また古いのももう少し綺麗だとありがたかったです。
トイレの環境が悪かった。冬は便座が冷たい。ウォシュレットがない。わざわざ図書館棟まで行くこともあった。

◆食事や休憩について：118 件

近隣にコンビニなどが少ないため学食など食事面でのサポートがあるとありがたい
売店、食事の自販機
学生ホールが狭く、OT と PT の空き時間が重なったり、すでに先輩が自習していると入りづらすぎる。学生ホールに入れなくて図書室に行こうとしても一度出て坂道を登っていくことを考えると暑い日や寒い日、雨の日は簡単に行かれないので、特に国試前ひたすら勉強したい時期にわざわざ学校に行って勉強する気にならなかった。

問 10 あなたは保医大仁戸名キャンパスを利用したことがありますか。当てはまる番号を選択してください。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	はい	242	46.0	46.0
2	いいえ	284	54.0	54.0
	不明	0	0.0	
	N (%べ-ス)	526	100	526

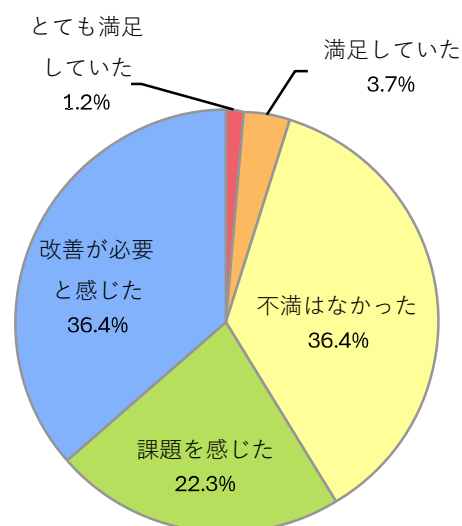


【問 10 で「はい」と回答した 242 名が対象】

問 11 保医大仁戸名キャンパスの施設・設備・環境についておたずねします。あなたは仁戸名キャンパスの施設・設備・環境にどのくらい満足し、または課題や改善の必要性を感じていましたか。次の各事項について、それぞれ該当するものを選択してください。

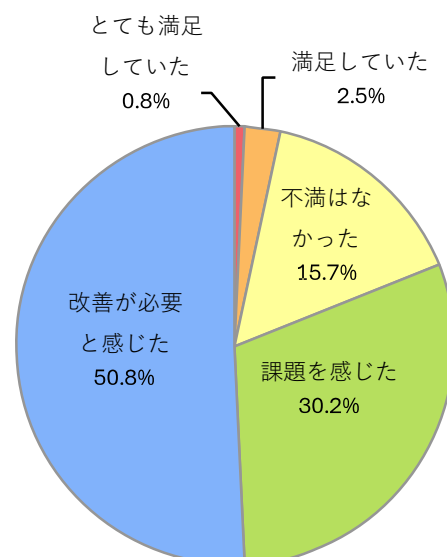
①教室の数・広さ

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	3	1.2	1.2
2	満足していた	9	3.7	3.7
3	不満はなかった	88	36.4	36.4
4	課題を感じた	54	22.3	22.3
5	改善が必要と感じた	88	36.4	36.4
	不明	0	0.0	
	N (%べ-ス)	242	100	242



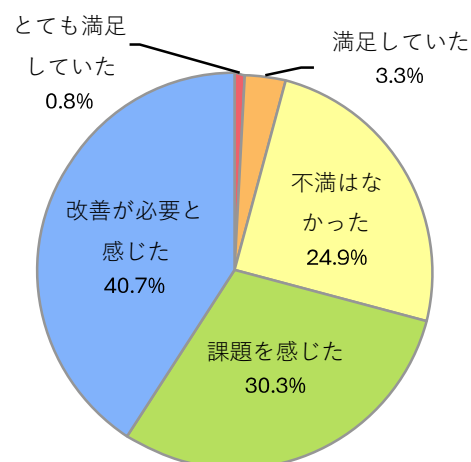
②教室の机・椅子等の備品

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	2	0.8	0.8
2	満足していた	6	2.5	2.5
3	不満はなかった	38	15.7	15.7
4	課題を感じた	73	30.2	30.2
5	改善が必要と感じた	123	50.8	50.8
	不明	0	0.0	
	N (%べ-ス)	242	100	242



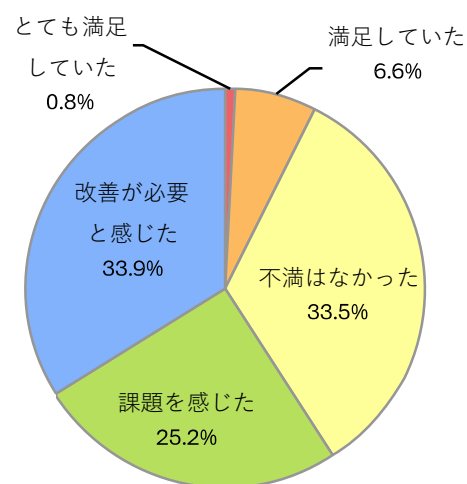
③教室の視聴覚設備・機材

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	2	0.8	0.8
2	満足していた	8	3.3	3.3
3	不満はなかった	60	24.8	24.9
4	課題を感じた	73	30.2	30.3
5	改善が必要と感じた	98	40.5	40.7
	不明	1	0.4	
	N (%ベース)	242	100	241



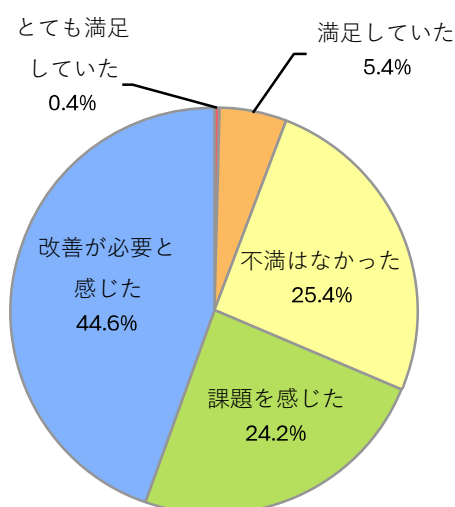
④実習室の数・広さ

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	2	0.8	0.8
2	満足していた	16	6.6	6.6
3	不満はなかった	81	33.5	33.5
4	課題を感じた	61	25.2	25.2
5	改善が必要と感じた	82	33.9	33.9
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	242	100	242



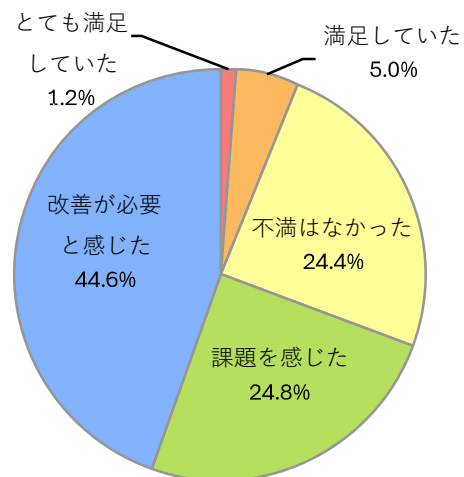
⑤実習室の設備・備品

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	1	0.4	0.4
2	満足していた	13	5.4	5.4
3	不満はなかった	61	25.2	25.4
4	課題を感じた	58	24.0	24.2
5	改善が必要と感じた	107	44.2	44.6
	不明	2	0.8	
	N (%ベース)	242	100	240



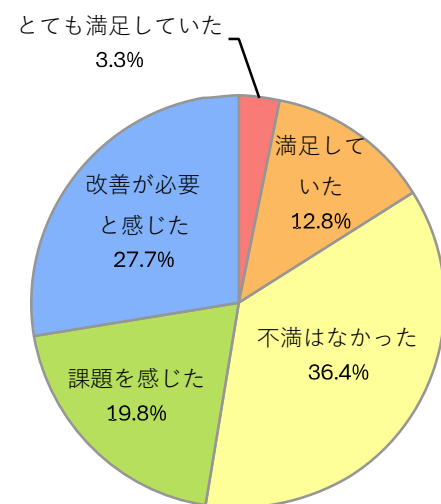
⑥自習室・自習スペース

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	3	1.2	1.2
2	満足していた	12	5.0	5.0
3	不満はなかった	59	24.4	24.4
4	課題を感じた	60	24.8	24.8
5	改善が必要と感じた	108	44.6	44.6
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	242	100	242



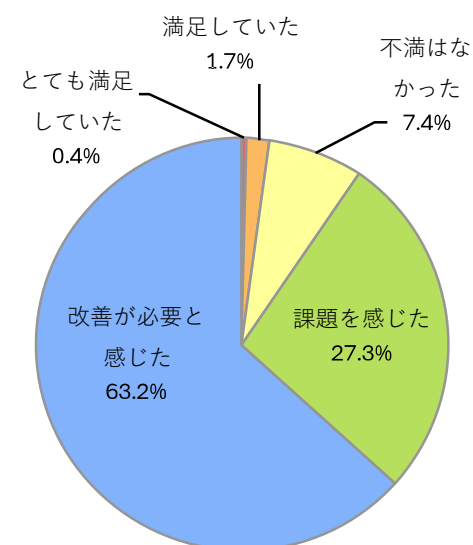
⑦図書館の設備

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	8	3.3	3.3
2	満足していた	31	12.8	12.8
3	不満はなかった	88	36.4	36.4
4	課題を感じた	48	19.8	19.8
5	改善が必要と感じた	67	27.7	27.7
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	242	100	242



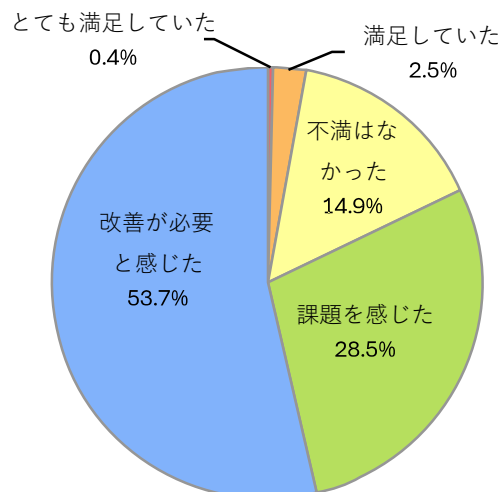
⑧食事や休憩に使用する施設・設備

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	1	0.4	0.4
2	満足していた	4	1.7	1.7
3	不満はなかった	18	7.4	7.4
4	課題を感じた	66	27.3	27.3
5	改善が必要と感じた	153	63.2	63.2
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	242	100	242



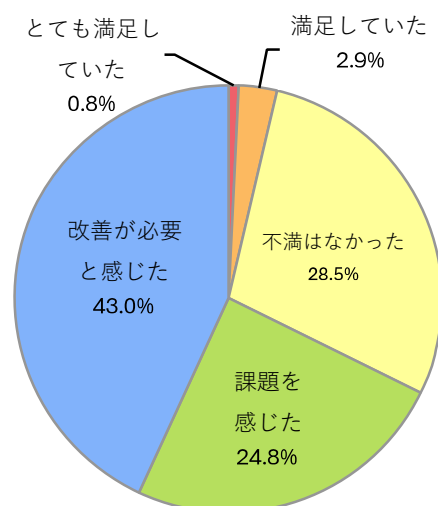
⑨トイレ・洗面所の設備

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	1	0.4	0.4
2	満足していた	6	2.5	2.5
3	不満はなかった	36	14.9	14.9
4	課題を感じた	69	28.5	28.5
5	改善が必要と感じた	130	53.7	53.7
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	242	100	242



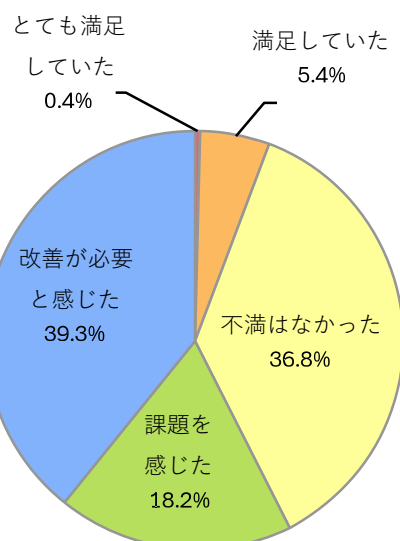
⑩更衣室・ロッカー

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	2	0.8	0.8
2	満足していた	7	2.9	2.9
3	不満はなかった	69	28.5	28.5
4	課題を感じた	60	24.8	24.8
5	改善が必要と感じた	104	43.0	43.0
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	242	100	242



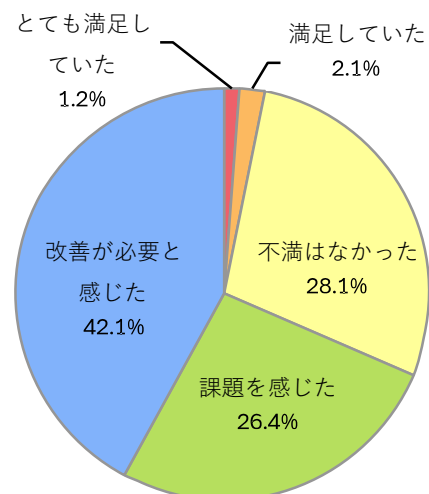
⑪空調

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	1	0.4	0.4
2	満足していた	13	5.4	5.4
3	不満はなかった	89	36.8	36.8
4	課題を感じた	44	18.2	18.2
5	改善が必要と感じた	95	39.3	39.3
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	242	100	242



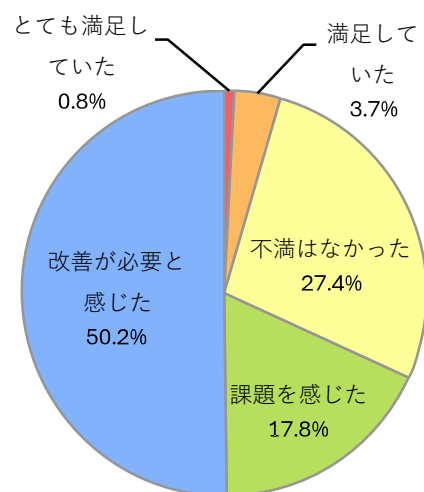
⑫通信環境

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	3	1.2	1.2
2	満足していた	5	2.1	2.1
3	不満はなかった	68	28.1	28.1
4	課題を感じた	64	26.4	26.4
5	改善が必要と感じた	102	42.1	42.1
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	242	100	242



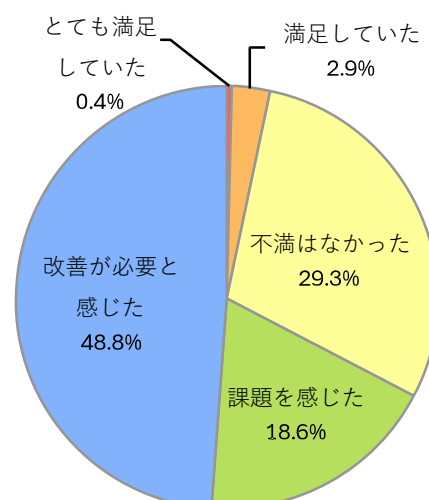
⑬運動施設（体育館、運動場）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	2	0.8	0.8
2	満足していた	9	3.7	3.7
3	不満はなかった	66	27.3	27.4
4	課題を感じた	43	17.8	17.8
5	改善が必要と感じた	121	50.0	50.2
	不明	1	0.4	
	N (%ベース)	242	100	241



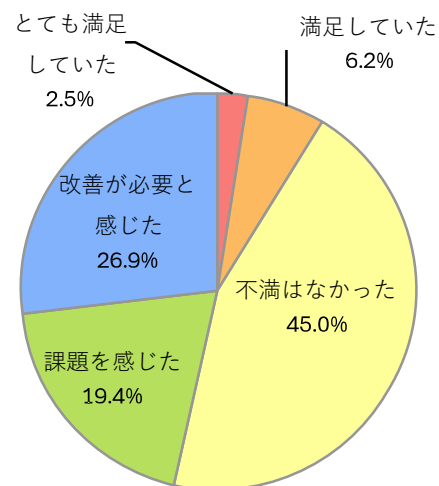
⑭クラブ・サークル活動施設

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	1	0.4	0.4
2	満足していた	7	2.9	2.9
3	不満はなかった	71	29.3	29.3
4	課題を感じた	45	18.6	18.6
5	改善が必要と感じた	118	48.8	48.8
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	242	100	242



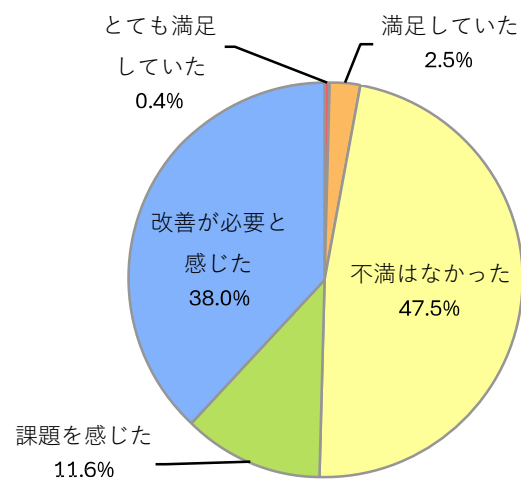
⑮事務サポート

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	6	2.5	2.5
2	満足していた	15	6.2	6.2
3	不満はなかった	109	45.0	45.0
4	課題を感じた	47	19.4	19.4
5	改善が必要と感じた	65	26.9	26.9
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	242	100	242



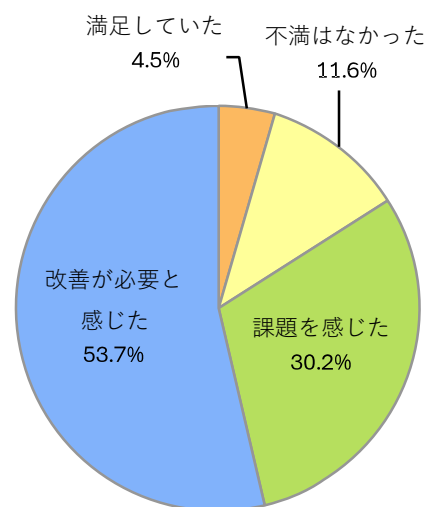
⑯エレベーター配置

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	1	0.4	0.4
2	満足していた	6	2.5	2.5
3	不満はなかった	115	47.5	47.5
4	課題を感じた	28	11.6	11.6
5	改善が必要と感じた	92	38.0	38.0
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	242	100	242



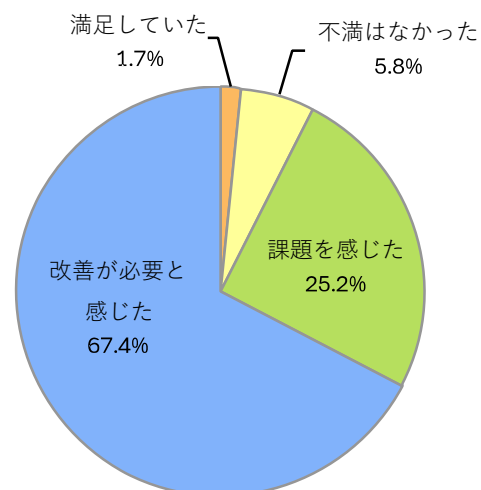
⑰仁戸名キャンパスの快適性

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	0	0.0	0.0
2	満足していた	11	4.5	4.5
3	不満はなかった	28	11.6	11.6
4	課題を感じた	73	30.2	30.2
5	改善が必要と感じた	130	53.7	53.7
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	242	100	242



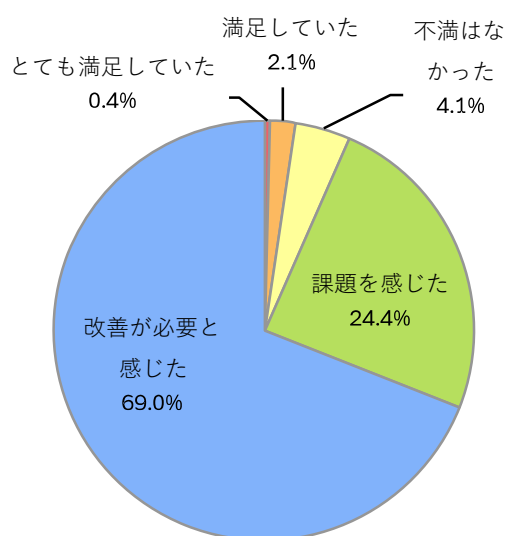
⑱仁戸名キャンパスの立地・アクセス

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	0	0.0	0.0
2	満足していた	4	1.7	1.7
3	不満はなかった	14	5.8	5.8
4	課題を感じた	61	25.2	25.2
5	改善が必要と感じた	163	67.4	67.4
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	242	100	242



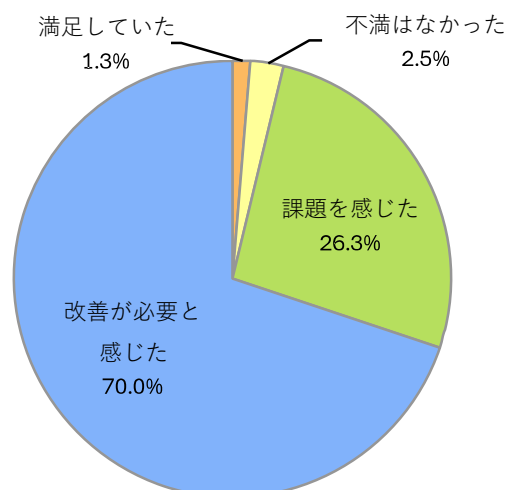
⑲仁戸名キャンパスの周辺環境

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	1	0.4	0.4
2	満足していた	5	2.1	2.1
3	不満はなかった	10	4.1	4.1
4	課題を感じた	59	24.4	24.4
5	改善が必要と感じた	167	69.0	69.0
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	242	100	242



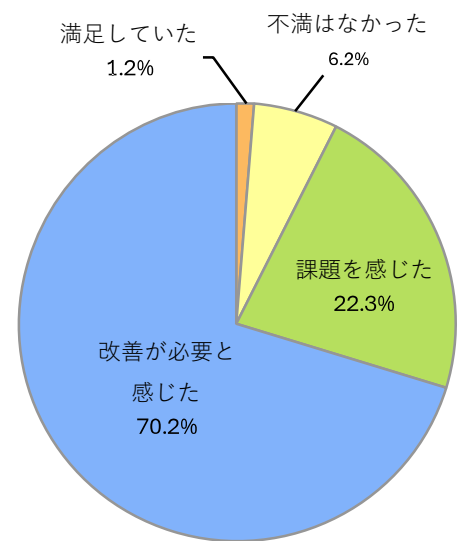
⑳幕張キャンパスとの移動のしやすさ

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	0	0.0	0.0
2	満足していた	3	1.2	1.3
3	不満はなかった	6	2.5	2.5
4	課題を感じた	63	26.0	26.3
5	改善が必要と感じた	168	69.4	70.0
	不明	2	0.8	
	N (%ベース)	242	100	240



②通学路の安全性

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	とても満足していた	0	0.0	0.0
2	満足していた	3	1.2	1.2
3	不満はなかった	15	6.2	6.2
4	課題を感じた	54	22.3	22.3
5	改善が必要と感じた	170	70.2	70.2
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	242	100	242



問 12 仁戸名キャンパスの施設・設備・環境において、在学時、最も改善してほしかった内容についてできるだけ具体的な意見を記入してください。(自由回答)

回答数：52 件

◆施設・設備について：21 件

キャンパス施設全体、空調設備。
立地の悪さ、使用出来ない体育館、現場では使用されないレベルで古くなっている実習設備など
通学路が暗い、設備や備品が古い
設備が不足している
全体的に設備が古い。トイレも洋式が少なく快適性に欠ける。授業を受ける机がベッド上でありメモが取りにくい。立地も悪く通学路が危険である。
仁戸名キャンパスは校舎全体の老朽化が顕著。設備や機材は古いものが多く正確に使えないことが多い。そのため、勉強する環境としては適していない印象。また、アクセス、周囲の環境も悪い。夜はかなり暗く安全性は無いと思う。
実習設備の年式を新しくしてほしい。
同じ学費を払っているのに、幕張キャンパスと比較し、仁戸名キャンパスの方が圧倒的にキャンパスライフや設備、周辺環境が劣っていた様に感じます。就職に関しても、幕張キャンパスでは人が常駐していたりしたが、相談員もなく資料が置いてあるだけであった。
設備がとても古い。図書館は自習スペースがたりなかった。駅から遠く、森の中を通ってくるのは本当に危ないと感じる。
アクセスがとても悪く通学しにくい、特に下りからは大変であった。設備が全部古い。
2 キャンパス体制だったため、1・2 年次はキャンパスの行き来が非常に大変だった。キャンパスは統合していただきたい。施設・設備（建物そのもの、机や椅子、実習室内の備品）全てが古かったこと。学習意欲を高めるためにも、綺麗なキャンパス、設備・備品に変更いただきたい。

◆立地・アクセスについて：53 件

卒業研究のために仁戸名キャンパスに通っていましたが、最寄り駅からキャンパスまでが遠い、森の中を歩くため夜間が危険だと感じた。交通のアクセスが悪く、通いづらかったです。
トイレ、交通アクセス(ダイチャリを設置するなど)、事務の対応、学生支援課が幕張に行かないとないこと
アクセスしやすくして欲しかった(駅からバスを出すなど)
バスや電車でのアクセスが悪いのにもかかわらず、車での通学は禁止で不便だった。
1.2 年次は毎日仁戸名に通学しないため、通学定期を購入していなかったため、通学にかかる費用が余計にかかった。

快適では無かった、電車の本数も少なく立地は悪かった、ダブルキャンパスの移動が大変だった、大森台駅までは街灯が無いため実習授業で遅くまで残っていたがその後の帰りの危険性が高かった

幕張キャンパスとの格差をすごく感じました。初めて見学に行った時廃校舎もありどれが実際に学習するキャンパスかわからなかった。あの立地で駐車場がないのもどうかと思う。

駅から遠く立地が悪い。人通りが少ない住宅路を通らないといけなため、安全面に不安を感じ、暗くなるまで積極的に自習が行えなかった。

◆食事・休憩について：28 件

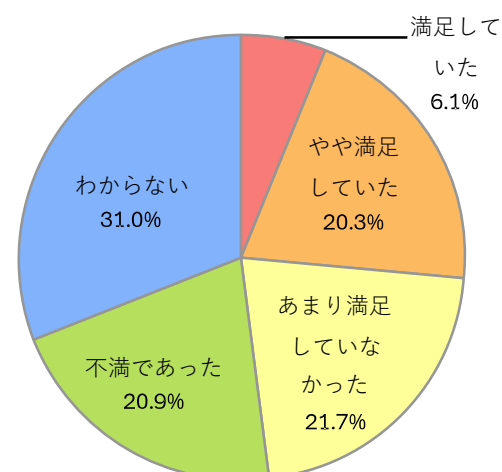
パン屋さんが来てくれていたのはうれしかったですか、食堂が欲しかったです。

在学中に無人売店もなくなってしまったため、昼食を忘れてしまったときや勉強の合間に軽食が食べたいときに困った。最寄りのコンビニもかなり遠いため、不便に感じていた。

仁戸名の立地が悪く、大学までの道にも飲食店などの店がないコンビニが1つしかないのが不便。学生ホールが狭すぎるため、先輩がいると冷蔵庫や電子レンジなどなかなか使いにくかった。

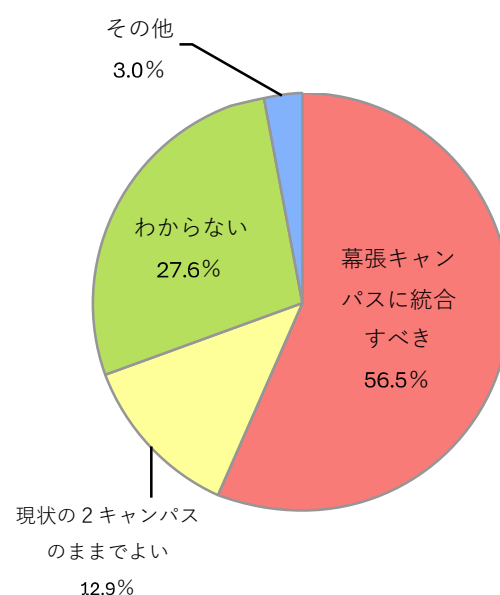
問 13 保医大の2キャンパス体制（幕張・仁戸名）による運営について、在学時、どのくらい満足していましたか。

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	満足していた	32	6.1	6.1
2	やや満足していた	107	20.3	20.3
3	あまり満足していなかった	114	21.7	21.7
4	不満であった	110	20.9	20.9
5	わからない	163	31.0	31.0
	不明	0	0.0	
	N (% [^] -ス)	526	100	526



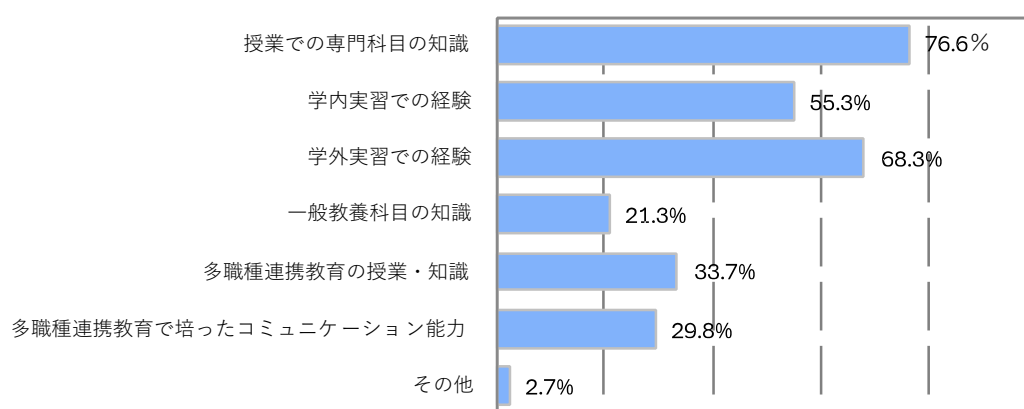
問 14 保医大のキャンパス立地についてのご意見を伺います。現在のご意見に最も近いものを選択してください。

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	幕張キャンパスに統合すべき	297	56.5	56.5
2	仁戸名キャンパスに統合すべき	0	0.0	0.0
3	現状の2キャンパスのままでよい	68	12.9	12.9
4	わからない	145	27.6	27.6
5	その他	16	3.0	3.0
	不明	0	0.0	
	N (% [^] -ス)	526	100	526



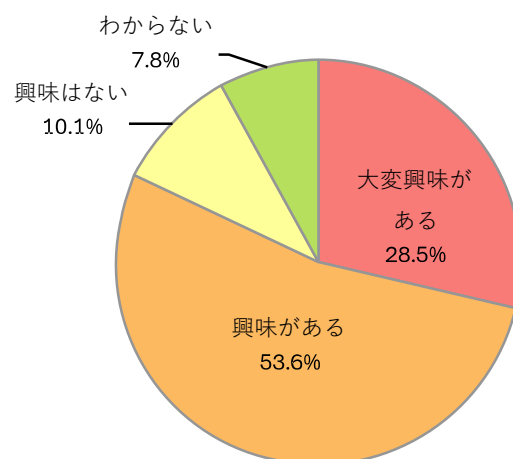
問 15 保医大で学んだこと・経験したことで役立っていると感じるのはどんなことですか。

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	授業での専門科目の知識	403	76.6	76.6
2	学内実習での経験	291	55.3	55.3
3	学外実習での経験	359	68.3	68.3
4	一般教養科目の知識	112	21.3	21.3
5	多職種連携教育の授業・知識	177	33.7	33.7
6	多職種連携教育で培った コミュニケーション能力	157	29.8	29.8
7	その他	14	2.7	2.7
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	526	100	526



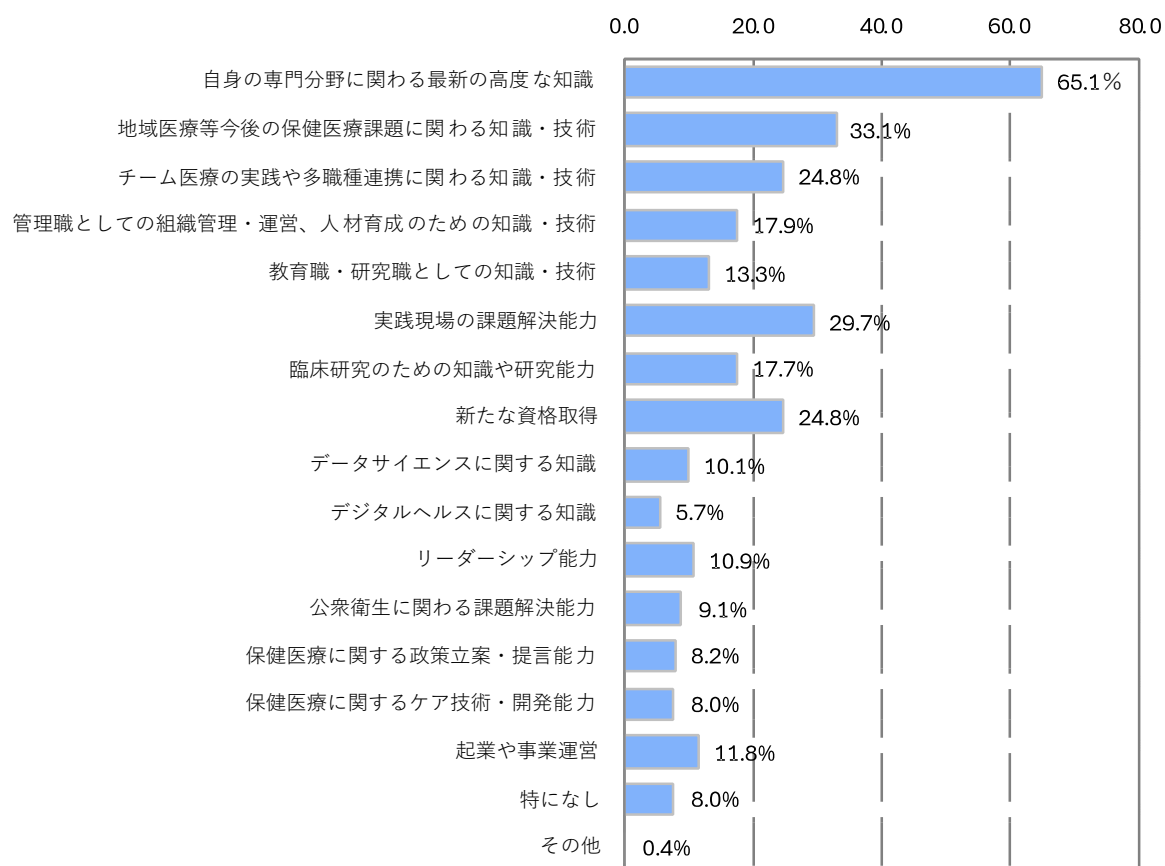
問 16 あなた自身は新たな学び・スキルアップに興味はありますか。

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	大変興味がある	150	28.5	28.5
2	興味がある	282	53.6	53.6
3	興味はない	53	10.1	10.1
4	わからない	41	7.8	7.8
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	526	100	526



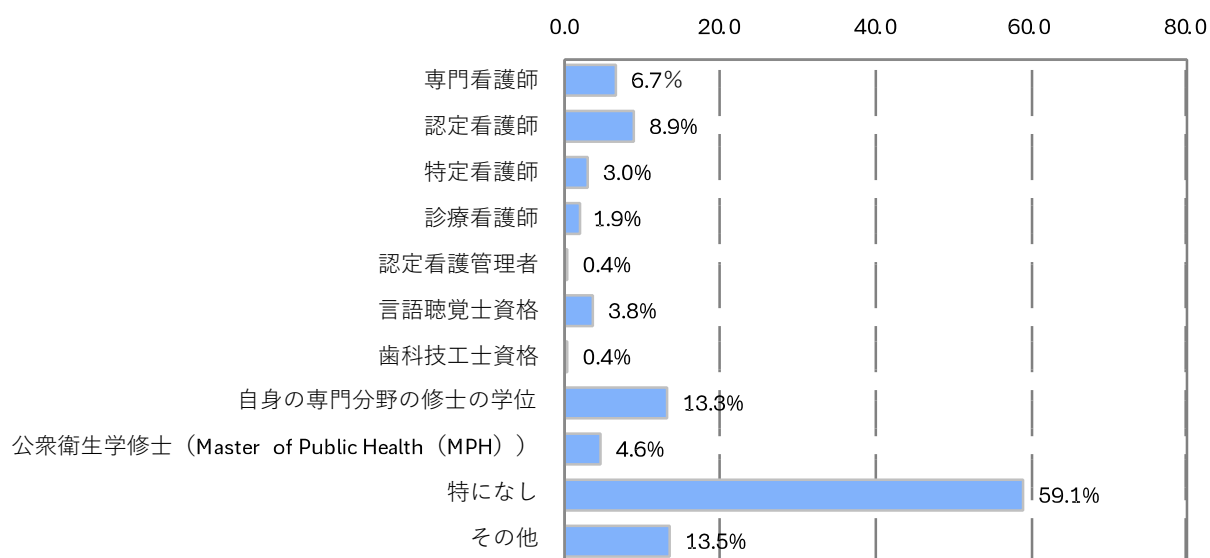
問 17 これから学びたい、あるいは身につけたい専門知識・技術、能力があれば教えてください。（複数回答可）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	自身の専門分野に関わる最新の高度な知識	342	65.0	65.1
2	地域医療等今後の保健医療課題に関わる知識・技術	174	33.1	33.1
3	チーム医療の実践や多職種連携に関わる知識・技術	130	24.7	24.8
4	管理職としての組織管理・運営、 人材育成のための知識・技術	94	17.9	17.9
5	教育職・研究職としての知識・技術	70	13.3	13.3
6	実践現場の課題解決能力	156	29.7	29.7
7	臨床研究のための知識や研究能力	93	17.7	17.7
8	新たな資格取得	130	24.7	24.8
9	データサイエンスに関する知識	53	10.1	10.1
10	デジタルヘルスに関する知識	30	5.7	5.7
11	リーダーシップ能力	57	10.8	10.9
12	公衆衛生に関わる課題解決能力	48	9.1	9.1
13	保健医療に関する政策立案・提言能力	43	8.2	8.2
14	保健医療に関するケア技術・開発能力	42	8.0	8.0
15	起業や事業運営	62	11.8	11.8
16	特になし	42	8.0	8.0
17	その他	2	0.4	0.4
	不明	1	0.2	
	N（%ベース）	526	100	525



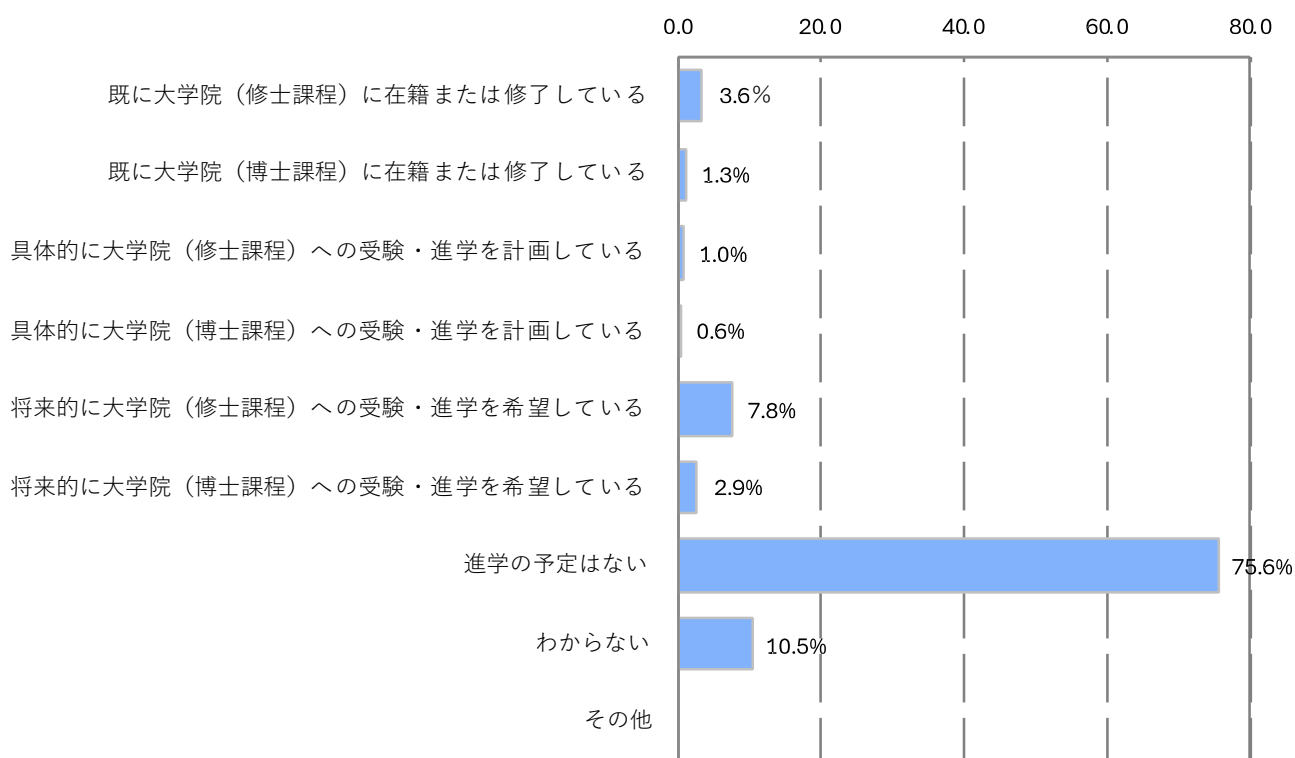
問 18 新たに取得する資格として、あなたの興味・関心のある資格等を全て選択してください。（複数選択可）

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	専門看護師	35	6.7	6.7
2	認定看護師	47	8.9	8.9
3	特定看護師	16	3.0	3.0
4	診療看護師	10	1.9	1.9
5	認定看護管理者	2	0.4	0.4
6	言語聴覚士資格	20	3.8	3.8
7	歯科技工士資格	2	0.4	0.4
8	自身の専門分野の修士の学位	70	13.3	13.3
9	公衆衛生学修士（Master of Public Health（MPH））	24	4.6	4.6
10	特になし	311	59.1	59.1
11	その他	71	13.5	13.5
	不明	0	0.0	
	N（％ベース）	526	100	526



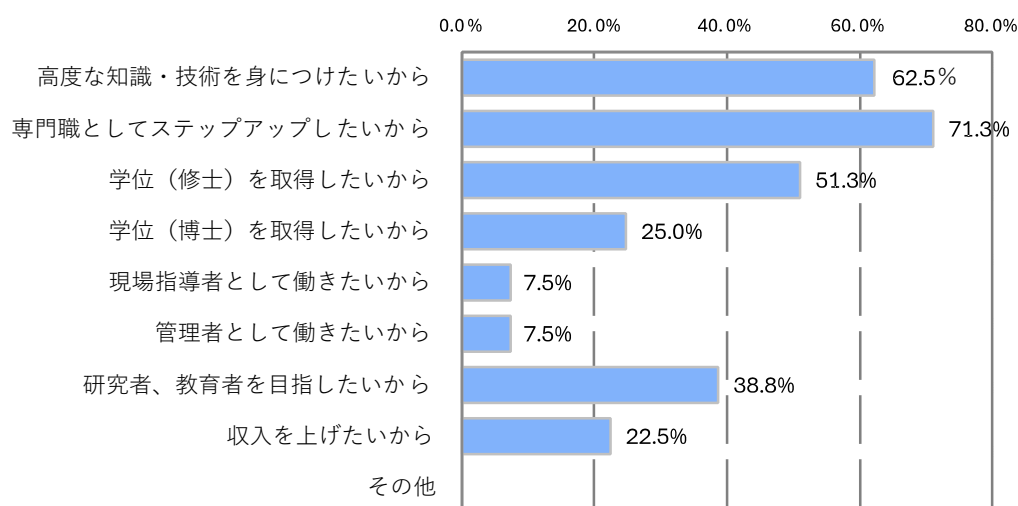
問 19 あなたは現在大学院への進学を希望していますか。(複数回答可)

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	既に大学院（修士課程）に在籍または修了している	19	3.6	3.6
2	既に大学院（博士課程）に在籍または修了している	7	1.3	1.3
3	具体的に大学院（修士課程）への受験・進学を計画している	5	1.0	1.0
4	具体的に大学院（博士課程）への受験・進学を計画している	3	0.6	0.6
5	将来的に大学院（修士課程）への受験・進学を希望している	41	7.8	7.8
6	将来的に大学院（博士課程）への受験・進学を希望している	15	2.9	2.9
7	進学の予定はない	397	75.5	75.6
8	わからない	55	10.5	10.5
9	その他	0	0.0	0.0
	不明	1	0.2	
	N（%ベース）	526	100	525



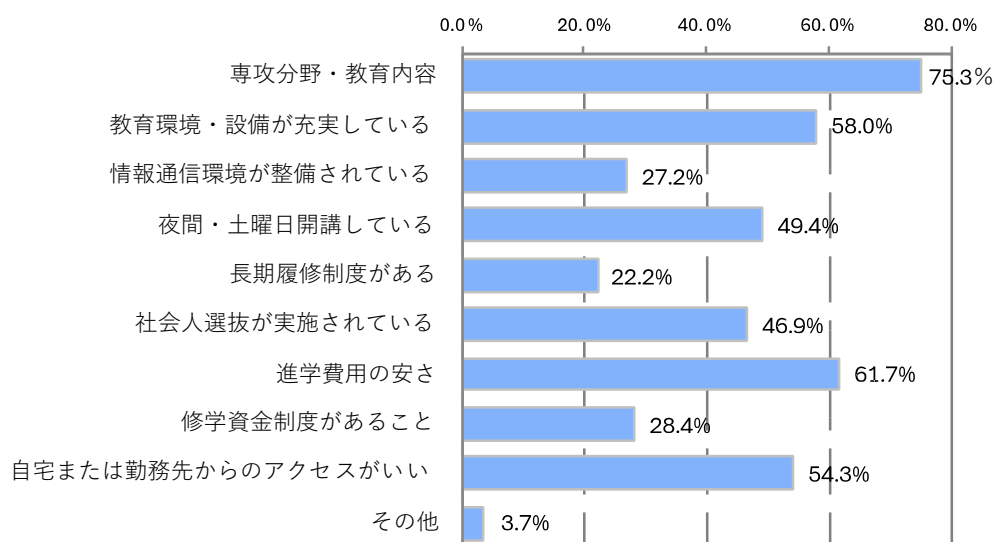
問 20 問 19 で 1、2、3、4、5、6 を選んだ方は、大学院に進学した理由・進学を希望している理由は何ですか。当てはまるものを全て選んでください。（複数回答可）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	高度な知識・技術を身につけたいから	50	61.7	62.5
2	専門職としてステップアップしたいから	57	70.4	71.3
3	学位（修士）を取得したいから	41	50.6	51.3
4	学位（博士）を取得したいから	20	24.7	25.0
5	現場指導者として働きたいから	6	7.4	7.5
6	管理者として働きたいから	6	7.4	7.5
7	研究者、教育者を目指したいから	31	38.3	38.8
8	収入を上げたいから	18	22.2	22.5
9	その他	0	0.0	0.0
	不明	1	1.2	
	N（% ^{（-）} ）	81	100	80



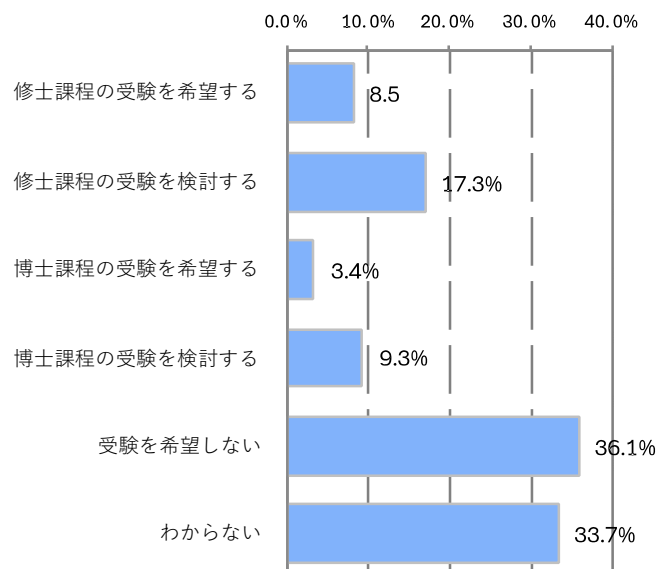
問 21 問 19 で 1、2、3、4、5、6 を選んだ方は、大学院進学を検討するにあたって、重視する（した）ことはなんですか。当てはまるものを全て選んでください。（複数回答可）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	専攻分野・教育内容	61	75.3	75.3
2	教育環境・設備が充実している	47	58.0	58.0
3	情報通信環境が整備されている	22	27.2	27.2
4	夜間・土曜日開講している	40	49.4	49.4
5	長期履修制度がある	18	22.2	22.2
6	社会人選抜が実施されている	38	46.9	46.9
7	進学費用の安さ	50	61.7	61.7
8	修学資金制度があること	23	28.4	28.4
9	自宅または勤務先からのアクセスがいい	44	54.3	54.3
10	その他	3	3.7	3.7
	不明	0	0.0	
	N（%ベース）	81	100	81



問 22 保医大に大学院（修士課程・博士課程）が開設された場合、あなたは受験を希望しますか。問 19 で 1 と 2 を選んだ方は、受験したときに開設されていたら受験を希望したと思いますか。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	修士課程の受験を希望する	35	6.7	8.5
2	修士課程の受験を検討する	71	13.5	17.3
3	博士課程の受験を希望する	14	2.7	3.4
4	博士課程の受験を検討する	38	7.2	9.3
5	受験を希望しない	148	28.1	36.1
6	わからない	138	26.2	33.7
	不明	116	22.1	
	N（%ベース）	526	100	410



問 23 現在の保医大への意見・これからの保医大に期待することを自由に記入してください。(自由回答)

回答数：104 件

◆施設・設備について：23 件

設備面の改善を望みます。
また、卒業生と在校生の関わりが持てるようにしていただきたいです。
県立の大学とはいえ、もう少し設備等整っていると良いかと思います。
私立大学は設備や卒業後の実績等あるかと思いますが、県立大だからこそそのメリットを伸ばして欲しいなと思います。(在籍人数が少ないことによる先生との距離の近さや、地域保健に関すること、県内就職先など)
エアコンや通信環境、学食の設備など、環境面で不満な面が多かった。授業内容や先生方の指導は満足していたので、環境面を改善して、在校生や卒業生が自慢できるような大学になるといいなと思う。
現場で働いてみて、保医大の教育がいかに充実していたかを実感しています。現在は学費や取れる資格で受験を希望する人が多いですが、設備も充実すれば、学費・資格・教育の手厚さも相まって、もっと魅力的な大学になれると思います。 卒業生としては大学院設置を強く希望します。 この先生からより深く学びたいと思う先生がいるところに進学したいです。
保医大は人柄が良い生徒が多く、職場でもすごく好印象を持たれます！卒業して良かったなと思える大学です。 ただ設備が古く、どこにあるの？と聞かれることも多いです。少しでも設備が整い、学習環境が整うことを期待しています！
学生が快適に講義や実技を受けられる環境になるよう設備が整っていくと嬉しいです。 不自由がある中でも、少人数で助け合いながらいろいろな課題や実習を乗り越えてきたことは今でも良い経験だったと思っています。 これからも、学生にとって保医大がより良い大学になっていくことを願っています。
綺麗で快適な大学設備になればもっと優秀な学生が集まると思います。資格を取るのには良い学校ですが校舎の見た目がひどすぎます。皆に自慢できる大学になってほしいです。
とてもいい仲間といい先生に巡り会えたと思っています。設備が変わればよりよい学び、よい大学になると思います。
保医大で学んだことは今の私の人生において大きな原動力になっています。栄養学科の教室からロッカーまでが遠く、栄養学科専用のロッカーが A 棟に作っていただけると嬉しいです。
卒業後の知識や知見、研究についての相談がしやすい環境があるとより頼もしいと感じる。

◆2 キャンパス制度について：24 件

リハビリテーション学科の、週に何回は幕張、何回は仁戸名という体制は改善が必要と感じます。
多職種連携を学ぶのにキャンパス間を移動する必要があるのは理解し難いです。同じ金額を払って授業を受けるはずなのに、仁戸名での2年間は環境の不備が有りすぎます。
実習生を指導する立場に就く事もあるが、保医大が周囲の大学・専門学校と比較して、優っている物があるとすれば、学生の平均的なレベルの高さであると常々感じる。教育内容に関して特段不満はなく、大学で学んだ事が生かした場面も少なくない。 反面環境設備に関しては正直老朽化の印象は否めない。特に仁戸名キャンパスは、高校生時代に一目確認しようと足を運んだ際は、周辺環境も重なって一瞬廃墟に見えた程である。幕張キャンパスと比べアクセスも悪く、キャンパス内の環境も過ごしやすいとは言えない。「大学は研究・勉強の場であり、遊ぶ場所ではない」と仰る意見は最もではあるが、少子化によるなり手不足が叫ばれる昨今、千葉県を担う医療技術者の育成を今後も大学のミッションとするのであれば、選ばれる大学でなくてはならないと思う。勿論充実した教育や安い学費に惹かれて応募する学生もいるが、学生は得てして高校時代とは違う充実したキャンパスライフを想像しているのである。中身ではなく、設備の新しさや過ごしやすさを勘案する学生もいるだろう。環境をみて幻滅し、受験を見送る事があっては双方の損失である。そもそも他職種連携を重視し、一年次にはそこを学ぶカリキュラムを作成しているのに、3年次からPTOT専攻のみ学ぶ拠点が仁戸名キャンパス中心になるのは、些かチグハグな印象を受ける。他学科の人達と日常として交流し、視点や学ぶ事の違いを体得する事も、得難い経験になると私は思う。
古い仁戸名キャンパスは不便でしたが、だからこそ生徒同士、先生方含め、学科内の連帯感が増したように感じます。
学年が上がるにつれて、リハ学科がキャンパスが変わることで、サークル活動以外での他学科との関わりがぐんと減った。そもそも実習や課題が忙しく、サークルも意欲がある人しか集まっていなかったため、コミュニティが縮小してしまっていた。実際、一年生の頭づくりもまともにできていない時期に一般教養科目で他学科との関わりがあったとて、“他職種とのコミュニケーション”とは言えないと感じた。確かに友達作りとしては、一年生のうちからコミュニティを広げる上でものすごくありがたかった場面ではあったが、実際に他職種連携ができる授業は年に1回ずつなのは少なく感じてしまった。3年生、4年生になって、実習や就活を経て、また新たな考え方ができるようになってから他職種に相談したいことも出てくるのではないかと考えたので、もう少し関わりを持てる授業があっても良かったかなと思いました。
公立大学として国試合格率や就職率、先生の経歴等もっとアピールして知名度を上げてもいいのではないかと思います。

幕張・仁戸名の2キャンパス利用は大変でしたが、仁戸名で過ごす時間があったからこそ専攻内のまとまりが得られた気がします。
仁戸名キャンパスは全体的に校舎が暗い。通学路も女性1人で通るのは危険性が高い。3年次からキャンパスが分かれることで他学科との距離が大きく空いてしまう。POTの人数であれば、幕張キャンパスでまとめてあげられたらいいと思う。。
幕張キャンパスに統合してほしいです。曜日によって両キャンパスを行き来するような形態はリハビリ学科学生にとって経済的に不利であり、さらに時間的な制約も生じていました。教員は1日のなかでキャンパスを往復することもあり、その影響で指導がうけられないこともありました。キャンパスが統合されれば移動時間の問題もなくなり学生に還元されると思います。また仁戸名キャンパスは周囲の資源にも乏しいため在学中は不便していました。サークル活動に関しても2キャンパス制のため参加の制限がされていたように思います。他学科との交流の機会がなくなるのは、将来の多職種連携という視点からでもできるだけ避けた方がよいのではと感じています。
仁戸名キャンパスは幕張キャンパスと比べて設備等で問題はあったがPTOTだけが利用できるということでもとても伸び伸びと快適に利用できた。自然豊かなのも良かった。病院にあるリハビリベッドが沢山あったので演習がやりやすかったのがとても良かったです。授業のレベルも高くて今の臨床に生きています。外部の講師を引き続き招くことができるのであれば招き専門知識を学生の皆様に提供して頂ければ幸いです。

◆教育内容について：7件

臨床栄養を実践的に学べるカリキュラムがあるとより千葉県医療が充実するのではないかと思います。
私自身まだまだ勉強中の身ですが、ぜひ院までつくっていただき更に学びたいと思います。
1年次から他学科との交流ができる授業があったため、他職種の役割・多職種連携について理解を深めることができ、臨床に出た現在も学びを活かすことができています。少数精鋭だからこそ他学科合同での授業ができることや、多職種連携について深く学べることを大学の魅力としてさらにアピールして欲しいと思います。
実際の臨床に繋がる専門的で具体的な授業がもっと多くあると嬉しかったです。他の学校の授業内容を聞いていると外部からの講師も多く、より臨床的な話を学生のうちから聞けて、臨床実習に行く前に将来像が少しイメージでき、実習への取り組みも能動的になると感じました。
臨床場面を想像しやすい授業、解剖生理の知識が具体的にどう役立つかなど
データサイエンスやプログラミング、RPAなど実践課題解決のためさらに新しいカリキュラムが必要

教育機関として、新卒が働き始める時に、医療現場に教育負担が無いように知識面だけではなく技術面の指導・教育に積極的に取り組んでほしい。

◆卒業後のサポートについて：4件

卒後教育として勉強会をひらいてほしい。臨床に出てから授業をもう一度受けたいとおもったため。

よりよい環境に整えていただき、後輩が快適で充実した学生生活を送れるよう支援してほしい。卒業後の知識や知見、研究についての相談がしやすい環境があるとより頼もしいと感じる。

在学中、卒業後ともに、先生方へ相談しやすい環境だったことが、とてもありがたいと感じています。また、少人数だったこともあり、理学療法学科で同窓会のようによく集まれ、そこでそれぞれ話し合っって刺激になり、恵まれていると感じます。人と人との繋がり、対話が充実している所が保医大の良いところだと感じています。ぜひ今後もそのような大学であることを願います。

在学生並びに卒業生に愛される大学になって欲しいと思います。例えば、学祭やサークル活動に卒業生が参加しやすい環境にしてはどうかと思います。OBOG会のようなものが定期的に開かれると大学への関心や愛着を待ち続けることができるかもしれません。学祭やサークル活動は学生主導のため大学側からの管理は難しいかもしれませんが、看護学科ではホームカミングデイなども少しずつ同窓会主体で行うなどしていると思いますので、大学としてそういう活動を推進・支援しても良いのではないかなと思います。

◆実習について：9件

実習受け入れの際も、当大学の評判は良くて誇りに思います。これからもレベルの高い医療従事者の教育に期待しています。

時代の移り変わりとともに先生方も開学当時またはその前の短大時代と同様の厳しい指導はできなくなっているかもしれませんが、それでも学ぶ姿勢や挨拶、返事などの基本的な姿勢は保健医療大は他の病院開業医実習先などから一目置かれる卒業生を輩出してほしいと思います。

実際の臨床に繋がる専門的で具体的な授業がもっと多くあると嬉しかったです。他の学校の授業内容を聞いていると外部からの講師も多く、より臨床的な話を学生のうちから聞けて、臨床実習に行く前に将来像が少しイメージでき、実習への取り組みも能動的になると感じました。

実習先の病院が多方面にあり、時間も労力も通学代の面でも、当時通うのがとても大変だった記憶があります。大学の周辺エリアに実習先病院があると助かると思います。

現在はどうか分かりませんが、各分野の看護実習は全て異なる病院で行われ、実習生としてはかなりの負担でした。病院によっては片道2時間以上、マンスリーマンションを借りている友人もいました。毎度その病院のルールや物品の場所やロッカー、休憩場を覚えないといけないことは

かなりのストレスでした。大学附属病院の養成校のように同じ病院で実習できることは恵まれたことだと就労後気づきました。

◆大学院について：12 件

ぜひ修士課程、博士課程を作してほしいです。

すでに博士後期課程まで進学しているが、私が進学する際に、もし大学院が新設されていれば、進学したかった。

まずはキャンパスのアクセスの良さをアピールし、大学院設立時にオンライン授業など、社会人大学院生が仕事や家庭と両立できるように充実したカリキュラムを展開できることを期待します。内部障害系を学べる大学院がもうすこし増えたら良いと感じており、ぜひ公立大学である保医大が先駆的な役割を果たせたらと思います。

個人的に大学院への進学を検討しています。幕張に設立されると交通の便がよく通いやすいです。

大学院ができるのなら、ある程度著名な教授がいれば心強いです。

私たちの代ではかなり県外出身者が多い印象だったため、オンライン併用のできる大学院制度があるとありがたいです。

大学院が設置されることでより、高度な研究活動ができるので期待しています。

大学院ができれば検討したい。

◆その他要望：11 件

医療専門職の養成校として、教育・研究をさらに発展させ、大学としての価値を高めるための必要があると考えています。首都圏は、医療系の公立大学が多く存在しますが、その中でも保医大は教育・研究面での、価値・特色が低いように感じています。予算・組織面での柔軟性を強化する手段の一つとして、独立法人化を前向きに検討いただきたいです。

・大学ホームページをリニューアルしてほしい。受験生の多くは、最初に各大学のホームページから情報を得ると思いますが、ホームページを見ただけでは、この大学で学んでみたい！という気持ちにはならないかと思います。

質の高い学生を輩出すること。千葉の公立大学としての地位をあげて欲しい。

教育者の数を増やす

保医大卒ということを誇れるような学校であり続けてほしいと思います。

首都大学に負けないネームバリューの獲得

専門科目の授業内容の充実

千葉県の医療を引っ張っていく人財の育成、または就職した病院や施設などのなかでリーダー的存在となる人財の育成。

時代の移り変わりとともに先生方も開学当時またはその前の短大時代と同様の厳しい指導はできなくなっているかもしれませんが、それでも学ぶ姿勢や挨拶、返事などの基本的な姿勢は保健医療大は他の病院開業医実習先などから一目置かれる卒業生を輩出してほしいと思います。

保医大の看護学科を卒業しました。現在看護師として千葉県内の病院に勤務していますが、レポート課題と先生方の教育が今の業務にとっても役立っていて、後輩を指導する際にもわかりやすく説明できて無駄ではなかったと感じています。恩師に感謝を伝えると共に、これからも高度な教育を続けてくださることを期待しています。

私立大学は設備や卒業後の実績等あるかと思いますが、県立大だからこそそのメリットを伸ばして欲しいなと思います。(在籍人数が少ないことによる先生との距離の近さや、地域保健に関すること、県内就職先など)

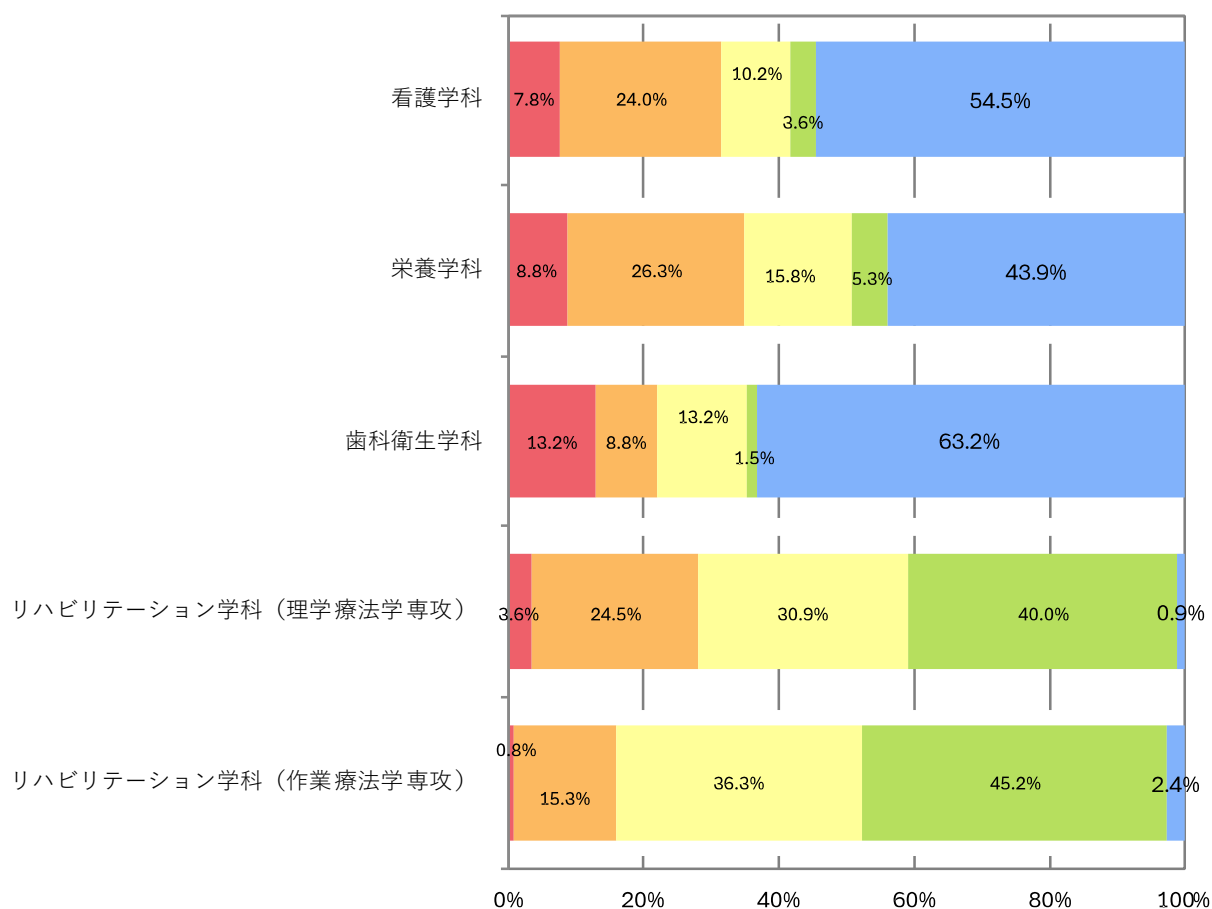
サークル活動でも良いので、地域や他大学など外の世界との関わりがあると、更に活気が生まれるのではないかと思います。

<クロス集計>

○問2「所属学科・専攻」 × 問13「幕張・仁戸名の2キャンパス体制への満足度」

		問13保医大の2キャンパス運営満足度					
		合計	満足していた	やや満足していた	あまり満足していなかった	不満であった	わからない
問2卒業学科・専攻	全体	526 100.0%	32 6.1%	107 20.3%	114 21.7%	110 20.9%	163 31.0%
	看護学科	167 100.0%	13 7.8%	40 24.0%	17 10.2%	6 3.6%	91 54.5%
	栄養学科	57 100.0%	5 8.8%	15 26.3%	9 15.8%	3 5.3%	25 43.9%
	歯科衛生学科	68 100.0%	9 13.2%	6 8.8%	9 13.2%	1 1.5%	43 63.2%
	リハビリテーション学科 (理学療法学専攻)	110 100.0%	4 3.6%	27 24.5%	34 30.9%	44 40.0%	1 0.9%
	リハビリテーション学科 (作業療法学専攻)	124 100.0%	1 0.8%	19 15.3%	45 36.3%	56 45.2%	3 2.4%

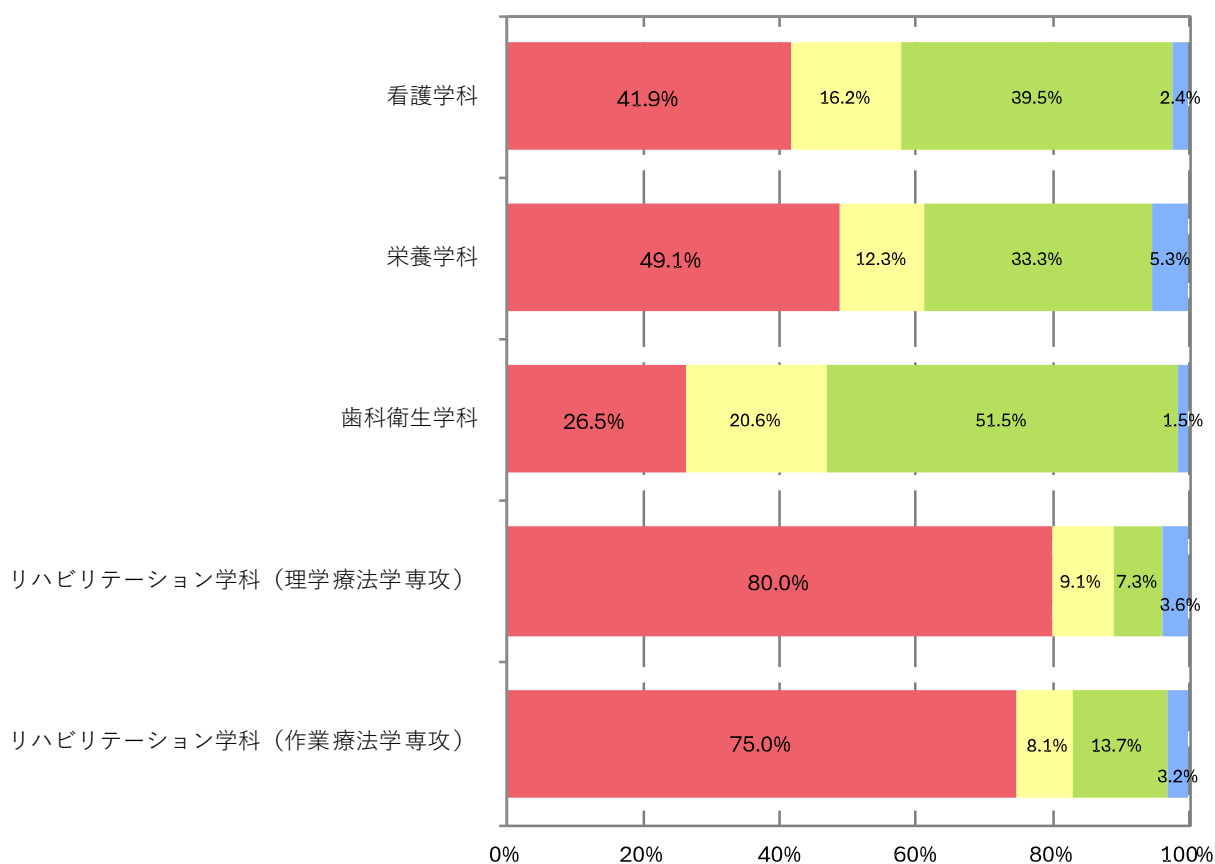
■ 満足していた ■ やや満足していた ■ あまり満足していなかった ■ 不満であった ■ わからない



○問2「所属学科・専攻」 × 問14「キャンパス立地への意見」

	合計	幕張キャン パスに統合 すべき	仁戸名キャン パスに統合 すべき	現状の2 キャンパス のままでよ い	わからない	その他
全体	526 100.0%	297 56.5%	- 0.0%	68 12.9%	145 27.6%	16 3.0%
看護学科	167 100.0%	70 41.9%	- 0.0%	27 16.2%	66 39.5%	4 2.4%
栄養学科	57 100.0%	28 49.1%	- 0.0%	7 12.3%	19 33.3%	3 5.3%
歯科衛生学科	68 100.0%	18 26.5%	- 0.0%	14 20.6%	35 51.5%	1 1.5%
リハビリテーション学科 (理学療法学専攻)	110 100.0%	88 80.0%	- 0.0%	10 9.1%	8 7.3%	4 3.6%
リハビリテーション学科 (作業療法学専攻)	124 100.0%	93 75.0%	- 0.0%	10 8.1%	17 13.7%	4 3.2%

■ 幕張キャンパスに統合すべき
 ■ 仁戸名キャンパスに統合すべき
 ■ 現状の2キャンパスのままでよい
 ■ わからない
 ■ その他



(4) 保健医療従事者アンケート

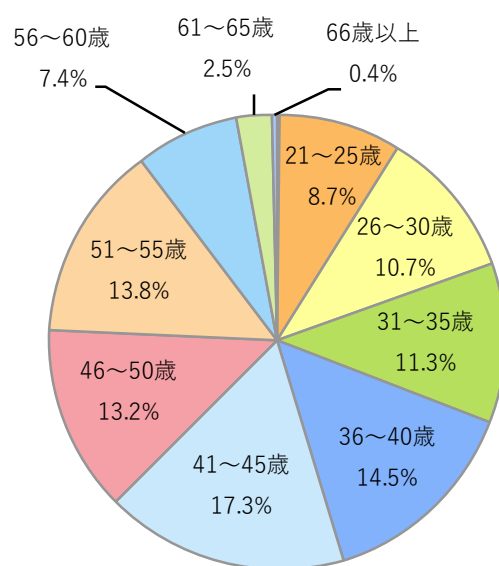
スキルアップへの希望と大学院への潜在的な進学希望について、以下、概要を中心に記載する。

【調査結果の概要】

- ◆「新たな学び・スキルアップへの興味」は、
「大変興味がある」・「興味がある」が合わせて 85.1%となり、学びへの意欲を持つ保健医療従事者が多数を占めた。
- ◆「これから身につけたい知識・技術・能力等」は、
・「自身の専門分野に関わる最新の高度な知識」が 62.2%と最も高い。次いで「地域医療等今後の保健医療課題に関わる知識・技術」が 35.3%、「実践現場の課題解決能力」が 34.8%となった。
- ◆「大学院への進学希望」は、
・全体の集計において大学院への受験・進学を計画・希望している保健医療従事者は 9.1%である。
・職種ごとのクロス集計において、「将来的に受験・入学を希望する」と「具体的に受験・入学を計画している」を選択した 70 名の中で、最も多くの割合を占めた職種は保健師で、30.0%であった。次いで理学療法士が 18.6%となった。
- ◆「大学院への進学を希望する理由」は、
・「高度な知識・技術を身につけたいから」が 64.4%と最も高い。次いで「専門職としてステップアップしたいから」が 37.8%、「学位（修士）を取得したいから」が 26.7%と続いた。

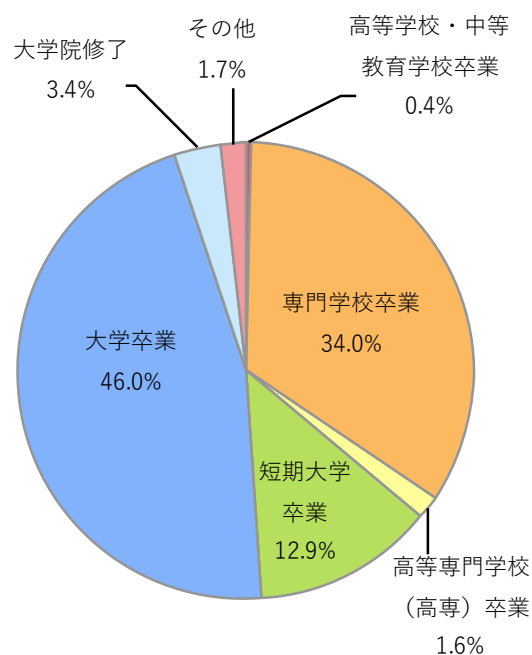
問1 あなたの年齢についておたずねします。当てはまる番号を選択してください。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	20歳以下	1	0.1	0.1
2	21～25歳	67	8.7	8.7
3	26～30歳	82	10.7	10.7
4	31～35歳	87	11.3	11.3
5	36～40歳	111	14.5	14.5
6	41～45歳	133	17.3	17.3
7	46～50歳	101	13.2	13.2
8	51～55歳	106	13.8	13.8
9	56～60歳	57	7.4	7.4
10	61～65歳	19	2.5	2.5
11	66歳以上	3	0.4	0.4
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	767	100	767



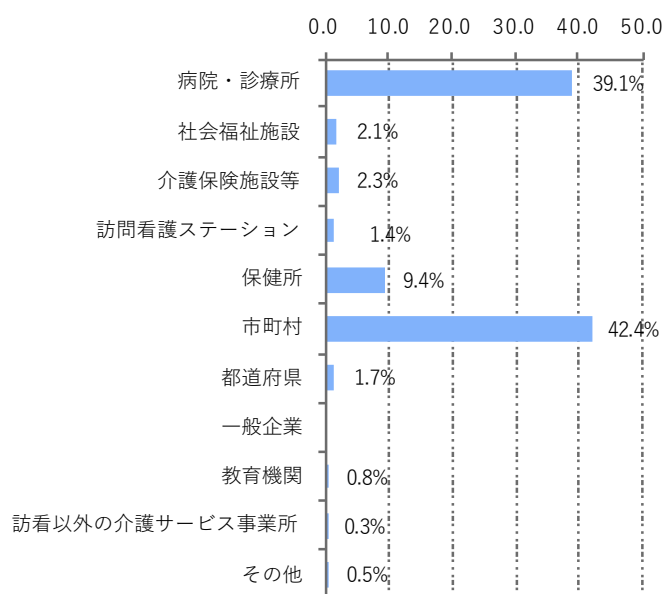
問2 あなたの最終学歴についておたずねします。当てはまる番号を選択してください。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	高等学校・中等教育学校卒業	3	0.4	0.4
2	専門学校卒業	261	34.0	34.0
3	高等専門学校（高専）卒業	12	1.6	1.6
4	短期大学卒業	99	12.9	12.9
5	大学卒業	353	46.0	46.0
6	大学院修了	26	3.4	3.4
7	その他	13	1.7	1.7
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	767	100	767



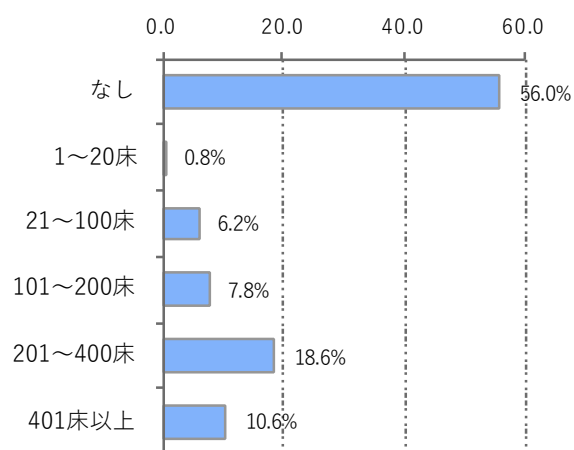
問3 現在の勤務先についておたずねします。当てはまる番号を選択してください。

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	病院・診療所	300	39.1	39.1
2	社会福祉施設	16	2.1	2.1
3	介護保険施設等	18	2.3	2.3
4	訪問看護ステーション	11	1.4	1.4
5	保健所	72	9.4	9.4
6	市町村	325	42.4	42.4
7	都道府県	13	1.7	1.7
8	一般企業	0	0.0	0.0
9	教育機関	6	0.8	0.8
10	訪問以外の介護サービス事業所	2	0.3	0.3
11	その他	4	0.5	0.5
	不明	0	0.0	
	N (% [^] -s)	767	100	767



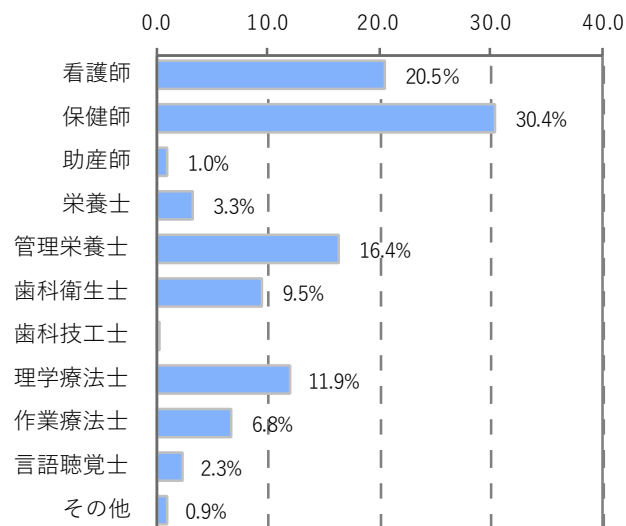
問4 貴事業所・施設の病床数についておたずねします。当てはまる番号を選択してください。

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	なし	416	54.2	56.0
2	1～20床	6	0.8	0.8
3	21～100床	46	6.0	6.2
4	101～200床	58	7.6	7.8
5	201～400床	138	18.0	18.6
6	401床以上	79	10.3	10.6
	不明	24	3.1	
	N (% [^] -s)	767	100	743



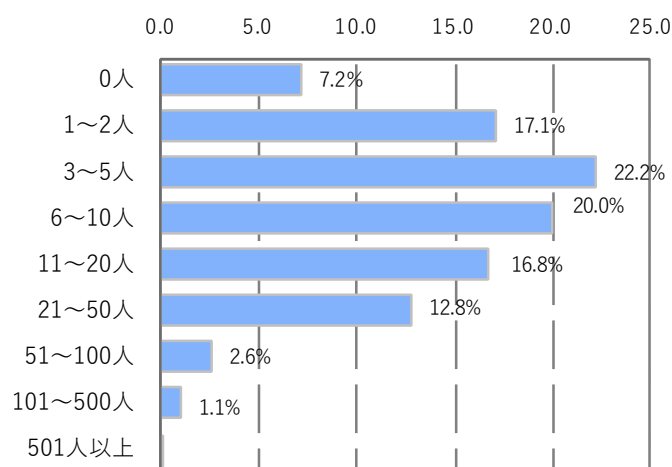
問5 あなたの現在の職種についておたずねします。当てはまる番号を選択してください。

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	看護師	157	20.5	20.5
2	保健師	233	30.4	30.4
3	助産師	8	1.0	1.0
4	栄養士	25	3.3	3.3
5	管理栄養士	126	16.4	16.4
6	歯科衛生士	73	9.5	9.5
7	歯科技工士	1	0.1	0.1
8	理学療法士	91	11.9	11.9
9	作業療法士	52	6.8	6.8
10	言語聴覚士	18	2.3	2.3
11	その他	7	0.9	0.9
	不明	0	0.0	
	N (% [^] -s)	767	100	767



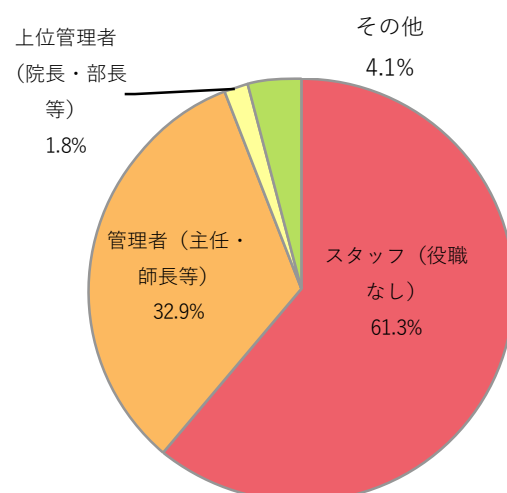
問6 あなたの部署において、あなたの職種と同じ職種の人数をおたずねします。回答欄に直接数字を記入してください。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	0人	55	7.2	7.2
2	1～2人	130	16.9	17.1
3	3～5人	169	22.0	22.2
4	6～10人	152	19.8	20.0
5	11～20人	128	16.7	16.8
6	21～50人	97	12.6	12.8
7	51～100人	20	2.6	2.6
8	101～500人	8	1.0	1.1
9	501人以上	1	0.1	0.1
	不明	7	0.9	
	N (%ベース)	767	100	760



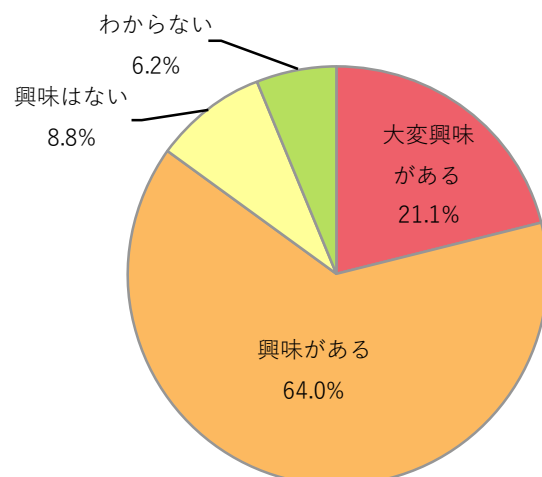
問7 あなたの部署において、あなたの職種と同じ職種の人数をおたずねします。回答欄に直接数字を記入してください。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	スタッフ（役職なし）	468	61.0	61.3
2	管理者（主任・師長等）	251	32.7	32.9
3	上位管理者（院長・部長等）	14	1.8	1.8
4	その他	31	4.0	4.1
	不明	3	0.4	
	N (%ベース)	767	100	764



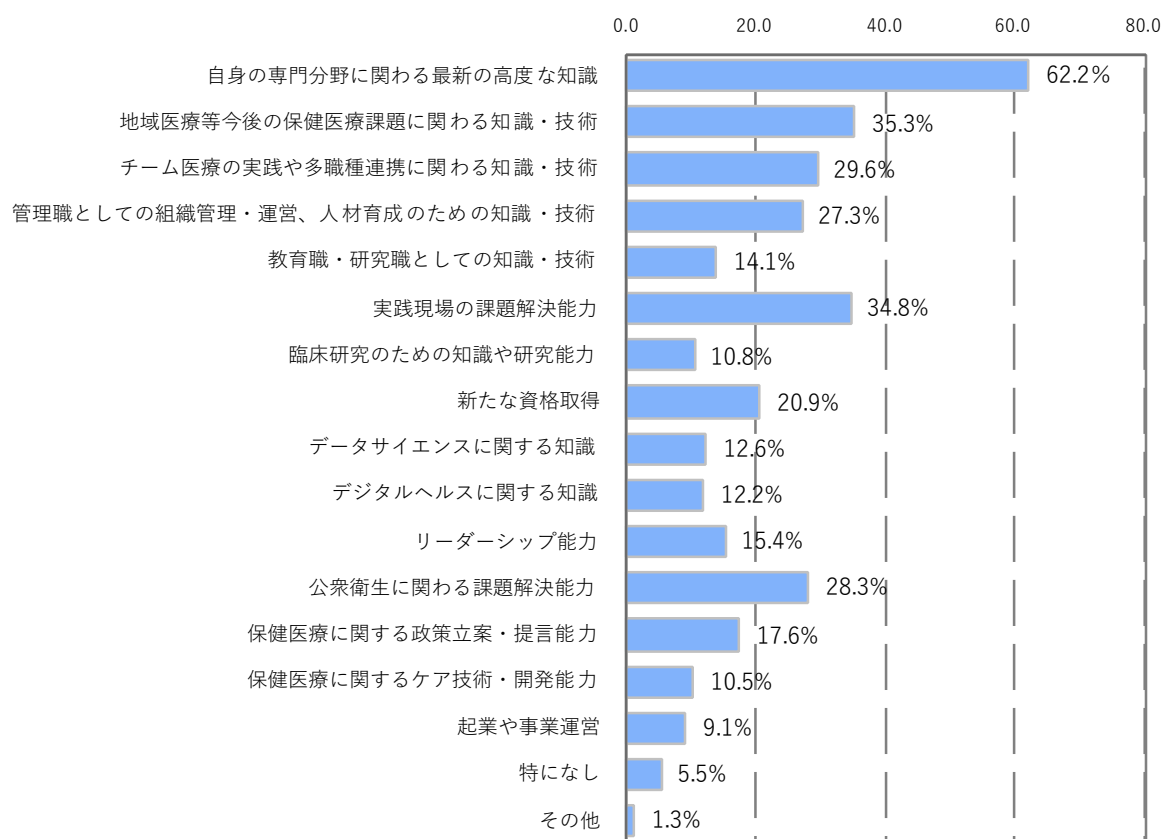
問8 あなた自身は新たな学び・スキルアップに興味はありますか。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	大変興味がある	161	21.0	21.1
2	興味がある	488	63.6	64.0
3	興味はない	67	8.7	8.8
4	わからない	47	6.1	6.2
	不明	4	0.5	
	N (%ベース)	767	100	763



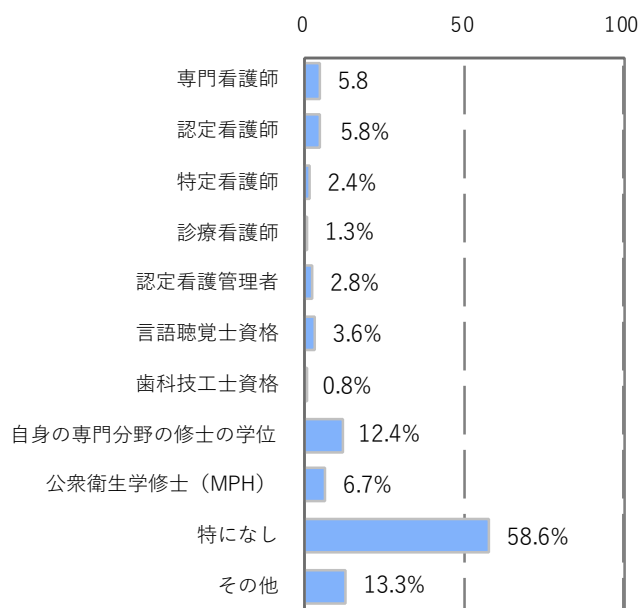
問9 これから学びたい、あるいは身につけたい専門知識・技術、能力があれば全て教えてください。（複数回答可）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	自身の専門分野に関わる最新の高度な知識	473	61.7	62.2
2	地域医療等今後の保健医療課題に関わる知識・技術	269	35.1	35.3
3	チーム医療の実践や多職種連携に関わる知識・技術	225	29.3	29.6
4	管理職としての組織管理・運営、人材育成のための知識・技術	208	27.1	27.3
5	教育職・研究職としての知識・技術	107	14.0	14.1
6	実践現場の課題解決能力	265	34.6	34.8
7	臨床研究のための知識や研究能力	82	10.7	10.8
8	新たな資格取得	159	20.7	20.9
9	データサイエンスに関する知識	96	12.5	12.6
10	デジタルヘルスに関する知識	93	12.1	12.2
11	リーダーシップ能力	117	15.3	15.4
12	公衆衛生に関わる課題解決能力	215	28.0	28.3
13	保健医療に関する政策立案・提言能力	134	17.5	17.6
14	保健医療に関するケア技術・開発能力	80	10.4	10.5
15	起業や事業運営	69	9.0	9.1
16	特になし	42	5.5	5.5
17	その他	10	1.3	1.3
	不明	6	0.8	
	N（%ベース）	767	100	761



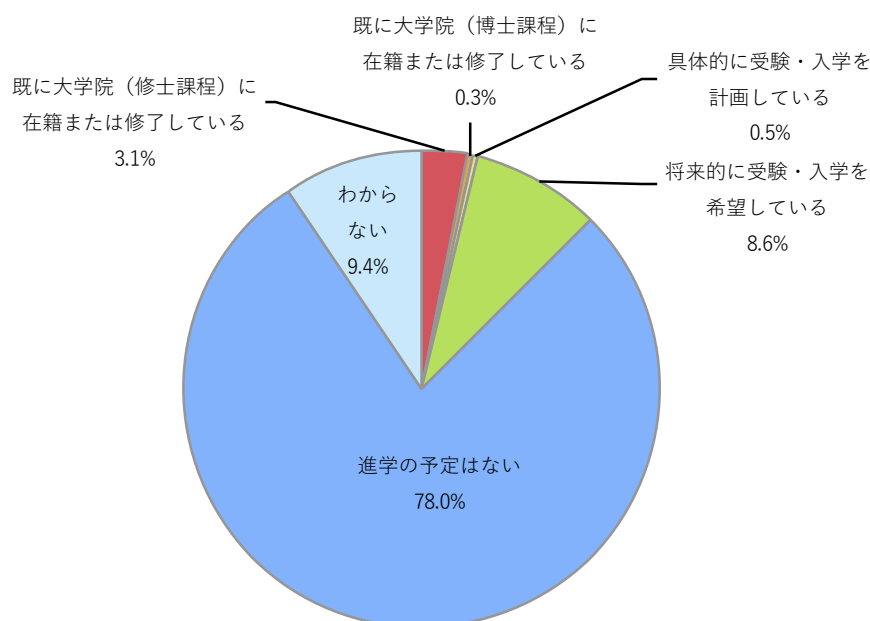
問 10 新たに取得する資格として、あなたの興味・関心のある資格等を全て選択してください。（複数選択可）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	専門看護師	44	5.7	5.8
2	認定看護師	44	5.7	5.8
3	特定看護師	18	2.3	2.4
4	診療看護師	10	1.3	1.3
5	認定看護管理者	21	2.7	2.8
6	言語聴覚士資格	27	3.5	3.6
7	歯科技工士資格	6	0.8	0.8
8	自身の専門分野の修士の学位	94	12.3	12.4
9	公衆衛生学修士（MPH）	51	6.6	6.7
10	特になし	444	57.9	58.6
11	その他	101	13.2	13.3
	不明	9	1.2	
	N（％ベース）	767	100	758



問 11 あなたは現在大学院への進学を希望していますか。

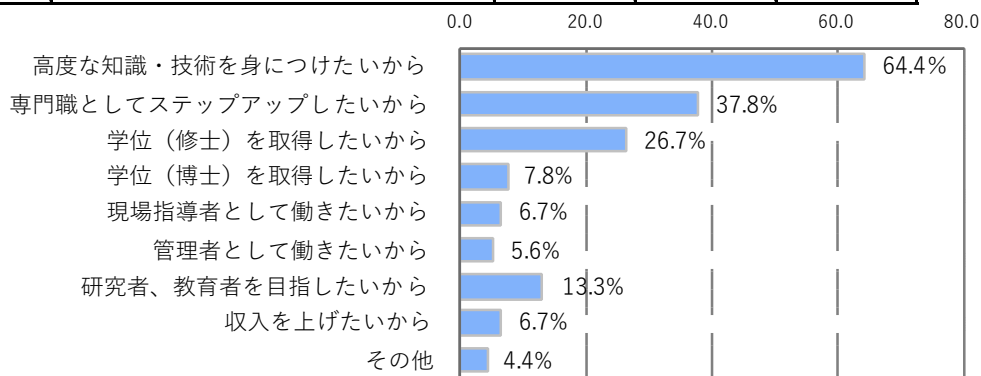
No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	既に大学院（修士課程）に在籍または修了している	24	3.1	3.1
2	既に大学院（博士課程）に在籍または修了している	2	0.3	0.3
3	具体的に受験・入学を計画している	4	0.5	0.5
4	将来的に受験・入学を希望している	66	8.6	8.6
5	進学の手配はない	597	77.8	78.0
6	わからない	72	9.4	9.4
	不明	2	0.3	
	N（％ベース）	767	100	765



【問 12、13 は、問 11 で 1、2、3、4 を選択した 96 名が対象】

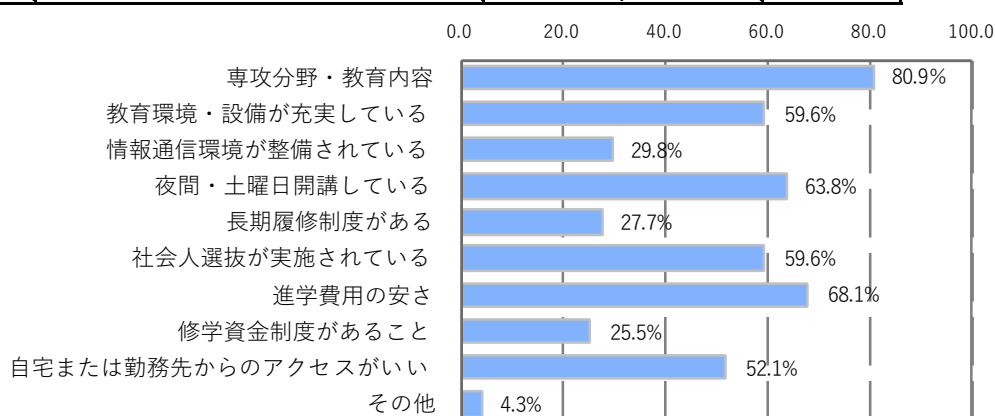
問 12 問 11 で 1、2、3、4 を選んだ方は、大学院に進学した理由・進学を希望している理由は何ですか。当てはまるものを全て選んでください。（複数回答可）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	高度な知識・技術を身につけたいから	58	60.4	64.4
2	専門職としてステップアップしたいから	34	35.4	37.8
3	学位（修士）を取得したいから	24	25.0	26.7
4	学位（博士）を取得したいから	7	7.3	7.8
5	現場指導者として働きたいから	6	6.3	6.7
6	管理者として働きたいから	5	5.2	5.6
7	研究者、教育者を目指したいから	12	12.5	13.3
8	収入を上げたいから	6	6.3	6.7
9	その他	4	4.2	4.4
	不明	6	6.3	
	N（%ベース）	96	100	90



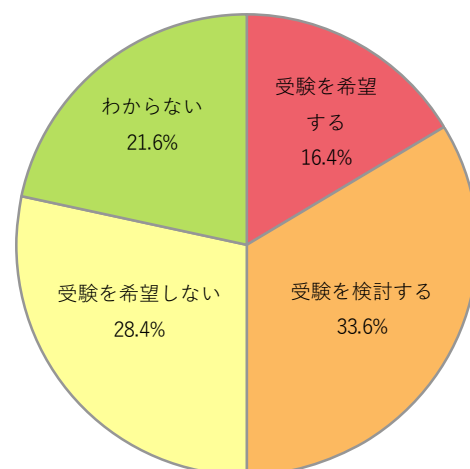
問 13 問 11 で 1、2、3、4 を選んだ方は、大学院進学を検討するにあたって、重視する（した）ことはなんですか。当てはまるものを全て選んでください。（複数回答可）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	専攻分野・教育内容	76	79.2	80.9
2	教育環境・設備が充実している	56	58.3	59.6
3	情報通信環境が整備されている	28	29.2	29.8
4	夜間・土曜日開講している	60	62.5	63.8
5	長期履修制度がある	26	27.1	27.7
6	社会人選抜が実施されている	56	58.3	59.6
7	進学費用の安さ	64	66.7	68.1
8	修学資金制度があること	24	25.0	25.5
9	自宅または勤務先からのアクセスがいい	49	51.0	52.1
10	その他	4	4.2	4.3
	不明	2	2.1	
	N（%ベース）	96	100	94



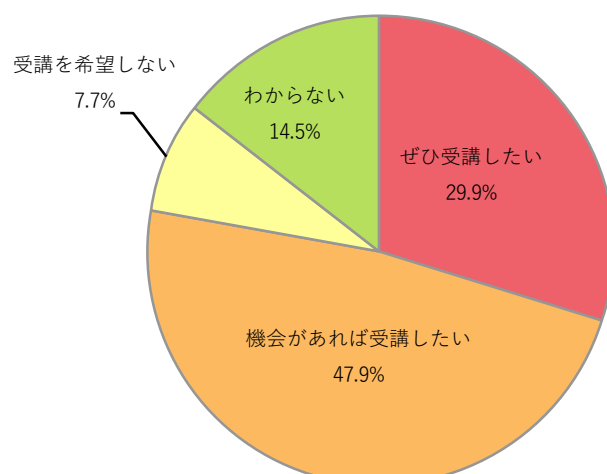
問 14 千葉県立保健医療大学に大学院修士課程が開設された場合、あなたは受験を希望しますか。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	受験を希望する	19	2.5	16.4
2	受験を検討する	39	5.1	33.6
3	受験を希望しない	33	4.3	28.4
4	わからない	25	3.3	21.6
	不明	651	84.9	
	N (%ベース)	767	100	116



問 15 千葉県立保健医療大学・大学院と連携した、保健医療分野の現職者を対象とする研修プログラムがあったら、受講を希望しますか。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ぜひ受講したい	35	4.6	29.9
2	機会があれば受講したい	56	7.3	47.9
3	受講を希望しない	9	1.2	7.7
4	わからない	17	2.2	14.5
	不明	650	84.7	
	N (%ベース)	767	100	117



問 16 あなたは千葉県立保健医療大学についてどのようなイメージをお持ちですか。意見を自由に記入してください。(自由回答)

回答数：329 件（「特になし」、「なし」等の回答は省略）

◆大学のイメージ：72 件

小さい大学。公衆衛生看護学の授業が法律や統計、地区踏査等に力を入れすぎていて、実際の保健師業務に必要な健康教育や各年代層の健康課題に応じた支援力の醸成にもう少し力を入れてほしかったと思う。
県内の優秀な学生さんが通っている 地元に着した大学であり、大多数が地元就職する。
専門性を活かした健康づくりのプロフェッショナルを養成している。
私たちの専門の中では千葉県内で、古くから学校であり専門の教授が多く、教授の方達も研究だけでなく専門職団体や地域への貢献がしっかりと行われている。学生に関しても専門的な知識だけでなく社会性など実践的に必要な能力も兼ね備えた生徒が多くいる印象。 会議や学会などへの協力も多く会場として利用することも多い。 設備としては県を代表する大学であると感じているため、現在は一部を除いて古くユニバーサルデザインとしては程遠い印象。 トイレなどの段差や内装、廊下幅など全体を通して改修の必要性が高いと思う印象です。
PTOT 育成する大学の中で、よい人材が集まっているように思います。
キャンパスや設備が古く大学という感じがしない。机や椅子、トイレなども古く、学習がしにくそう。先生方や生徒さんは非常に一生懸命である。
まじめな学生さんと熱心な先生がいる学校の印象があります。 その反面、事務では不備がみられた事が度々あり残念な印象があります。
学費が安い、環境が良い、資格が取得できる
歴史のある学校。公立で指導的な機関の印象。
災害時の対応等、様々な分野の研究、講演会、研修等を実施し、地域医療に貢献している大学であり、母校でもあるので、大変誇らしく思っています。
看護学部を新設している大学や短期大学に比べて新しさを感じられない
実践的な学びができる大学
県立の医療機関への就職が多く、柔軟性が低いイメージ
看護師、保健師、助産師のトリプル受験ができる公立大学 保健師（助産師）が大学院でなく大学で受験資格が得られる 看護単科でもなく、医学や薬学以外の医療系学科が集まる珍しい医療系大学 医学部があると看護師でも医者の視点を持つことが多くなるイメージですが、保健医療大学の教職者には医師が少ないので、良い意味で保健（公衆衛生）とは何かを学べる大学だと感じて

います。
公立なのに全国的には意外と認知度は低いイメージあります
地域に働く保健師の能力向上のため熱心にアドバイスをしてくれる。
公立大学ながらインフラ設備が古い。
保険医療大学としての歴史は比較的新しいですが、先の専門学校、短大歴代の卒業生が県内外で活躍している印象です。
学生が少数であり、各生徒への教育がしっかりしている
リハビリが仁戸名にあるため、入学を躊躇う。
・ 歴史的経過から現在まで、県内での保健師養成に関するエキスパートな大学 ・ 市町村等の地域における実習で出会う学生も一定程度の優秀さがある
外部との繋がりが少ない印象があります。様々な情報の発信を期待しています。
千葉のリハビリ専門職育成で1番歴史のある学校、偏差値が高い
数少ない国公立の歯科衛生士育成機関
医療系学科に特化しており充実した教育が受けられそうなイメージ。とてもいい学校だと思うが認知度が低くて勿体ないと思う。
栄養学を学べる数少ない公立の大学
千葉県内の養成校中でも即戦力となりやすい人材育成ができている印象。
県内作業療法士養成校の中でも常に質の高い人材を輩出している機関。学生の質は全般的に高く、行き届いた教育を実践している。一方で民間施設との学術的な連携の機会は比較的小さい印象。
県立のため他の学校と比較して学費が安価。また、実習先の第一選択が県立病院と思われるので、急性期、慢性期、小児、精神といった必要な領域の実習先病院の質が担保されており、卒業直後から即戦力となることが期待できる。
言語聴覚士の養成は無い。
堅実、安心の教育レベル、地域・公衆衛生への理解と学びの確かさ
伝統があり、古き良きものを守りつつ積極的に新しいことへの挑戦もしているイメージです。
看護だけでなく、リハビリ、栄養士、歯科衛生士などの資格を目指す人が入学しており、チーム医療としての重要性も学ぶことができるのではないかとイメージしています
公立大学としてのブランド力が関東近辺の公立大学と比較すると劣っている
交通のアクセスが良い。建物が古い。実習に来ている看護学生に対する、学校の指導・サポートは良いように思う。
千葉県立なので県内の教育に関してリーダーシップをとって研修等を進めているイメージを持っています

公立大学なので学費が抑えられるのはありがたい、施設は古い印象でほかの私学系と比較されてしまうと思います
千葉県の公立の看護系の大学として、これまでもたくさんの看護師・保健師等を育成しています。県内の医療機関や自治体等とより連携した教育や支援ができる大学だと思っています。また現在も保健所の研修等にも講師として教授等が携わってくださるのでとても心強いです
公立の為、金銭的負担の難しい優秀な人材のためには必要、県内に立地している公立大学は必要と考えます
千葉県の保健師の育成・研修に関して様々な助言をいただき、講師としてご支援いただいている。中心的な存在。
現在の医療現場に沿った教育内容を持っている。知識だけではなくコミュニケーション力等の内面教育にも力を入れている
県立の医療系大学という特性から卒業後は県下において就業するものも多く、他の市町村など横のつながりを補強できるような役割を担う人材であるイメージ
就職率が高い、学生と教員の距離が近くアットホームな環境
学生さんに対する育成力が高い(自治体側の意向も聞いてくださり市民の声を集め地区活動を構造的にまとめていく実習は素晴らしいと思います。私達も参考にさせていただいています) 学生さんに経験等学ばせたいという熱意を感じます。自治体へのサポートを行っている
専門職を持つための学校である。地域の中で活躍しリーダーシップのとれる人材を育てている(人材発掘)。レベルアップできる教育を受けられる場所である。格差なく教育を受けられる場である。

◆実習生・卒業生のイメージ：8件

歴史ある学校、カリキュラムがしっかりしている、学生・教員の質が高く実習も安心して受け入れることができる
看護師の実習を受け入れているが、学生は誠実で素直、前向きに取り組む姿勢は好感が持てます。先生方も素晴らしい方ばかりです。
実習生指導を通して、先生方の学生への取り組みをみながら、育成に熱心に対応してもらっていると感じている。信頼できる養成校です。
実習などにくる学生も真面目で地域に根差した良い学校
県立のため他の学校と比較して学費が安価。また、実習先の第一選択が県立病院と思われるので、急性期、慢性期、小児、精神といった必要な領域の実習先病院の質が担保されており、卒業直後から即戦力となることが期待できる。
栄養士の実習生を受け入れているが、やる気、学ぶ気持ちのある学生が多く好印象。
実習を重視したカリキュラムを実践されており、現場にイメージできている学生が多い印象

実習に来る学生もしっかりしていて、自分の意見を持っていると思います。将来についてもはっきり考えていて素晴らしいと思います。

◆教員のイメージ：4件

看護学科は熱心な先生方が多い印象です。実習の成果物も専門分野を掘り下げて知識を深めていることが伝わります

教員の方がよく変わるイメージがあります

田舎にあるアットホームな学校。学生が優秀。大学の設備が古い。教員の業務量が多く、辞める方が多いような印象。

教員の先生方、学部生の皆様ともに、意欲的でレベルが高い方が多いと感じます。また卒業生の皆様方の絆が強そうに見えるので、学部卒ではないと進学しても授業等についていけない気がしてしまいます。

◆社会人教育、大学院等について：4件

興味はあるが、入学費等が高いため、子育て中などでは通うことが出来ないイメージ

前身の短大の卒業生なので、常に気になっている。周辺の県立大（茨城・埼玉等）に大学院があり、貴学にはないため、受験生の選択肢から外れてしまうところがある（主に看護）。

入りにくい。社会人経験者は受け入れない。保健師、助産師の受け入れはほぼ0という実績。

特に情報収集していませんが、社会人入学は受け入れていないイメージです。

◆業務上の関わりについて：7件

業務やマニュアルづくりについて助言を貰いたい。

様々な研修を企画、運営している

県の保健師研修において専門的な講義を拝聴したり、業務集録でご意見をいただくなど、日頃よりお世話になっている印象があります。

県内の自治体と協力関係にあり各自治体の研究や保健師人材育成にも連携していただいていると思っています。千葉県内に卒業生が就職する方が多いイメージもあります。

行政にとっても協力頂いている。多くのことを学ばせて頂き、業務の改善や自己成長につながっている。大変ありがたく思っています。今後もよろしくお願い致します。

行政機関の保健師の研究サポートを引き受けてくれる

保健師の育成や研究が活発である。

問 17 現在の千葉県立保健医療大学への意見・これからの千葉県立保健医療大学に期待することを自由に記入してください。(自由回答)

回答数：238 件(「特になし」、「なし」等の回答は省略)

◆教育・就職について：80 件

地域（行政）との交流が増え、地域へ興味・関心を持ち、将来的に地域で働く方が増えることを期待します。
卒業生の進路がわからないが、県立学校なので、県内の施設に就職できるよう勧めてもらいたい。
看護職は慢性的に人材不足なので、ぜひ優秀な人材を育てて欲しい。
専門分野のスキルアップも必要ですが、臨床で必要なコミュニケーションスキルも一緒に向上できると良いと思います。
実習依頼ばかりでなく就職につながる関りを持てたらと期待しています。
今後、医療、福祉分野で活躍する思いやりのある人材の育成に期待します。
県内の看護師不足解消に向けた取り組みを率先して行っていただければと思います。
実習生に来て頂き、就職に繋がってくれと、とても嬉しいです。
実際の市町村の医療専門職は、データを分析したり、対象者を抽出するなど、Excel の関数を使ったり、PowerPoint を使ったりなどの事務作業が発生します。しかしながら、PC 作業に苦手意識をもつ若者が多いと感じます。大学の学部生のカリキュラムの中で、実際の市町村のデータを分析して発表するなどの演習を充実させてほしいです。また、特に若者では、報連相ができない子が増えている印象があります。1 人で取り組む課題だけではなく、グループで行う実習などを増やすなど、社会人になっても、当たり前で報連相ができるように教育をしてほしいと思います。
超高齢社会に向けて、担い手が求められています。職能だけでなく、地域での助け合いや支え合いにも、協力いただけるとうれしいです。
未来の看護職を育てる大事な場所なので、なるべく最新の看護情報や最新の機器を使って勉強を頑張ってもらいたい。
これからも千葉県の医療保健部門で活躍してくれる人材育成と現任者への研鑽の場を提供いただければ幸いです。
千葉県立保健医療大学卒業の保健師は、市町村にいない。県内市町村に就職する保健師の育成をお願いしたい。
現在の看護師の資質向上には、興味がないように見受けられる。少なくとも病院、市町村等に働きかけを見たことがない。医師への関心はあっても医療に意欲的さは感じられない
資格取得以外にも人間教育にも力を入れていただけるとありがたいです。
臨床実践に真面目に向き合い、思いやりのある看護師の育成を期待します。

看護系に関しては、私立の看護大学が県内に数多く設立されているし、歴史のある千葉大学看護学部もあるなか、特色を考えていく必要がある。
関東全域での OT の不足が深刻化されているため質を落とさず卒業生を増やす取り組みに期待をしたい。
本市には歯科衛生士が少ないため、千葉県全市に多くの歯科衛生士が従事できるよう、就職案内して頂けるとありがたい。
予防を強く取り入れて欲しいです
卒業研究の際に就職先をお聞きしたら、みなさん都内に決定されていて、県立の唯一の保健師を養成する大学ですので、ぜひ優秀な人材は県内で就職してほしいです
千葉県立でありながら県内に就職してる歯科衛生士少ないのではないかと。現場の人手不足感が常にあるように思う。卒業生に県内に就職を勧めて欲しい
私は管理栄養士ですが、市町村保健師を募集しても応募がないのが気になっています。市町村保健師の大切さを周知していただけるとありがたいです
専門職としての知識、技術を身につけるだけでなく、相手の考えや意見を聴くことができる、敬意をもって人と接することができる人材育成を望みます。

◆専門職課程・現任者教育・研修等について：31 件

千葉県内も含めて全国的な知名度を向上させてほしい。専門/認定看護師の様な、保健師としてのスキルアップに役立ちその証となる専門資格を作ってほしい。国家試験の合格対策にもう少し力を入れてほしい
実践を用いた保健師課程あるとよいと思います。
先生方の研究等に御協力させていただく形をとりながら、千葉県の保健師現任教育、各種業務について考えていく機会が増えていくとよいなと感じております。 また、就職後のキャリアアップとして、オンライン受講や土日受講等、働きながら修士課程を修めることができる制度ができると幅が広がりそうかなと感じております。
研修会の講師派遣や研究をまとめる際の助言をいただきたい。
県立大学として、もっと県行政や政策に参画するような研究や活動を推進すれば良いのではないのでしょうか。
大学院(修士課程)という形にこだわらず、公衆衛生分野についての卒後研修（短期講座等）の機会を作っていただけると受講しやすく業務にも活かせてありがたい。
働きながら通える夜学があると嬉しいです。
公衆衛生分野の事業評価方法等の研究でお知恵を頂戴できると嬉しいです。
食・栄養に関するイベントの企画や地域との関わりを持って、積極的に活動していただけたらと思います。

広く一般に専門職ごとや混合での実践や技術の公開講座などやられると良いと考える。 学びなおしや、資格休眠者へのカンバックセミナーなど良いのではないのでしょうか。
研修など。土日で参加費がかからないと嬉しい。
卒業後いろいろな現場で経験を重ねた後、千葉県に戻り、自身の知識、技術を後輩に繋げられる人材の育成ができればと思いました。『地域貢献』を先に意図できる人材を育てていきたい。
認定看護管理者教育課程サードレベルを開講してほしい
自治体の課題分析・政策立案の伴走支援
公開講座などあれば知りたいです。
今後も、自治体向けの卒後研究や研修等の機会がありますと大変ありがたいです。
地区診断などの見立てを別の角度からお願いできるような仕組みがあるとありがたいです。
保健所事業への参画がよりあると各事業の充実が図られると感じています。（現任教育や災害分野以外でも）。業務集録だけではなく、協働する場面が他にも出てくると良いと感じています。
就職後に大学に行って資格をとりたいと思う人への門戸を広く持ってほしい
保険医療分野の現職者に対する研修など学ぶ場所を儲けてほしい
保健師は看護師に毛が生えた学びでは難しい。もっと深く公衆衛生、社会学や環境学の学びがあるとよい。千葉県の保健師が大学で保健師のための専門分野の学びができるよう夜や休日での開校を望む。
公立の大学で比較的学費の安く勉強ができるとよいと思います。もっと広報してください。 あまり「公開講座」的な案内を見た記憶がありません
これからも保健師の研修・育成等の中心的な存在として頼りにしています。千葉県の健康課題等解決する拠点として地域住民に向けて発信くださることを期待しています。卒後教育の充実を図ってほしい。特に千葉市から離れたところに職場や住居のある場合にオンラインや通信教育など、通学や研修会などに直接出向くことが難しい場合でも、参加できるものがあればよいと思う

◆大学院等について：26 件

歯科衛生士の四年制大学はあまり無いので、魅力的だと思います。大学院制度などがあれば、さらに面白いなと思います。
大学院の設置は賛成です。大学院の設置により、自治体との官学連携で、地域の健康課題解決に寄与していただきたい。また、より多くの卒業生が基礎自治体へ就職してくれることを期待しています。

大学院の設置は是非お願いしたい。ただ千葉県に設置する意味はよく検討した方が良くと思います。例えば災害や地域に即したカリキュラムで開講できればと思います。また千葉県大に大学院が開講するのであれば是非社会人の入学を視野に夜間の授業でお願いします。

卒業生です。在学中に他の資格（衛生管理者など）も取得したいと感じておりました。これからの学生さんのため、千葉県内で通える公立大学院開設も前向きにご検討頂きたいと考えております。

貴学に大学院修士課程が開設された場合、保健医療分野の現職者を対象とする研修プログラムの受講、いずれも非常に興味があります。千葉県に在住し、県内に就職した卒業生がさらに貴学で新たな学びが出来る環境を整えていただけたら幸いです。

◆多職種連携等について：15 件

自分の分野を学ぶことも大事ですが、私自身現在様々な医療職種と関わって仕事をしている中で、他職種の事も知識を深める必要性を痛感しています。

広く医療を学べる場になる事を望み、意欲的な人材を排出していただけることを期待しています。

コメディカルの他職種連携を充実していただける大学と期待しています。

多職種連携の経験を持ち、地域で活躍できる言語聴覚士の養成および他職種への言語聴覚士の周知を期待しています。

研究機関として産官学連携がさらに推進されるとよい

多職種連携ができる素地を持つ人材育成・自分の職種に対し希望を持ち向上し続ける人材の育成

◆施設・設備・アクセス等：22 件

県内を代表する大学として、学術的にも設備的にも最先端である大学でいてほしいと思います。

公衆衛生、保健分野大学の第一線でより発展してほしいです。

学舎が古くて大学感がないのが少し寂しいので、新しくカッコいいキャンパスができるといいなと思います。

看護、保健の研究分野においてもより沢山学会発表され認知度が上がっていくことを期待します。

現在、設備が老朽化しているため、建て替えを検討していただきたいです。例えば、仁戸名の図書館のトイレは依然として和式のままです。全体的にも外観も悪く、魅力に欠けると思っています。

幕張キャンパスと仁戸名キャンパスを統合し、幕張キャンパスに一元化してほしいです。

公立であるので地味な校舎であるのは仕方ないですが、リノベーションなどできて、明るいキャンパスになれば良いのではないかと思います。又、研修会で教室を利用した際、昔ながらの机と椅子そして古いトイレも気になりました。私立大学と比較すると学生は近代的な大学に魅力を感じることもありますので

研修会などで近年貴校を訪れることがありました。学内の設備は整っていますが施設的には古い感じが否めませんでした(そのため懐かしいと思ってしまいました)教育内容、指導体制などは年々進歩して素晴らしいものになっていると思いますのでこれからも益々の発展を期待します。

◆その他：24 件

地域貢献しているので（カリキュラム含む）、志願者が増えるよう、また企業等と連携できるように宣伝。大学院も欲しい。

3 年次編入の人数を増やしてほしい。

県立病院と密に連携し研修や資格取得の説明会など何かできればいいのではないと思う。

メンタル面がある生徒さんとは実習に行く前や定期的な面談をして、対策や現場でも相談ができるようサポートしていただけるとありがたいです。

入学できる人数を増やしてほしい

十数年前、栄養系の学部の受験科目に理系科目(生物、化学、物理)があったと思うので、文系専攻で習う科目も選択できるとよいと思います。

言語聴覚士の学科の創立は検討されていらっしゃいますでしょうか。

看護師経験して、保健師過程に希望する人の枠を作って欲しいです。

保健師養成枠を増やしてください。

専門分野での学習を進めたい方は多くいるので分野が多数あると良いと思います。また、女性の割合が多いので奨学金制度や時間帯など様々なライフステージの方が通うことができると良いと思います。

行政 ST の位置が非常に不安定です。教育、福祉、医療、全てに繋がる職種でありながら、行政の中ではその専門性を持って地域課題を持ち、活かしていくべきなのに、ある程度年数が経つと一般事務職と同じような管理職事務が多く課せられます。その辺りについて、今後の行政 ST のあるべき姿について調査研究をお願いしたいです。

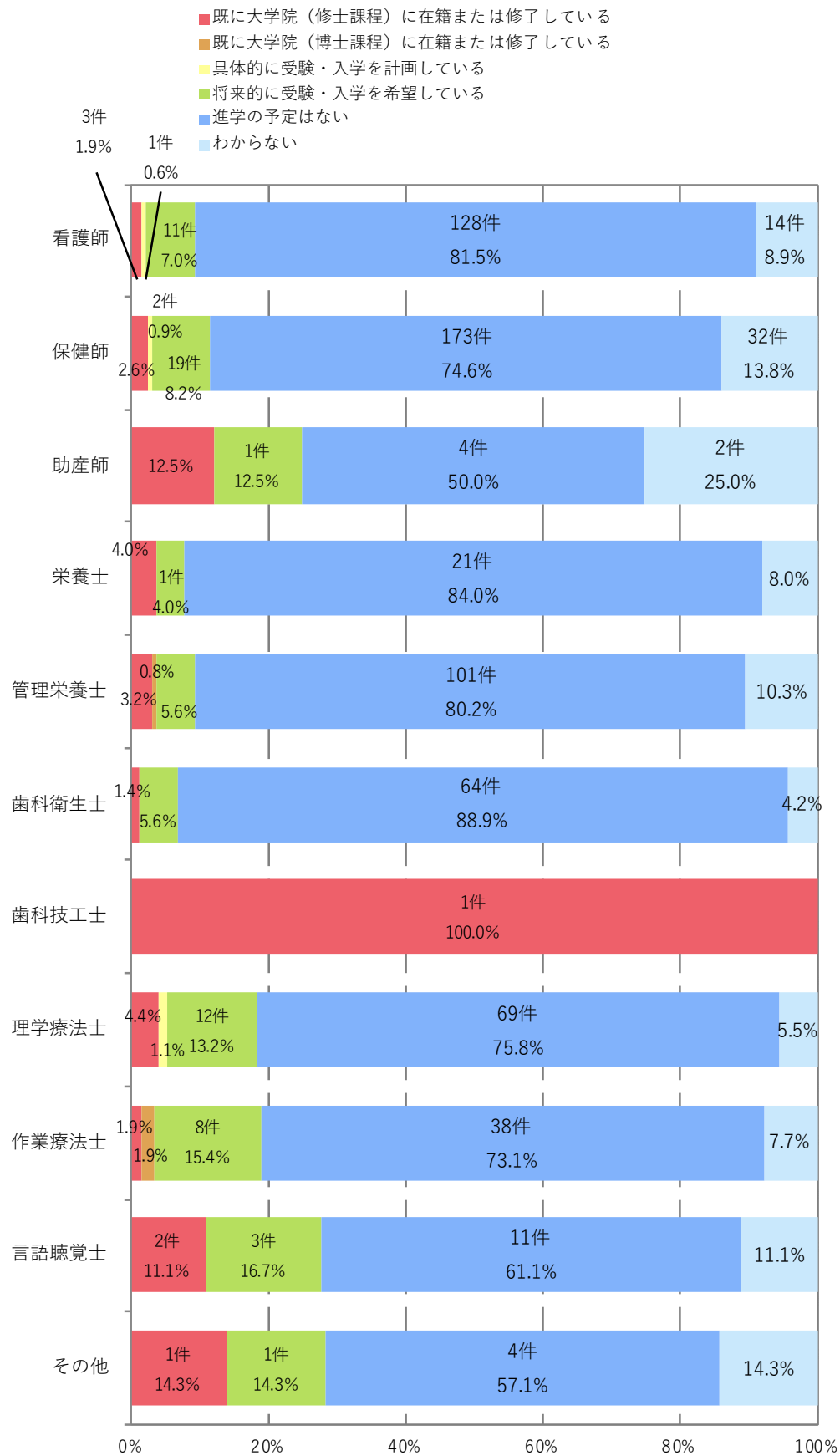
学部 ST 学科を作っていただけると嬉しいです、ST は公立の大学が少ない(ほぼない)ので、学生にも保護者にも有難いと思います。PT・OT・ST の連携も学生のうちから学べるよい機会になると思います。

入学者数を増やして頂きたい。（医療に携わりたくても金銭面などで学べない子が 1 人でも減って欲しい）

専門職の養成は専門学校でも代えられます（代えられない専門職もありますが）大学は教育機関としての役割に加え、より高度な学術的な研究機関としての役割があります。今後はこれらの成果がもっと出てくることを期待します。大学院(博士課程まで)の設置も一案と思います
(市の栄養士として)女子栄養大などは企業とコラボした弁当や食品があり、興味を持ってもらいやすいと思います。千葉県と県内の市町村としては減塩対策を推していきたいところですが、大学と協同して地方を盛り上げていけると良いと思います
保健医療を目指す人材に安価な範囲で教育を受けられるようにして欲しい、他の私立大学の授業料は親の金銭的負担も大きい為、奨学金制度の充実を図って欲しい
町の健康課題解決のための協力など身近な存在だとよい
保健医療分野の従事者が定着して仕事ができるよう働き方の課題分析を問題提起
災害時などの受け入れや人材を生かせるようにしておいてほしい(場所や人材なども)、離職後の人材発掘や働きやすい環境の整備に力を入れてほしい(再学習の場として利用できるようにしてほしい)+(人材の確保と)誰もが能力を生かせる場を作るなど
歯科衛生士については人数・人員の不足を痛感するため、入学人数をもう少し増やしてもらえたらと思う。学外(クリニック)での実習は1人ずつが望ましいのではないかと思う。個人に合わせたもう少し厳しい指導を望みます
明るくバリアフリーなキャンパス、多職種が連携しやすいカリキュラム、大学院創設、千葉県内の保健医療に貢献、チーバくんが特別学長になる

〈問 11「大学院進学意向」 × 問 5「職種」〉

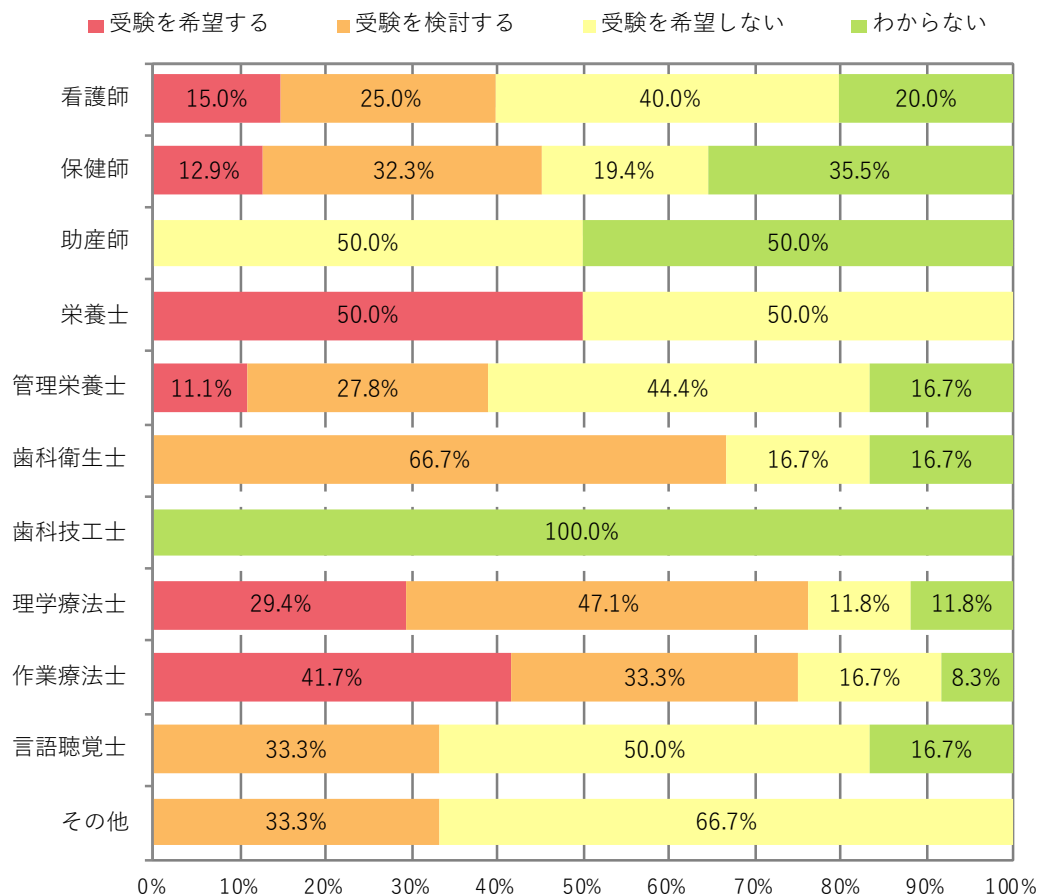
上段:度数		11.大学院進学意向						
下段:%		合計	既に大学院 (修士課程) に在籍または 修了している	既に大学院 (博士課程) に在籍または 修了している	具体的に受験・ 入学を計画して いる	将来的に受験・ 入学を希望して いる	進学の予定はない	わからない
5.職種	全体	765 100.0	24 3.1	2 0.3	4 0.5	66 8.6	597 78.0	72 9.4
	看護師	157 100.0	3 1.9	- -	1 0.6	11 7.0	128 81.5	14 8.9
	保健師	232 100.0	6 2.6	- -	2 0.9	19 8.2	173 74.6	32 13.8
	助産師	8 100.0	1 12.5	- -	- -	1 12.5	4 50.0	2 25.0
	栄養士	25 100.0	1 4.0	- -	- -	1 4.0	21 84.0	2 8.0
	管理栄養士	126 100.0	4 3.2	1 0.8	- -	7 5.6	101 80.2	13 10.3
	歯科衛生士	72 100.0	1 1.4	- -	- -	4 5.6	64 88.9	3 4.2
	歯科技工士	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
	理学療法士	91 100.0	4 4.4	- -	1 1.1	12 13.2	69 75.8	5 5.5
	作業療法士	52 100.0	1 1.9	1 1.9	- -	8 15.4	38 73.1	4 7.7
	言語聴覚士	18 100.0	2 11.1	- -	- -	3 16.7	11 61.1	2 11.1
	その他	7 100.0	1 14.3	- -	- -	1 14.3	4 57.1	1 14.3



〈問 14 千葉県保健医療大学大学院の受験希望×問 5 職種〉

14.保医大大学院受験希望 × 5.職種

上段:度数 下段:%		14.保医大大学院受験希望				
		合計	受験を希望する	受験を検討する	受験を希望しない	わからない
5.職種	全体	116 100.0	19 16.4	39 33.6	33 28.4	25 21.6
	看護師	20 100.0	3 15.0	5 25.0	8 40.0	4 20.0
	保健師	31 100.0	4 12.9	10 32.3	6 19.4	11 35.5
	助産師	2 100.0	- -	- -	1 50.0	1 50.0
	栄養士	2 100.0	1 50.0	- -	1 50.0	- -
	管理栄養士	18 100.0	2 11.1	5 27.8	8 44.4	3 16.7
	歯科衛生士	6 100.0	- -	4 66.7	1 16.7	1 16.7
	歯科技工士	1 100.0	- -	- -	- -	1 100.0
	理学療法士	17 100.0	5 29.4	8 47.1	2 11.8	2 11.8
	作業療法士	12 100.0	5 41.7	4 33.3	2 16.7	1 8.3
	言語聴覚士	6 100.0	- -	2 33.3	3 50.0	1 16.7
	その他	3 100.0	- -	1 33.3	2 66.7	- -



(5) 保健医療機関等アンケート

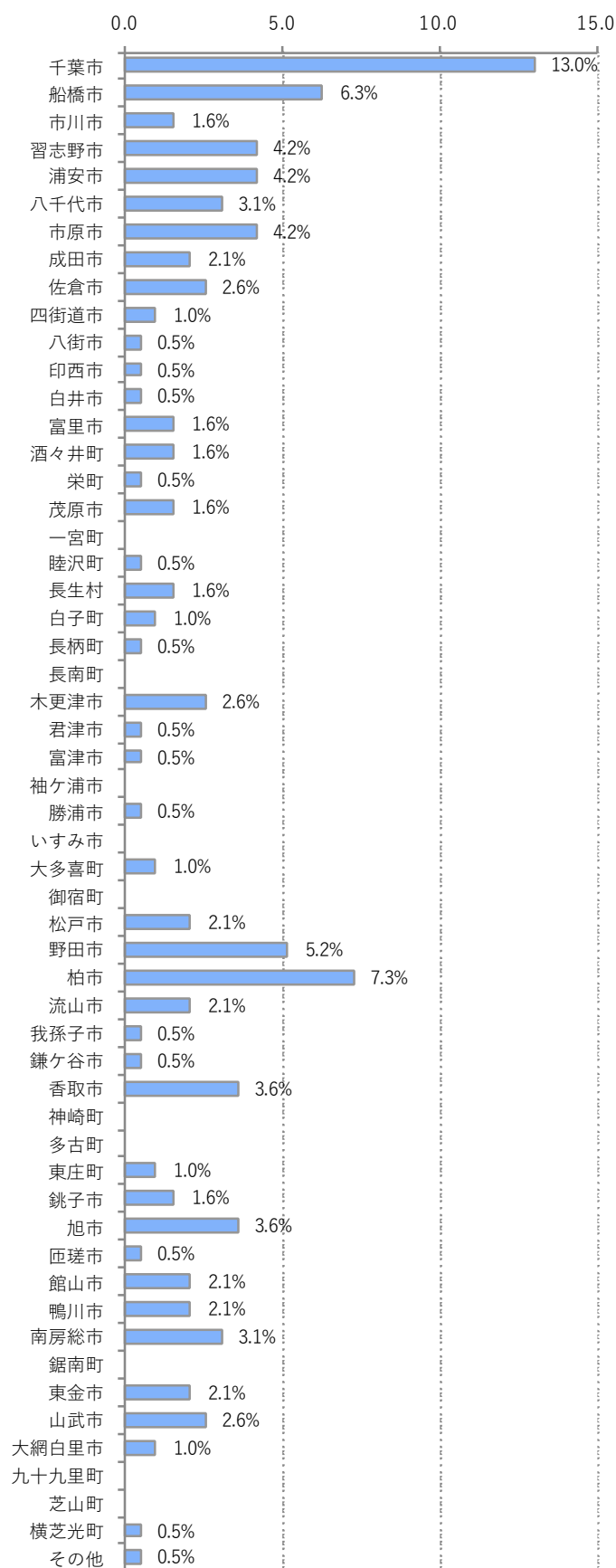
保健医療機関等の採用希望と大学院修了者の採用意向について、以下、概要を中心に記載する。

【調査結果の概要】

- ◆「専門資格に加えて今後必要となる人材」は、
 - ・「多職種連携に必要なスキルを有する人材」が 63.4%と最も高い。次点で「デジタル領域に強みのある人材」が 15.8%と続く。
- ◆「採用・配置の増員を望む卒業区分」は、
 - ・「大学卒」を希望する施設・事業所が 71.4%と最も高く、また「大学院（修士）卒」・「大学院（博士）卒」も合わせて 32.3%が希望しており、高い専門性を重視している。
- ◆「在職中の従業員が大学院へ進学することの意向」は、
 - ・41.4%の施設・事業所が奨励しており、従業員の専門性を高めるニーズが伺える。
- ◆「修士課程修了者の採用・配置についての関心」は、
 - ・【看護学分野】は、「積極的に採用したい」・「一応採用を検討する」が 23.3%を占め、保医大に学科・専攻を有する分野の中で最も高い数値となった。
 - ・上記の回答数に「採用を担当していないが、配置があれば望ましい」を加えた 64 件を対象として、取得していると望ましい専門資格は「認定看護師」が 53.1%となり、次いで「専門看護師」と「特定看護師」がともに 39.1%となった。
 - ・【作業療法学分野】は「積極的に採用したい」・「一応採用を検討する」が 19.5%を占め、看護学に次いで高い数値となった。次いで【理学療法学分野】は「積極的に採用したい」・「一応採用を検討する」が 17.2%となった。
- ◆「保医大が大学院を開設した場合の修了者の採用意向」は、
 - ・保健医療分野の修士課程修了者の採用意向を持つ 62 件のうち、「採用を希望する」が 40.3%と最も高い。次点で「採用を検討する」が 48.4%と続き、保医大が養成する大学院人材に高い採用希望を持っている。
- ◆「年間の平均採用人数と採用希望人数」は、
 - ・特に看護師や保健師、リハビリ関係職種では、希望する採用人数に届いていない。
 - ・言語聴覚士の採用人数、採用希望人数ともに 1～2 名が 2 割強、3～5 名が約 7%となっており、他の職種と同程度の採用ニーズが伺える。

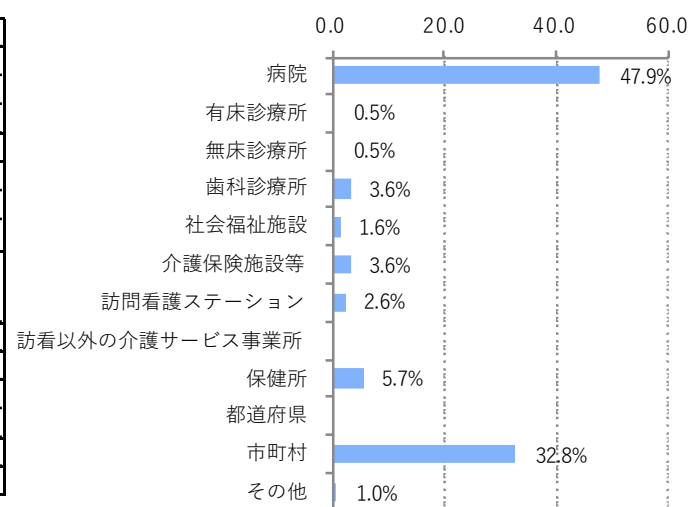
問 1.貴事業所・施設の所在地についておたずねします。当てはまる番号を選択してください。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	千葉市	25	13.0	13.0
2	船橋市	12	6.2	6.3
3	市川市	3	1.6	1.6
4	習志野市	8	4.1	4.2
5	浦安市	8	4.1	4.2
6	八千代市	6	3.1	3.1
7	市原市	8	4.1	4.2
8	成田市	4	2.1	2.1
9	佐倉市	5	2.6	2.6
10	四街道市	2	1.0	1.0
11	八街市	1	0.5	0.5
12	印西市	1	0.5	0.5
13	白井市	1	0.5	0.5
14	富里市	3	1.6	1.6
15	酒々井町	3	1.6	1.6
16	栄町	1	0.5	0.5
17	茂原市	3	1.6	1.6
18	一宮町	0	0.0	0.0
19	睦沢町	1	0.5	0.5
20	長生村	3	1.6	1.6
21	白子町	2	1.0	1.0
22	長柄町	1	0.5	0.5
23	長南町	0	0.0	0.0
24	木更津市	5	2.6	2.6
25	君津市	1	0.5	0.5
26	富津市	1	0.5	0.5
27	袖ヶ浦市	0	0.0	0.0
28	勝浦市	1	0.5	0.5
29	いすみ市	0	0.0	0.0
30	大多喜町	2	1.0	1.0
31	御宿町	0	0.0	0.0
32	松戸市	4	2.1	2.1
33	野田市	10	5.2	5.2
34	柏市	14	7.3	7.3
35	流山市	4	2.1	2.1
36	我孫子市	1	0.5	0.5
37	鎌ヶ谷市	1	0.5	0.5
38	香取市	7	3.6	3.6
39	神崎町	0	0.0	0.0
40	多古町	0	0.0	0.0
41	東庄町	2	1.0	1.0
42	銚子市	3	1.6	1.6
43	旭市	7	3.6	3.6
44	匝瑳市	1	0.5	0.5
45	館山市	4	2.1	2.1
46	鴨川市	4	2.1	2.1
47	南房総市	6	3.1	3.1
48	鋸南町	0	0.0	0.0
49	東金市	4	2.1	2.1
50	山武市	5	2.6	2.6
51	大網白里市	2	1.0	1.0
52	九十九里町	0	0.0	0.0
53	芝山町	0	0.0	0.0
54	横芝光町	1	0.5	0.5
55	その他	1	0.5	0.5
	不明	1	0.5	
	N (%ベース)	193	100	192



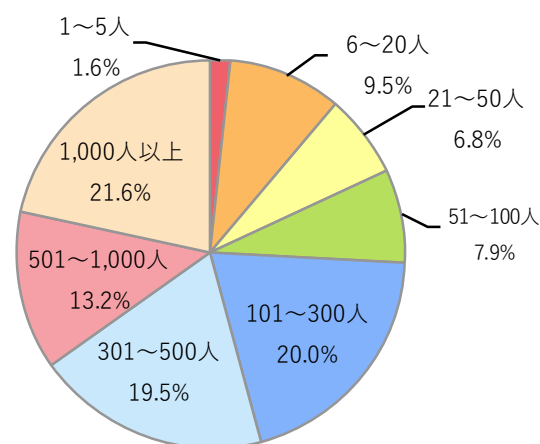
問2 貴事業所・施設の種別についておたずねします。当てはまる番号を選択してください

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	病院	92	47.7	47.9
2	有床診療所	1	0.5	0.5
3	無床診療所	1	0.5	0.5
4	歯科診療所	7	3.6	3.6
5	社会福祉施設	3	1.6	1.6
6	介護保険施設等	7	3.6	3.6
7	訪問看護ステーション	5	2.6	2.6
8	訪看以外の介護サービス事業所	0	0.0	0.0
9	保健所	11	5.7	5.7
10	都道府県	0	0.0	0.0
11	市町村	63	32.6	32.8
12	その他	2	1.0	1.0
	不明	1	0.5	
	N (%ベース)	193	100	192



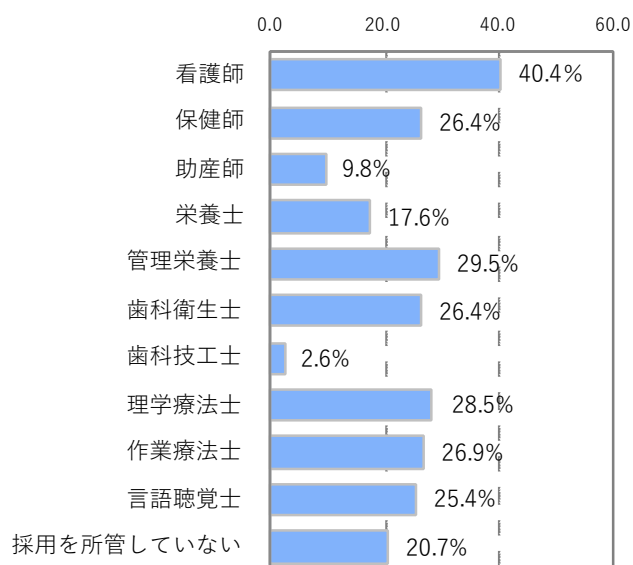
問3 貴事業所・施設の常勤の従業員規模についておたずねします。当てはまる番号を選択してください。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	1～5人	3	1.6	1.6
2	6～20人	18	9.3	9.5
3	21～50人	13	6.7	6.8
4	51～100人	15	7.8	7.9
5	101～300人	38	19.7	20.0
6	301～500人	37	19.2	19.5
7	501～1,000人	25	13.0	13.2
8	1,000人以上	41	21.2	21.6
	不明	3	1.6	
	N (%ベース)	193	100	190



問4 あなたは下記のどの職種の採用を担当されていますか。当てはまるものを全て選択してください。(複数選択可)

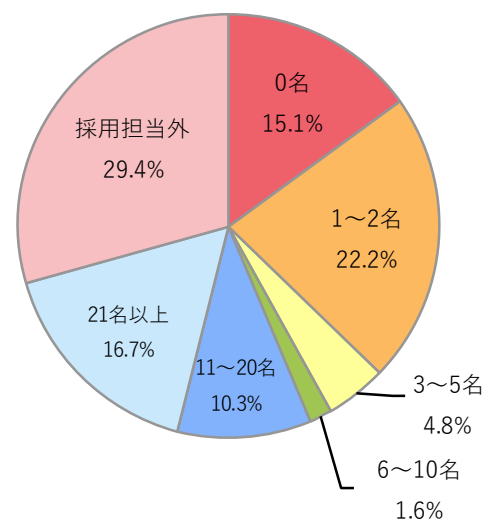
No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	看護師	78	40.4	40.4
2	保健師	51	26.4	26.4
3	助産師	19	9.8	9.8
4	栄養士	34	17.6	17.6
5	管理栄養士	57	29.5	29.5
6	歯科衛生士	51	26.4	26.4
7	歯科技工士	5	2.6	2.6
8	理学療法士	55	28.5	28.5
9	作業療法士	52	26.9	26.9
10	言語聴覚士	49	25.4	25.4
11	採用を所管していない	40	20.7	20.7
	不明	0	0.0	
	N (%ベース)	193	100	193



問5-1 貴事業所・施設では、問4で回答された職種について、過去3年間（令和3年度～令和5年度）で毎年平均何名程度を採用していますか。

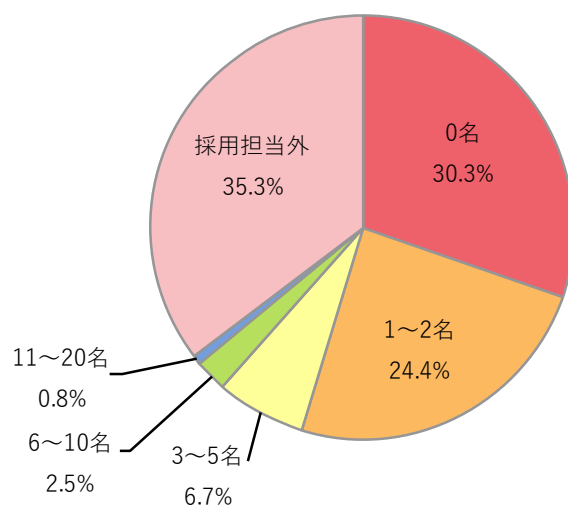
①看護師

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	0名	19	9.8	15.1
2	1～2名	28	14.5	22.2
3	3～5名	6	3.1	4.8
4	6～10名	2	1.0	1.6
5	11～20名	13	6.7	10.3
6	21名以上	21	10.9	16.7
7	採用担当外	37	19.2	29.4
	不明	67	34.7	
	N (% [〃] -)	193	100	126



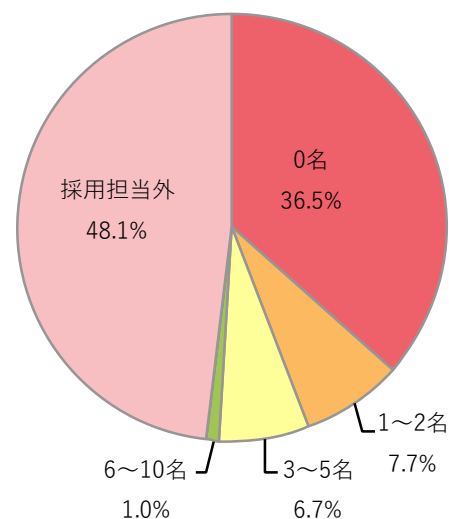
②保健師

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	0名	36	18.7	30.3
2	1～2名	29	15.0	24.4
3	3～5名	8	4.1	6.7
4	6～10名	3	1.6	2.5
5	11～20名	1	0.5	0.8
6	21名以上	0	0.0	0.0
7	採用担当外	42	21.8	35.3
	不明	74	38.3	
	N (% [〃] -)	193	100	119



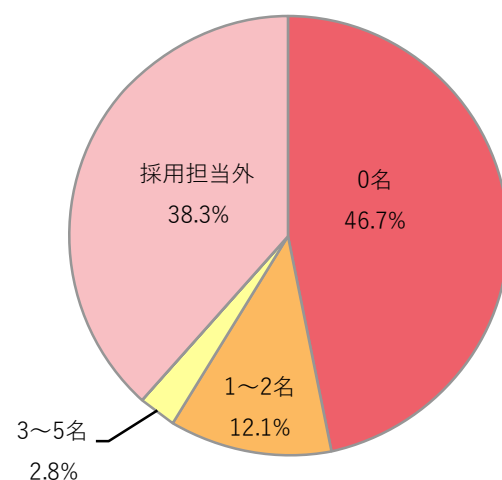
③助産師

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	0名	38	19.7	36.5
2	1～2名	8	4.1	7.7
3	3～5名	7	3.6	6.7
4	6～10名	1	0.5	1.0
5	11～20名	0	0.0	0.0
6	21名以上	0	0.0	0.0
7	採用担当外	50	25.9	48.1
	不明	89	46.1	
	N (% [〃] -)	193	100	104



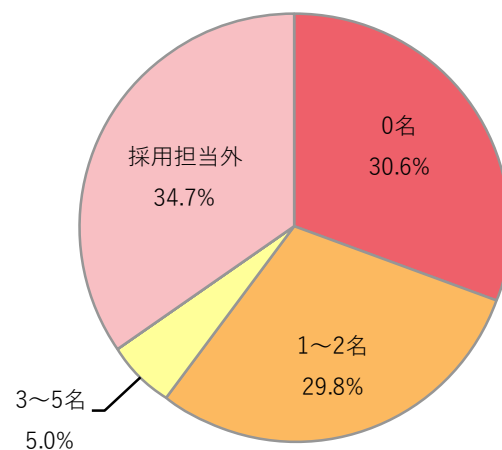
④栄養士

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	0名	50	25.9	46.7
2	1～2名	13	6.7	12.1
3	3～5名	3	1.6	2.8
4	6～10名	0	0.0	0.0
5	11～20名	0	0.0	0.0
6	21名以上	0	0.0	0.0
7	採用担当外	41	21.2	38.3
	不明	86	44.6	
	N (%へ→)	193	100	107



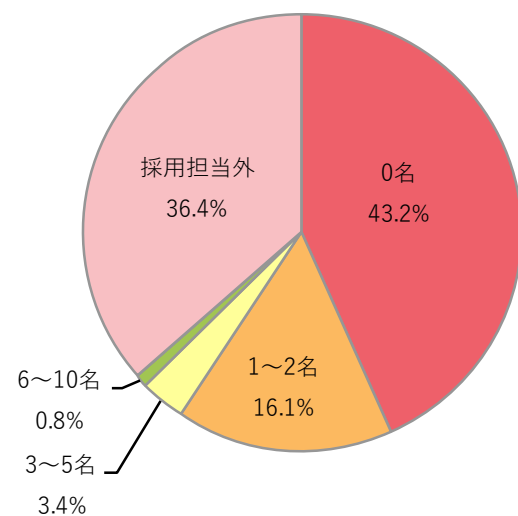
⑤管理栄養士

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	0名	37	19.2	30.6
2	1～2名	36	18.7	29.8
3	3～5名	6	3.1	5.0
4	6～10名	0	0.0	0.0
5	11～20名	0	0.0	0.0
6	21名以上	0	0.0	0.0
7	採用担当外	42	21.8	34.7
	不明	72	37.3	
	N (%へ→)	193	100	121



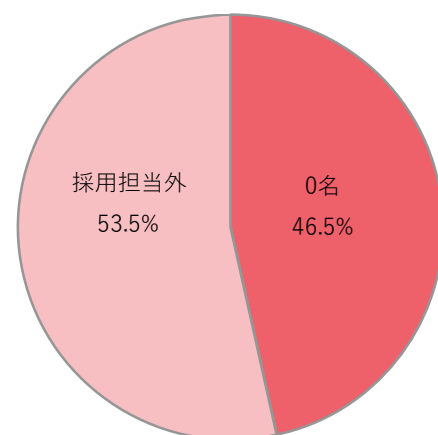
⑥歯科衛生士

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	0名	51	26.4	43.2
2	1～2名	19	9.8	16.1
3	3～5名	4	2.1	3.4
4	6～10名	1	0.5	0.8
5	11～20名	0	0.0	0.0
6	21名以上	0	0.0	0.0
7	採用担当外	43	22.3	36.4
	不明	75	38.9	
	N (%へ→)	193	100	118



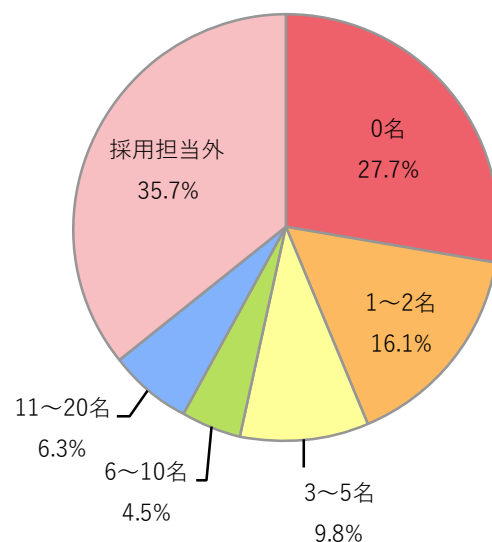
⑦歯科技工士

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	0名	46	23.8	46.5
2	1～2名	0	0.0	0.0
3	3～5名	0	0.0	0.0
4	6～10名	0	0.0	0.0
5	11～20名	0	0.0	0.0
6	21名以上	0	0.0	0.0
7	採用担当外	53	27.5	53.5
	不明	94	48.7	
	N (%ベース)	193	100	99



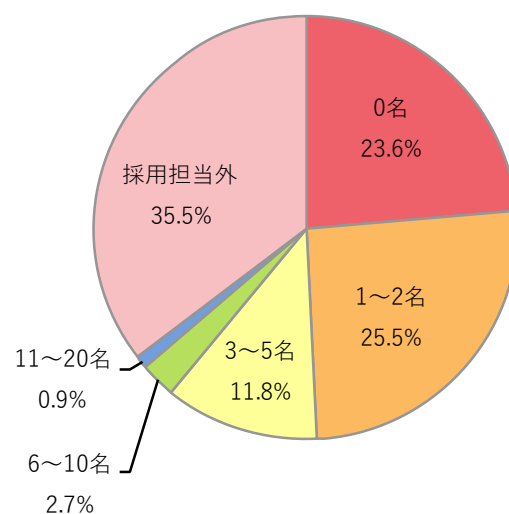
⑧理学療法士

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	0名	31	16.1	27.7
2	1～2名	18	9.3	16.1
3	3～5名	11	5.7	9.8
4	6～10名	5	2.6	4.5
5	11～20名	7	3.6	6.3
6	21名以上	0	0.0	0.0
7	採用担当外	40	20.7	35.7
	不明	81	42.0	
	N (%ベース)	193	100	112



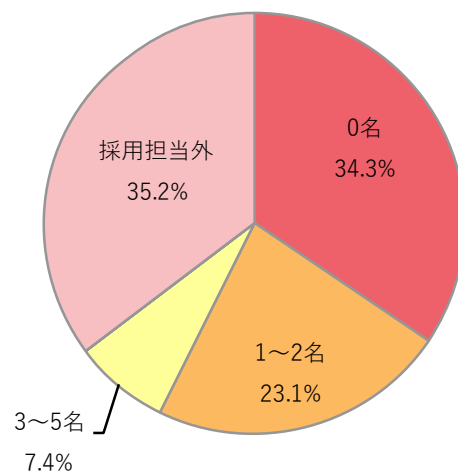
⑨作業療法士

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	0名	26	13.5	23.6
2	1～2名	28	14.5	25.5
3	3～5名	13	6.7	11.8
4	6～10名	3	1.6	2.7
5	11～20名	1	0.5	0.9
6	21名以上	0	0.0	0.0
7	採用担当外	39	20.2	35.5
	不明	83	43.0	
	N (%ベース)	193	100	110



⑩言語聴覚士

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	0名	37	19.2	34.3
2	1～2名	25	13.0	23.1
3	3～5名	8	4.1	7.4
4	6～10名	0	0.0	0.0
5	11～20名	0	0.0	0.0
6	21名以上	0	0.0	0.0
7	採用担当外	38	19.7	35.2
	不明	85	44.0	
	N (%ベース)	193	100	108



問5-2 問5-1の設問で6「21名以上」を選んだ方

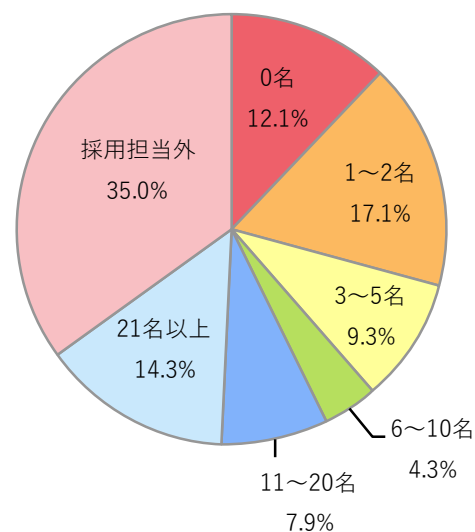
は、該当する職種と採用人数を回答欄に直接記入してください。

看護師 45人
看護師 29人
看護師 45人
看護師 30人
看護師 22人
看護師 27人
看護師 150人
看護師 150人
看護師 150人
看護師 150人
看護師 50-70人
看護師 50名
看護師 100名
看護師 100名
看護師 40名
看護師 令和3年度 48名 令和4年度 56名 令和5年度 94名
看護師 60名
看護師 38名
PT 10名、OT 10名、ST 2名
看護師 22名
看護師 28名

問 6-1.貴事業所・施設では、問 4 で回答された職種について、過去 3 年間（令和 3 年度～令和 5 年度）で毎年平均何名程度の採用を希望していましたか。

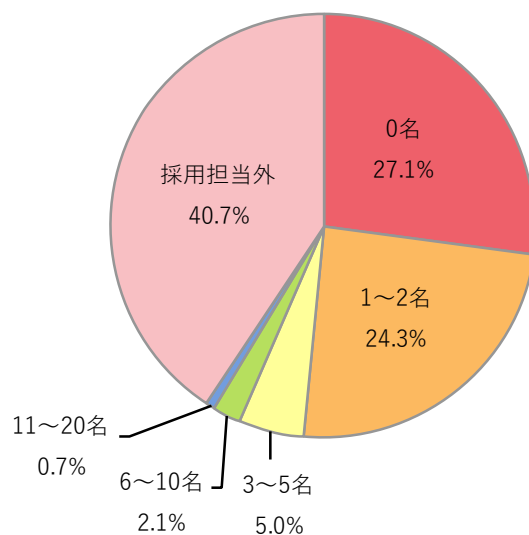
①看護師

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	0名	17	8.8	12.1
2	1～2名	24	12.4	17.1
3	3～5名	13	6.7	9.3
4	6～10名	6	3.1	4.3
5	11～20名	11	5.7	7.9
6	21名以上	20	10.4	14.3
7	採用担当外	49	25.4	35.0
	不明	53	27.5	
	N (%^→)	193	100	140



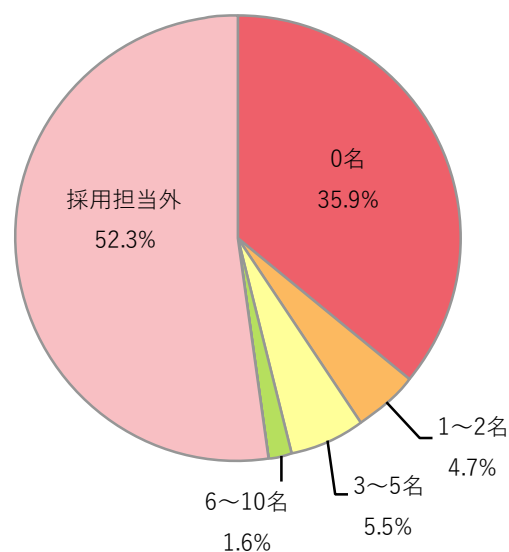
②保健師

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	0名	38	19.7	27.1
2	1～2名	34	17.6	24.3
3	3～5名	7	3.6	5.0
4	6～10名	3	1.6	2.1
5	11～20名	1	0.5	0.7
6	21名以上	0	0.0	0.0
7	採用担当外	57	29.5	40.7
	不明	53	27.5	
	N (%^→)	193	100	140



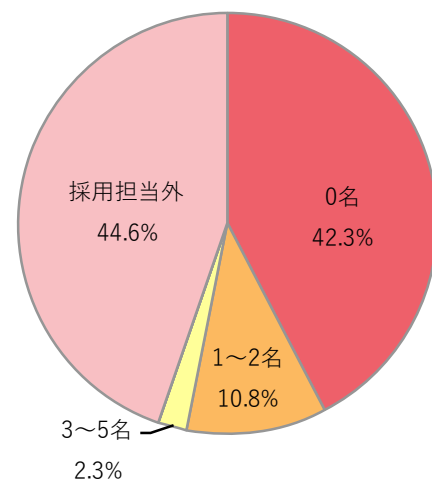
③助産師

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	0名	46	23.8	35.9
2	1～2名	6	3.1	4.7
3	3～5名	7	3.6	5.5
4	6～10名	2	1.0	1.6
5	11～20名	0	0.0	0.0
6	21名以上	0	0.0	0.0
7	採用担当外	67	34.7	52.3
	不明	65	33.7	
	N (%^→)	193	100	128



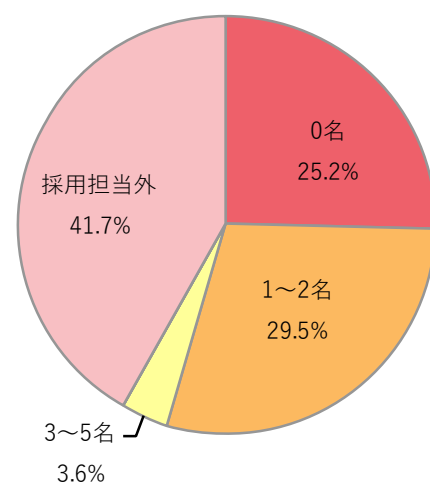
④栄養士

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	0名	55	28.5	42.3
2	1～2名	14	7.3	10.8
3	3～5名	3	1.6	2.3
4	6～10名	0	0.0	0.0
5	11～20名	0	0.0	0.0
6	21名以上	0	0.0	0.0
7	採用担当外	58	30.1	44.6
	不明	63	32.6	
	N (%ベース)	193	100	130



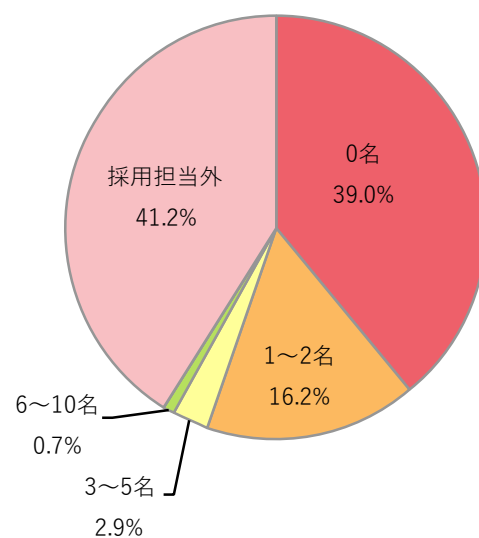
⑤管理栄養士

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	0名	35	18.1	25.2
2	1～2名	41	21.2	29.5
3	3～5名	5	2.6	3.6
4	6～10名	0	0.0	0.0
5	11～20名	0	0.0	0.0
6	21名以上	0	0.0	0.0
7	採用担当外	58	30.1	41.7
	不明	54	28.0	
	N (%ベース)	193	100	139



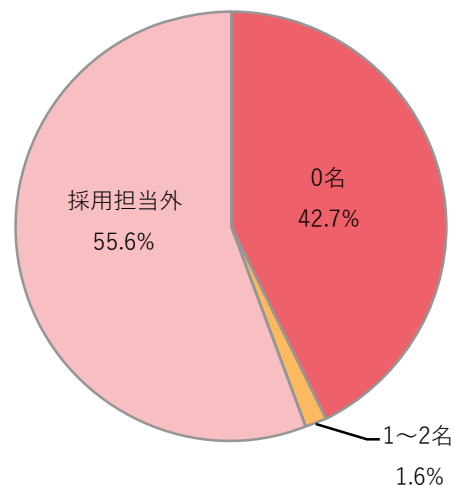
⑥歯科衛生士

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	0名	53	27.5	39.0
2	1～2名	22	11.4	16.2
3	3～5名	4	2.1	2.9
4	6～10名	1	0.5	0.7
5	11～20名	0	0.0	0.0
6	21名以上	0	0.0	0.0
7	採用担当外	56	29.0	41.2
	不明	57	29.5	
	N (%ベース)	193	100	136



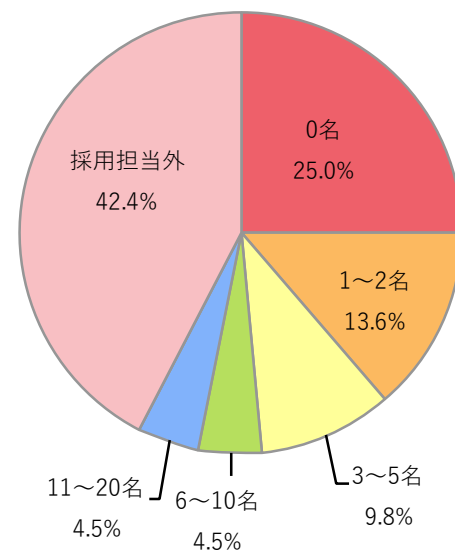
⑦歯科技工士

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	0名	53	27.5	42.7
2	1～2名	2	1.0	1.6
3	3～5名	0	0.0	0.0
4	6～10名	0	0.0	0.0
5	11～20名	0	0.0	0.0
6	21名以上	0	0.0	0.0
7	採用担当外	69	35.8	55.6
	不明	69	35.8	
	N (%へ→)	193	100	124



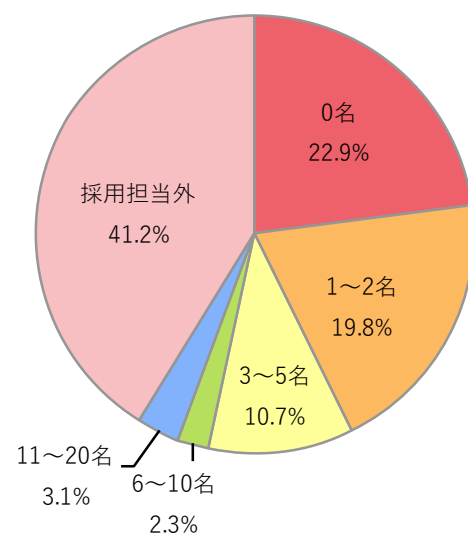
⑧理学療法士

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	0名	33	17.1	25.0
2	1～2名	18	9.3	13.6
3	3～5名	13	6.7	9.8
4	6～10名	6	3.1	4.5
5	11～20名	6	3.1	4.5
6	21名以上	0	0.0	0.0
7	採用担当外	56	29.0	42.4
	不明	61	31.6	
	N (%へ→)	193	100	132



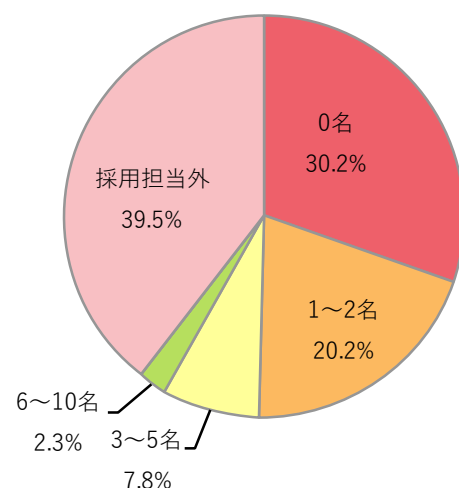
⑨作業療法士

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	0名	30	15.5	22.9
2	1～2名	26	13.5	19.8
3	3～5名	14	7.3	10.7
4	6～10名	3	1.6	2.3
5	11～20名	4	2.1	3.1
6	21名以上	0	0.0	0.0
7	採用担当外	54	28.0	41.2
	不明	62	32.1	
	N (%へ→)	193	100	131



⑩言語聴覚士

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	0名	39	20.2	30.2
2	1～2名	26	13.5	20.2
3	3～5名	10	5.2	7.8
4	6～10名	3	1.6	2.3
5	11～20名	0	0.0	0.0
6	21名以上	0	0.0	0.0
7	採用担当外	51	26.4	39.5
	不明	64	33.2	
	N (%ベース)	193	100	129



問 6-2 問 6-1 の設問で 6 「21 名以上」を選んだ方は、該当する職種と採用人数を回答欄に直接記入してください。

看護師	45 人
看護師	29 人
看護師	45 人
看護師	30 人
看護師	22 人
看護師	27 人
看護師	150 人
看護師	150 人
看護師	150 人
看護師	150 人
看護師	50-70 人
看護師	50 名
看護師	100 名
看護師	100 名
看護師	40 名
看護師	令和 3 年度 60 名 令和 4 年度 80 名 令和 5 年度 120 名
看護師	100 名程度
看護師	60 名
看護師	53 名
PT	15 名、OT 15 名、ST 5 名
看護師	30 名
看護師	30 名程度
看護師	70 名

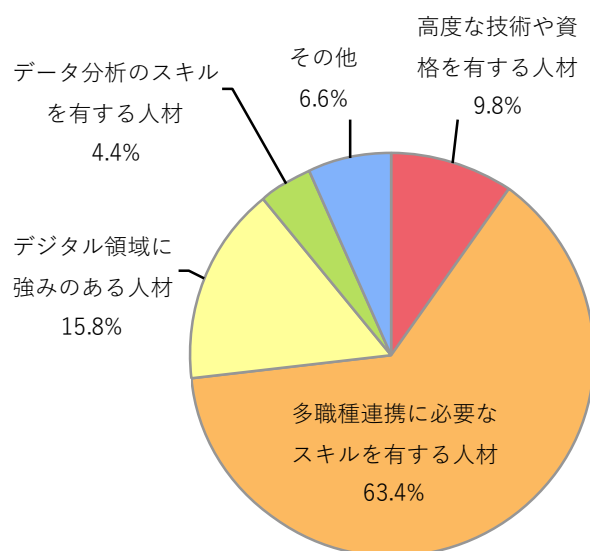
【各職種の実数ベースの需給状況】

		問 5 合計採用数	問 6 合計採用希望数
①	看護師	1,695	1,839
②	保健師	100	101
③	助産師	44	50
④	栄養士	25	26
⑤	管理栄養士	60	61
⑥	歯科衛生士	43	46
⑦	歯科技工士	0	2
⑧	理学療法士	217	223
⑨	作業療法士	129	181
⑩	言語聴覚士	59	95

		問 5 平均採用数	問 6 平均採用希望数
①	看護師	18.63	19.36
②	保健師	2.44	2.24
③	助産師	2.75	3.33
④	栄養士	1.56	1.53
⑤	管理栄養士	1.43	1.33
⑥	歯科衛生士	1.79	4.60
⑦	歯科技工士	0.00	2.00
⑧	理学療法士	5.17	11.74
⑨	作業療法士	2.80	6.96
⑩	言語聴覚士	1.74	5.59

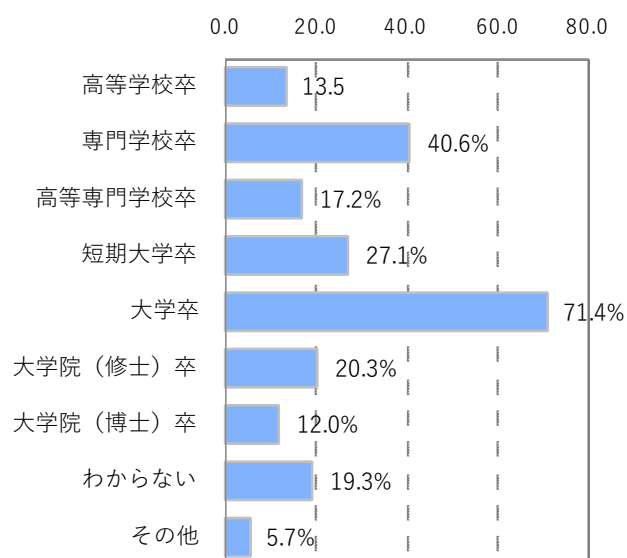
問7 今後、専門資格に加えて、どのような能力をもった人材が必要になるとお考えですか。当てはまる番号を選択してください。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	高度な技術や資格を有する人材	18	9.3	9.8
2	多職種連携に必要なスキルを有する人材	116	60.1	63.4
3	デジタル領域に強みのある人材	29	15.0	15.8
4	データ分析のスキルを有する人材	8	4.1	4.4
5	その他	12	6.2	6.6
	不明	10	5.2	
	N (%ベース)	193	100	183



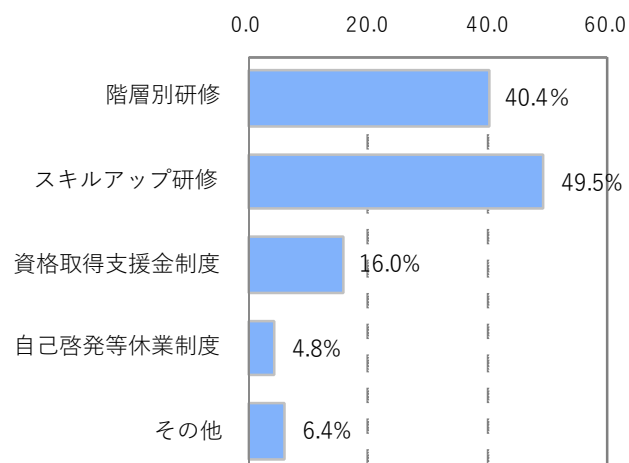
問8 今後、採用や配置を増やしたい人材の卒業区分を全て選択してください。(複数選択可)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	高等学校卒	26	13.5	13.5
2	専門学校卒	78	40.4	40.6
3	高等専門学校卒	33	17.1	17.2
4	短期大学卒	52	26.9	27.1
5	大学卒	137	71.0	71.4
6	大学院(修士)卒	39	20.2	20.3
7	大学院(博士)卒	23	11.9	12.0
8	わからない	37	19.2	19.3
9	その他	11	5.7	5.7
	不明	1	0.5	
	N (%ベース)	193	100	192



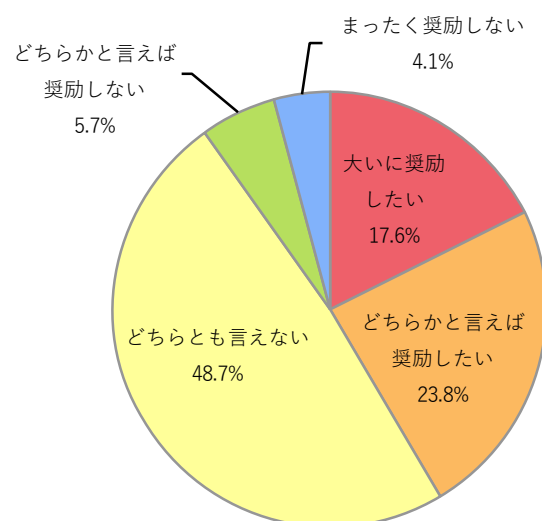
問9 従業員の現任教育(職場内研修・職場外研修・自己啓発・ジョブローテーション)を推進するために行っていることはありますか。当てはまる番号を選択してください。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	階層別研修	76	39.4	40.4
2	スキルアップ研修	93	48.2	49.5
3	資格取得支援金制	30	15.5	16.0
4	自己啓発等休業制	9	4.7	4.8
5	その他	12	6.2	6.4
	不明	5	2.6	
	N (%ベース)	193	100	188



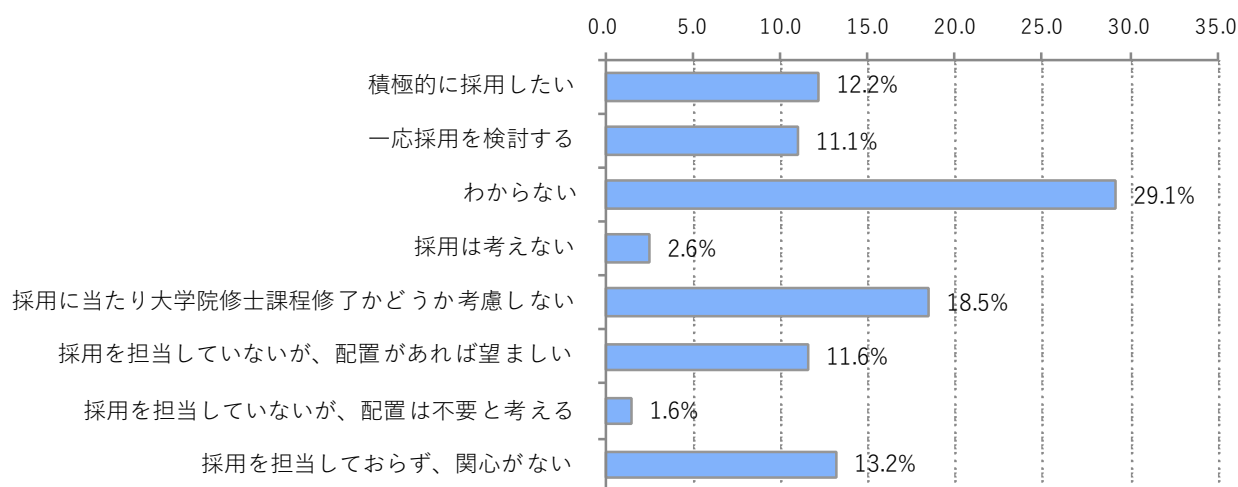
問 10 貴事業所・施設では、従業員が希望した場合、在職中の大学院進学を認めますか。
当てはまる番号を選択してください。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	大いに奨励したい	34	17.6	17.6
2	どちらかと言えば奨励したい	46	23.8	23.8
3	どちらとも言えない	94	48.7	48.7
4	どちらかと言えば奨励しない	11	5.7	5.7
5	まったく奨励しない	8	4.1	4.1
	不明	0	0.0	
	N (% ⁺ -)	193	100	193



問 11-1 貴事業所・施設での【看護学分野】の大学院修士課程修了者の採用・配置について関心がありますか。当てはまる番号を選択してください。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	積極的に採用したい	23	11.9	12.2
2	一応採用を検討する	21	10.9	11.1
3	わからない	55	28.5	29.1
4	採用は考えない	5	2.6	2.6
5	採用に当たり大学院修士課程修了かどうか考慮しない	35	18.1	18.5
6	採用を担当していないが、配置があれば望ましい	22	11.4	11.6
7	採用を担当していないが、配置は不要と考える	3	1.6	1.6
8	採用を担当しておらず、関心がない	25	13.0	13.2
	不明	4	2.1	
	N (% ⁺ -)	193	100	189

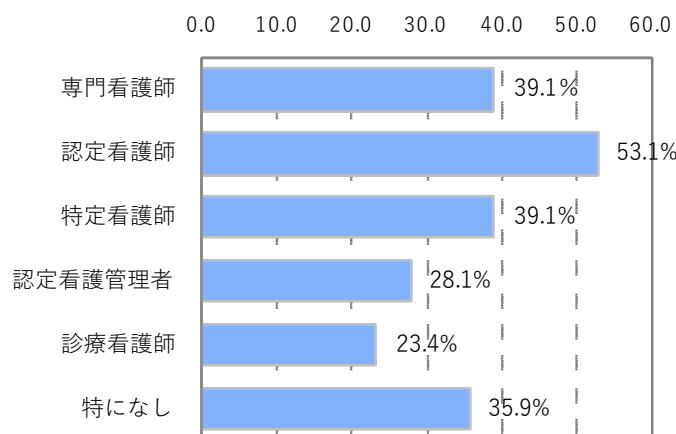


【問 11-2・問 11-3 は、問 11-1 で「1.積極的に採用したい」「2.一応採用を検討する」「6.採用を担当していないが、配置があれば望ましい」を選んだ 66 名対象】

問 11-2 貴事業所・施設で【看護学分野】の大学院修士課程修了者を採用・配置する場合、取得していると望ましい専門資格はありますか。当てはまる番号を選択してください。

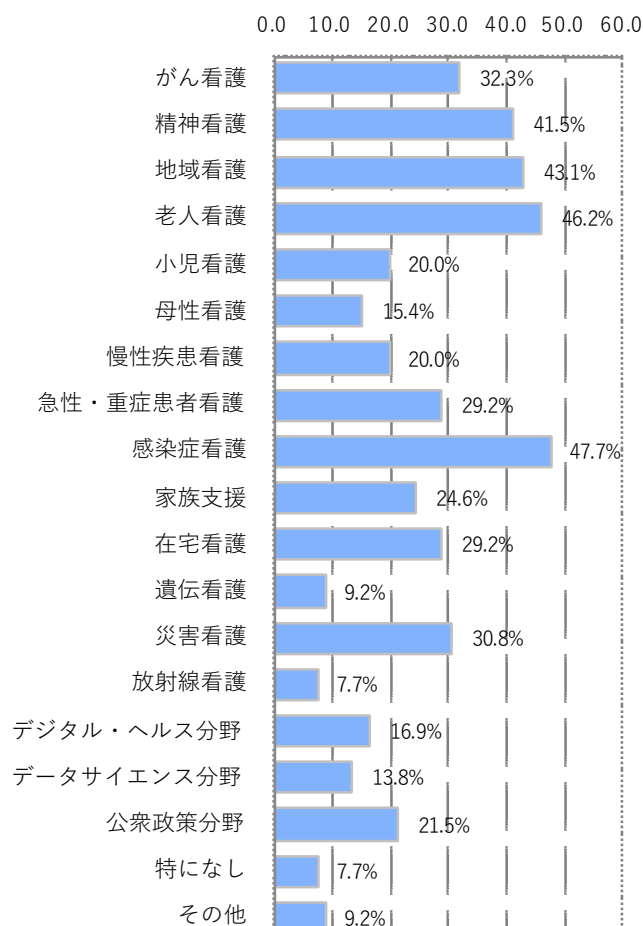
(複数選択可)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	専門看護師	25	37.9	39.1
2	認定看護師	34	51.5	53.1
3	特定看護師	25	37.9	39.1
4	認定看護管理者	18	27.3	28.1
5	診療看護師	15	22.7	23.4
6	特になし	23	34.8	35.9
	不明	2	3.0	
	N (% [※] -)	66	100	64



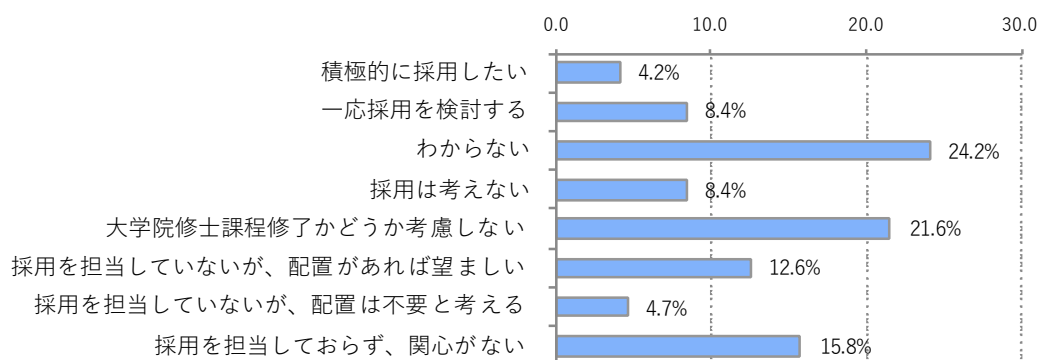
問 11-3 問 11-1 で 1、2、6 を選んだ場合におたずねします。【看護学分野】の大学院修士課程修了者に期待する（又は現場が必要とする、将来的に必要となる）専門分野について、当てはまるものを全て選んでください。(複数選択可)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	がん看護	21	31.8	32.3
2	精神看護	27	40.9	41.5
3	地域看護	28	42.4	43.1
4	老人看護	30	45.5	46.2
5	小児看護	13	19.7	20.0
6	母性看護	10	15.2	15.4
7	慢性疾患看護	13	19.7	20.0
8	急性・重症患者看護	19	28.8	29.2
9	感染症看護	31	47.0	47.7
10	家族支援	16	24.2	24.6
11	在宅看護	19	28.8	29.2
12	遺伝看護	6	9.1	9.2
13	災害看護	20	30.3	30.8
14	放射線看護	5	7.6	7.7
15	デジタル・ヘルス分野	11	16.7	16.9
16	データサイエンス分野	9	13.6	13.8
17	公衆政策分野	14	21.2	21.5
18	特になし	5	7.6	7.7
19	その他	6	9.1	9.2
	不明	1	1.5	
	N (% [※] -)	66	100	65



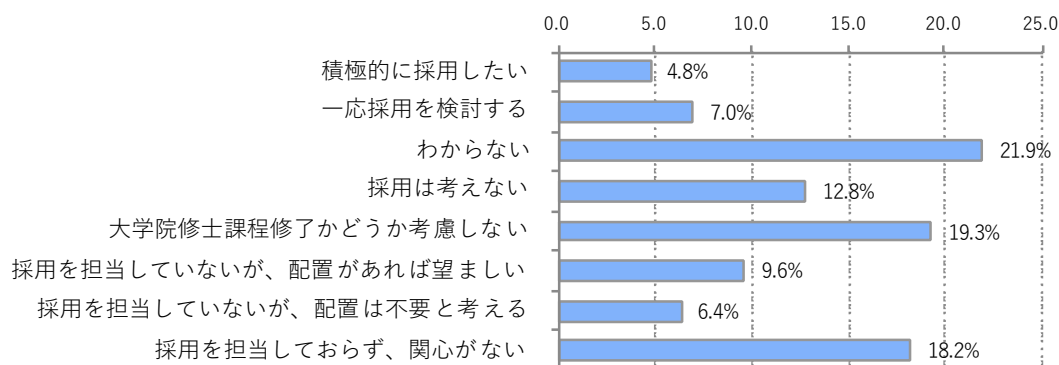
問 12 貴事業所・施設では【栄養学分野】の大学院修士課程修了者の採用・配置について関心がありますか。当てはまる番号を選択してください。

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	積極的に採用したい	8	4.1	4.2
2	一応採用を検討する	16	8.3	8.4
3	わからない	46	23.8	24.2
4	採用は考えない	16	8.3	8.4
5	採用に当たり大学院修士課程修了かどうか考慮しない	41	21.2	21.6
6	採用を担当していないが、配置があれば望ましい	24	12.4	12.6
7	採用を担当していないが、配置は不要と考える	9	4.7	4.7
8	採用を担当しておらず、関心がない	30	15.5	15.8
	不明	3	1.6	
	N (%ベース)	193	100	190



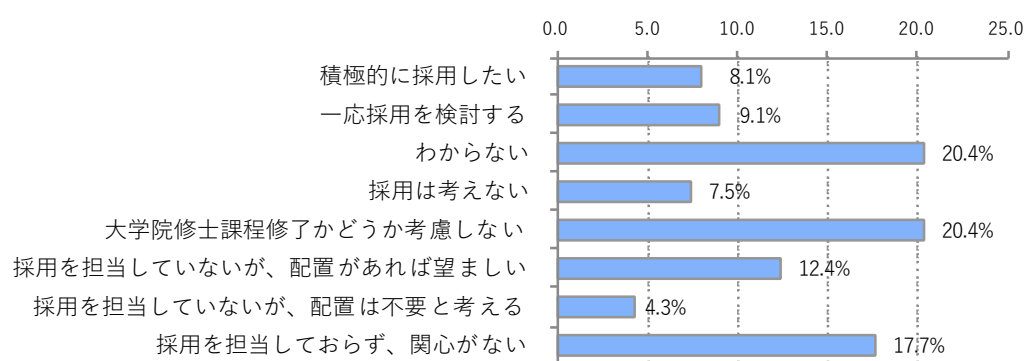
問 13 貴事業所・施設では【歯科衛生学分野】の大学院修士課程修了者の採用・配置について関心がありますか。当てはまる番号を選択してください。

No.	カテゴリー	件数	(全体)%	(除不)%
1	積極的に採用したい	9	4.7	4.8
2	一応採用を検討する	13	6.7	7.0
3	わからない	41	21.2	21.9
4	採用は考えない	24	12.4	12.8
5	採用に当たり大学院修士課程修了かどうか考慮しない	36	18.7	19.3
6	採用を担当していないが、配置があれば望ましい	18	9.3	9.6
7	採用を担当していないが、配置は不要と考える	12	6.2	6.4
8	採用を担当しておらず、関心がない	34	17.6	18.2
	不明	6	3.1	
	N (%ベース)	193	100	187



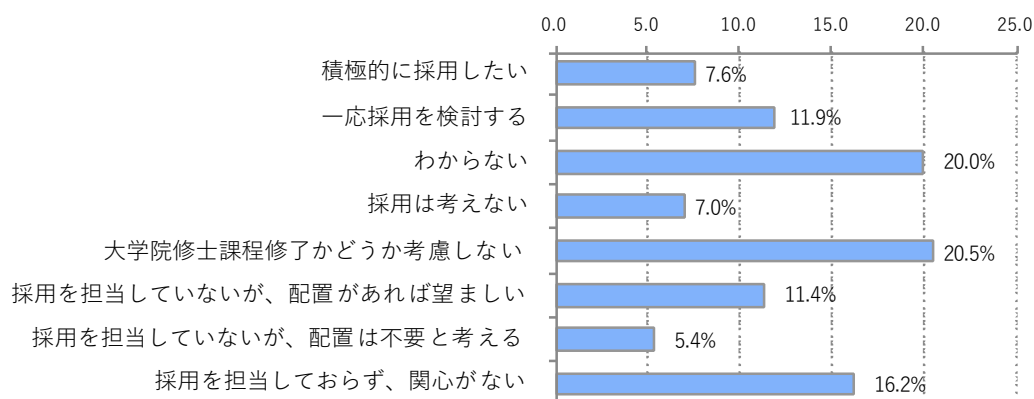
問 14 貴事業所・施設では【理学療法学分野】の大学院修士課程修了者の採用・配置について関心がありますか。当てはまる番号を選択してください。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	積極的に採用したい	15	7.8	8.1
2	一応採用を検討する	17	8.8	9.1
3	わからない	38	19.7	20.4
4	採用は考えない	14	7.3	7.5
5	採用に当たり大学院修士課程修了かどうか考慮しない	38	19.7	20.4
6	採用を担当していないが、配置があれば望ましい	23	11.9	12.4
7	採用を担当していないが、配置は不要と考える	8	4.1	4.3
8	採用を担当しておらず、関心がない	33	17.1	17.7
	不明	7	3.6	
	N (%ベース)	193	100	186



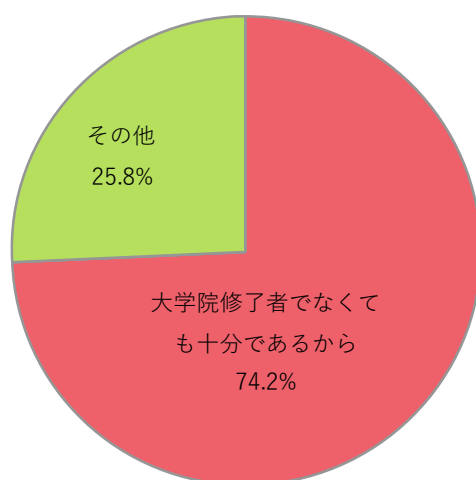
問 15 貴事業所・施設では【作業療法学分野】の大学院修士課程修了者の採用・配置について関心がありますか。当てはまる番号を選択してください。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	積極的に採用したい	14	7.3	7.6
2	一応採用を検討する	22	11.4	11.9
3	わからない	37	19.2	20.0
4	採用は考えない	13	6.7	7.0
5	採用に当たり大学院修士課程修了かどうか考慮しない	38	19.7	20.5
6	採用を担当していないが、配置があれば望ましい	21	10.9	11.4
7	採用を担当していないが、配置は不要と考える	10	5.2	5.4
8	採用を担当しておらず、関心がない	30	15.5	16.2
	不明	8	4.1	
	N (%ベース)	193	100	185



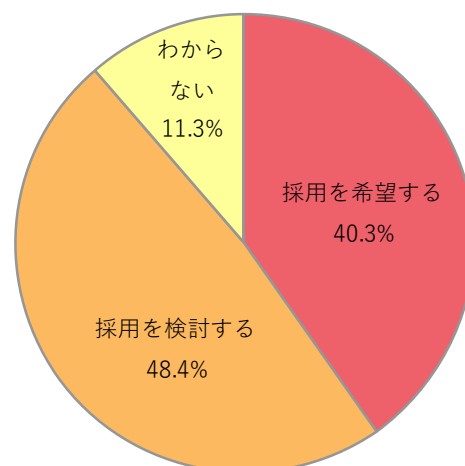
問 16 問 11-問 15 で「4. (修士課程修了者の) 採用は考えない」「7. 採用を担当していないが、配置は不要と考える」を選択した方は、採用の検討に至らない理由を選択してください。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	大学院修了者でなくても十分であるから	23	46.9	74.2
2	本来は大学院修了者を採用したいが、応募がないから	0	0.0	0.0
3	大学院修了者が望ましいが、給与の支払負担が大きいから	0	0.0	0.0
4	その他	8	16.3	25.8
	不明	18	36.7	
	N (%ベース)	49	100	31



問 17 問 11-問 15 で「1. (修士課程修了者を)積極的に採用したい」「2. 一応採用を検討する」を選択した方は、千葉県立保健医療大学が当該分野の大学院を開設した場合は、大学院修士課程修了者を採用する意向はありますか。当てはまる番号を選択してください。

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	採用を希望する	25	33.8	40.3
2	採用を検討する	30	40.5	48.4
3	わからない	7	9.5	11.3
4	採用しない	0	0.0	0.0
	不明	12	16.2	
	N (%ベース)	74	100	62



問 18 千葉県立保健医療大学の卒業生についてどのようなイメージをお持ちですか。

意見を自由に記入してください。(自由回答)

回答数：79 件（「特になし」、「なし」「ありません」等の回答は省略）

◆実習生・卒業生の能力・印象について：17 件

真面目で落ち着いた印象があります。
どの学年も見学や実習などとても真面目に取り組んでいます。スタッフからも評判もいいので、当院としては就職に繋がれば幸いです。
真面目で、臨床での疑問に対して積極的に取り組んでいます。一方で、挑戦することに対しては消極的な印象を持ちます。
堅実、常識的、安心感
基礎学力が高い印象
・ 高度な知識を習得している。 ・ 素朴で実直、コミュニケーション能力が高い。
真面目ではあるが、実習時は積極的に学ぶ印象に欠ける。
入職時から、少なからず専門職者のアイデンティティの形成ができつつあり、モチベーションも高く、コミュニケーション能力も持ち合わせている印象。
今年度も 2 名採用されていますが、2 人とも実直でとても好感が持てます。データからの検証も先輩に聞きながらとりくんでいます。
多くの医療系大学がある中で、レベルの高い学生が多くいるイメージ
疑問点・課題を調べ、熱心に臨床に取り組んでいる
積極的に業務をこなしており、職場内でも積極的に話し合い、他機関との連携などもできおり柔軟な対応ができる存在と思っています。
定型的。基本から逸脱せず安定した姿勢で仕事に望んでくれる。
しっかりとした倫理観、専門職としての知識を持った人材
地域のことをよく考えてくれて、地域に根差した活動ができる方

◆教育について：14 件

しっかりした教育を受けている
教育のシラバスがとても充実していて、優秀な学生が多いと思います。
少数精鋭な教育をしている学校の卒業生なので安心して採用できると思っています。
英才で、気配り配慮が行き届いており、教育環境の良さを感じる
細やかな教育過程を受けており、考えて実践する力を持っている。即戦力になる方が多い。
優秀な生徒を教育している
実習でしか関りが無いが、基礎学習はしっかり行えている印象。

実習生を担当した際、実習態度、実習記録等、他大学と比べるととてもしっかりしているというイメージがあります。特に質問内容も事前学習をきちんとこなしてきたことを感じました。

学生は優秀 教授は指導熱心

◆その他：6件

本市において、保健・医療・福祉分野などで幅広くご活躍いただいております。

地元出身が多く、千葉県で活躍できる人材となるイメージ

千葉県内の医療職者育成機関として牽引して頂きたいと思います。

全国各地から入学していて、卒業後は千葉県に就職されない方が多いような気がします。

当市の大半が卒業生。とはいえ卒業生どうしのネットはそう強くなさそうなのがよくも悪くも残念。強みを活かしてアクティブに手を挙げてもらえたらと思います。

自身の、キャリアビジョンを持っている者もいて、採用後の成長に期待が持てる方が多い。

問 19 現在の千葉県立保健医療大学への意見・これからの千葉県立保健医療大学に期待することを自由に記入してください。(自由回答)

回答数：72 件（「特になし」、「なし」等の回答は省略）

◆千葉県立保健医療大学の教育への要望：34 件

認定看護師課程を入れてほしい。
同職種の専門性を牽引する能力を獲得する人材育成を期待いたします。
心身ともにセルフマネジメントができる学生を育成していただきたい
私が千葉県医療技術大学校の出身なので、卒業後は社会で活躍してもらえることを大いに期待しています。個々によって学生のレベルが異なりますので、一律のレベル（特に最低水準）に合わせた教育には疑問があります。大学の特色や方針を強く発信してもらえると有り難いです。
今後とも歯科衛生士分野に携わる関係者の皆様のご健闘とご活躍をお祈り申し上げます。歯科衛生士の仕事の大切さを理解し、やりがいのある仕事を 1 人でも多くの方に感じて頂けるよう育成をお願いいたします。
コミュニケーションを積極的にとる学生を育成して欲しい
大学とは就職してすぐに業務が出来るような知識・スキルを学ぶ場所だけでなく、看護師としての姿勢を学び考える場所だと思います。長く働き続けられるよう、一看護師として、看護にどう向き合っていくかをしっかり伝えていただきたいです。
歯科衛生士の定員が少なすぎて以前のように採用できない。定員を増やして欲しい
全国的に保健師が不足しているため、保健師を目指す学生が増えることを期待します
地域に根ざした教育機関であってください（色々相談させていただいています）
視野が広く柔軟な対応ができる人材を増やして頂きたい。 また、信頼関係につながるため、調和やコミュニケーション技術、IT も進んであるためそのような技術も伸ばして頂きたい。
千葉県内の看護師養成校は十分な数となっていると感じる。そのような中で質の高い看護師の育成し、県内医療機関へ貢献できる人材を輩出してほしい。

◆卒後教育、大学院等の要望：10 件

働きながら通学出来る大学院を作ってほしい
大学院の開設や千葉大学との連携ができると良いと思います。
通いの大学院だと働きながらは難しいので、土日や夜間のオンラインなどで開いてもらいたい。大学での公開講座があれば（ぜひオンラインなど含めて）周知してもらいたい
優秀な人材の育成を期待します。卒後教育での連携を期待いたします。

今後良い人材（学生）を集めるためにも、大学院は必要だと思うので、大学院設置を強く望みます。
看護管理の教育に力を入れて、サードレベル研修を開催していただきたい。県内の看護管理者の育成につながる特別講座を設けるなど…看護の質向上を目指して、看護を考えることの出来る管理者育成をしていただきたい。
市町村と連携して、研究分野で指導・支援してほしい。

◆就職に関する意見：23 件

公務員志望の在学生がいれば、積極的に受験していただきたい。
専門分野において第一線で活躍できる人材をこれからも輩出してほしい。
行政の面から地域医療を支える自治体職員について、貴学就職支援ご担当におかれましては就職先の一つとして学生方に紹介いただけますと幸いです。
当施設に実習に定期的に、学生が来てくれて、いつか就職につながると嬉しいです。
地域住民の健康を支える自治体保健師という職業について、学生様に積極にご紹介いただければ幸いです。
同じ県の施設である保健所や児童相談所、その他の機関に配置されている保健医療職の人材育成に、積極的に関わっていただくこと。
県立の大学として、卒後も県内の施設に留まってくれる人材を育てて欲しい。せっかく育てた人材を県外に流出させないですむ方法を県庁や看護協会、関係機関を巻き込んで考えていただけると大変ありがたい。
県南の地域（安房）にも、卒業生が来て下さるといいです。
病院だけでなく、今、これから伸びる介護の分野にもっと興味を持って欲しい。当施設もどんどん IT 化を進めているので若い発想を期待したいです。
本市では貴学より多くの卒業生に就職いただいております、引き続き優秀な人材の育成を期待しております。また学生の就職活動に合わせて貴学と連携した取り組みができると大変嬉しく思います。
学内説明会の開催、キャリアセンターの積極性
千葉県内の診療所に就職して中心となって活躍してくれる人材を育成してほしい。個人開業医のところにももっと来てほしい。人数を増やせないか？
卒後は県内に定着して欲しいと考えます。県民の健康のためにスキルを生かして欲しいと考えます。

◆千葉県立保健医療大学の施設・設備等への要望:2 件

トイレがいまだに和式のところがあるので、リフォームしてほしいです。

老朽化がすすみ、設備も古いため、立て替え存続を希望します。県立の看護大学としておいに期待しています。

◆学生への要望、メッセージ:3 件

学費の面や、就職だけの為に入学する方も中にはいるのか。幅広い視野で、積極的に学んで欲しい。

医療の専門職としての使命、役割を持って、活躍していただきたいと思います。

保健医療大学に限ったことではないが、主体性に欠ける（状況判断ができない）人が増えているように感じる。自分で考え行動できる卒業生が増えることを期待します。

< 資料：アンケート調査票 >

－① 高校生アンケート調査票－

《対象：高校生》

千葉県立保健医療大学の機能強化に関するアンケート調査 (無記名回答式)

※回答した内容によって将来の進路に影響することはありません。

千葉県では、千葉県立保健医療大学の今後の教育内容や施設・設備の強化の調査検討を行っています。

このアンケート調査は、高校在学生の皆様の千葉県立保健医療大学への意見や、卒業後の進路などをお聞きし、今後の基礎資料とするものです。アンケート調査の結果は、統計資料として利用し、個人が特定されることや外部に見られることもありません。現在のあなたのお考えを回答ください。ご協力をお願いします。

問1 あなたの性別について、当てはまる番号を1つお選びください。

1. 男性 2. 女性 3. 回答しない

【回答欄】

問2 あなたの学年について、当てはまる番号を1つお選びください。

1. 高校2年生 2. 高校3年生

【回答欄】

問3 あなたの現在の住所について当てはまる番号を1つお選びください。

- | | | | | | |
|--------------------|---------|-----------|-----------|----------|----------|
| 1. 千葉市 | 2. 船橋市 | 3. 市川市 | 4. 習志野市 | 5. 浦安市 | 6. 八千代市 |
| 7. 市原市 | 8. 成田市 | 9. 佐倉市 | 10. 四街道市 | 11. 八街市 | 12. 印西市 |
| 13. 白井市 | 14. 富里市 | 15. 酒々井町 | 16. 栄町 | 17. 茂原市 | 18. 一宮町 |
| 19. 睦沢町 | 20. 長生村 | 21. 白子町 | 22. 長柄町 | 23. 長南町 | 24. 木更津市 |
| 25. 君津市 | 26. 富津市 | 27. 袖ヶ浦市 | 28. 勝浦市 | 29. いすみ市 | 30. 大多喜町 |
| 31. 御宿町 | 32. 松戸市 | 33. 野田市 | 34. 柏市 | 35. 流山市 | 36. 我孫子市 |
| 37. 鎌ヶ谷市 | 38. 香取市 | 39. 神崎町 | 40. 多古町 | 41. 東庄町 | 42. 銚子市 |
| 43. 旭市 | 44. 匝瑳市 | 45. 館山市 | 46. 鴨川市 | 47. 南房総市 | 48. 鋸南町 |
| 49. 東金市 | 50. 山武市 | 51. 大網白里市 | 52. 九十九里町 | 53. 芝山町 | 54. 横芝光町 |
| 55. その他（具体的に.....） | | | | | |

【回答欄】

問4 将来、就職を考えている地域をすべてお選びください。（複数回答可）

- | | | | |
|-------------|----------------|--------------------|-------------|
| 1. 千葉県 | 2. 東京都 | 3. 神奈川県 | 4. 埼玉県 |
| 5. 茨城県 | 6. 栃木県 | 7. 群馬県 | 8. 北海道 |
| 9. 東北地域 | 10. 北陸・信越・東海地域 | 11. 関西地域 | 12. 中国・四国地域 |
| 13. 九州・沖縄地域 | 14. 未定・わからない | 15. その他（具体的に.....） | |

【回答欄】

問5 将来就きたいと考える職業・業種について、第2希望までお選びください。

- | | | |
|------------------|-----------------|--------------------|
| 1. 農林業・漁業 | 2. 建設業 | 3. 製造業 |
| 4. 情報通信業（IT関係含む） | 5. 美容師・理容師 | 6. 金融業・保険業 |
| 7. 不動産業 | 8. 飲食・サービス業 | 9. 観光・旅行業 |
| 10. 教師・保育士・幼稚園教諭 | 11. 弁護士・検察官・裁判官 | 12. 医師 |
| 13. 歯科医師 | 14. 薬剤師 | 15. 看護師・保健師・助産師 |
| 16. 歯科衛生士 | 17. 歯科技工士 | 18. 栄養士・管理栄養士 |
| 19. 理学療法士 | 20. 作業療法士 | 21. 言語聴覚士 |
| 22. 介護・福祉関係 | 23. 公務員（消防・警察） | 24. 公務員（行政事務職・専門職） |
| 25. わからない・未定 | 26. その他 | |
| (具体的に.....) | | |

【第1希望】

【第2希望】

問6 あなたの高校卒業後の進路希望について、当てはまる番号を1つお選びください。

- 1. 大学進学
- 2. 短期大学進学
- 3. 専門学校進学
- 4. 就職
- 5. 進路未定
- 6. その他（具体的に.....）

1、2、3を選んだ方は
問7へお進み下さい。

4、5、6を選んだ方は
問14へお進み下さい。

【回答欄】

問7 問6で1, 2, 3のいずれかを回答された方（進学を希望する方）におたずねします。

それ以外の方は問14にお進みください。

進学を希望する学校の設置形態（国立・公立・私立）は次のうちどれですか。

当てはまる番号を1つお選びください。

- 1. 国立
- 2. 公立
- 3. 私立
- 4. どこでもかまわない
- 5. 今のところわからない

【回答欄】

問8 あなたが進学の際に重視することはなんですか。次の中から3つまでお選びください。

- 1. 学問分野
- 2. 取得できる資格
- 3. 入試の難易度
- 4. 施設・設備
- 5. 学費・奨学金
- 6. 就職率
- 7. 伝統や知名度
- 8. 学生寮の整備
- 9. 校風・キャンパスの雰囲気
- 10. クラブ・サークル
- 11. アクセス
- 12. その他
（具体的に.....）

【回答欄】

問9 進学先を選ぶとき、施設の新しさや、教室などの学習環境の快適さはどの程度重要ですか。

次の中から当てはまるものを1つお選びください。

- 1. 重要である
- 2. やや重要である
- 3. あまり重要ではない
- 4. 重要ではない

【回答欄】

問10 進学先としてどの地域を希望しますか。次の中から当てはまる番号を1つお選びください。

- 1. 千葉県
- 2. 東京都
- 3. 神奈川県
- 4. 埼玉県
- 5. 茨城県
- 6. 栃木県
- 7. 群馬県
- 8. 北海道
- 9. 東北地域
- 10. 北陸・信越・東海地域
- 11. 関西地域
- 12. 中国・四国地域
- 13. 九州・沖縄地域
- 14. 未定・わからない
- 15. その他（具体的に.....）

【回答欄】

問11 あなたが進学したいと考える学問の分野について、第2希望までお選びください。

- 1. 経済学・経営学・商学関係
- 2. 法律・政治学関係
- 3. 社会学・社会福祉学関係
- 4. 文学・史学・文化・外国語関係
- 5. 教育学・保育関係
- 6. 哲学・宗教学・心理学関係
- 7. 国際関係
- 8. 情報関係
- 9. 工学関係
- 10. 理学・生命科学関係
- 11. 農学・獣医学関係
- 12. 医学・薬学関係
- 13. 歯学関係
- 14. 看護学関係
- 15. リハビリテーション関係
- 16. 介護・福祉関係
- 17. 健康・スポーツ関係
- 18. 食物学・栄養学関係
- 19. 家政学関係（被服・住居）
- 20. 環境関係
- 21. 芸術関係
- 22. その他（具体的に.....）

【第1希望】

【第2希望】

問12 多様なデータを分析・解析し活用する学問であるデータサイエンスについて、興味・関心がありますか。次の中から1つお選びください。

1. 大いに興味・関心がある 2. 興味・関心がある 3. すこし興味・関心がある
4. 興味・関心はない 5. わからない

【回答欄】

問13 情報通信技術、デジタル技術を活用した医療・ヘルスケアであるデジタルヘルスについて、興味・関心がありますか。次の中から1つお選びください。

1. 大いに興味・関心がある 2. 興味・関心がある 3. すこし興味・関心がある
4. 興味・関心はない 5. わからない

【回答欄】

問14 あなたは千葉県立保健医療大学をご存知ですか。当てはまる番号を1つお選びください。

1. 知っている 2. 知らない

【回答欄】

→問14で1を選んだ方は問15にお進みください。2を選んだ方は、回答は終了です。

問15 あなたが千葉県立保健医療大学について知っていることをおたずねします。当てはまるものをすべてお選びください。（複数回答可）

【回答欄】

1. 千葉県の公立大学である 2. 学費が安い 3. 国家試験の合格率高い
4. 看護師の資格を取得できる 5. 看護師と保健師の両資格を取得できる 6. 助産師の資格を取得できる
7. 管理栄養士の資格を取得できる 8. 歯科衛生士の資格を取得できる 9. 理学療法士の資格を取得できる
10. 作業療法士の資格を取得できる 11. 千葉市美浜区幕張にキャンパスがある 12. 千葉市中央区仁戸名に
13. 少人数教育を行っている 14. 多職種連携教育を行っている キャンパスがある
15. わからない・名前しか知らない 16. その他（具体的に.....）

問16 あなたは千葉県立保健医療大学について興味・関心がありますか。次の中から1つお選びください。

1. 大いに興味・関心がある 2. 興味・関心がある
3. すこし興味・関心がある 4. 興味・関心はない
5. わからない 6. その他（具体的に.....）

【回答欄】

→問16で1, 2, 3を選んだ方は次の設問にお進みください。

→4, 5, 6を選んだ方は問21（最後の設問）にお進みください。

問17 あなたは千葉県立保健医療大学を受験することを希望しますか。当てはまる番号をお選びください。

1. 第1志望として受験したい
2. 第2志望以下として受験したい
3. 受験を希望しない
4. わからない

1、2を選んだ方は問18へ
お進み下さい。

3、4を選んだ方は問20へ
お進み下さい。

【回答欄】

問18 **問17で1、2**を選んだ方にお聞きます。

千葉県立保健医療大学を志望する理由について、以下のうち当てはまるものを
すべてお選びください。（複数回答可）

- | | | |
|--------------------|-----------------|---------------|
| 1. 学費が安い | 2. 資格取得ができる | 3. 通学のアクセスがよい |
| 4. 少人数教育を行っている | 5. 学力的に合格可能性がある | 6. 知名度がある |
| 7. 国家試験合格率高い | 8. 就職率が高い | 9. 教育の質が高い |
| 10. クラブ・サークル活動 | 11. 学校の雰囲気がいい | 12. 多職種連携教育を |
| 13. その他（具体的に.....） | 行っている | |

【回答欄】

問19 **問17で1、2**を選んだ方にお聞きます。

千葉県立保健医療大学のどの学科・専攻を希望しますか。**第2希望まで**お選びください。

- | | | |
|-----------------------------|-----------------------------|-------------|
| 1. 看護学科 | 2. 栄養学科 | 3. 歯科衛生学科 |
| 4. リハビリテーション学科
（理学療法学専攻） | 5. リハビリテーション学科
（作業療法学専攻） | 6. わからない・未定 |

【第1希望】

【第2希望】

→問17で1を選んだ方は、問21（最後の設問）へお進みください。

→問17で2、3、4を選んだ方は、次の設問へお進みください。

問20 **問17で2、3、4**を選んだ方にお聞きます。

千葉県立保健医療大学を志望しない理由、または第2志望以下とした理由について、どういった点が充実すれば第1志望として受験を希望または検討しますか。当てはまる番号を**すべて**お選びください。（複数回答可）

- | | | |
|-----------------------|----------------|-------------|
| 1. 教育・教員体制 | 2. 施設・設備等の改築 | 3. 交通の便 |
| 4. 学生寮等の生活環境 | 5. 学費等の授業料の減免 | 6. 奨学金制度 |
| 7. 就職先実績 | 8. クラブ・サークル活動 | 9. キャンパスの立地 |
| 10. 推薦入試の拡充 | 11. 新しい入試制度の実施 | 12. 学力的に難しい |
| 13. 定員数の増員（希望学科.....） | 14. わからない | |
| 15. その他（具体的に） | | |

【回答欄】

問21 最後に、千葉県立保健医療大学について、ご意見・ご要望があればご記入ください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

－② 保医大在学生アンケート調査票－

《対象：在学生》

千葉県立保健医療大学の機能強化に関するアンケート調査

(無記名回答式)

※回答した内容によって将来の進路に影響することはありません。

千葉県では、千葉県立保健医療大学（以下、保医大という）の今後の教育内容や施設・設備の強化の調査検討を行っています。

このアンケート調査は、在学生の皆様への保医大への意見や、卒業後の進路などをお聞きし、今後の基礎資料とするものです。アンケート調査の結果は、統計資料として利用し、個人が特定されることや外部に見られることもありません。現在のあなたのお考えを回答ください。ご協力をお願いします。

問 1. あなたの現在の学年についておたずねします。当てはまる番号を選択してください。

【回答欄】

1. 1 年生 2. 2 年生 3. 3 年生 4. 4 年生

問 2. あなたの所属している学科・専攻についておたずねします。当てはまる番号を選択してください。

【回答欄】

1. 看護学科 2. 栄養学科 3. 歯科衛生学科
4. リハビリテーション学科（理学療法学専攻）
5. リハビリテーション学科（作業療法学専攻）

問 3-1. あなたの現住所についておたずねします。当てはまる番号を選択してください。

【回答欄】

1. 千葉県 2. 東京都 3. 埼玉県 4. 神奈川県 5. 茨城県
6. その他（具体的に { })

問 3-2. 問 3-1 で（1. 千葉県）と回答した方は、現住所について当てはまる番号を 1 つ選択してください。

【回答欄】

- | | | | | | |
|-----------------|------------------|-----------------|-----------------|----------------|-----------------|
| 1. 千葉市
(中央区) | 2. 千葉市
(花見川区) | 3. 千葉市
(稲毛区) | 4. 千葉市
(若葉区) | 5. 千葉市
(緑区) | 6. 千葉市
(美浜区) |
| 7. 船橋市 | 8. 市川市 | 9. 習志野市 | 10. 浦安市 | 11. 八千代市 | |
| 12. 市原市 | 13. 成田市 | 14. 佐倉市 | 15. 四街道市 | 16. 八街市 | 17. 印西市 |
| 18. 白井市 | 19. 富里市 | 20. 酒々井町 | 21. 栄町 | 22. 茂原市 | 23. 一宮町 |
| 24. 睦沢町 | 25. 長生村 | 26. 白子町 | 27. 長柄町 | 28. 長南町 | 29. 木更津市 |
| 30. 君津市 | 31. 富津市 | 32. 袖ヶ浦市 | 33. 勝浦市 | 34. いすみ市 | 35. 大多喜町 |
| 36. 御宿町 | 37. 松戸市 | 38. 野田市 | 39. 柏市 | 40. 流山市 | 41. 我孫子市 |
| 42. 鎌ヶ谷市 | 43. 香取市 | 44. 神崎町 | 45. 多古町 | 46. 東庄町 | 47. 銚子市 |
| 48. 旭市 | 49. 匝瑳市 | 50. 館山市 | 51. 鴨川市 | 52. 南房総市 | 53. 鋸南町 |
| 54. 東金市 | 55. 山武市 | 56. 大網白里市 | 57. 九十九里町 | 58. 芝山町 | 59. 横芝光町 |
| 60. その他（具体的 | | | | | |

問4. あなたが保医大を受験・進学した理由についておたずねします。当てはまる番号をすべて選択してください（複数回答可）。

【回答欄】

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. 学びたい学科・分野があるから | 11. 施設や設備が充実しているから |
| 2. 必要な資格が取得できるから | 12. キャンパスの周囲の環境がよいから |
| 3. 国家試験合格率が良いから | 13. クラブ・サークル活動が活発だから |
| 4. 少人数教育を行っているから | 14. 就職率が高いから |
| 5. 多職種連携教育を行っているから | 15. 大学の知名度が高いから |
| 6. 地域医療に力を入れているから | 16. オープンキャンパスが好印象だったから |
| 7. 公立大学だから | 17. 入試難易度が合っていたから |
| 8. 学費が安いから | 18. 周囲に勧められたから |
| 9. 自宅から通学可能だから | 19. その他(具体的に) |
| 10. 学校の雰囲気合っていたから | |

問5. 保医大幕張キャンパスの施設・設備・環境についておたずねします。あなたは幕張キャンパスの施設・設備・環境にどのくらい満足し、または課題や改善の必要性を感じますか。次の各事項について、それぞれ該当する数字に○を付けてください。

(事項)	とても満足している	満足している	不満はない	課題を感じる	改善が必要
① 教室の数・広さ	1	2	3	4	5
② 教室の机・椅子等の備品	1	2	3	4	5
③ 教室の視聴覚設備・機材	1	2	3	4	5
④ 実習室の数・広さ	1	2	3	4	5
⑤ 実習室の設備・備品	1	2	3	4	5
⑥ 自習室・自習スペース	1	2	3	4	5
⑦ 図書館の設備	1	2	3	4	5
⑧ 食事や休憩に使用する施設・設備	1	2	3	4	5
⑨ トイレ・洗面所の設備	1	2	3	4	5
⑩ 更衣室・ロッカー	1	2	3	4	5
⑪ 空調	1	2	3	4	5
⑫ 通信環境	1	2	3	4	5
⑬ 運動施設（体育館、運動場）	1	2	3	4	5
⑭ クラブ・サークル活動施設	1	2	3	4	5
⑮ 事務サポート	1	2	3	4	5
⑯ エレベーター配置	1	2	3	4	5
⑰ 幕張キャンパスの快適性	1	2	3	4	5
⑱ 幕張キャンパスの立地・アクセス	1	2	3	4	5
⑲ 幕張キャンパスの周辺環境	1	2	3	4	5

問 6.幕張キャンパスの施設・設備・環境において最も改善してほしい内容についてできるだけ具体的な意見を記入してください。

問 7. あなたは保医大仁戸名キャンパスを利用したことがありますか。当てはまる番号を選択してください。

1. 利用したことがある 2. 利用したことがない

【回答欄】

問 7 で 1 を選んだ方は次の設問にお進みください。

2 を選んだ方は問 10 にお進みください。

問 8. 保医大仁戸名キャンパスの施設・設備・環境についておたずねします。あなたは仁戸名キャンパスの施設・設備・環境にどのくらい満足し、または課題や改善の必要性を感じますか。次の各事項について、それぞれ該当する数字に○を付けてください。

(事項)	とても満足 している	満足している	不満はない	課題を感じる	改善が必要
① 教室の数・広さ	1	2	3	4	5
② 教室の机・椅子等の備品	1	2	3	4	5
③ 教室の視聴覚設備・機材	1	2	3	4	5
④ 実習室の数・広さ	1	2	3	4	5
⑤ 実習室の設備・備品	1	2	3	4	5
⑥ 自習室・自習スペース	1	2	3	4	5
⑦ 図書館の設備	1	2	3	4	5
⑧ 食事や休憩に使用する施設・設備	1	2	3	4	5
⑨ トイレ・洗面所の設備	1	2	3	4	5
⑩ 更衣室・ロッカー	1	2	3	4	5
⑪ 空調	1	2	3	4	5
⑫ 通信環境	1	2	3	4	5
⑬ 運動施設（体育館、運動場）	1	2	3	4	5
⑭ クラブ・サークル活動施設	1	2	3	4	5
⑮ 事務サポート	1	2	3	4	5
⑯ エレベーター配置	1	2	3	4	5
⑰ 仁戸名キャンパスの快適性	1	2	3	4	5
⑱ 仁戸名キャンパスの立地・アクセス	1	2	3	4	5
⑲ 仁戸名キャンパスの周辺環境	1	2	3	4	5
⑳ 幕張キャンパスとの移動のしやすさ	1	2	3	4	5
㉑ 通学路の安全性	1	2	3	4	5

問9. 仁戸名キャンパスの施設・設備・環境において最も改善してほしい内容についてできるだけ具体的な意見を記入してください。

[]

問10. 保医大の2キャンパス体制（幕張・仁戸名）による運営について、どのくらい満足していますか。【回答欄】

1. 満足している 2. やや満足している 3. あまり満足していない
4. 不満である 5. わからない

[]

問11. 保医大のキャンパス立地の希望を伺います。希望に最も近いものを選択してください。【回答欄】

1. 幕張キャンパスに統合すべき 2. 仁戸名キャンパスに統合すべき
3. 現状の2キャンパスのままでよい 4. わからない
5. その他（具体的に） []

[]

問12. 保医大の教育内容についておたずねします。あなたは保医大の教育内容にどのくらい満足していますか。【回答欄】

1. 満足している 2. やや満足している
3. あまり満足していない 4. 不満である

[]

問13. 保医大の教育内容について満足している点をすべて選んでください。（複数回答可）【回答欄】

1. 専門科目の内容が充実している 7. 少人数教育が効果的である
2. 学内実習が充実している 8. 多職種連携教育が充実している
3. 学外実習が充実している 9. 地域医療について学べる
4. 一般教養科目が充実している 10. 最先端の保健医療の知識が学べる
5. 教員の指導が適切である 11. 放送大学の受講・単位互換ができる
6. 国家試験の対策が十分にできている 12. その他（具体的に）

[]

[]

問14. 保医大の教育内容について現状の課題・改善を期待している点をすべて選んでください。

(複数回答可)

- | | |
|------------------------|---------------------------------|
| 1. 専門科目の内容が十分でない | 11. 学びたい内容を学ぶことができない |
| 2. 学内実習の内容・回数が不十分 | 12. 2キャンパスのため、選択できる授業科目が制限されている |
| 3. 学外実習の内容・回数が不十分 | 13. 実践的な外国語（医療英語等）の授業の開講 |
| 4. 一般教養科目の内容が不十分 | 14. 情報通信機器を活用した授業の開講 |
| 5. 教員の指導が不十分 | 15. 臨床に即した授業・実習の充実 |
| 6. 国家試験の対策が不十分 | 16. 授業・実習の学年配分（カリキュラム）の偏り |
| 7. 少人数教育が適切でない | 17. その他（具体的に） |
| 8. 多職種連携教育が不十分 | |
| 9. 地域医療についての学習が不十分 | |
| 10. 最先端の保健医療の知識を扱っていない | |

【回答欄】

問15. 問14で選択した内容について、最も改善してほしい内容についてできるだけ具体的な意見を記入してください。

問16. あなたは現在、大学院への進学を希望していますか。

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 学部卒業後すぐに進学したい | 2. 就職後将来的に進学したい |
| 3. 就職してから考える | 4. 進学する予定はない |
| 5. わからない | |

【回答欄】

問17. あなたは保医大に大学院修士課程が開設された場合、受験を希望しますか。

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 受験を希望する | 2. 受験を希望しない |
| 3. 受験を検討する | 4. わからない |

【回答欄】

問18. あなたの学生生活全体を振り返って、保医大に満足していますか。

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. 満足している | 2. やや満足している |
| 3. あまり満足していない | 4. 不満である |

【回答欄】

問19. 保医大へのご意見・ご要望があればご自由に記入してください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

－③ 保医大卒業生アンケート調査票－

《対象：卒業生》

千葉県立保健医療大学の機能強化に関するアンケート調査

(無記名回答式)

※回答した内容によって将来の進路に影響することはありません。

千葉県では、千葉県立保健医療大学（以下、保医大という）の今後の教育内容や施設・設備の強化の調査検討を行っています。

このアンケート調査は、卒業生の皆様の保医大への意見や、スキルアップへの意向などをお聞きし、今後の基礎資料とするものです。アンケート調査の結果は、統計資料として利用し、個人が特定されることや外部に見られることもありません。現在のあなたのお考えを回答ください。ご協力をお願いします。

問 1. あなたの現在の年齢についておたずねします。当てはまる番号を選択してください。

1. 22～25 歳 2. 26～30 歳 3. 31～35 歳
4. 36 歳以上

【回答欄】

問 2. あなたは保医大のどの学科・専攻を卒業しましたか。当てはまる番号を選択してください。

1. 看護学科 2. 栄養学科 3. 歯科衛生学科
4. リハビリテーション学科（理学療法学専攻）
5. リハビリテーション学科（作業療法学専攻）

【回答欄】

問 3. あなたの最終学歴について、当てはまる番号を選択してください。

1. 大学卒業 4. その他（具体的に）
2. 大学院修士課程（博士前期課程）修了
3. 大学院博士課程（博士後期課程）修了

【回答欄】

問 4. あなたの勤務地についておたずねします。当てはまる番号を選択してください。

1. 千葉県 2. 東京都 3. 埼玉県
4. 神奈川県 5. 茨城県 6. 就業していない
7. その他（具体的に）〔 〕

【回答欄】

→問 4 で 6. の「就業していない」を選んだ方は、問 7 へお進みください。

問 5. 現在の勤務先についておたずねします。当てはまる番号を選択してください。

1. 病院・診療所 5. 保健所※ 9. 教育機関※ 10. 訪問以外の介護サービス事業所
2. 社会福祉施設 6. 市町村 11. その他（具体的に）
3. 介護保険施設等 7. 都道府県
4. 訪問看護ステーション 8. 一般企業

【回答欄】

※市町村及び都道府県所管の保健所に勤務する方は 5 を、教育機関に勤務する方は 9 を選択してください。

問 6. あなたの現在の職種についておたずねします。当てはまる番号を選択してください。

【回答欄】

- | | | |
|--------|----------|---------------|
| 1. 看護師 | 5. 管理栄養士 | 9. 教員・研究者 |
| 2. 保健師 | 6. 歯科衛生士 | 10. その他（具体的に） |
| 3. 助産師 | 7. 理学療法士 | 〔 〕 |
| 4. 栄養士 | 8. 作業療法士 | |

問 7. あなたが保医大を受験・進学した理由についておたずねします。当てはまる番号をすべて選択してください。（複数回答可）

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. 学びたい学科・分野があるから | 11. 施設や設備が充実しているから |
| 2. 必要な資格が取得できるから | 12. キャンパスの周囲の環境がよいから |
| 3. 国家試験合格率が良いから | 13. クラブ・サークル活動が活発だから |
| 4. 少人数教育を行っているから | 14. 就職率が高いから |
| 5. 多職種連携教育を行っているから | 15. 大学の知名度が高いから |
| 6. 地域医療に力を入れているから | 16. オープンキャンパスが好印象だったから |
| 7. 公立大学だから | 17. 入試難易度が合っていたから |
| 8. 学費が安いから | 18. 周囲に勧められたから |
| 9. 自宅から通学可能だから | 19. その他(具体的に) |
| 10. 学校の雰囲気が合っていたから | 〔 〕 |

問8. 保医大幕張キャンパスの施設・設備・環境についておたずねします。あなたは在学時、幕張キャンパスの施設・設備・環境にどのくらい満足し、または課題や改善の必要性を感じましたか。次の各事項について、それぞれ該当する数字に○を付けてください。

(事項)	とても満足していた	満足していた	不満はなかった	課題を感じた	改善が必要と感じた
① 教室の数・広さ	1	2	3	4	5
② 教室の机・椅子等の備品	1	2	3	4	5
③ 教室の視聴覚設備・機材	1	2	3	4	5
④ 実習室の数・広さ	1	2	3	4	5
⑤ 実習室の設備・備品	1	2	3	4	5
⑥ 自習室・自習スペース	1	2	3	4	5
⑦ 図書館の設備	1	2	3	4	5
⑧ 食事や休憩に使用する施設・設備	1	2	3	4	5
⑨ トイレ・洗面所の設備	1	2	3	4	5
⑩ 更衣室・ロッカー	1	2	3	4	5
⑪ 空調	1	2	3	4	5
⑫ 通信環境	1	2	3	4	5
⑬ 運動施設（体育館、運動場）	1	2	3	4	5
⑭ クラブ・サークル活動施設	1	2	3	4	5

⑮ 事務サポート	1	2	3	4	5
⑯ エレベーター配置	1	2	3	4	5
⑰ 幕張キャンパスの快適性	1	2	3	4	5
⑱ 幕張キャンパスの立地・アクセス	1	2	3	4	5
⑲ 幕張キャンパスの周辺環境	1	2	3	4	5

問9. 幕張キャンパスの施設・設備・環境において、在学時、最も改善してほしかった内容についてできるだけ具体的な意見を記入してください。

問10. あなたは保医大仁戸名キャンパスを利用したことがありますか。当てはまる番号を選択して【回答欄】
ください。

1. 利用したことがある 2. 利用したことがない

問10で1を選んだ方は次の設問にお進みください。

2を選んだ方は問13にお進みください。

問11. 保医大仁戸名キャンパスの施設・設備・環境についておたずねします。あなたは仁戸名キャンパスの施設・設備・環境にどのくらい満足し、または課題や改善の必要性を感じていましたか。次の各事項について、それぞれ該当する数字に○を付けてください。

(事項)	とても満足していた	満足していた	不満はなかった	課題を感じた	改善が必要と感じた
① 教室の数・広さ	1	2	3	4	5
② 教室の机・椅子等の備品	1	2	3	4	5
③ 教室の視聴覚設備・機材	1	2	3	4	5
④ 実習室の数・広さ	1	2	3	4	5
⑤ 実習室の設備・備品	1	2	3	4	5
⑥ 自習室・自習スペース	1	2	3	4	5
⑦ 図書館の設備	1	2	3	4	5
⑧ 食事や休憩に使用する施設・設備	1	2	3	4	5
⑨ トイレ・洗面所の設備	1	2	3	4	5
⑩ 更衣室・ロッカー	1	2	3	4	5
⑪ 空調	1	2	3	4	5
⑫ 通信環境	1	2	3	4	5
⑬ 運動施設（体育館、運動場）	1	2	3	4	5
⑭ クラブ・サークル活動施設	1	2	3	4	5
⑮ 事務サポート	1	2	3	4	5

⑯ エレベーター配置	1	2	3	4	5
⑰ 仁戸名キャンパスの快適性	1	2	3	4	5
⑱ 仁戸名キャンパスの立地・アクセス	1	2	3	4	5
⑲ 仁戸名キャンパスの周辺環境	1	2	3	4	5
⑳ 幕張キャンパスとの移動のしやすさ	1	2	3	4	5
㉑ 通学路の安全性	1	2	3	4	5

問12. 仁戸名キャンパスの施設・設備・環境において、在学時、最も改善してほしかった内容についてできるだけ具体的な意見を記入してください。

問13. 保医大の2キャンパス体制（幕張・仁戸名）による運営について、在学時、どのくらい満足していましたか。 【回答欄】

1. 満足していた 2. やや満足していた 3. あまり満足していなかった
4. 不満であった 5. わからない

問14. 保医大のキャンパス立地についてのご意見を伺います。現在のご意見に最も近いものを選択してください。 【回答欄】

1. 幕張キャンパスに統合すべき 2. 仁戸名キャンパスに統合すべき
3. 現状の2キャンパスのままでよい 4. わからない
5. その他（具体的に）

問15. 保医大で学んだこと・経験したことで役立っていると感じるのはどんなことですか。（複数回答可）

1. 授業での専門科目の知識 7. その他（具体的に）
2. 学内実習での経験
3. 学外実習での経験
4. 一般教養科目での知識
5. 多職種連携教育の授業・知識
6. 多職種連携教育で培ったコミュニケーション能力

問16. あなた自身は新たな学び・スキルアップに興味はありますか。

1. 大変興味がある 2. 興味がある
3. 興味はない 4. わからない

問 17. これから学びたい、あるいは身につけたい専門知識・技術、能力があれば教えてください。（複数回答可）

【回答欄】

1. 自身の専門分野に関わる最新の高度な知識
2. 地域医療等今後の保健医療課題に関わる知識・技術
3. チーム医療の実践や多職種連携に関わる知識・技術
4. 管理職としての組織管理・運営、人材育成のための知識・技術
5. 教育職・研究職としての知識・技術
6. 実践現場の課題解決能力
7. 臨床研究のための知識や研究能力
8. 新たな資格取得
9. データサイエンスに関する知識
10. デジタルヘルスに関する知識
11. リーダーシップ能力
12. 公衆衛生に関わる課題解決能力
13. 保健医療に関する政策立案・提言能力
14. 保健医療に関するケア技術・開発能力
15. 起業や事業運営
16. 特になし
17. その他（具体的に）〔

〕

問18. 新たに取得する資格として、あなたの興味・関心のある資格等を全て選択してください。（複数選択可）

【回答欄】

- | | | |
|------------|------------------|---|
| 1. 専門看護師 | 2. 認定看護師 | 3. 特定看護師 |
| 4. 診療看護師 | 5. 認定看護管理者 | 6. 言語聴覚士資格 |
| 7. 歯科技工士資格 | 8. 自身の専門分野の修士の学位 | 9. 公衆衛生学修士（Master of Public Health (MPH)） |
| 10. 特になし | 11. その他（具体的に）〔 | 〕 |

問19. あなたは現在大学院への進学を希望していますか。（複数回答可）

【回答欄】

1. 既に大学院（修士課程）に在籍または修了している
2. 既に大学院（博士課程）に在籍または修了している
3. 具体的に大学院（修士課程）への受験・進学を計画している
4. 具体的に大学院（博士課程）への受験・進学を計画している
5. 将来的に大学院（修士課程）への受験・進学を希望している
6. 将来的に大学院（博士課程）への受験・進学を希望している
7. 進学の予定はない
8. わからない

問20. 問19で1、2、3、4、5、6を選んだ方は、大学院に進学した理由・進学を希望している理由は何ですか。当てはまるものを全て選んでください。（複数回答可）

【回答欄】

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 高度な知識・技術を身につけたいから | 6. 管理者として働きたいから |
| 2. 専門職としてステップアップしたいから | 7. 研究者、教育者を目指したいから |
| 3. 学位（修士）を取得したいから | 8. 収入を上げたいから |
| 4. 学位（博士）を取得したいから | 9. その他（具体的に） |
| 5. 現場指導者として働きたいから | |

[]

問21. 問19で1、2、3、4、5、6を選んだ方は、大学院進学を検討するにあたって、重視する（した）ことはなんですか。当てはまるものを全て選んでください。（複数回答可）

【回答欄】

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 専攻分野・教育内容 | 6. 社会人選抜が実施されている |
| 2. 教育環境・設備が充実している | 7. 進学費用の安さ |
| 3. 情報通信環境が整備されている | 8. 修学資金制度があること |
| 4. 夜間・土曜日開講している | 9. 自宅または勤務先からのアクセスがいい |
| 5. 長期履修制度がある | 10. その他（具体的に） |

[]

問22. 保医大に大学院（修士課程・博士課程）が開設された場合、あなたは受験を希望しますか。問19で1と2を選んだ方は、受験した当時に開設されていたら受験を希望したと思いますか。（複数回答可）

【回答欄】

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1. 修士課程の受験を希望する | 5. 受験を希望しない |
| 2. 修士課程の受験を検討する | 6. わからない |
| 3. 博士課程の受験を希望する | |
| 4. 博士課程の受験を検討する | |

問23. 現在の保医大への意見・これからの保医大に期待することを自由に記入してください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

－④ 保健医療従事者アンケート調査票－

《対象：保健医療従事者》

千葉県立保健医療大学の機能強化に関するアンケート調査

(無記名回答式)

千葉県では、千葉県立保健医療大学の今後の教育内容や施設・設備の強化の調査検討を行っています。

このアンケート調査は、保健医療従事者の皆様の千葉県立保健医療大学への意見をお聞きし、今後の基礎資料とするものです。アンケート調査の結果は、統計資料として利用し、個人が特定されることや外部に見られることもありません。現在のあなたのお考えを回答ください。ご協力をお願いします。

問 1. あなたの年齢についておたずねします。当てはまる番号を選択してください。

- | | | |
|-------------|------------|------------|
| 1. 20 歳以下 | 2. 21～25 歳 | 3. 26～30 歳 |
| 4. 31～35 歳 | 5. 36～40 歳 | 6. 41～45 歳 |
| 7. 46～50 歳 | 8. 51～55 歳 | 9. 56～60 歳 |
| 10. 61～65 歳 | 11. 66 歳以上 | |

【回答欄】

問 2. あなたの最終学歴についておたずねします。当てはまる番号を選択してください。

- | | |
|------------------|-----------|
| 1. 高等学校・中等教育学校卒業 | 2. 専門学校卒業 |
| 3. 高等専門学校（高専）卒業 | 4. 短期大学卒業 |
| 5. 大学卒業 | 6. 大学院修了 |
| 7. その他（具体的に） | |

【回答欄】

問 3. 現在の勤務先についておたずねします。当てはまる番号を選択してください。

- | | | |
|--------------------|---------------|------------|
| 1. 病院・診療所 | 2. 社会福祉施設 | 3. 介護保険施設等 |
| 4. 訪問看護ステーション | 5. 保健所※ | 6. 市町村 |
| 7. 都道府県 | 8. 一般企業 | 9. 教育機関※ |
| 10. 訪問以外の介護サービス事業所 | 11. その他（具体的に） | |

【回答欄】

※市町村及び都道府県所管の保健所に勤務する方は 5 を、教育機関に勤務する方は 9 を選択してください。

問 4. 貴事業所・施設の病床数についておたずねします。当てはまる番号を選択してください。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. なし | 2. 1～20 床 |
| 3. 21～100 床 | 4. 101～200 床 |
| 5. 201～400 床 | 6. 401 床以上 |

【回答欄】

問 5. あなたの現在の職種についておたずねします。当てはまる番号を選択してください。

- | | | |
|-----------|---------------|----------|
| 1. 看護師 | 2. 保健師 | 3. 助産師 |
| 4. 栄養士 | 5. 管理栄養士 | 6. 歯科衛生士 |
| 7. 歯科技工士 | 8. 理学療法士 | 9. 作業療法士 |
| 10. 言語聴覚士 | 11. その他（具体的に） | |

【回答欄】

問6. あなたの部署において、あなたの職種と同じ職種の人数をおたずねします。回答欄に直接数字を記入してください。

【回答欄】

人

問7. あなたの現在の職位・役職についておたずねします。当てはまる番号を選択してください。

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. スタッフ（役職なし） | 2. 管理者（主任・師長等） |
| 3. 上位管理者（院長・部長等） | 4. その他（具体的に） |

【回答欄】

--

問8. あなた自身は新たな学び・スキルアップに興味はありますか。

【回答欄】

- | | |
|------------|----------|
| 1. 大変興味がある | 2. 興味がある |
| 3. 興味はない | 4. わからない |

--

問9. これから学びたい、あるいは身につけたい専門知識・技術、能力があれば全て教えてください。（複数回答可）

【回答欄】

- | |
|---------------------------------|
| 1. 自身の専門分野に関わる最新の高度な知識 |
| 2. 地域医療等今後の保健医療課題に関わる知識・技術 |
| 3. チーム医療の実践や多職種連携に関わる知識・技術 |
| 4. 管理職としての組織管理・運営、人材育成のための知識・技術 |
| 5. 教育職・研究職としての知識・技術 |
| 6. 実践現場の課題解決能力 |
| 7. 臨床研究のための知識や研究能力 |
| 8. 新たな資格取得 |
| 9. データサイエンスに関する知識 |
| 10. デジタルヘルスに関する知識 |
| 11. リーダーシップ能力 |
| 12. 公衆衛生に関わる課題解決能力 |
| 13. 保健医療に関する政策立案・提言能力 |
| 14. 保健医療に関するケア技術・開発能力 |
| 15. 起業や事業運営 |
| 16. 特になし |
| 17. その他（具体的に） |

--

問10. 新たに取得する資格として、あなたの興味・関心のある資格等を全て選択してください。（複数選択可）

【回答欄】

- | | | |
|------------|------------------|---|
| 1. 専門看護師 | 2. 認定看護師 | 3. 特定看護師 |
| 4. 診療看護師 | 5. 認定看護管理者 | 6. 言語聴覚士資格 |
| 7. 歯科技工士資格 | 8. 自身の専門分野の修士の学位 | 9. 公衆衛生学修士（Master of Public Health (MPH)） |
| 10. 特になし | 11. その他（具体的に） | |

--

問11. あなたは現在大学院への進学を希望していますか。

1. 既に大学院（修士課程）に在籍または修了している
2. 既に大学院（博士課程）に在籍または修了している
3. 具体的に受験・入学を計画している
4. 将来的に受験・入学を希望している
5. 進学の手定はない
6. わからない

【回答欄】

問11で1～4を選んだ方は問12へ、
5、6を選んだ方は問16へお進みください。

問12. 問11で1、2、3、4を選んだ方は、大学院に進学した理由・進学を希望している理由は何ですか。当てはまるものを全て選んでください。（複数回答可）

【回答欄】

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 高度な知識・技術を身につけたいから | 2. 専門職としてステップアップしたいから |
| 3. 学位（修士）を取得したいから | 4. 学位（博士）を取得したいから |
| 5. 現場指導者として働きたいから | 6. 管理者として働きたいから |
| 7. 研究者、教育者を目標したいから | 8. 収入を上げたいから |
| 9. その他（具体的に） | |

[

]

問13. 問11で1、2、3、4を選んだ方は、大学院進学を検討するにあたって、重視する（した）ことはなんですか。当てはまるものを全て選んでください。（複数回答可）

【回答欄】

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 専攻分野・教育内容 | 2. 教育環境・設備が充実している |
| 3. 情報通信環境が整備されている | 4. 夜間・土曜日開講している |
| 5. 長期履修制度がある | 6. 社会人選抜が実施されている |
| 7. 進学費用の安さ | 8. 修学資金制度があること |
| 9. 自宅または勤務先からのアクセスがいい | 10. その他（具体的に） |

[

]

問14. 千葉県立保健医療大学に大学院修士課程が開設された場合、あなたは受験を希望しますか。

【回答欄】

- | | |
|-------------|------------|
| 1. 受験を希望する | 2. 受験を検討する |
| 3. 受験を希望しない | 4. わからない |

問15. 千葉県立保健医療大学・大学院と連携した、保健医療分野の現職者を対象とする研修プログラムがあったら、受講を希望しますか。

【回答欄】

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. ぜひ受講したい | 2. 機会があれば受講したい |
| 3. 受講を希望しない | 4. わからない |

問16. あなたは千葉県立保健医療大学についてどのようなイメージをお持ちですか。意見を自由に記入してください。



問17. 現在の千葉県立保健医療大学への意見・これからの千葉県立保健医療大学に期待することを自由に記入してください。



アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

－⑤ 保健医療機関等アンケート調査票－

《対象：保健医療機関等》

千葉県立保健医療大学の機能強化に関するアンケート調査 (無記名回答式)

千葉県では、千葉県立保健医療大学の今後の教育内容や施設・設備の強化の調査検討を行っています。

このアンケート調査は、保健医療機関等の皆様の千葉県立保健医療大学への意見をお聞きし、今後の基礎資料とするものです。アンケート調査の結果は、統計資料として利用し、貴事業所・施設が特定されることや外部に見られることもありません。現在のご担当者としてのお考えを回答ください。ご協力をお願いします。

問 1. 貴事業所・施設の所在地についておたずねします。当てはまる番号を選択してください。

- | | | | | | | |
|----------|---------------|-----------|----------|-----------|----------|---|
| 1. 千葉市 | 2. 船橋市 | 3. 市川市 | 4. 習志野市 | 5. 浦安市 | 6. 八千代市 | 【回答欄】
<div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 40px; margin-top: 5px;"></div> |
| 7. 市原市 | 8. 成田市 | 9. 佐倉市 | 10. 四街道市 | 11. 八街市 | 12. 印西市 | |
| 13. 白井市 | 14. 富里市 | 15. 酒々井町 | 16. 栄町 | 17. 茂原市 | 18. 一宮町 | |
| 19. 睦沢町 | 20. 長生村 | 21. 白子町 | 22. 長柄町 | 23. 長南町 | 24. 木更津市 | |
| 25. 君津市 | 26. 富津市 | 27. 袖ヶ浦市 | 28. 勝浦市 | 29. いすみ市 | 30. 大多喜 | |
| 31. 御宿町 | 32. 松戸市 | 33. 野田市 | 34. 柏市 | 35. 流山市 | 36. 我孫子市 | |
| 37. 鎌ヶ谷市 | 38. 香取市 | 39. 神崎町 | 40. 多古町 | 41. 東庄町 | 42. 銚子市 | |
| 43. 旭市 | 44. 匝瑳市 | 45. 館山市 | 46. 鴨川市 | 47. 南房総市 | 48. 鋸南町 | |
| 49. 東金市 | 50. 山武市 | 51. 大網白里市 | | 52. 九十九里町 | 53. 芝山町 | |
| 54. 横芝光町 | 55. その他（具体的に） | | | | | |

問 2. 貴事業所・施設の種別についておたずねします。当てはまる番号を選択してください

- | | | | |
|---------------------------------|-------------------|---------------|---|
| 1. 病院 | 2. 有床診療所 | 3. 無床診療所 | 【回答欄】
<div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 40px; margin-top: 5px;"></div> |
| 4. 歯科診療所 | 5. 社会福祉施設 | 6. 介護保険施設等 | |
| 7. 訪問看護ステーション | 8. 訪看以外の介護サービス事業所 | 9. 保健所※ | |
| 10. 都道府県 | 11. 市町村 | 12. その他（具体的に） | |
| ※市町村及び都道府県所管の保健所の場合は9を選択してください。 | | | |
-

問 3. 貴事業所・施設の常勤の従業員規模についておたずねします。当てはまる番号を選択してください。

- | | | |
|----------------|--------------|--------------|
| 1. 1～5 人 | 2. 6～20 人 | 3. 21～50 人 |
| 4. 51～100 人 | 5. 101～300 人 | 6. 301～500 人 |
| 7. 501～1,000 人 | 8. 1,000 人以上 | |

【回答欄】

問 4. あなたは下記のどの職種の採用を担当されていますか。当てはまるものを全て選択してください。（複数選択可）

- | | | |
|-----------|----------------|----------|
| 1. 看護師 | 2. 保健師 | 3. 助産師 |
| 4. 栄養士 | 5. 管理栄養士 | 6. 歯科衛生士 |
| 7. 歯科技工士 | 8. 理学療法士 | 9. 作業療法士 |
| 10. 言語聴覚士 | 11. 採用を所管していない | |

【回答欄】

問 4 で 1 ～ 10 を選んだ方は次の設問にお進みください。

11 を選んだ方は問 7 にお進みください。

※採用を所管していない場合、採用担当部署への確認・連絡は不要です（別途送付しています）。

問 5-1. 貴事業所・施設では、問 4 で回答された職種について、過去 3 年間（令和 3 年度～令和 5 年度）で毎年平均何名程度を採用していますか。次の職種ごとに、「0 名」、「1～2 名」、「3～5 名」、「6～10 名」、「11～20 名」、「21 名以上」、「採用担当外」のうち、それぞれ該当する箇所の数字に○を付けてください。

（職種）	0 名	1～2 名	3～5 名	6～10 名	11～20 名	21 名以上	採用担当外
① 看護師	1	2	3	4	5	6	7
② 保健師	1	2	3	4	5	6	7
③ 助産師	1	2	3	4	5	6	7
④ 栄養士	1	2	3	4	5	6	7
⑤ 管理栄養士	1	2	3	4	5	6	7
⑥ 歯科衛生士	1	2	3	4	5	6	7
⑦ 歯科技工士	1	2	3	4	5	6	7
⑧ 理学療法士	1	2	3	4	5	6	7
⑨ 作業療法士	1	2	3	4	5	6	7
⑩ 言語聴覚士	1	2	3	4	5	6	7

問5-2. 問5-1の設問で 6 「21名以上」を選んだ方は、該当する職種と採用人数を回答欄に直接記入してください。

【回答

職種	人数
	人

問 6-1. 貴事業所・施設では、問 4 で回答された職種について、過去 3 年間（令和 3 年度～令和 5 年度）で毎年平均何名程度の採用を希望していましたか。次の職種ごとに、「0 名」、「1～2 名」、「3～5 名」、「6～10 名」、「11～20 名」、「21 名以上」、「採用担当外」のうち、それぞれ該当する箇所の数字に○を付けてください。

（職種）	0 名	1～2 名	3～5 名	6～10 名	11～20 名	21 名以上	採用担当外
① 看護師	1	2	3	4	5	6	7
② 保健師	1	2	3	4	5	6	7
③ 助産師	1	2	3	4	5	6	7
④ 栄養士	1	2	3	4	5	6	7
⑤ 管理栄養士	1	2	3	4	5	6	7
⑥ 歯科衛生士	1	2	3	4	5	6	7
⑦ 歯科技工士	1	2	3	4	5	6	7
⑧ 理学療法士	1	2	3	4	5	6	7
⑨ 作業療法士	1	2	3	4	5	6	7
⑩ 言語聴覚士	1	2	3	4	5	6	7

問6-2. 問6-1の設問で6「21名以上」を選んだ方は、該当する職種と採用人数を回答欄に直接記入してください。

【回答

職種	人数
	人

問7. 今後、専門資格に加えて、どのような能力をもった人材が必要になるとお考えですか。当てはまる番号を選択してください。【回答欄】

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 高度な技術や資格を有する人材 | 2. 多職種連携に必要なスキルを有する人材 |
| 3. デジタル領域に強みのある人材 | 4. データ分析のスキルを有する人材 |
| 5. その他（具体的に） | |

問8. 今後、採用や配置を増やしたい人材の卒業区分を全て選択してください。（複数選択可）

- | | | |
|-------------|----------|--------------|
| 1. 高等学校卒 | 2. 専門学校卒 | 3. 高等専門学校卒 |
| 4. 短期大学卒 | 5. 大学卒 | 6. 大学院（修士）卒 |
| 7. 大学院（博士）卒 | 8. わからない | 9. その他（具体的に） |

【回答欄】

問9. 従業員の現任教育（職場内研修・職場外研修・自己啓発・ジョブローテーション）を推進するために行っていることはありますか。当てはまる番号を選択してください。

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. 階層別研修 | 2. スキルアップ研修 | 3. 資格取得支援金制度 |
| 4. 自己啓発等休業制度 | 5. その他（具体的に） | |

【回答欄】

問10. 貴事業所・施設では、従業員が希望した場合、在職中の大学院進学を認めますか。当てはまる番号を選択してください。

- | | | |
|------------------|------------------|--------------|
| 1. 大いに奨励したい | 2. どちらかと言えば奨励したい | 3. どちらとも言えない |
| 4. どちらかと言えば奨励しない | 5. まったく奨励しない | |

【回答欄】

問11-1. 貴事業所・施設での【看護学分野】の大学院修士課程修了者の採用・配置について関心がありますか。当てはまる番号を選択してください。

- | | |
|-----------------------------|---------------------------|
| 1. 積極的に採用したい | 2. 一応採用を検討する |
| 3. わからない | 4. 採用は考えない |
| 5. 採用に当たり大学院修士課程修了かどうか考慮しない | 6. 採用を担当していないが、配置があれば望ましい |
| 7. 採用を担当していないが、配置は不要と考える | 8. 採用を担当しておらず、関心がない |

【回答欄】

1, 2, 6 を選んだ方は次の設問（問11-2）にお進みください。

3, 4, 5, 7, 8 を選んだ方は問12にお進みください。

問11-2. 貴事業所・施設で【看護学分野】の大学院修士課程修了者を採用・配置する場合、取得していると望ましい専門資格はありますか。当てはまる番号を選択してください。（複数選択可）

【回答欄】

- | | | |
|------------|----------|----------|
| 1. 専門看護師 | 2. 認定看護師 | 3. 特定看護師 |
| 4. 認定看護管理者 | 5. 診療看護師 | 6. 特になし |

問11-3. 問11-1で1、2、6を選んだ場合におたずねします。【看護学分野】の大学院修士課程修了者に期待する（又は現場が必要とする、将来的に必要となる）専門分野について、当てはまるものを全て選んでください。（複数選択可）

- | | | |
|----------------|--------------|----------------|
| 1. がん看護 | 2. 精神看護 | 3. 地域看護 |
| 4. 老人看護 | 5. 小児看護 | 6. 母性看護 |
| 7. 慢性疾患看護 | 8. 急性・重症患者看護 | 9. 感染症看護 |
| 10. 家族支援 | 11. 在宅看護 | 12. 遺伝看護 |
| 13. 災害看護 | 14. 放射線看護 | 15. デジタル・ヘルス分野 |
| 16. データサイエンス分野 | 17. 公衆政策分野 | 18. 特になし |
| 19. その他（具体的に | | |

【回答

問12. 貴事業所・施設では【栄養学分野】の大学院修士課程修了者の採用・配置について関心がありますか。当てはまる番号を選択してください。

【回答欄】

- | | |
|-----------------------------|---------------------------|
| 1. 積極的に採用したい | 2. 一応採用を検討する |
| 3. わからない | 4. 採用は考えない |
| 5. 採用に当たり大学院修士課程修了かどうか考慮しない | 6. 採用を担当していないが、配置があれば望ましい |
| 7. 採用を担当していないが、配置は不要と考える | 8. 採用を担当しておらず、関心がない |

問13. 貴事業所・施設では【歯科衛生学分野】の大学院修士課程修了者の採用・配置について関心がありますか。当てはまる番号を選択してください。

- | | |
|-----------------------------|---------------------------|
| 1. 積極的に採用したい | 2. 一応採用を検討する |
| 3. わからない | 4. 採用は考えない |
| 5. 採用に当たり大学院修士課程修了かどうか考慮しない | 6. 採用を担当していないが、配置があれば望ましい |
| 7. 採用を担当していないが、配置は不要と考える | 8. 採用を担当しておらず、関心がない |

【回答欄】

問14. 貴事業所・施設では【理学療法学分野】の大学院修士課程修了者の採用・配置について関心がありますか。当てはまる番号を選択してください。

【回答欄】

- | | |
|-----------------------------|---------------------------|
| 1. 積極的に採用したい | 2. 一応採用を検討する |
| 3. わからない | 4. 採用は考えない |
| 5. 採用に当たり大学院修士課程修了かどうか考慮しない | 6. 採用を担当していないが、配置があれば望ましい |
| 7. 採用を担当していないが、配置は不要と考える | 8. 採用を担当しておらず、関心がない |

問15. 貴事業所・施設では【作業療法学分野】の大学院修士課程修了者の採用・配置について関心がありますか。当てはまる番号を選択してください。

【回答欄】

- | | |
|-----------------------------|---------------------------|
| 1. 積極的に採用したい | 2. 一応採用を検討する |
| 3. わからない | 4. 採用は考えない |
| 5. 採用に当たり大学院修士課程修了かどうか考慮しない | 6. 採用を担当していないが、配置があれば望ましい |
| 7. 採用を担当していないが、配置は不要と考える | 8. 採用を担当しておらず、関心がない |

問16. 問11-問15で「4. (修士課程修了者の) 採用は考えない」「7. 採用を担当していないが、配置は不要と考える」を選択した方は、採用の検討に至らない理由を選択してください。

【回答欄】

1. 大学院修了者でなくても十分であるから
2. 本来は大学院修了者を採用したいが、応募がないから
3. 大学院修了者が望ましいが、給与の支払負担が大きいから
4. その他 (具体的に)

)

問17. 問11-問15で「1. (修士課程修了者を)積極的に採用したい」「2. 一応採用を検討する」を選択した方は、千葉県立保健医療大学が当該分野の大学院を開設した場合は、大学院修士課程修了者を採用する意向はありますか。当てはまる番号を選択してください。

【回答

- | | |
|------------|------------|
| 1. 採用を希望する | 2. 採用を検討する |
| 3. わからない | 4. 採用しない |

問18. 千葉県立保健医療大学の卒業生についてどのようなイメージをお持ちですか。意見を自由に記入してください。

問19. 現在の千葉県立保健医療大学への意見・これからの千葉県立保健医療大学に期待することを自由に記入してください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

教職員ヒアリング調査（報告）

1．概要

- (1)目的：教育・研究・施設設備等の現状の課題およびニーズを把握するため。
- (2)時期：令和6年 8月28日（水）幕張キャンパス
10月 8日（火）仁戸名キャンパス
11月26日（火）27日（水）幕張キャンパス
- (3)実施先：（教員）学長、副学長、健康科学部長、
学科専攻長（看護・栄養・歯科衛生・リハビリテーション理学療法学専攻、
リハビリテーション作業療法学専攻）
（職員）事務局長、企画運営課長、学生支援課長、施設・設備担当職員
- (4)調査主体：千葉県健康福祉部医療整備課および日本開発構想研究所にて実施。

2．調査・質問項目等

(1)教員ヒアリング

大学全般について

）教育研究面について

ア）デジタル化の遅れ

- ・ タブレットや映像授業等のデジタルツールを活用した教育が行われておらず、医療現場のデジタル化に対応できていない。

イ）各学部・学科における教育研究面について

- ・ 下記、「2.（1）学部・学科について」参照

ウ）大学全体の人材養成目的について

- ・ 県に卒業生を定着させること、質の高いリーダーを育成することを考えれば、現在の定員で質の高い教育を行い、県内に有能な人材を提供することが、教員の考えである。

）施設設備面について

ア）幕張キャンパスの教育・研究スペースの不足

- ・ グループワークや実習に必要な教室やゼミ室の不足が深刻である。特に看護学科は実習室が狭く、40名ずつ分かれて実習を行っており、効率性や自己学習時間の確保に支障がある。

イ）仁戸名キャンパスのアクセス、2キャンパス体制と施設の課題

- ・ 通学時の安全性に問題があり、懸念が大きい。

(大学では推奨していないものの、通学が至便であるため大森台駅から仁戸名市民の森を利用し通学する学生も一定数いる様子であり、仁戸名市民の森はほぼ街灯もなく人通りも少ないことから、夜間の安全性に課題があること。またキャンパス内から大網街道へのバス停までも街灯が限られていること等。)

- キャンパス内道路を通り抜ける車があるが、校舎脇の道路は 90 度の曲がり角があり、街灯が少なく視認性が悪いため、夜暗くなると危険である。
- リハビリテーション学科は 1・2 年幕張キャンパス(週 1, 2 回仁戸名で授業)、3・4 年仁戸名キャンパスとキャンパスが分かれている。リハ学科の専任教員は主に仁戸名で教育研究を行うため 1・2 年生への指導が手薄になる。
- キャンパス間移動の負担が授業スケジュールやサークル活動に影響を及ぼしている。移動の交通費も含めリハビリテーション学科の学生に負担を強いている。
- 幕張キャンパス、仁戸名キャンパスとも、通信環境の不備や教室の狭さ、バリアフリー対応の不足も、教育環境の大きな課題となっている。

ウ) 施設設備の老朽化

- 幕張キャンパス、仁戸名キャンパスとも校舎は旧衛生短期大学及び旧医療技術大学校時代の建物を使用しており、内装・外装とも老朽化が進み、空調設備・衛生設備の不具合も多い。
- 食堂、売店、憩いの場や交流施設など学生の福利厚生施設が十分整備されていない。
- 他の公立大学と競合・比較される中、選ばれる大学となるためにはキャンパス立地の検討や校舎施設の充実・改善が必要。

エ) その他必要な機能について

ア) 言語聴覚士(ST)に関する現状と課題

- 千葉県保健医療計画にもある通り、令和 2 年 10 月現在、千葉県の医療施設で就業する常勤換算の言語聴覚士数は 670.0 人であり、人口 10 万対では 10.7 と、全国平均 14.2 を下回っており、県内での人材不足が深刻。
- また言語聴覚士を養成する大学について、千葉県では国際医療福祉大学(成田保健医療学部 言語聴覚学科、入学定員 40 名)、公立大学は県立広島大学(保健福祉学部保健福祉学科コミュニケーション障害学コース、入学定員 30 名)に限られる。
- 以前歯科衛生学科での言語聴覚士養成課程を検討したことがあったが、コース設置は、教育課程、教員配置、カリキュラム構築が難しく、断念した経緯がある。
- 現在であればリハビリテーション学科内での言語聴覚士養成(コース・専攻設置等)が現実的で、志望者のニーズも高まる可能性がある。

- ・ 言語聴覚士コースに対する学生からの志望動向を把握するため、ニーズ調査を実施する必要があると学内での意見がある。
- ・ 言語聴覚は千葉県内の高等教育機関において、設置および人材養成の必要性や社会的なニーズはあることは委員会内の意見として確認。
- ・ 懸念点は学生が集まるかどうか。公立大学で唯一養成を行っている県立広島大学では、倍率が2倍程度で推移している。
- ・ 言語聴覚士は社会人のニーズもあり、大学院や専攻科の養成も検討できる可能性がある。例えば教育学部等を卒業して教員にならなかった学生が入学するケース等もあるとのことである。
- ・ 言語聴覚士の養成が保医大の特色となる可能性はあると思われる。(東日本での公立大学の養成は保医大のみであること等により)
- ・ 言語聴覚士の養成の必要性は合意形成が出来ているが、具体的に専攻を設置することはより検討が必要であるし、県からの支援もお願いしたい。

イ) 食品栄養について

- ・ 食品栄養(農学と栄養(家政学))による新たな学科・専攻)については、学内では特段必要性の意見が上がりなかった。
(千葉県の産業特性、高等教育機関の設置状況、養成する人材等からの観点および、文部科学省の大学高専等機能強化支援事業による理学・工学・農学の補助金についての観点は考慮せず。)

ウ) 歯科技工士養成について

- ・ 医療系の大学で養成する必要があるのかとの意見が多く、人材養成には否定的な意見が多い。

エ) ヘルスデジタルサイエンスについて

- ・ 千葉大学に情報・データサイエンス学部、千葉工業大学に情報変革科学部、未来変革科学部デジタル変革科学科等がある現状で、学生確保の点からも、必要性の点からも疑問であるとの意見が多い。
- ・ デジタル分野については、新学科としてではなく、現在の教育の中身に入れていく必要性はある。

オ) 国際交流の現状

- ・ 韓国仁済(インジェ)大学との学術協定があり、今後の交流機会を広げたい。
- ・ 米国ウィスコンシン州と千葉県は姉妹都市提携を行っており、千葉大学はウィスコンシン大学・ミルウォーキー校との大学間学術交流協定を締結していることもあり、保医大も将来的な交流を実施したい。
- ・ 近隣の神田外語大学の留学生との交流も行われており、今後、大学間連携を強化することも検討したい。
- ・ 一方で学部が保健医療系で国家資格取得と密接に関係することもあり、外国人の交換留学生の受け入れは難しいが、大学としては受け入れていく方向を検討

しないといけないと考えている。受け入れるのであれば設置を計画する大学院での教育研究に関係し計画することが良いと思う。

カ) その他必要となる機能

【健康政策研究所】

- 産学連携ができるセンターが望ましい。名称は検討の余地あり。
- 県立大学だからこそ、地域活性化、地場産業の活性化に貢献できる。千葉県ならではの食材や郷土料理等に健康の付加価値をつけるなど、健康政策のみならず地域活性にも貢献できるシンクタンク機能を発揮できるセンターとする。
- 産学連携を推進するには法人化が必要と思われる。現在は県直営のため、公務員と同様の取り扱いとなり、企業との共同研究を行う場合等は難しいところがあるため、メディアセンターを先に作るということも考えられる。しかし、大学の発展のためには将来的にこのようなセンターが必要である。
- 地域交流・地域連携も積極的に行い、地域との共同研究、社会貢献、リカレント教育等を備えたセンターとして千葉県に貢献する形もあるかと思われる。
- また大学院での公衆衛生（健康政策や公共政策）やデジタルヘルスを担当する教員が研究所（センター）を兼務することも有効であると思う。

【情報センター】

- 教員を確保の上、情報センターでも活用することは有用であると思われる。

【臨床施設・診療所等】

- 歯科診療所以外の学内の臨床施設・診療所等についても学内委員会では必要という意見も挙がった。看護学科では訪問看護ステーションや、リハビリテーション学科ではリハビリテーション診療所などもあると良いとの意見である。理由は教員が公務員という身分的な制約もあり、臨床をテーマにした研究が出来ないためである。本学は多職種が揃っており、多職種連携をしながら各学科教員の強みを地域に還元できるという側面からもあるとよいという意見がある一方、経営面を懸念する意見もある。

大学院について

- 将来構想委員会として健康科学研究科健康科学専攻(1研究科1専攻)を構想。
- 理由は、「近隣大学院で定員割れを起こしていること」「看護・リハ等色々な学生が集まってくると想定したこと」「研究科で定員(20名程度)を定め、割合等定めずに入学年ごとにそれぞれの領域に配置したいこと」等による。
- 大学院の強みは、県立大学として千葉県とのつながりがあること、地域包括ケアシステムを先導・推進する等健康施策に資する研究を行うこと、行政を含め

た多角的な視野から教育研究にアプローチすること、複数の専門職を輩出できること、保健医療の仕組みづくりを担うこと等を想定し、他大学院との差別化を図る。

- 上記に加え、保健医療のDX化に伴う実装研究や医療政策・災害医療に関する研究拠点の役割を持たせたい。
- 国の実情を踏まえて研究を進める役割を千葉県の県立大学として担う。
- 養成する人材像は、以下を想定。
 - ・医療・介護・福祉現場を往還して活動する高度保健医療人材（実践者）
 - ・医療・介護・福祉現場の組織課題を見出し、課題解決に向け活動する教育者・管理者
 - ・県民の健康づくりに向けた実践のみならず、地域の健康課題を分析し、施策化・事業化できる自治体・行政の保健医療者
 - ・千葉県保健医療計画をはじめとする千葉県総合計画の推進につながる研究を実施する研究者
- 健康科学研究科健康科学専攻の中に、看護学領域、地域健康科学領域の2つの専門領域を設けたい。地域健康科学領域では地域ケア学（仮）等も含め、福祉分野等にも門戸を広げたい。
- 学位について、神奈川県立保健福祉大学の学科構成を参考に、専攻分野の種類を定めたい。（修士は領域毎に設定（看護学領域は修士（看護学）、栄養学領域は修士（栄養学）等。）
- 博士は複合した学位を想定（健康科学研究科であれば、博士（健康科学）等）。
ヒアリング内の意見交換において、1研究科1専攻で複数の学位を授与する大学院を設置する場合には、文部科学省への設置認可申請において、教育課程や養成する人材像の観点から説明が求められる旨、意見交換を行う。（1研究科複数専攻でない（学部の学科構成と同様でない）等の理由にて）
- 大学院の設置は必要。また大学院を設置するのであれば修士課程のみではなく、博士課程まで必要であることは、教員は共通認識として持っている。
- 施設設備の整備を検討する際には、博士課程まで見据えて計画してほしい。また修士課程においても既存の学科構成にない分野、今回であれば公衆衛生（健康政策）等の分野が計画されるのであれば、それも計画に含めてほしい。
- 大学院の設置においては、研究指導教員（通称：マル合教員（以下補足参照））の確保が課題と認識している。

補足

- ・文部科学省は、質の高い教育を維持し、社会的ニーズに応える人材養成を目的としており、研究指導教員の選定基準や配置の充実が重視されている。大学院設置基準に以下の条件等が規定されている。

- ・研究指導教員の要件について、
(以下博士課程における研究指導教員の定義)
担当する専門に関し、極めて高度の教育研究上の指導能力があり下記の一つに該当すると認められる者。
博士の学位を有し、研究上の顕著な業績を有する者
研究上の業績が の者に準ずると認められる者
専攻分野について、特に優れた知識及び経験を有する者
- ・研究指導教員の配置要件について、研究科や専攻分野ごとに大学院設置基準では、研究科や専攻分野ごとに、一定の人数の研究指導教員を配置することが義務付けられている。また指導体制の質を確保するために、教員数や研究指導の担当分野の適切性も設置時に確認されている。

- ・ 学生確保の見通しについては若干懸念しており、このことも神奈川県立保健福祉大学大学院保健福祉学研究科（修士課程）と同様に専攻科内に領域を設置することで検討したいと考える。
- ・ 公衆衛生（健康政策）は、専門職以外の人たちが入ってくる領域として設定できると良い。養成する人材として、とくに健康課題を分析し健康政策に寄与できる人材を打ち出したい。よって、ビッグデータを扱い提案できる人材まで広げる。教育指導を行う教員もデジタルサイエンスに強い教員を確保し、大学の教育研究分野として、ビッグデータを扱えることを特徴にすることも検討できると思う。

既存の学科について

）看護学科

【現状】

ア）定員と資格取得

- ・ 看護学科の定員は 80 名。全員が看護師と保健師資格を取得でき、助産師資格は希望者（最大 10 名）が選択可能。2 つの資格を取得できることが大きな強み。

イ）学生評価と教育環境

- ・ 学生の評判は非常に良く、教員による細やかな教育が高評価。特に 80 名規模の少人数制が良質な教育を可能にしている。

ウ）実習施設

- ・ 実習施設の確保が難しい。特に保健師、小児領域、母性領域の施設確保が困難であり、県内でも実習施設の不足が問題。

エ）助産師資格

- ・ 助産師の資格取得は希望制で 10 名までだが、スケジュールが過密なため、実際に資格を取得する学生は 5～6 名程度。助産師の人材については地域からの要望がある。

補足

- ・現在助産師養成課程は学部から大学院での養成が進んでいる。その理由としては主に下記が挙げられる。

学部学生の履修単位数が増加し、負担が大きいこと。

実習先の確保が難しいこと。

学部では他の授業や実習期間を避け、夏季休業中などに助産学実習等を行うことから、助産学実習期間内に助産師国家試験受験資格要件である正常分娩介助 10 例を経験させることが難しい場合があること。

上記、にて学部で助産師養成課程の定員目安を定めても実習数の不足により、定めた定員目安よりも少ない人数となることが多い。

一般的に学部学生では看護師資格がないため、分娩介助が出来ないことから、実習の効果についても課題がある。

オ) シミュレーション教育

- ・ 模擬患者やシミュレーターを使ったシミュレーション教育に力を入れており、実習前に演習を行う体制が整っている。コロナ禍を契機に強化され、現在も全領域での実施を目指している。

カ) 編入制度

- ・ 3 年次編入学枠は 10 名であるが、内規として設けている合格基準に到達する受験生は毎年 1～2 名程度である。

【今後の課題】

ア) 定員増加の検討

- ・ 100 名までは実現可能性がある一方で、それ以上の増加は困難と考えられる。定員が増えると、現在の質の高い少人数教育が維持できなくなる懸念がある。

イ) 実習施設の確保

- ・ 実習施設が不足しているため、保健師資格の選択制導入を検討する必要があるが、全員に看護師保健師の統合カリキュラムで行う教育は本学の売りとなっている。また、特に小児や母性領域では施設の確保がさらに困難となっており、この問題の解決が求められている。

ウ) シミュレーション教育の拡充

- ・ シミュレーション教育を全領域にわたってさらに強化するためのシステム整備が必要。

エ) 編入制度の見直し

- ・ 3 年次編入制度については、看護師国家試験に合格できるだけの知識があるかどうか、英語の基礎学力を有しているかの 2 点を中心に選抜しているが、基準を満たす入学者が少ない。この枠を取りやめるかどうかの再検討が必要。

【他】

ア) 定員について

【入学定員増】

- ・ 看護学科は定員増の余地はあると思われる。(前回同様)
- ・ 但し、定員増を行う際には、教員数の増加および実習地の確保が必要である。
現状でも教員および実習地の確保が難しい状況であり課題となると思われる。

【編入学定員】

- ・ 3年次編入学試験については、看護師国家試験レベルの専門知識があるかどうか(専門科目筆記試験)、基礎学力を有しているか(英語読解を含めた小論文)の2点を基準に選抜しているが、合格基準を満たす入学者は少ない。この制度を取りやめるかどうかの再検討が必要。(前回同様、再掲)
- ・ 3年次編入学定員は10名で、合格基準に照らして入学者選抜を行うと、合格するのは結果として1～2名である。
- ・ 現在、短期大学や専修学校の卒業生にも大学院受験資格が与えられており、従来キャリアアップのための学士取得という意味合いが強かった編入学制度は、その必要性が低下している現状にある。毎年受験生はいるが、合格基準に到達する学生は少ない。専修学校卒業見込みで編入学試験を受験し、保健師免許取得を目的に編入学試験を受験する学生が散見されるが、保健師として就職しないケースもある。
- ・ この編入学制度を廃止して、学部の入学定員を増やすことを検討したほうが千葉県にとっては看護師免許取得者を増やすこととなり良いと思われる。

）栄養学科

【現状】

ア) 定員と教育体制

- ・ 定員は25名。少人数教育できめ細やかな指導が行われ、教員との距離が近いのが特徴。

イ) 資格と進路

- ・ 管理栄養士国家試験の合格率は100%で、卒業時には栄養士免許が取得可能。卒業後の進路は医療機関、老人介護施設や保育施設、食品企業、薬局など多岐にわたる。資格取得後にはエビデンスに基づいた栄養指導ができる人材が求められている。

ウ) 卒業研究

- ・ 卒業研究は必修で、4年生の手前から始まり、2～3名の学生に対して1人の教員が指導を行う。

エ) 栄養教諭の履修

- ・ 栄養教諭課程の履修者が増加しており、卒業後すぐに栄養教諭として就職した学生もいるが、千葉県では採用枠が少なく、活かせる場が限られている。

【今後の課題】

ア) 単位の取得

- ・ 一部の学生が単位を落とすことが問題となっており、この対策が必要。

イ) 社会的ニーズ

- ・ 管理栄養士の社会的ニーズは増えており、特に病気予防や食事指導の役割が重要視されている。また、数字に強い管理栄養士を育てるための教育が必要。

ウ) 栄養教諭の採用

- ・ 栄養教諭課程の履修者が増えているが、千葉県での採用枠が限られているため、この問題を解決するための方策が求められている。

【他】

ア) 定員について

- ・ 定員増については、否定的な意見が多い。

ロ) 歯科衛生学科

【現状】

ア) 座学と診療室での歯科衛生指導

- ・ 歯科衛生士教育において座学と診療室での実習が行われている。歯学部がある大学では、附属病院内や外部施設での実習が行われているが、歯科衛生士の診療室での実習は稀である。

イ) 学生定員と倍率

- ・ 定員は25名で、倍率はそれほど高くない。

ウ) 進路の選択肢

- ・ 卒業生の進路は主に診療所、病院、企業、自治体であり、大学院進学者もいる。

エ) 高齢者を主な対象とする診療所

- ・ 診療所の利用者は主に高齢者である。

オ) 歯科衛生士の社会的ニーズ

- ・ 社会的に歯科衛生士のニーズは高く、養成の必要性がある。

カ) 就職後の離職率

- ・ 就職後の離職率は低く、産休後の復職や再就職ができている。

キ) キャリア教育

- ・ 長く続けられるように指導し、卒業生や先輩がロールモデルとして活躍している。

ク) 男性学生の状況

- ・ これまで4名の男性学生がおり、2名が卒業、2名が在籍している。

ケ) 実習施設の状況

- ・ 附属病院があるため学内での実習ができるが、外部施設での実習も行われている。

【今後の課題】

ア) 定員増加の困難さ

- ・ 現在の施設や教員数では、定員増加は難しく、積極的に考えられていない。施設の充実や教員数の確保が必要。

イ) 設備の改善

- ・ 教員の増加や設備の更新が進んでおらず、備品の購入も難しい状況が続いている。

ウ) 実習先の拡充

- ・ 臨地実習が重要視されており、外部の実習先の確保とフォローが必要。

エ) 高齢者の対応教育

- ・ 高齢者が主な診療所の利用者であるため、歯科疾患だけでなく、他の視点を持って患者と関わる教育を継続する必要がある。

オ) 離職者への支援

- ・ 一部に離職者がいるため、キャリア教育や再就職支援を強化する必要がある。

カ) 歯科診療所の継続

- ・ 歯科診療所は今後の教育研究の継続および機能強化の観点にて、是非幕張キャンパスに残したい機能である。理由としては、臨床実習施設の機能を備えており、学生の実践的な学びに多いに寄与していること、また継続して患者の追跡調査や繰り返しデータを収集することで教育研究にも寄与するためである。

【他】

ア) 定員について

- ・ 定員増については、否定的な意見が多い。

リハビリテーション学科理学療法学専攻

【現状】

ア) 国家試験合格率の高さ

- ・ 12年間で国家試験に落ちた学生は1~2名のみと、合格率が高い。

イ) 実習先・就職先での高評価

- ・ 専門学校時代から実習先や就職先で高い評価を得ている。

ウ) 仁戸名キャンパス周辺の環境

- ・ 仁戸名キャンパス周辺には何もなく、食事を取る場所が少ない。通学時のバス利用は本数が少なく大網街道渋滞で遅れが多発する。京成大森台駅から最短経路で通学する学生は仁戸名市民の森を通るため、夜間は暗く学生の安全面で不安がある。建物が古く、体育館が使えない。リラックスできる場所もない。

エ) 2 キャンパス利用の教育体制への不満

- ・ 仁戸名キャンパスの学生にとって、幕張キャンパスの A 棟は栄養学科・歯科衛生学科、B 棟は看護学科という認識があり、学生ホール棟はあるものの、1, 2 年生が幕張キャンパスで過ごす居場所が少ない。また、教員は仁戸名にいたため交流が少なく教育的配慮に課題がある。3, 4 年生は他学科との連携や交流が難しく、サークル活動なども継続できない。リハビリテーション学科以外の学生は授業などで仁戸名キャンパスに来る必要がないため、キャンパス間移動など交通費も含めリハビリテーション学科の学生にのみに負担を強いている状況である。
- ・ 教員の全学的会議等は幕張で開催されるため、リハビリテーション学科の教員が移動。
- ・ 仁戸名キャンパスには常勤職員の配置がなく、施設・設備の不具合などに迅速な対応ができない。学生の証明書発行など仁戸名で対応できない。

オ) 高校生の選択肢としての首都圏の公立大学

- ・ 首都圏の公立大学として、東京都立大学、神奈川県立保健福祉大学、埼玉県立大学、千葉県立保健医療大学が挙がる。試験科目を基に大学を選択・受験する傾向がある。

カ) 他大学との比較での不満

- ・ 千葉県立保健医療大学は建物に対する不満があり、他の都立大や神奈川県立医療福祉大学、埼玉県立大学と比較して敬遠されることがある。

キ) 座学での教育は充実しているが、実践教育の場が不足

- ・ 座学での教育は問題ないが、実践教育の場が不足している。

ク) 学力優秀な学生の他大学への流出

- ・ 学力的に千葉県立保健医療大学に合格できる高校生が、順天堂大学や国際医療福祉大学などの私立大学の特待生制度を利用するケースが多い。

ケ) 教員志望者の単位取得支援

- ・ 教員志望者は放送大学の単位互換制度を利用し、毎年 2 単位の教育学を履修している。相談があればアドバイスを行っている。

コ) 就職先の状況

- ・ 医療施設への就職については、8 割の学生が千葉県内で就職しており、千葉県内の病院では内定者として選ばれている。

【今後の課題】

ア) 仁戸名キャンパスの環境改善

- ・ 食事を取る場所が少ない、バスの本数が少ない、京成大森台駅から仁戸名市民の森の暗がりを通行するため学生の安全確保に不安があること、建物の老朽化や体育館の利用不可、リラックスできるスペースの不足など、キャンパス環境の改善が必要。
- ・ 教室・実習室が手狭で数が少なく、特に4年生での卒業研究や国家試験対策学習で使用する少人数のセミナー室が不足。

イ) 実践教育の強化

- ・ 実習や実践教育の場を拡充する必要がある。教員は公務員であり兼業できないため臨床経験を積むことができず、実践に則した教育に課題がある。研究においても臨床現場の課題研究ができない。

ウ) 建物の老朽化による不満の解消

- ・ 学生からの建物に対する不満を解消するため、施設の改善が求められる。

エ) 2キャンパス教育体制への不満の解消

- ・ キャンパスが分かれていることで多職種連携教育の推進に課題がある。キャンパス間移動など交通費も含めリハビリテーション学科にのみ負担を強いている状況の改善のため、幕張キャンパスへの統合が強く望まれる。

オ) 定員増加の可能性と限界

- ・ 現在の定員 25 名を 40 名まで増やすことは可能だが、教員や設備の充実が必要。また、40 名以上の定員増加には難しさが伴う。

カ) 就職支援の継続

- ・ 千葉県内での就職の見込みがあるが、定員増加後も引き続き就職支援を強化する必要がある。

【他】

ア) 定員について

- ・ 定員増については、否定的な意見が多い。

リハビリテーション学科作業療法学専攻

【現状】

イ) 教育の質とケア

- ・ 講義、実習などの教育内容の質が高い。また入学定員 25 名できめ細かい指導が可能。国家試験も近年は毎年 1 名程度不合格者が出るが、全国平均と比較して総じて高い合格率で推移。優秀な学生が多く少人数でレベルの高い教育ができること、学生募集が円滑であることは教員の満足度にもつながっている。

ウ) 仁戸名キャンパスの施設および周辺環境、2 キャンパス体制の不満

- ・ 理学療法士専攻と同様。

エ) 作業療法分野の現状

- ・ 発達障害・学習障害・自閉症等学校作業療法のニーズが増加する見込み。
- ・ 成人分野：病院にほぼ 100%就職しており、収入も安定している。
- ・ 高齢者分野：疾患治療（理学療法）が中心だが、予防に課題がある。
- ・ 地域・自治体、介護分野：ほとんど人材がいいため、ここに就職する人材を育成する必要がある。

オ) 作業療法士としてのスキル

- ・ アドミニストレーションやリサーチ能力が必要。
- ・ 病院にはその能力を持つ人材がいるが、地域にはいない。
- ・ コミュニティベースでの活動が求められる。
- ・ 組織を立ち上げる力（会社設立やビジネス的な考え方）が不足している。
- ・ 訪問リハなどの立ち上げが千葉県での課題。

カ) 卒業生の進路

- ・ 99%の学生が医療関係、病院就職者が多い。課題としては、自治体に就職する人がほぼいない。
- ・ 保健医療大学（保医大）には質の高い資質を持った学生がいるが、大学院がないので、卒業生は都立大や筑波大の大学院に進学してしまう。

キ) 入学ニーズ（高校生・社会人）

- ・ 高校生認知度は、理学療法士に比べ作業療法士は低く、私立大学での養成課程設置が進まない。
- ・ 社会人入学は過去は毎年 1～2 名いるが近年は少ない。職種の特性上、社会に出て初めて必要性が認知される特徴があり、一部にはキャリア転換として作業療法士に転向する人もいたが、数として増えず難しい。

ク) 定員

- ・ 入学定員 25 名よりも 40 名へ定員増する方が、今後の公立大学法人化等も考えると収支バランスが取りやすいと思われる。
- ・ 25 名定員は公立だからこそ可能であると思う。
- ・ 一方で、入学定員が少ないことで、教育面のメリット（教育の質と学生へのケア）もある。

【今後の課題】

ア) 地域貢献できる人材の育成

- ・ 病院でのキャリアで終わることが多く、地域に貢献するための起業（スタートアップ等）を目指す人材が必要。

- ・ コミュニティベースで作業療法を実施できる人材が地域に不足している。
- ・ 訪問看護の立ち上げや組織構築力を持つ人材を育成する必要がある。

イ) 教育機関の役割強化

- ・ 拠点となる教育機関および公立大学として、地域に貢献できる人材の育成により注力できると良い。
- ・ 学部は作業療法士養成課程としてカリキュラムの制約があり、大学院等でビジネスや起業等を扱うことも一考。

【他】

ア) 定員設定

- ・ その後第2回検討会議の資料等を学内で共有し、入学定員を40名に増員する方が、地方交付税措置の増額となり収支均衡が保たれやすくなると思われるが、現状の保医大の教育の質を担保し続けるためには、現状の25名の教育研究を継続することが良いと思われる。

(2)職員ヒアリング

職員の異動課題について

- ・ 大学の学校事務は、学生対応や実習・入試業務、大学内の委員会の運営補助、研究費の管理など、他の行政機関には無い業務が多く、職員にとっては過去の経験（スキル）が活かせない面が多い。また、学内において県全体のシステムとは別の情報ネットワークのシステムを保有しているため、その管理業務も行う必要があるが、専門的知識が必要。県職員は短期間で異動（2～4年周期）することが前提となった組織であるため、このような大学事務ならではのノウハウの蓄積ができず、長期的な視点で事務処理の質の向上・改善を行うことが難しくなっている。また、異動の引継ぎの直後は、事務の停滞や混乱が発生しやすい。
- ・ 一方で、適性性の問題から配置転換したほうが良いケースがあっても、現場の都合で簡単に異動させることは困難である。
- ・ 窓口業務など、会計年度任用職員の役割が大きいが、雇用の継続が不透明である。
- ・ 窓口業務の一部委託も検討の余地がある。

事務手続きの電子化

- ・ 証明書申請等の窓口対応が電子化されれば、業務負担が軽減する見込み。

会議運営の効率化

- ・ 多数の委員会の開催・運営にかかる調整に時間を要しており、運営方法の改善が必要。

研究費管理体制

- 科研費の執行で、紙伝票や手入力に依存しており、ヒューマンエラーのリスクが高い。
- 県を経由した日本学術振興会や他大学からの外部資金の振込手続が煩雑であり、事務負担となっている。

学内ネットワーク課題

- 携帯電波や Wi-Fi 環境が不十分で、インターネットアクセスが困難なエリアが存在。
- 携帯電波については、キャリア会社に相談するも対応困難な状況が続いているが、学内 Wi-Fi 環境については 2025 年 2 月にシステム更新を予定しており、改善予定。

以 上

他大学事例調査（報告）

1. 概要

- (1)目的：公立大学法人および保健医療系の学部学科、大学院等を構成する他大学等を調査することで、保健医療大学の管理運営体制のあり方や教育研究の方向性を検討する材料とするため。
- (2)時期：令和6年10月～11月
- (3)方法：実地調査および関係者へ対面によるヒアリング調査。
- (4)実施先：神奈川県立保健福祉大学、
静岡県（静岡県立大学、静岡県立社会健康医学大学院大学）
- (5)調査主体：保医大龍野学長、学内将来構想委員会委員（河部看護学科長、平岡栄養学科長）
千葉県健康福祉部医療整備課および日本開発構想研究所にて実施。

2. 調査先および選定理由

調査先	選定理由・調査の観点													
神奈川県立保健福祉大学	●保健福祉学部内、学科教育の分野（看護・栄養・社会福祉・リハビリテーション（理学療法学専攻・作業療法学専攻）の類似性。													
	●大学院（修士・博士）での教育研究実績。													
	●3キャンパスによる教育、研究、現任教育等の機能をわけた教育研究の展開。													
	<table><tr><th>キャンパス</th><th>学部・研究科等</th></tr><tr><td>横須賀キャンパス</td><td>保健福祉学部・大学院保健福祉学研究科</td></tr><tr><td>横浜(二俣川)キャンパス</td><td>実践教育センター</td></tr><tr><td>川崎(殿町)キャンパス</td><td>大学院ヘルスイノベーション研究科</td></tr></table>	キャンパス	学部・研究科等	横須賀キャンパス	保健福祉学部・大学院保健福祉学研究科	横浜(二俣川)キャンパス	実践教育センター	川崎(殿町)キャンパス	大学院ヘルスイノベーション研究科					
	キャンパス	学部・研究科等												
	横須賀キャンパス	保健福祉学部・大学院保健福祉学研究科												
横浜(二俣川)キャンパス	実践教育センター													
川崎(殿町)キャンパス	大学院ヘルスイノベーション研究科													
●平成31年度公立大学法人化実績														
・静岡県立大学 ・静岡社会健康医学大学院大学	●県内に4校の公立大学を有しており、それぞれ所管及び運営形態が異なることによる大学運営の比較が可能。今回は保健医療分野、公衆衛生学分野の教育研究を行う静岡県立大学、静岡社会健康医学大学院大学を訪問。													
	●大学院および新たな保健医療領域に関する必要性の検討に際し、静岡社会健康医学大学院大学における研究分野（公衆衛生学関係）の類似性、大学院（修士・博士）での教育研究実績を調査。													
	(ご参考：静岡県が設置する公立大学一覧)													
	<table><tr><th>大学名</th><th>所管先</th><th>運営形態</th></tr><tr><td>静岡県立大学</td><td>スポーツ・文化観光部</td><td rowspan="3">公立大学法人</td></tr><tr><td>静岡県立文化芸術大学</td><td>総合教育局大学課</td></tr><tr><td>静岡県立静岡社会健康医学大学院大学</td><td>健康福祉部健康局健康政策課</td></tr><tr><td>静岡県立農林環境専門職大学</td><td>経済産業部農業部農業ビジネス課</td><td>静岡県</td></tr></table>	大学名	所管先	運営形態	静岡県立大学	スポーツ・文化観光部	公立大学法人	静岡県立文化芸術大学	総合教育局大学課	静岡県立静岡社会健康医学大学院大学	健康福祉部健康局健康政策課	静岡県立農林環境専門職大学	経済産業部農業部農業ビジネス課	静岡県
	大学名	所管先	運営形態											
静岡県立大学	スポーツ・文化観光部	公立大学法人												
静岡県立文化芸術大学	総合教育局大学課													
静岡県立静岡社会健康医学大学院大学	健康福祉部健康局健康政策課													
静岡県立農林環境専門職大学	経済産業部農業部農業ビジネス課	静岡県												

1. 神奈川県立保健福祉大学

(横須賀キャンパス、横浜（二俣川）キャンパス、川崎（殿町）キャンパス)

日 時	令和6年 10月 25日（金）9:00～17:00
先 方	(全行程) 神奈川県立保健福祉大学 金井 信高 副学長 (横須賀キャンパス) 神奈川県立保健福祉大学 村上 明美 学長 同 保健福祉学部 菅原 憲一 学部長 同 事務局 松谷 順子 事務局長 (横浜（二俣川）キャンパス) 同 実践教育センター 古矢 尚子 実践教育部長 〃 比留川あゆみ 企画教育部長 (川崎（殿町）キャンパス) 同 ヘルスイノベーションスクール 沖田 弓弦 担当部長
当 方	千葉県立保健医療大学 龍野学長、河部看護学科長 千葉県医療整備課、日本開発構想研究所
ヒアリング事項	大学の基本情報（卒業生の進路等） 多職種連携教育 大学院における教育研究 教育研究以外の機能 その他

ヒアリング内容

1. 大学の基本情報

- 大学は平成15年開学。
- 学部学科は現在 1 学部 4 学科で構成。
- 保健福祉学部看護学科（入学定員90名）、同栄養学科（40名）、同社会福祉学科（60名）、リハビリテーション学科理学療法学専攻（20名）、同作業療法学専攻（20名）。
- 大学院は現在 2 研究科で構成。
- 平成19年に大学院保健福祉学研究科保健福祉学専攻修士課程（現在の博士前期課程）、平成29年同博士後期課程開設。令和元年度ヘルスイノベーション研究科修士課程、令和3年度に同博士課程開設。
- 保健福祉学研究科保健福祉学専攻博士前期課程は看護領域、栄養領域、社会福祉領域、リハビリテーション領域の4領域を設定し、領域毎に修士（看護学）、修士（栄養学）、修士（社会福祉学）、修士（リハビリテーション学）を授与。博士課程は領域の設定はなく、学位は博士（保健福祉学）を授与。
- その他機能は、実践教育センターを大学開学と同時に開設（合併した旧衛生短期大学の敷地に開設）
- 令和6年度入学者に占める県内出身者率は64.5%（151名／234名）である。また、令和6年3月卒業生でかつ就職者に占める県内就職率は66.5%（147名／221名）であり、いずれも他の公立大学と比較しても高い傾向がある。
- 大学院の構成及び定員は保健福祉学研究科（M25名・D5名）、ヘルスイノベーション研究科（M15名・D2名）である。

2. 他職種連携教育

- 大学のミッションとして「ヒューマンサービス」を掲げている。これは各々の専門的視点から「人」を全体的に理解するために、他の専門職の専門性を理解することで、自身の専門の枠を超えて専門職同士でつながるといった他職種連携を超えた社会へのアプローチである。
- 具体的には、各学科を超えてともに学ぶ教育課程を編成している。
- 特に象徴科目として「ヒューマンサービス論Ⅰ」を1年前期に、「同Ⅱ」を4年後期にそれぞれ必修科目として設定し、ヒューマンサービスの理解と各専門性から対象である「人」を理解するための科目として配置している。
- また「ヒューマンサービス総合演習」を4年後期に必修科目として配置し、学科を超えた構成で複数のグループを編成し、保健・医療・福祉の事例に其々の専門性と協働する演習科目を配置し、ミッションの理解を具現化している。
- これらの授業科目は、学生の評価も高く、「資格試験前に実施される必修科目で正直履修することに後ろ向きであったが、実際に受講すると各々の専門性から対象を捉える重要性が理解できた」「実践的科目で、就職後役立った」等、概ね好評である。

3. 大学院における教育研究

- 定員充足については、保健福祉学研究科は1専攻としていることから、年度により各領域に多少のばらつきはあるが、研究科全体で博士前期課程・博士後期課程共にほぼ充足している。
- 保健福祉学研究科博士前期課程では看護学領域の専門看護師（CNS）コースについてがん看護CNSコースと小児看護CNSコースの2コースを設定している。これは県立のがんセンターおよびこども医療センターがあり、高度実践看護職者の養成の目的もある。
- 但し、各CNSコースを希望する学生が1名のみであっても指定科目を開講しなければならず、コースを継続するためには継続した学生確保が必要である。
- 保健福祉学研究科博士後期課程についても入学定員5名に対し、令和4年度、令和5年度は5名、令和6年度は4名とほぼ定員通りの入学者数を維持している。
- ヘルスイノベーション研究科は、定員充足について修士課程は定員15名に対し、令和6年度入学生18名、5年度入学生14名となっている。博士課程も入学定員2名に対し、6年度入学生2名、5年度入学生1名、4年度入学生4名となっている。
- ヘルスイノベーション研究科修士課程は、医師・歯科医師等の医療職から、一般企業まで幅広い関連業種から入学生がある。
- 社会人入学生が大半であり、長期履修制度の利用率も高い。
- 神奈川県職員も定期的に入学生がいる。事務職もしくは保健師等が毎年1名程度入学している。
- また留学生を毎年3名程度受け入れている。大学による奨学金制度を設けている。
- 修了後の進路は現職を継続し知見を活かす人、他海外での活動を行う人や起業する人などもある。
- アントレプレナーシップについては修了後のつながりを大切にしており、月に1度、オンラインで起業した修了生や在学生等がつながる機会を作っている。
- クロスアポイントメント制度（※）の活用により、複数の教員を他大学等から採用している。

※クロスアポイントメント制度：

研究者等が、複数の大学や公的研究機関、民間企業との間で、雇用契約を結び、活動を行うことを可能とする制度。本制度の活用により、研究者等が、組織の壁を越えて活躍することが可能になる。（兼業との違い…）兼業とは、本業に支障がない業務内容・業務時間の範囲で兼業先の業務に従事すること。クロスアポイントメントの場合は、組織間の協定のもとに業務内容や業務時間の調整ができる他、協定内容によっては両組織のリソースを相互活用することができる。

4. 教育研究以外の機能

- 実践教育センターを設置。現任教育を行っている。
- 課程（半年から1年）と研修（1～複数回）を行っている。
- 専門学校教員の養成する課程は、神奈川県から委託を受け実施している。
- 認定看護管理者向け教育では、ファースト、セカンド、サードのすべての研修を行っている。
- 横須賀キャンパスより教員が対面又はオンライン等で授業を担当するケースもある。

5. その他

- 公立大学法人化は、平成30年4月に実施。
- 法人化の理由は柔軟な大学運営と教育研究の一層の振興。その結果として、翌年令和元年度に設置された大学院ヘルスイノベーション研究科をはじめとして①クロスアポイントメント制度の導入による優秀な教員確保や、②外部資金導入円滑化による研究振興と産学官連携拡大が図られている。
- 施設の管理運営について、校舎を建築した大林組が開設後30年間、PFI（※）による委託契約を締結している。これにより大林組が施設管理、運営、修繕、警備などを一括して対応しており、これらが事務局負担の軽減につながっている。
- 職員組織は神奈川県からの出向者と契約職員で構成されており、保医大と同様の構成である。

※PFI（Private Finance Initiative：プライベート・ファイナンス・イニシアティブ）：

「公共施設などの建設」「維持管理」「運営」などを「民間の資金」「経営能力」および「技術的能力」を活用して行う新しい手法。

2. 静岡県立大学小鹿キャンパス

日 時	令和6年 10月 31日（木） 13:00～17:00（小鹿キャンパス）
先 方	（小鹿キャンパス） 静岡県立大学 看護学部 山下 早苗 学部長 同 大学院看護学研究科長 篁 宗一 研究科長
当 方	千葉県医療整備課、日本開発構想研究所 千葉県立保健医療大学 龍野学長、平岡栄養学科長
ヒアリング事項	（小鹿キャンパス：看護学部・看護学研究科の教育研究等） ○教育研究状況、人材養成の特色 看護学部 - 看護学部設置の経緯、定員設定の考え方、学部教育の特色、看護師養成、保健師養成の状況 - 県内からの入学者の状況、県内への就職の状況 - 編入学者の状況（確保の工夫） - 今後の社会状況の変化の中で、どのような人材養成を目指すか - 卒業生との交流について（同窓会の設置経緯、活動内容） 大学院 - 大学院博士前期課程、博士後期課程の教育研究の特色 - 大学院を設置することのメリット（設置者の視点、教員の視点、学生の視点、地域医療・地域産業等の視点） - 大学院博士前期課程、博士後期課程の入学者の特色（県内外からの入学者の状況） - 大学院での助産師教育について（大学院での養成の理由、養成の状況） - 看護分野の教員確保について ○公立大学としての地域貢献活動について - 教員の研究活動活性化の取組 - 研究活動や成果を地域に還元するための工夫 - 大学・大学院の地域貢献機能の状況、今後の充実の方向性 - 公立大学としての地域貢献として特徴的な学部・大学院での活動事例 - 看護実践教育研究センターの活動（設置の経緯・目的、研究内容の特色、教職員配置）、大学附属とした理由等 ○教育研究環境・施設整備について - 新しい看護学部棟の整備検討の進め方、施設設備の特色、参考とした事例 - 特徴的な教育活動と施設設備の関係性について - 今後の看護教育・研究に必要な施設・設備 - 研究機器・設備等の共同利用などの工夫について

概要（公立大学2024（公立大学協会発行）より）

薬学部

食品栄養科学部

健康生命科学総合学部

国際関係学部

経営情報学部

看護学部

静岡県立大学 University of Shizuoka

所在地 〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1

交通 JR 草薙駅から徒歩3分(徒歩15分)

TEL 054-264-5102 FAX 054-264-5099

設置者 静岡県公立大学法人(静岡県)

開学年 1987年（法人設立年 2007年）

学生定員 3,029名 教員数 280名 職員数 93名





学長：今井 康之
IMAI Yasuyuki
先端学、健康生物学
任期：2024.4～2027.3

県民の誇りとなる価値ある大学の実現に向かって！

HISTORY & MISSION

静岡県立大学は、1987年に旧県立3大学を改組、統合して開学しました。現在5学部とそれらの大学院を併設しており、草薙キャンパスと小鹿キャンパスで約3,000名の学生が学んでいます。2019年11月に「静岡県立大学SDGs宣言」を掲げて、「地域をつくる。地域をむすぶ。未来へつなぐ」をスローガンに、学術的・人的資源を最大限に活用し、研究、教育、地域貢献及び国際交流に取り組んでいます。

PROFILE

- たゆみなく発展する大学
- 卓越した教育と高い学術性を備えた研究を推進する大学
- 学生生活の質を重視した勉学環境を整備した大学
- 存在価値を向上させる経営体制を確立した大学
- 地域社会と協働する広く県民に開かれた大学

TOPICS

静岡県は、少子高齢化、若者の県外流出、地域産業の衰退といった地域課題を抱えており、人口の維持や健康長寿社会の実現には、魅力ある地域づくりと人材育成が不可欠です。

本学では、経営面と教育研究面の両面を戦略的かつ機動的に運営するため、2021年度に理事長・学長一体型へと変更し、2022年度に事務局組織の改編を行いました。

また、グローバル化促進のため、2022年4月、日本人学生と外国人留学生の混住型となる国際学生寮として、「富学寮」を開寮しました。

私たちは大学の知を結集して、地域と一体となって課題解決に取り組み、未来にはばたく人材を世界に送り出す大学としての使命を果たしたいと考えています。

ヒアリング内容

1. 大学全般

- 大学は昭和62(1987)年開学。県立3大学（静岡薬科大学、静岡女子大学、静岡女子短期大学）を改組・統合し、総合大学となる。
- 学部学科構成は現在5学部9学科で構成。（単位：名）

学部	学科	修業 年限	入学 定員	編入学 (3年次)	収容 定員
薬学部	薬学科	6年	80		480
	薬科学科	4年	40		160
食品栄養科学部	食品生命科学科	4年	25		100
	栄養生命科学科	4年	25		100
	環境生命科学科	4年	20		80
国際関係学部	国際関係学科	4年	60		240
	国際言語文化学科	4年	120		480
経営情報学部	経営情報学科	4年	125		500
看護学部	看護学科	4年	120	25	530
合計			615	25	2,670

- 大学院は現在4研究科で構成。（単位：名）

研究科	専攻	修士・博士前期課程			博士後期課程			博士課程(一貫制)		
		修業 年限	入学 定員	収容 定員	修業 年限	入学 定員	収容 定員	修業 年限	入学 定員	収容 定員
薬食生命科学 総合学府	薬学専攻							4年	5	20
	薬科学専攻	2年	30	60	3年	11	33			
	薬食生命科学専攻				3年	5	15			
	食品栄養科学専攻	2年	25	50	3年	10	30			
	環境科学専攻	2年	20	40	3年	7	21			
国際関係学研 究科	国際関係学専攻	2年	5	10						
	比較文化専攻	2年	5	10						
経営情報イノ ベーション研究科	経営情報イノ ベーション専攻	2年	10	20	3年	3	9			
看護学研究科	看護学専攻	2年	16	32	3年	3	9			
合計			111	222		39	117		5	20

（保健医療系の学部・研究科の沿革）

- 食品栄養科学部は、1987年4月：大学開学と同時に食品栄養科学部を設置。食品栄養科学部は日本の大学全体でも史上初めての設置。当初は食品学科と栄養学科を設置。後に食品生命科学科と栄養生命科学科に改称。2014年4月：環境生命科学科を設置¹
- 看護学部は、1997年4月看護学部を設置、2001年4月大学院看護学研究科（修士課程）設置、2020年4月大学院看護学研究科に博士後期課程を設置。

2. 看護学部における教育

- **開設**は平成9（1997年）4月。
- **卒業生**は1,787名（令和5（2023）年3月現在）
- **入学定員**は1学年120名で、収容定員は480名。
- **県内出身者は、入学定員**120名中、高校推薦（静岡県内）で入学する学生が30名。他は前期試験が中心で編入学と社会人も若干入学する。県内入学者は8割である。
- **編入学定員**について、現在3年次編入定員25名を設定しているが、入学ニーズはほぼない。以前は、（看護師は）専門学校出身の方が多く、職場で幹部になる方も多かったので、ぜひ学士を取りたい、ライセンス（看護師免許等）は取ったけれども学士を取りたいということで、入学する学生が、他の大学を含めていたことからニーズがあった。しかし現在、看護系大学は300大学近く設置されている。また博士前期課程は200大学程、後期課程も100大学以上設置されている現状で、病院に入職する新人看護師の3分の1は大学出身である。そうすると編入学、社会人の人数はそれ程高くない状況である。ただ1人でも2人でも需要があるのであれば受け入れる方針を立て、入学者選抜をしている。一方で、
- **編入学の入学者**は、年間1名いるかいないかである。静岡県より編入学の継続を求められていることから、継続している。
- **編入学定員数**について、静岡県より見直すことや、一般の入学定員へ振り替える等の要請はない。
- **卒業生・進路**は、令和5年3月現在1,787名輩出。学生の就職100%で就職は全く問題ない。学生の就職は県内就職（病院、静岡県の市町村等）が主で8割程度である。静岡県は住みやすいとの意見が多く、首都圏のアクセスが良いことも遠因と考えられる。
- **保健師養成**は、今年度から選抜制を導入し、120名のうち60名を選抜する形式になった（以前は全員選択制）。背景や経緯は、学生はできるだけ多くのライセンスが欲しい。ただ本当に保健師として現場で働きたいかと言われればそうではない。よって臨床の現場に行った時にややモチベーションが低い状況で実習を受けさせていた。そうすると実習施設から、保健師として活躍したい学生と、保健師資格が欲しくて実習に来る学生の温度差が非常に大きく、教育するのが難しいという声が多くあった。よって大学としては60名に選抜し、国家試験を100パーセントで合格させることが重要だと考えた。
- **助産師養成**は大学院で養成している。（下記「3」で後述）
- 教育理念は、大学・高等教育機関としてリーダーを育成したい。ただ理論や知識先行型の看護職は現場では必要とされないの、人間性豊かに育て、チーム医療の中でお互いが努力し合い、連携が取れる人材を育成したい。
- **卒業要件**は単位数を126単位としている。国家試験受験のための看護基礎教育は102単位を満たした上で、大学卒業要件は124単位が良いが、看護基礎教育における専門基礎は非常に重要であり、126単位を最低必要単位数としている。また保健師の資格を取りたい学生は追加で11単位の修得が必要となる。
- **教育課程**は、1，2年生の時に人間性豊かな内容が学べる基礎科目および専門基礎分野を草薙・小鹿の両キャンパスで学ぶ。2年生からは小鹿キャンパスを中心に本格的に看護専門分野の教育の内容を学んでいく。2015年に小鹿キャンパスに看護学部棟を整備し、学生数120名の教育を行うことが可能な広い実習室を5-6室程配置している。3年生9月から2月まではほぼ実習である。

キャンパス間の移動は、1年で曜日や、午前午後でキャンパスを分けて設定している。シャトルバスを朝昼夕に設定し、所要時間は15分ほどであるが、できるだけ曜日で分けて、1日での移動がないようにしている。120名が一斉に動かないように配慮している。

草薙キャンパスでは、5学部横断型の全学共通科目にて広い教養と知識を学び、またアクティブラーニングや英語コミュニケーション等、看護実践の基礎となる能力を養成する。全学共通教育を担う教員組織はなく、全学の教務委員会で教養科目のシラバスを作り、講師を選定する。非常勤を充てることもあるが、5学部の専任教員の専門性から検討し依頼し、実施する。

- **多職種連携教育**について、以前は薬学部と連携して実施することを検討していたが、現在は看護学部の授業科目として、多職種連携実習（3年通期/1単位・必修）を配置し、実習科目として実際に病院の医療連携室や専門職者間での連携・協働の実践に参画することで実施している。
- **学部間連携**について、他学部との連携は主に全学共通科目にて実施している。専門科目の中では、特段設けていない。
- **教員組織**は、専任教員数は、看護学部・大学院看護学研究科で50名（令和6(2024)年5月1日現在）。教員は、65名定数で現在10名強が欠員状態である。人件費の考え方として、教授枠にて准教授を採用することは可能であるが、逆（准教授枠で教授を採用すること）は認められない。教員組織全体として、ポイント制（各職位にポイントを定め、教員組織全体での上限を設定し、その枠内で柔軟に教員組織を検討する方法）ではない。
- **施設設備**について、小鹿キャンパスでは、120名一斉に講義を受けることができる講義室を設けるとともに、実習室では、ある程度の人数で限定しながらやらないと技術教育はできないことから、実習室の中で学生8名程に教員が1人を付け、技術教育を行っている体制としている。またチームで学ぶ際には、ゼミは非常に重要で、学生と教員および学生同士でディスカッションさせるセミナー室も多く配置している。

またシミュレーションセンターを専用で設け、コロナ禍で、病院で実習することが難しかった時期に、シミュレーター等を整備し、充実を図っている。

また看護教育棟を整備する際に、実習室を実際の実習現場に近い形で整備している。（電子カルテシステムの導入、ナースステーションスペースの配置、ICU、NICU環境の整備等）、これらも教育に有用である。

- **国際化教育**について、Think Globally, Act Locallyの精神・思想を県立大学として持っている中で、県立大学として地域に貢献し得る人材を育成するためには、ただ地元に根ざすのではなく、Think Globallyでなくてはいけない。グローバル化の取組および人材養成は大学の中でも中期計画、中期目標に掲げており、看護学部でも注力している。

具体的には交流協定を締結するタイのコンケン大学と米国のオレゴン健康科学大学とをオンラインでつないで国際協働授業を行ったり、コンケン大学を受け入れ、また4年生を派遣し、相互に単位認定を行っている。

下記の大学と学部間協定を締結し教員や学生の相互研究、共同研究や学術研究のための情報交換等を行っている。今後は協定先を拡大し、教育研究を活性化し、学生の国際化への興味関心および可能性を広げていきたい。

【学部間協定先一覧】

国名	大学・学部名	締結時期
ベルギー	アルテベルデ応用科学大学医療ケア学部	2024年4月
タイ	コンケン大学 看護学部	2006年10月
韓国	キョンヒ大学 看護科学部	2024年5月
モンゴル	モンゴル国立医科大学看護学部（ウランバートル）	2023年10月
モンゴル	モンゴル国立医科大学ドルノゴビメディカルスクール	2023年9月

- **アドミッション・ポリシー（AP）**は、日本語だけでなく、英語でも聞く・話す・読む・書く力。論理的思考する力、人として向き合える力、その他、地域社会に看護職者として貢献する意思もAPに掲げている。
- **入試倍率**は、おおよそ2倍位で推移している。募集人数の少ない一般選抜の後期は高い倍率である。
- **静岡県の状況**は、看護師は慢性的に不足傾向。看護師養成校は、大学は国立は浜松医科大学が入学定員60名（3年次編入学10名）、静岡県立大学が120名（3年次編入学定員25名）他、私立大学が4大学（聖霊クリストファー大学（浜松市・150名）、常葉大学（静岡市葵区・80名）、順天堂大学（三島市・160名）、東都大学（沼津市・100名））

3. 大学院看護学研究科看護学専攻における教育研究

- **開設**は、修士課程（現博士前期課程）は平成13（2001）年。博士後期課程は令和5（2023）年。
- **修了生**は累計で修士課程181名（内助産師資格取得者60名）、博士後期課程は2名。助産師は1,787名（令和5（2023）年3月現在）
- **修了後の進路**は、博士前期課程は、全員就職しており、一度臨床現場に行く方、地域に就職したり、アカデミックポストに行く方と様々である。また一度現場に出た後にアカデミックポストに就く方もいる。助産学課程は臨床に進む。博士後期課程は、修了生は現在2名とも教員である。
- **入学定員**は博士前期課程が16名、博士前期課程の内、助産学課程が10名を入学定員と設定している。博士後期課程が3名。
- **入学者数**は、博士前期課程は助産学課程含め10名程度の入学者である。開設後現在まで定員を満たしたことはない。博士後期課程は毎年定員を満たしている。
- **在学生数**は、現在博士前期課程は23名、博士後期課程は10名在籍している。
- **入学者の傾向**は、大学院で看護学教育・研究を志向する学生は、一度臨床現場を経験された方が多い。また他大学の卒業生も多い。一方大学卒業後、直接大学院に進学する学生はほとんどいない。理由は大学院では臨床に関するクリニカルエクシジョンを扱うこと。またリサーチエクシジョンを作ることが難しい事などが挙げられる。

現在在籍する大学院生は全員が社会人学生である。働きながら学べるよう長期履修制度を設け修士は最大4年、博士課程は最大6年を上限としている。土日開講もしている。大学院教育を担当する教員負担が大きいことが課題である。博士課程の学生の中には、自大学大学院で修士課程の教育研究を行う専任教員も学生として在籍している。男女比も学部では1対9で女性が多いが、大学院になると男性比率が上がる傾向がある。男性の方がキャリア志向が強いことも理由である。また入学者に県からの派遣者（保健師や行政に勤務するコメディカル職員）はいない。

- **助産学課程**は、実習現場が少なくなりつつあり、実習基準である“正常分娩で1人10例”を満たすことが出来ないことから、毎年平均で7名程度の養成となっている。
- **助産学課程を大学院で行うこと**について、メリットが多いと思う。学部で養成するには単位数が多すぎる。入学者も助産師資格も取りたいニーズがあること等が理由である。
- 博士前期課程の助産学課程は修得単位数が多く、働きながらは難しい。看護学の各専門領域の在籍者の中には、社会人学生もいる。教育研究の時間帯を夜にしたり、土日にしたり調整しながら実施している。
- **教育理念および3ポリシー**は、静岡県立大学大学院看護学研究科では、いかなる状況下においても、自己の人間性を基盤に習得した専門的知識を活用し、最適な看護サービスが提供でき、看護関係職の良きリーダーとなる人材の養成を目指しており、DP,CP,APにリーダーおよびリーダーシップを明記している。
- **大学院設置の必要性**について、教育研究の高度化に欠かせないことはもちろん、看護系大学が増加し、教員不足も顕著であること等の背景もあり、自大学で修士・博士を取得させ、自大学の教育研究を担う人材を養成することが必須である。
- **CNS（専門看護師）養成**について、構想したことはあったが、教員の負担が大きく、また養成する分野の教員組織などの体制が整わなかったため、未実施。
- **課題**について、実習巡回を行う教員の研究エフォートが低い傾向があり、エフォートおよび研究力を高めたい。

4. 附置機関（看護実践教育研究センター）

- 看護実践教育研究センターは、地域の看護職のための学びの場の提供も公立大学として重要と考

え、2021年12月1日に学部附置機関として設立。また特定行為研修を始めたいことも設置の目的の一つである。特定行為研修は地域に出た看護職者がスキルを身に付ける、まさにリカレント教育であり、これを広げていきたいとの思いがある。

- **設置の目的**は以下2点となる。
 - (1) 社会的要請に応えるべく地域包括医療を遂行するための有効なヘルスケアを実践し、医療機関・福祉機関・保健機関と地域との協働・連携を円滑に運営できる看護実践家を創出すること
 - (2) ケアのパフォーマンスを向上させる教育・研究・開発を促進させ、その成果を地域や国内外へ還元すること
- **センターの主な活動**は、以下3点となる。
 - (1) 看護実践家に対するリカレント教育
 - (2) 看護学教育・研究に関する情報発信拠点
 - (3) 看護学教育研究に関する国際交流
- **特定行為研修**は、2021年4月より開始。毎年5名の教員で受け入れている。内容として、領域別パッケージ研修の「在宅・慢性期領域」を設定している。また区分別研修では、「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」を軸として「血糖コントロールに係る薬剤投与関連」や「感染に係る薬剤投与関連」等の6区分の認可を受けている。
- **センターの構成員**は、看護学部・大学院看護学研究科に在籍する全教員が関わっている。また同センターに2名の専門看護師（CNS）も配置し、学部教育に関わりつつ、指導者として研修をサポートしている。
- **リカレント教育**については、2024年の実施は下記である。・リカレント教育は静岡県看護協会も実施しているが、看護実践教育研究センターの教育は、対象が広く、オンラインと含めた県外からも受講者も多い。結果、広い層に対する大学の認知および教育研究活動の訴求にも寄与している。
-

【2024年リカレント講座一覧】

タイトル	テーマ（数字は開催回数）	受講料(税込) ／各回
看護職のための看護研究セミナー -スタートアップ 現場発想の看護研究-	①リサーチクエスションの設定 ②文献入手と整理のコツー文献検索トレーニング ③統計を用いた分析の基礎 ④研究計画書（仮）の作成 グループワーク	3,930円
看護職のための看護研究統計セミナー -統計解析の方法と解析結果の活用-	①看護研究における統計学の基礎 ②解析結果の読み方・活かし方	4,590円
看護職のための看護倫理セミナー -看護職として大切にしていること-	①基礎編 :物語で紐解く看護の倫理 ②応用編 :事例検討	3,280円
看護管理者のためのキャリア開発セミナー -看護力の高い組織を育てる力を養う-	①リーダーシップの基礎 ②問題分析の方法 ③組織変革に役立つ基礎知識	2,620円

3. 静岡県立大学（草薙キャンパス）

日 時	令和6年 11月 1日（金） 9:00～12:00（草薙キャンパス）
先 方	（草薙キャンパス） 静岡県立大学 教育研究推進部兼広報・企画室 藤村 英明 部長兼室長 同 教育研究推進部 渡邊理恵子 参事
当 方	千葉県医療整備課、日本開発構想研究所 千葉県立保健医療大学 龍野学長、平岡栄養学科長
ヒアリング事項	（草薙キャンパス：法人な運営および公立大学法人等） ○管理運営について ・2キャンパス運営の状況（事務局対応、教員対応について） ・2キャンパス運営の管理運営の工夫 ・事務局体制の効率化や外部委託の工夫 ・キャンパスごとの施設・設備等の維持・管理の工夫 ・公立大学法人による管理運営について ・大学運営にあたっての設置自治体との意思疎通・連携方策 ○公立大学としての地域貢献活動について ・教員の研究活動活性化の取組 ・大学・大学院の地域貢献機能について ○教育研究環境・施設整備について

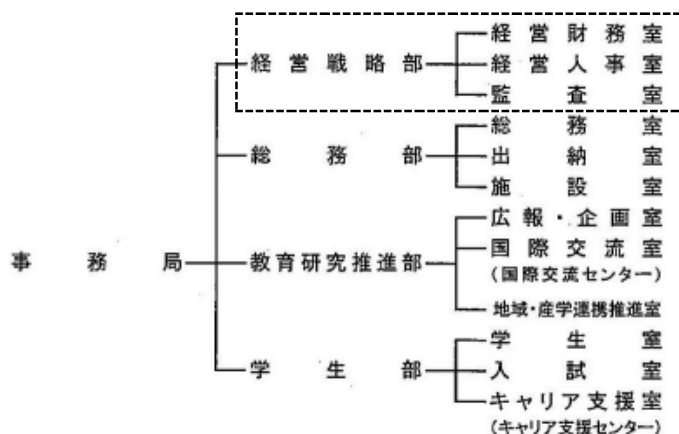
ヒアリング内容

1. 大学および法人の沿革

- 昭和62（1987）年、総合大学を志向することを端緒に、県立3大学（静岡薬科大学、静岡女子大学、静岡女子短期大学）を改組・統合し静岡県立大学開学。
- 当初は静岡県直営であったが、平成19（2007）年に公立大学法人化し、静岡県公立大学法人が設置・管理する大学となる。

2. 現在の公立大学法人としての事務局体制について

- 事務局体制**については、独法化時点の職員配置を基本とし、年度ごとの状況に応じ、調整を積み重ねてきた状態である。
- 事務局組織図**は以下の通り。点線枠内は、令和4年4月に法人全体に係る事務を一元管理する組織として新設した経営戦略部であり、公立大学法人化した後には、事務局体制として整備する必要がある。



- 法人職員の人数、県からの出向の職員の人数は以下の通り、徐々に法人職員が増えている。

＜派遣・プロパー職員数の推移（交付金ベース）＞

区分\年度	第1期中期計画期間						第2期中期計画期間						第3期中期計画期間					
	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
事務定数	67	67	67	67	67	67	67	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68
県派遣	67	65	64	61	58	55	55	53	50	49	46	43	41	39	37	35	33	31
プロパー	0	2	3	6	9	12	12	15	18	19	22	25	27	29	31	33	35	37
内訳	正規職員	0	0	0	0	0	0	3	6	10	12	14	17	19	20	22	30	35
	有期職員	0	0	2	4	7	10	8	9	8	5	8	3	3	3	3	3	2
	県再雇用	0	2	1	2	2	2	4	3	4	4	5	7	7	8	8	2	0

- 法人職員の採用については、毎年、受験資格①総合職（30歳以下）を2名程度、②総合職（職務経験者（59歳以下で職務経験5年以上）を1名程度採用している。募集方法は、法人のホームページ、県民だより、ハローワーク民間会社の就職情報サイトで募集し選考している。採用は活況。令和6年度入職者採用の合格倍率も上記①では17.7%、②では29.5%である。倍率も高く、優秀な方が多い印象がある。
- その他職員について、非常勤職員（パートタイム、事務局のみ）で31名が事務補助を担っている。また派遣職員が7名おり、出納業務、広報業務に就いている。
- 2キャンパス間の情報共有は、両キャンパスの室長以上の職員が出席する「室長会議」を通じて行っている。この会議は毎月1回開催しており、相互のスケジュール確認や、人事・総務事務等に関する情報の伝達及び共有を行うことで、大学運営の円滑化を図っている。
出納関係では、出納室職員のうち1人を小鹿キャンパス駐在とし、小鹿短大の総務室長を出納室長代理として兼務をかけている。日常的には電話、メール、学内メール便で情報共有している。また月1回、出納室内会議を開催し、上記の小鹿キャンパス駐在職員、出納室長代理が出席し、情報共有をしている。
また短期大学の事務について、四大と短大は別組織であるため情報共有の必要性は高くないが、四大の看護学部は別キャンパス（短大と同じ建物）であり、情報共有には注意している。事務局体制として、学部担当職員の駐在は当然であるが、総務、出納、キャリア支援の事務職員も、短大とは兼任させずに駐在させている。
- 大学運営・学部運営における教職員間での役割分担について、事務局に属する、「学生部」、「附属図書館」の長（管理職）は教員が務めている（兼務）。また事務局が設置する「ハラスメント防止対策委員会」や「健康支援センター」などの長も教員が務めるなど、教育や研究以外の組織運営に教員が関与している。
- 学部運営に関しては、学部長に任せており、各学部担当事務職員が補佐している。教員は学部内で各種委員会等を編成し、各業務を担っている。そこでの決定内容の手続き対応、各会議の議事録作成など事務的な部分を事務局職員（学務スタッフ）がサポートしている。

3. 大学運営について

- 理事長、学長一体化の経緯やねらいについて、戦略的かつ迅速な意思決定を可能とするため、令和3年4月1日から理事長と学長を一体化した。併せて法人の役員構成の見直しも行った。（副理事長を廃止し、研究・地域貢献担当事務を新設。）
- 教職員の規模と研究室（研究実験室）の規模、配置の考え方について、事務局では学部全体の教員定数は把握、管理しているが、学部内の配置には関与していない。附属研究施設は、外部資金を獲得し運営しており、当該資金を財源として任用されている特任教授がセンター長専任で運営している。
- 静岡県から静岡県立大学への要望等の伝達方法および、学内の共有体制については、地方独立行政法人法に基づく中期目標において、県から法人に対する中期的な要望(期待)が示され、法人では目標達成にむけ、中期計画を策定し、進捗管理を行っている。また、年度ごとの業務実

績について県が設置する公立大学法人評価委員会において、評価が行われ、法人の取組に対する意見等が示される。法人では評価結果を学内の会議等で周知するとともに意見等に対応した改善等に取り組んでいる。

また県（評価委員会）からは、大学院博士後期課程の定員未充足への対応、理事長学長一体化に対応するガバナンス確保について意見が提示されている。

- 公立大学法人であることによる運営の特色、メリット・デメリットについて、県からの運営費交付金は算定上の積算額により交付されるが、法人ではその用途がある程度自由になっており、弾力的な予算執行が可能である。例として、人件費の予算の余りを修繕費予算に計上することも可能である。

新規の管理委託案件など、少々の金額増要因では、県は運営費交付金の中で融通して対応することの方針であり、苦慮している。特に近年は人事委員会勧告に伴う給与改定の影響額が大きい中、その人件費算定額の増額に応じてもらえず、大変苦慮している。

4. 公立大学法人化への手続・対応等について

- 静岡県立大学の事例（県直営から公立大学法人化した際の体制等）は不明である。
- 静岡文化芸術大学の例（私立大学（学校法人）→公立大学法人）で、千葉県に直接は当てはまらないが、準備組織は以下となる。

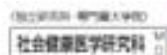
【準備組織の概要】

	人員	業務分担
大学	公立大学法人化推進室設置、 次長が室長兼務、 県派遣副班長級 1 名時限増 総務室 3 名、財務室 2 名が公立大学 法人化推進室兼務	法人化後の規程（法人・服務・教務等）作成、教職員身分移管、 財務システム・学務システムの構築・導入、 地元説明、 入試・学生募集関係、 大学の運営関係
県庁	大学課 課長級（参事） 1 名増	文科省認可申請、県議会对応など、設置に関すること

4. 静岡社会健康医学大学院大学

日 時	令和6年 11月 1日（金） 14:00～16:30
先 方	静岡社会健康医学大学院大学 宮地 良樹 学長・理事長 同 田原 康玄 研究科長 同 事務局 石垣 伸博 事務局長 同 事務局総務経理課 太田 和宏 次長兼課長 同 教務課 前川 功太郎 課長 同 教務課教務室 石原 達也 室長、他教務課各位
当 方	千葉県医療整備課、日本開発構想研究所 千葉県立保健医療大学 龍野学長、平岡栄養学科長
ヒアリング事項	○教育研究状況、人材養成の特色 ・大学院大学設置の経緯（なぜ大学院大学としたのか） ・設置に向けた合意形成の方法 ・大学院博士前期課程、博士後期課程の教育研究の特色 ・博士前期課程、後期課程の違い（学生、教育、研究） ・公衆衛生大学院を設置することのメリット （設置者の視点、教員の視点、学生の視点、県民の視点、地域医療・地域産業等の視点） ・県内外からの入学者の状況、県内外への修了後の進路の状況 ・入学者の職業（専門資格）の状況と入学後の教育研究活動状況 ・社会人学生確保の工夫 ・社会人学生への教育の工夫 ・専門分野の教員確保の方策について ・他の公衆衛生大学院との連携について ・県立総合病院の研究センターとの連携について ・同窓生・教職員との交流等について（学会活動、同窓会活動など） ○公立大学院大学としての地域貢献活動について ・教員の研究活動活性化の取組 ・研究活動や成果を地域に還元するための工夫 ・地域貢献機能の状況、今後の充実の方向性 ・公立大学大学院大学としての地域貢献として特徴的な活動事例 ・政策的研究テーマへの教員・学生の関わりについて

概要（公立大学2024（公立大学協会発行）より）



静岡社会健康医学大学院大学

Shizuoka Graduate University of Public Health

所在地 〒420-0881 静岡市葵区北安東4丁目27番2号

交通 JRI静岡駅よりバスで約25分

TEL 054-295-5400 FAX 054-248-3520

設置者 公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学(静岡県)

開学年 2021年（法人設立年 2021年）

学生定員 24名 教員数 26名 職員数 17名



学長：宮地良樹
Miyachi Ryohiko
医療科学、アレルギー学
任期：2021.4～2025.3

その挑戦が、世界をもっと健康にする。

HISTORY & MISSION

本学は、社会健康医学に関する単科の大学院としては全国初の大学院大学として、2021年4月に開学しました。社会健康医学とは、伝統的な公衆衛生学にゲノム医学や医療ビッグデータ解析などの新しい学術領域を加えることで、社会における人の健康を幅広い視点から考究・社会実装する学問です。

本学は、健康と医療、環境を統合する創発的な視点を機軸とし、健康寿命の延伸に資する教育研究を通じ、国際社会に貢献する「知と人材の拠点」を目指しており、社会健康医学の学識を社会に還元し、医療・保健・福祉の現場でその向上に貢献できるプロフェッショナルな人材を育成します。

PROFILE

●臨床・予防医学の高度化、健康増進・疾病予防対策の最

適化に資する最先端の疫学研究、ゲノムコホート研究、医療ビッグデータ解析に取り組みます。

●公衆衛生専門職教育の国際的水準である基本5領域のみならず、幅広い学識の修得を目指します。

●豊富な研究実績を持つ教授陣による少人数制の授業、金曜日午後と土曜日を中心とした時間制、オンラインやオンデマンドでの遠隔授業と教育研究指導など、仕事と学業との両立が可能な環境を整えています。

TOPICS

2023年4月に博士後期課程を開設しました。また、博士前期課程の特別コースとして2023年4月に「聴覚・言語コース」を開設し、2024年4月には修了後に認定遺伝カウンセラーの受験資格が得られる「遺伝カウンセラー養成コース」を設置しました。

ヒアリング内容

1. 大学の基本情報

- 大学は令和3(2021)年開学。令和5年(2023)年に博士後期課程を設置する。
- 設置経緯**として、従来、静岡県が取り組んできた「健康寿命」取組を体系化するために、以下の経緯にて大学院大学が開学した。

平成29年2月「社会健康医学」基本構想検討委員会を設置し、「静岡県の健康寿命の延伸に向けた提言」を取りまとめ、①研究の推進、②人材の育成、③拠点構築が提言された。

平成30年3月「社会健康医学研究推進基本計画」をまとめ、上記3点に④成果の還元を加えた4点について基本方針が示された。

平成31年3月、上記基本方針を達成するための「社会健康医学大学院大学設置基本構想」が制定され、健康長寿の取組の体系化や、健康寿命の延伸に資する施策に反映させることができる人材育成を目的とすることが明確化された。

令和元年10月に文部科学省へ静岡社会健康医学大学院大学の設置認可申請書を提出、令和2年10月に文部科学大臣から設置認可。

令和3年4月に社会健康医学に関する単科の大学院としては全国初の大学院大学が開学した。
- 目的**として、医者を定着、国際的な教育研究、公衆衛生のボトムアップを諮ることで、医療専門職の向上から、静岡県の公衆衛生の向上を図ることである。
- 設置者・運営者**は公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学となる。
- 構成**は、1研究科1専攻(社会健康医学研究科社会健康医学専攻(博士前期課程・博士後期課程))である。
- 課程、入学定員、収容定員、学位**は下記。

	修業 年限	入学 定員	収容 定員	学位[英語名]
博士前期課程 (修士課程)	2年	10名	20名	修士(社会健康医学) [Master of Public Health]
博士後期課程 (博士課程)	3年	2名	6名	博士(社会健康医学) [Doctor of Philosophy in Public Health]

- 社会健康医学**は、伝統的な公衆衛生学を基盤にゲノム医学や医療ビッグデータ解析などの新しい学術領域を加えた社会における人の健康を幅広い視点から考究、社会実装する学問である。
- 大学開設時の合意形成**について特段抵抗等はなかった。理由としては、新設大学でありステークホルダーが少なかったこと、公立大学法人静岡県立大学の理事長も務められた本庶佑先生のリーダーシップの元トップダウンで方針等が明確化されたこと等が考えられる。
- 大学運営**は、静岡県より運営費交付金(地方交付税負担措置含)および受託研究等にて10億円程度の拠出を受けている。

2. 大学院における教育研究

- 学生数**は、令和6年度にて、博士前期課程は、在学生37人(1年18人、2年19人)、博士後期課程は、在学生11人(1年5人、2年6人(2023年開設のため在学生は2年目まで))で、入学定員を超過する状況が続いている。
- 教員数**は、令和6年4月1日現在、常勤教員数28人(男性20人、女性8人)、内数として、教授・特定教授16人(男性13人、女性3人)、准教授7人(男性5人、女性2人)となっている。ST比が高いことが特徴的である。
- 入学者**は、半数が医学部卒業の学位を持つMD(Medical Doctor)である。医学博士PhDを持っている方も、MPHを取得し、疫学、統計学等を学び自分の課題解決に活かしたいと熱心な学

生も多い。また働きながら学びたいとの希望が多い。

居住地は7割が静岡県、遠方だと群馬県、長野県、兵庫県在住の学生もいる。

修士課程入学者の職業（2021年から2024年入学者）は、右記となる。医師が46.4%と高い割合となる。その他には製薬会社勤務者や新卒者等が含まれる。



その他、県立病院の就業面でのサポート体制や病院協会、看護協会などからは推薦を受け付けている。

- ・ **社会人入学生への対応**について、働きながら学べるよう金曜日の午後と土曜日に授業を開講（再掲）。静岡県の奨学金等も準備。オンライン教育が可能なIT環境も整備し、オンライン授業、オンデマンド授業、GOOGLE CLASSROOM等の仕組みを導入していることも特徴の一つである。
- ・ **教育課程**は、公衆衛生専門職教育の国際的水準である基本5領域（疫学、医療統計学、環境健康科学、行動医科学・ヘルスコミュニケーション学、健康管理・政策学）のみならず、関連するゲノム医学や学術領域も含めた幅広い学識の修得可能な構成としている。

修士課程の教育課程は、上記5領域を中心としたカリキュラムで修了単位数を42単位としている。現在公衆衛生専門職大学院連絡協議会等でもコンピテンシーに基づき成果を判定する取り組みの重要性が議論されており、この視点も含め今後の教育課程をアップデートしていく予定である。

また開学後、修士課程内に、2023年度に聴覚・言語コース、2024年度に遺伝カウンセラー養成コースをそれぞれ設置し、教育課程のさらなる充実を図っている

- ・ **養成する人材**は、臨床・予防医学の高度化、健康増進・疾病予防対策の最適化に資する最先端の疫学研究、ゲノム医学研究、医療ビッグデータ解析に取り組むとともに、社会健康医学の学識を社会に還元し、医療・保健・福祉の現場でその向上に貢献できるプロフェッショナルな人材としている。

修士課程は、高度医療専門職および健康づくり実務者の養成を目的とする。

博士課程は、研究者養成が主である。

- ・ **修了後の進路**は以下の通りとなる。社会人学生も多く、所属先で勤務を継続するものが多い。

修了時期	修了者数	所属先で勤務継続			就職希望者	就職決定者	就職内定率(%)	本学の博士後期課程に進学
		医療機関	企業等	小計				
2023年3月	15	12	3	15	0	—	—	4
2024年3月	17	6	8	14	3	3	100	3

※就職内定率＝就職決定者÷就職希望者（修了者から進学者や就職を希望しない者を除く）×100

- ・ **大学院教育研究の効果**の具体例として、市町等、行政に勤務する学生、修了生について、市町にデータを分析できる人材がいることで、エビデンスに基づき、効果的かつ最適な取り組みを判断することで業務レベルが向上している。

また修了生が所属元で勤務を継続することで、その職場におけるモデル人材として大学院の訴求にも効果がある。修了生のネットワークも構築されることから、困ったときにお互いに相談できることも副次的なメリットとなる。

- ・ **施設設備**については、セキュリティレベルを高く保つことが重要となる。教育研究において大量のデータを扱うため、処理速度が教育・研究の効率に直結する。ネットワークの整備が必須となることはもちろん、データは全てクラウドで管理し、ローカルでの管理は行わない等、情報セキュリティの対策が重要となる。
- ・ **教育研究活動**について、基礎となる学部を置かない大学院大学であるため、教員が研究に多くの時間を割くことができる。

教職員の勤務は、原則木曜日を全員共通の出勤日とし、他は各教員が適宜出勤もしくはリモートで教育研究を行っている。

研究費については、年間120万円の個人研究費を支給する他に、外部資金獲得の間接経費の5%などは本人に給与として支給する等、インセンティブを与える制度も導入している。

環境面では、教員研究室を36㎡と十分な広さを確保することや、IT環境を整備における教育負担の軽減等の取り組みを行っている。

その他、各種手当の支給や、一定の条件の元兼業を認めること等により、優秀な教員獲得に注力している。

優秀な教員が在籍すると意欲のある学生が集まり、それによって良い教育研究や成果につながり、大学の地位向上になるという良い循環を生むことを意識している。

研究における留意点は、講座制ではないことから、研究規模が小さくならないよう、注意している。地域コホート研究（集団を長期間追跡することで様々な疾患の原因を明らかにする研究）、医療ビッグデータ研究に他の研究者が共同で参画できるような取り組みを行っている。

- メディアを用いた授業について、授業はオンラインでも受講可能であるが、対面授業によるつながりや学生同士の相談、交流も重要である。オンラインで学位取得可能と謳うことによって学生募集の面ではメリットが多いが、教育効果においては結果的にコストがかかる場合もある。

3. その他

- 県民への教育研究の還元は、コホート研究や、県民の負託にこたえる研究を行い還元していく。地域連携産学官連携本部を設置し共同、受託研究を行っている。シンポジウム（年間3回）や、静岡駅で高血圧対策のイベントなどを実施している。
- 事務局の運営は、開学から4年目であるため、職員は全員が県の健康福祉部からの出向者である。大学運営における専門的な業務を県職員が担い、定型業務は会計年度任用職員が担当する。外部委託についても適宜進めている。
- 修了生の支援は、同窓会を2023年から作り、学生主体で運用している。
- 学生募集活動は、県内の病院や、職能団体や医師会、大学、学会などでの認知度向上等の取り組みを行っている。

